鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略策定支援業務

アンケート調査報告書

令和７年７月

ちばぎん総合研究所

目 次

I. 調査実施概要 5
1.調査の目的 6
2.調査実施概要 6
3.調査結果の見方 6
II.町民アンケート調査結果 7
1.回答者の属性 8
2.調査結果 11
(1) 鋸南町の住みやすさ等について 11
(2) 町の施策に対する満足度や重要度について 18
(3) 鋸南町のまちづくりについて 37
(4) 鋸南町の強みや課題等について 43
(5) あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域について 49
III.高校生アンケート調査結果 63
1.回答者の属性 64
2.調査結果 66
(1) 今の鋸南町のことなどについて 66
(2) あなたの進路や、将来、住む場所等について 72
IV.中学生アンケート調査結果 81
1.回答者の属性 82
2.調査結果 84
(1) 今の鋸南町のことなどについて 84
V.職員アンケート調査結果 97
1.回答者の属性 98
2.調査結果 100
(1) 鋸南町の住みやすさ等について 100
(2) 総合計画について 103
(3) 町の施策の達成について 108
(4) 鋸南町のまちづくりについて 112
(5) 鋸南町の強みや課題等について 118
(6) 事務の現状について 120
VI.転出者アンケート調査結果 131
1.回答者の属性 132
2.調査結果 135
(1) 鋸南町の住みやすさ等について 135
(2) 町の施策に対する満足度について 137
(3) 鋸南町のまちづくりについて 139
(4) 鋸南町の強みや課題について 143
VII. 転入者アンケート調査結果 145
1.回答者の属性 146
(1) 鋸南町の住みやすさ等について 149

(2) 鋸南町のまちづくりについて.....153
(3) 鋸南町の強みや課題等について.....159
VIII.県内自治体アンケート調査結果.....161
1.回答者の属性.....162
2.調査結果.....164
(1) 居住する市町村の住みやすさについて.....164
(2) あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域について.....166
IX.資料編.....181
アンケート調査票.....182
(1) 町民アンケート.....182
(2) 高校生アンケート.....195
(3) 中学生アンケート.....202
(4) 職員アンケート.....207
(5) 転出者アンケート.....217
(6) 転入者アンケート.....225
(7) 県内自治体アンケート.....233

I. 調査実施概要

1. 調査の目的

このアンケート調査は、鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定にあたり、町民の意識やニーズを把握したり、本町の強みや課題を明らかにしたりすることにより、計画づくりの基礎資料を得るために実施したものです。

2. 調査実施概要

本町の実態をより明確にするために、下記のとおり、アンケートは本町の町民を対象としたものに加え、町職員や県内自治体の住民、本町からの転出者、本町への転入者を対象としたものも実施し、各アンケートの結果を比較しました。

各アンケートの対象者や配布数等は下記のとおりです。

種別		対象者	配布数	調査票配布・回収方法	調査時期	有効回収数 有効回収率
1	町民アンケート	鋸南町に居住する成人	2,000	配布：郵便、回収：郵便・web	令和7年1～2月	894 44.7%
前回	町民アンケート	鋸南町の全世帯	3,249	区長による配布・回収 一部郵便による配布・回収	令和2年1月	1,573 48.4%
2	高校生アンケート	鋸南町に居住する高校生相当年代の人	130	配布：郵便、回収：郵便・web	令和7年1～2月	47 36.2%
3	中学生アンケート	鋸南町に居住する中学生	119	[町内中学校通学者] 学校にて配布・回収 [町外中学校通学者] 配布：郵便、回収：郵便・web		106 89.1%
4	職員アンケート	鋸南町の職員	96	配布・回収：イントラネット		80 83.3%
前回	職員アンケート	鋸南町の職員	99	配布・回収：イントラネット	令和2年1月	82 82.8%
5	転出者アンケート	令和7年2～4月の転出者	50	配布：郵便、回収：郵便	令和7年6～7月	7 14.0%
6	転入者アンケート	令和7年2～4月の転入者	38	配布：郵便、回収：郵便	令和7年6～7月	16 42.1%
種別		対象者	回答数	調査票配布・回収方法	調査時期	
7	県内自治体アンケート	近隣4市（※1）及び県内の17町村（※2）の住民	合計200 （※3）	配布・回収：web	令和7年1～2月	

※1 館山市、鴨川市、富津市、南房総市

※2 鋸南町、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町

※3 種別5の対象者はwebアンケート会社のモニターから抽出。上記の「回答数」欄に記載した数の回答が集まりしだい調査終了。

3. 調査結果の見方

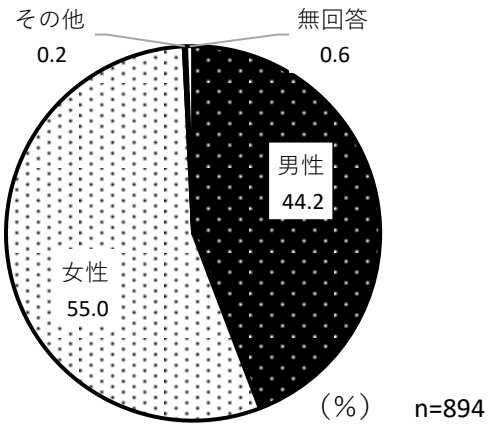
・調査結果の数値は、原則として回答率（%）を表記してあり、小数点第 2 位を四捨五入し小数点以下第 1 位までを表記しています。このため、単数回答の合計が 100.0%とならない場合があります。

・本文中の「n」はその設問の回答数を示します。

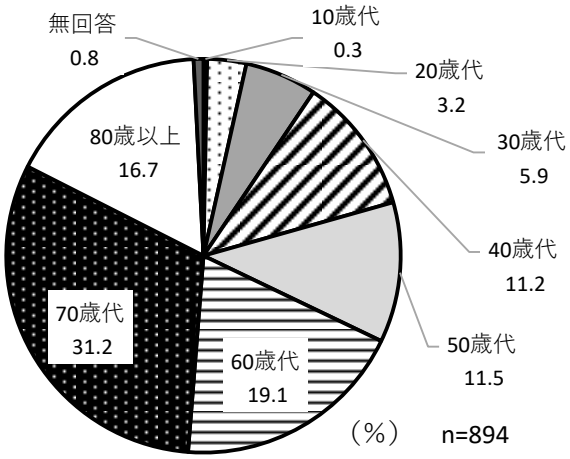
II. 町民アンケート調査結果

1. 回答者の属性

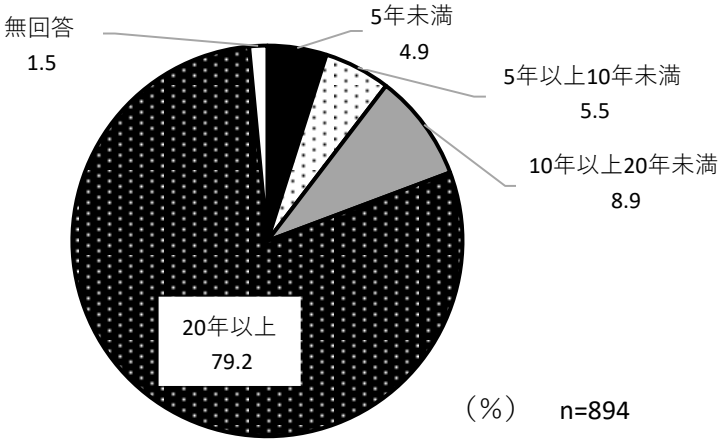
図表 1 性別



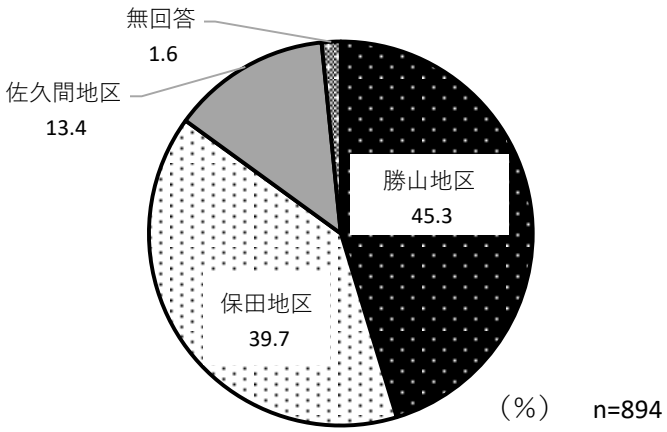
図表 2 年齢



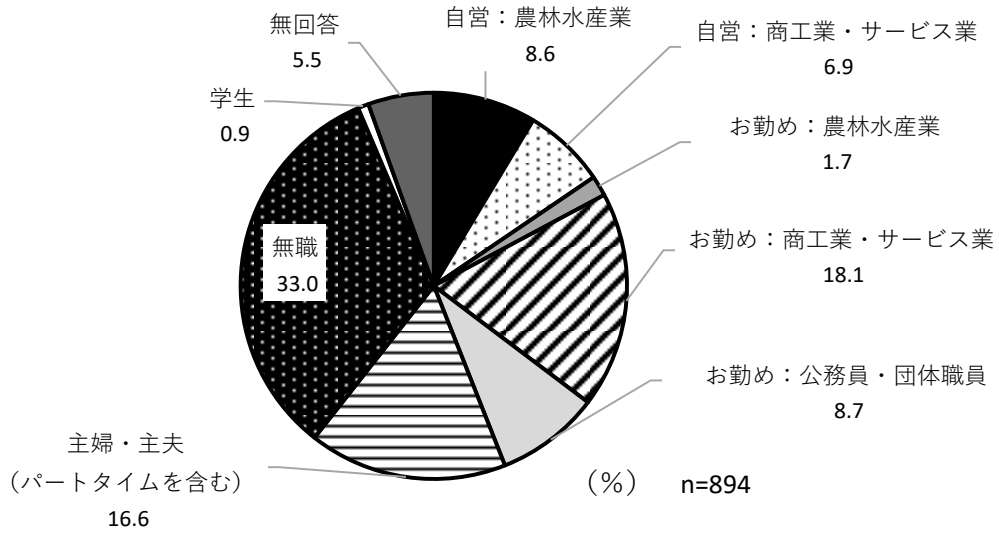
図表 3 居住年数



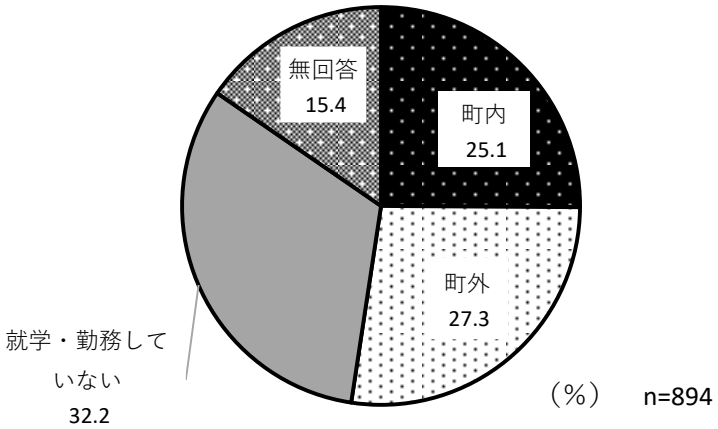
図表 4 居住地区



図表 5 職業



図表 6 就学先･勤務先



図表 7 回答者の比較

（%）

		前回（令和2年）	今回（令和7年）	今回-前回
n		1,573	894	-679
性別	男性	50.2	44.2	-6.0
	女性	48.6	55.0	6.4
	その他	0.0	0.2	0.2
	無回答	1.2	0.6	-0.6
年齢	10・20歳代	0.8	3.5	2.7
	30歳代	2.1	5.9	3.8
	40歳代	6.7	11.2	4.5
	50歳代	13.7	11.5	-2.2
	60歳代	27.5	19.1	-8.4
	70歳代	48.2	31.2	-0.3
	80歳以上		16.7	
	無回答	1.1	0.8	-0.3
居住年数	5年未満	3.1	4.9	1.8
	5年以上10年未満	3.6	5.5	1.9
	10年以上20年未満	7.8	8.9	1.1
	20年以上	82.9	79.2	-3.7
	無回答	2.6	1.5	-1.1
居住地区	勝山地区	41.1	45.3	4.2
	保田地区	41.7	39.7	-2.0
	佐久間地区	15.6	13.4	-2.2
	無回答	1.5	1.6	0.1
職業	自営(農林業)	9.6	7.3	-2.3
	自営(水産業)	2.2	1.3	-0.9
	自営業(商工業･サービス業等)	9.3	6.9	-2.4
	お勤め(農林業)	0.3	0.6	0.3
	お勤め(水産業)	0.5	1.1	0.6
	お勤め(商工業・サービス業等)	14.6	18.1	3.5
	お勤め(公務員・団体職員)	5.6	8.7	3.1
	主婦(パートタイムを含む)	15.1	16.6	1.5
	無職	39.0	33.0	-6.0
	学生	0.0	0.9	0.9
	無回答	3.7	5.5	1.8
就業先・勤務先	町内	26.4	25.1	-1.3
	町外	20.9	27.3	6.4
	就業・勤務していない	32.2	32.2	0.0
	無回答	20.6	15.4	-5.2

2. 調査結果

(1) 鋸南町の住みやすさ等について

① 鋸南町の住みやすさ

問１　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

鋸南町の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 41.0%で最も高く、これと「住み良い」（21.3%）を合わせた『住み良い』という人が 62.3%となっています。

これに対し、『住みにくい』という人（「どちらかといえば住みにくい」（9.9%）と「住みにくい」（4.0%）の合計）は 13.9%となっています。

令和 2 年に実施した前回調査（詳細は「Ⅰ-2.調査実施概要」参照）と比較すると、『住み良い』の割合は 9.2 ポイント増加し、『住みにくい』の割合は 0.8 ポイント減少しています。

属性別に見ると、『住みにくい』の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（14.2%）、年齢別では「40 歳代」（22.2%）、居住年数別では「5 年未満」（19.0%）、居住地区別では「佐久間」（14.5%）となっています。

今回は鋸南町に居住する成人を対象とした「町民アンケート」のほかに、中学生・高校生年代の町民、町職員、県内自治体（近隣 4 市及び県内の 17 町村）の住民を対象にしたアンケートも実施しました（詳細は「Ⅰ-2.調査実施概要」参照）。

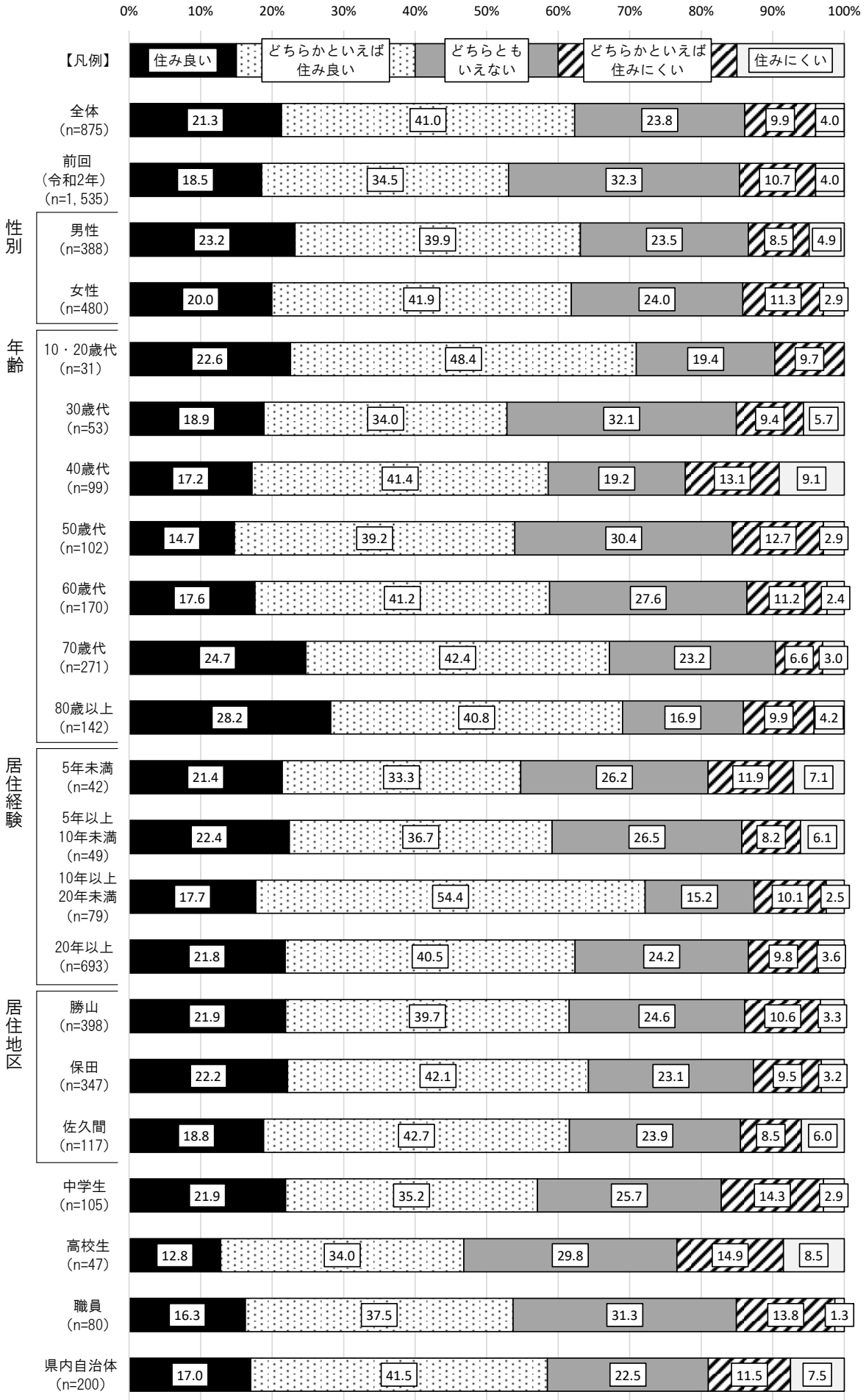
中学生では『住み良い』は 57.1%、『住みにくい』は 17.2%となっており、「町民アンケート」と比較すると、『住み良い』の割合は低く、『住みにくい』の割合は高くなっています。

高校生年代では『住み良い』は 46.8%、『住みにくい』は 23.4%となっており、「町民アンケート」と比較すると、『住み良い』の割合は低く、『住みにくい』の割合は高くなっています。

町職員では、『住み良い』は 53.8%、『住みにくい』は 15.1%となっており、「町民アンケート」と比較すると、『住み良い』の割合は低く、『住みにくい』の割合は高くなっています。

県内自治体では、『住み良い』は 58.5%、『住みにくい』は 19.0%となっており、「町民アンケート」と比較すると、『住み良い』の割合は低く、『住みにくい』の割合は高くなっています。

図表 8 鋸南町の住みやすさ



※回答結果を明確にするため、無回答は除いて集計・作表しています（単数回答の設問の図表は以下同じ）。

② 定住の意向

問２　あなたは、今後も鋸南町に住み続けたいと思いますか。（１つに○印）

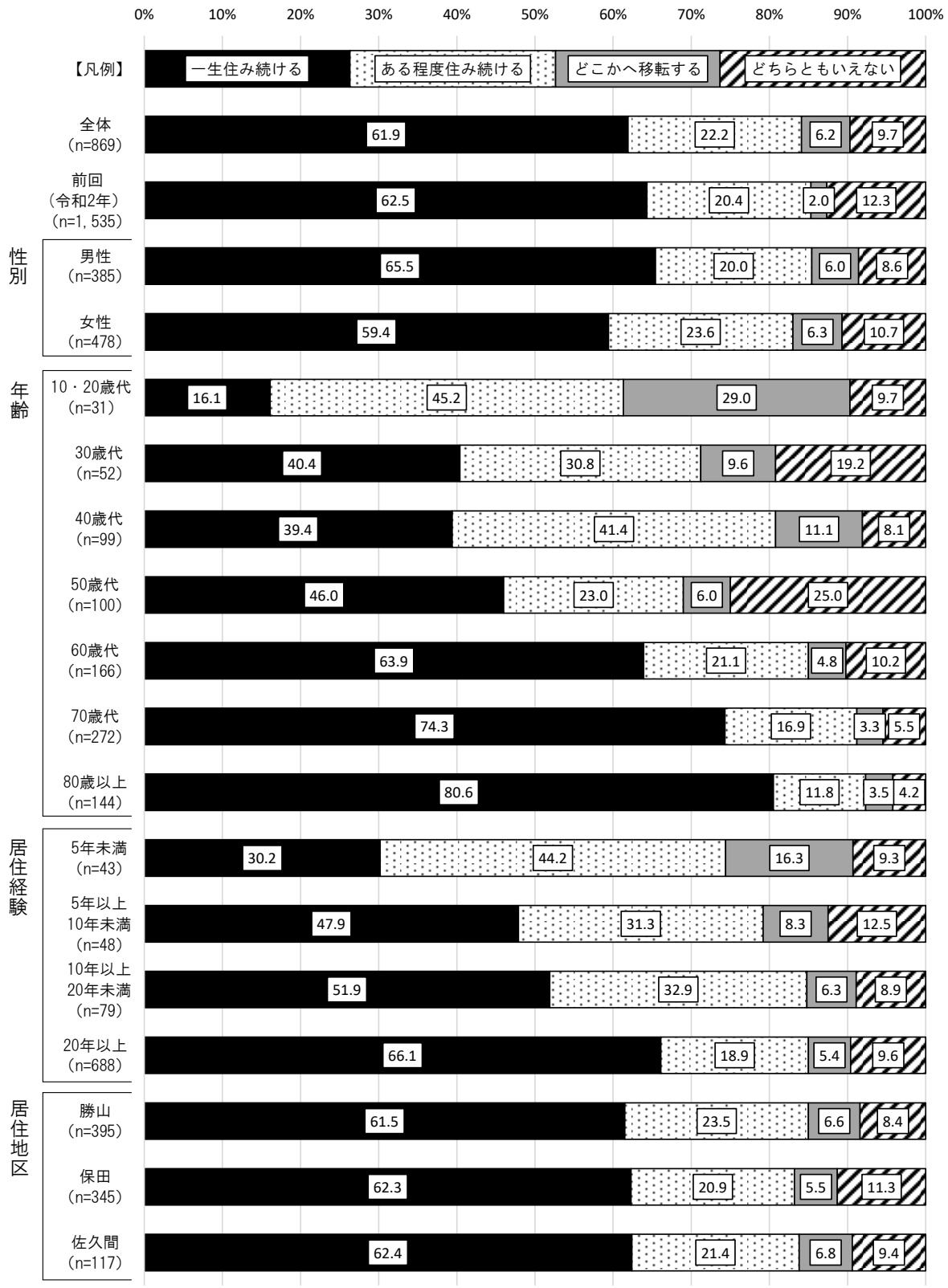
今後も鋸南町に住み続けたいか聞いたところ、「一生住み続ける」が 61.9%で最も高く、以下「ある程度住み続ける」（22.2%）、「どちらともいえない」（9.7%）、「どこかへ移転する」（6.2%）となっています。

前回調査と比較すると、「一生住み続ける」が 0.6 ポイント減少した一方、「ある程度住み続ける」は 1.8 ポイント、「どこかへ移転する」は 4.2 ポイント増加しています。

属性別に見ると、「一生住み続ける」の割合が比較的高いのは、性別では「男性」（65.5%）、年齢別では「80 歳以上」（80.6%）、居住年数別では「20 年以上」（66.1%）、居住地区別では「佐久間」（62.4%）となっています。

「どこかへ移転する」の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（10.7%）、年齢別では「10・20 歳代」（29.0%）、居住年数別では「5 年未満」（16.3%）、居住地区別では「佐久間」（6.8%）となっています。

図表 9 定住の意向

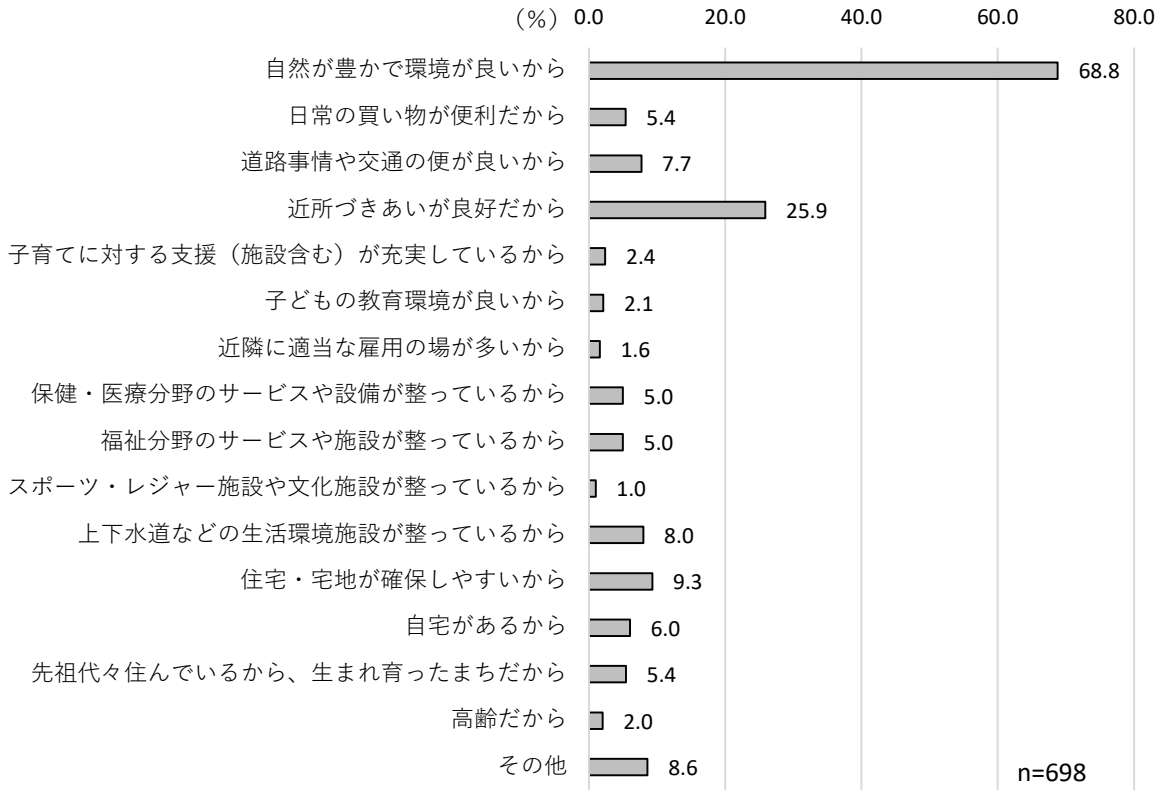

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
【凡例】
一生住み続ける
ある程度住み続ける
どこかへ移転する
どちらともいえない
全体（n=869）
61.9
22.2
6.2
9.7
前回（令和2年）（n=1, 535）
62.5
20.4
2.0
12.3
性別
男性（n=385）
65.5
20.0
6.0
8.6
女性（n=478）
59.4
23.6
6.3
10.7
年齢
10・20歳代（n=31）
16.1
45.2
29.0
9.7
30歳代（n=52）
40.4
30.8
9.6
19.2
40歳代（n=99）
39.4
41.4
11.1
8.1
50歳代（n=100）
46.0
23.0
6.0
25.0
60歳代（n=166）
63.9
21.1
4.8
10.2
70歳代（n=272）
74.3
16.9
3.3
5.5
80歳以上（n=144）
80.6
11.8
3.5
4.2
居住経験
5年未満（n=43）
30.2
44.2
16.3
9.3
5年以上10年未満（n=48）
47.9
31.3
8.3
12.5
10年以上20年未満（n=79）
51.9
32.9
6.3
8.9
20年以上（n=688）
66.1
18.9
5.4
9.6
居住地区
勝山（n=395）
61.5
23.5
6.6
8.4
保田（n=345）
62.3
20.9
5.5
11.3
佐久間（n=117）
62.4
21.4
6.8
9.4

③ 定住意向の理由

問２で１または２を選んだ理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。（２つまで○印）

「一生住み続ける」または「ある程度住み続ける」を選んだ理由を聞いたところ、「自然が豊かで環境が良いから」が 68.8%で最も高く、以下「近所づきあいが良好だから」（25.9%）、「住宅・宅地が確保しやすいから」（9.3%）となっています。

図表 10 定住意向の理由

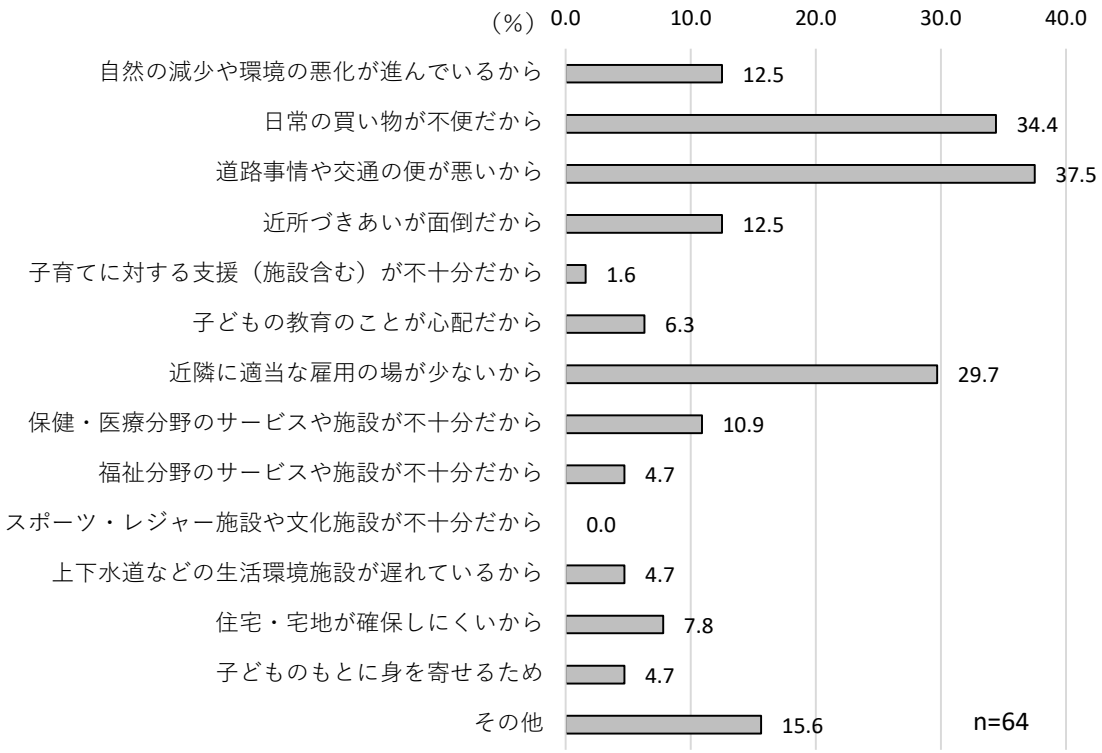


④ 移転意向の理由

問２で３を選んだ理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。（２つまで○印）

「どこかへ移転する」を選んだ人にその理由を聞いたところ、「道路事情や交通の便が悪いから」が 37.5%で最も高く、以下「日常の買い物が不便だから」（34.4%）、「近隣に適当な雇用の場が少ないから」（29.7%）となっています。

図表 11 移転意向の理由



⑤ 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

問３　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

鋸南町の誇れるものや大切にしたいものを聞いたところ、各分野で最も回答が多かったのは、「歴史・文化」では「菱川師宣（記念館）」（98 件）、「自然・場所・施設」では「海、海岸（線）、海水浴場、浮島」（157 件）、「特産品・みやげ品」では「干物、魚介、海産物、ひじき等」（149 件）となっています。

図表 12　鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

（件）

歴史・文化		自然・場所・施設		特産品・みやげ品	
菱川師宣（記念館）	98	海、海岸（線）、海水浴場、浮島	157	干物、魚介、海産物、ひじき等	149
祭り、祭礼	87	鋸山、大仏	129	水仙、花、桜	139
源頼朝（の伝説、上陸地）	51	佐久間ダム、ダム湖	110	菜花、菜の花	79
桜、水仙、花（まつり、ロード）	44	道の駅保田小学校、幼稚園	92	農産物、米、野菜	46
鋸山	32	桜、水仙、菜の花、花（まつり、ロード）	89	特産品	41
見返り美人、浮世絵	27	自然（が豊か、環境）	79	枇杷	26
醍醐新兵衛、捕鯨、くじら祭り	21	山、里山、大黒山	25	保田小学校（のお土産）	23
日本寺	12	道の駅	16	どら焼き	7
佐久間ダム	8	菱川師宣記念館	8	いちご	5
道の駅保田小学校	6	日本寺	8	うなぎ	4
		B&G海洋センター	4		

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

(2) 町の施策に対する満足度や重要度について

① 町の施策に対する満足度

問 4　鋸南町では、これまで鋸南町総合計画に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

（１）あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

町の施策に対する満足度について、現在どの程度満足しているかを把握するため、鋸南町総合計画前期基本計画に基づく 6 分野 33 項目を 5 段階で評価してもらい、加重平均値による数量化で評価点を算出しました（下図参照）。

各項目の評価点を分野別に平均すると、「1.福祉、保健・医療、子育て」が 0.66 で最も高く、以下「5.自然環境、環境保全」（0.60）、「2.教育、生涯学習、文化、人権」（0.52）、「6.行政、住民参加、コミュニティ」（0.42）、「4.住環境、生活基盤」（-0.12）、「3.産業振興、就業・雇用」（-0.51）となっています。

項目別では、満足度が最も高い項目は「6-㉘広報・広聴体制の充実」（1.28）で、以下「1-①地域福祉・ボランティア活動支援」、「1-⑤高齢者支援、介護サービスの充実」（いずれも 1.11）となっています。

一方、満足度が最も低い項目は「4-㉑住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用」（-1.11）で、以下「3-⑰雇用対策と就労支援」（-1.05）、「4-⑳公共交通網の整備」（-0.91）となっています。

※加重平均値による評価点の算出方法

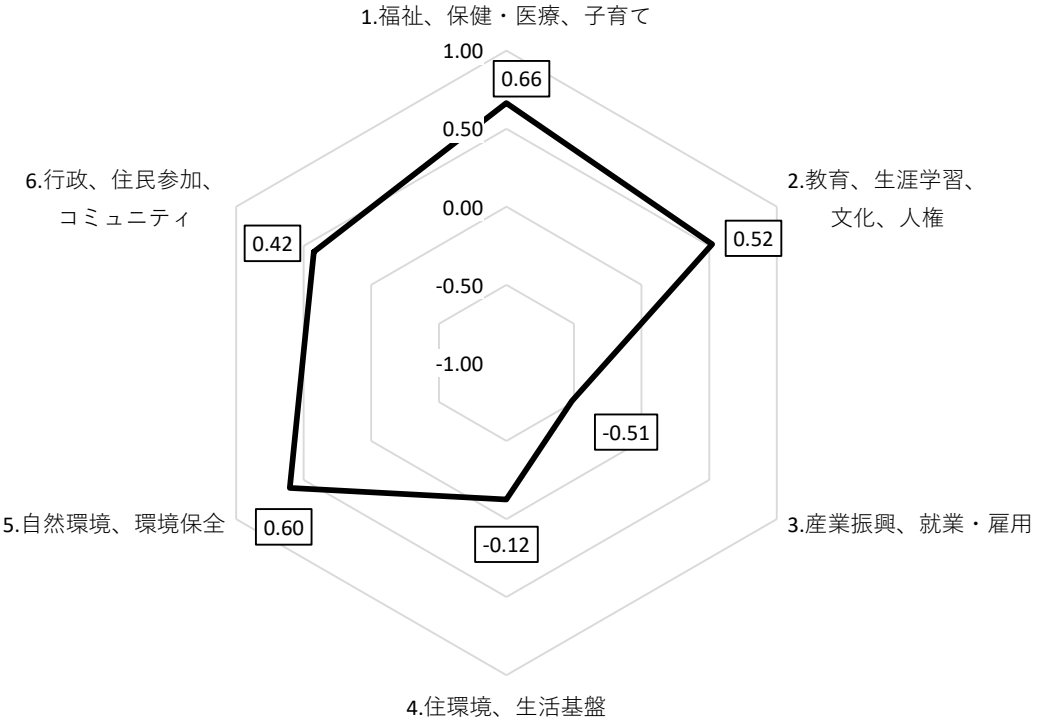
5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \left[\begin{array}{l}\text{「満足している」の回答者数}\times 10\text{点} \\ \quad + \\ \text{「どちらかといえば満足」の回答者数}\times 5\text{点} \\ \quad + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数}\times 0\text{点} \\ \quad + \\ \text{「どちらかといえば不満」の回答者数}\times -5\text{点} \\ \quad + \\ \text{「不満である」の回答者数}\times -10\text{点}\end{array}\right] \div \left[\begin{array}{l}\text{「満足している」、「どちらかといえば満足」、} \\ \text{「どちらともいえない」、「どちらかといえば} \\ \text{不満」、「不満である」の回答者数}\end{array}\right]$$

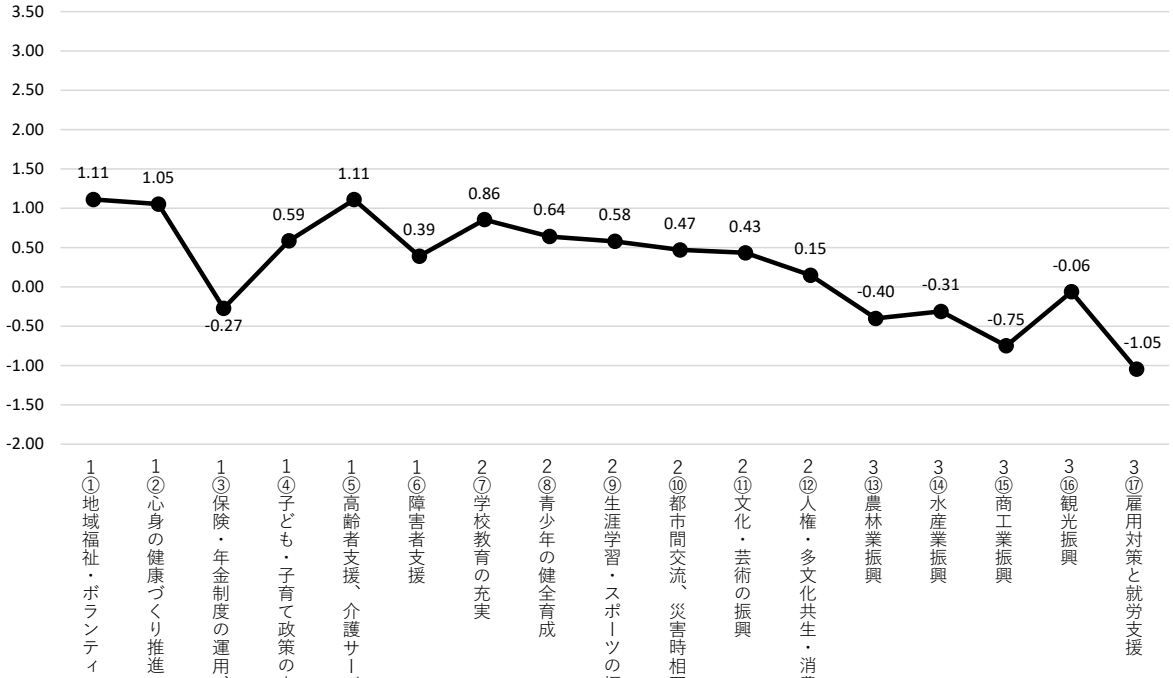
この算出方法により、評価点は10点～−10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に−10点に近くなるほど評価は低いと考えられる。

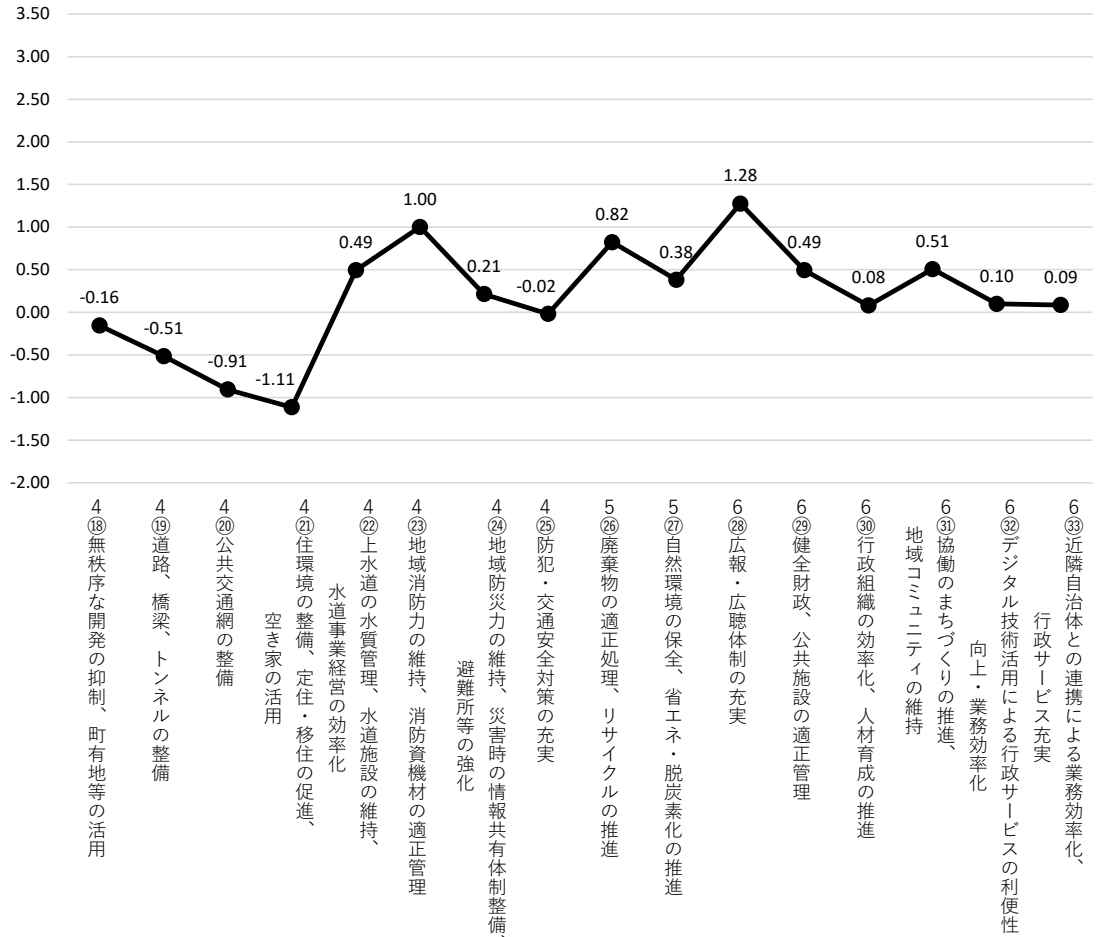
以下の「Ⅱ-2-（2）-②町の施策の重要度」、「Ⅱ-2-（5）-⑥地域環境に関する評価」、「Ⅴ-2-（3）－①町の施策の達成度」、「Ⅵ-2-（2）-⑤地域環境に関する評価」においても、上記と同様の方法により評価点を算出しています。

図表 13 町の施策に対する満足度（分野別）



図表 14 町の施策に対する満足度（項目別）





図表 15 町の施策に対する満足度（項目別･属性別）

		全体	男性	女性	勝山	保田	佐久間
1.福祉、保健・医療、子育て							
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	1.11	0.88	1.32	0.85	1.57	0.85
1-②	心身の健康づくり推進	1.05	0.80	1.29	1.03	1.35	0.45
1-③	保険・年金制度の運用、医療体制整備	-0.27	-0.43	-0.12	-0.42	0.11	-0.54
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.59	0.35	0.79	0.60	0.84	-0.05
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.11	0.93	1.27	1.09	1.36	0.52
1-⑥	障害者支援	0.39	0.39	0.41	0.20	0.77	0.00
2.教育、生涯学習、文化、人権							
2-⑦	学校教育の充実	0.86	0.54	1.12	1.02	0.95	0.19
2-⑧	青少年の健全育成	0.64	0.46	0.80	0.64	0.97	-0.19
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	0.58	0.18	0.90	0.49	0.89	0.09
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	0.47	0.31	0.60	0.40	0.73	0.05
2-⑪	文化・芸術の振興	0.43	0.33	0.51	0.35	0.66	0.09
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	0.15	0.00	0.27	-0.12	0.71	-0.42
3.産業振興、就業・雇用							
3-⑬	農林業振興	-0.40	-0.60	-0.22	-0.36	-0.15	-0.88
3-⑭	水産業振興	-0.31	-0.58	-0.07	-0.36	-0.14	-0.39
3-⑮	商工業振興	-0.75	-0.87	-0.62	-1.01	-0.42	-0.57
3-⑯	観光振興	-0.06	-0.41	0.24	-0.23	0.22	-0.05
3-⑰	雇用対策と就労支援	-1.05	-1.36	-0.77	-1.20	-0.76	-0.98
4.住環境、生活基盤							
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	-0.16	-0.33	-0.06	-0.22	0.17	-1.01
4-⑲	道路、橋梁、トンネルの整備	-0.51	-0.57	-0.46	-0.35	-0.38	-1.09
4-⑳	公共交通網の整備	-0.91	-0.89	-0.90	-1.00	-0.71	-0.77
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-1.11	-1.10	-1.12	-1.23	-0.94	-1.17
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	0.49	0.52	0.47	0.11	1.10	0.04
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	1.00	0.98	1.01	0.86	1.27	0.77
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	0.21	0.07	0.31	0.05	0.52	0.00
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	-0.02	0.10	-0.12	-0.05	0.15	-0.32
5.自然環境、環境保全							
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	0.82	0.74	0.90	0.60	1.25	0.27
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.38	0.45	0.33	0.23	0.68	-0.05
6.行政、住民参加、コミュニティ							
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.28	1.34	1.24	1.05	1.66	1.16
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	0.49	0.26	0.68	0.26	0.95	0.14
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	0.08	-0.05	0.19	-0.18	0.64	-0.55
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.51	0.31	0.67	0.23	0.89	0.41
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	0.10	-0.14	0.32	-0.14	0.50	0.00
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	0.09	-0.23	0.35	-0.01	0.34	-0.09

※属性ごとに最小値を網掛け

		全体	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1.福祉、保健・医療、子育て									
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	1.11	0.48	0.87	0.35	0.15	0.77	1.48	2.60
1-②	心身の健康づくり推進	1.05	-0.32	0.19	0.10	0.20	1.04	1.70	2.07
1-③	保険・年金制度の運用、医療体制整備	-0.27	-0.32	0.58	-0.21	-0.79	-0.89	-0.26	0.74
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.59	-0.81	-0.48	0.20	0.10	0.71	1.13	1.04
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.11	0.81	0.58	0.30	-0.15	0.79	1.37	2.97
1-⑥	障害者支援	0.39	0.81	0.49	0.05	0.20	0.00	0.33	1.43
2.教育、生涯学習、文化、人権									
2-⑦	学校教育の充実	0.86	0.65	-0.49	0.20	0.54	0.68	1.24	1.90
2-⑧	青少年の健全育成	0.64	-0.16	-0.29	-0.36	0.79	0.47	1.03	1.47
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	0.58	-0.32	-0.39	-0.15	0.30	0.53	0.95	1.47
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	0.47	0.16	-0.10	-0.35	0.79	0.18	0.75	1.10
2-⑪	文化・芸術の振興	0.43	0.00	-0.39	-0.05	0.35	0.68	0.35	1.25
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	0.15	-0.65	-0.10	-0.30	-0.10	0.09	0.41	0.69
3.産業振興、就業・雇用									
3-⑬	農林業振興	-0.40	-0.48	-0.10	-0.25	-0.25	-0.44	-0.53	-0.25
3-⑭	水産業振興	-0.31	0.00	0.00	-0.45	0.15	-0.51	-0.56	0.09
3-⑮	商工業振興	-0.75	0.16	-0.49	-0.51	0.10	-1.22	-1.10	-0.51
3-⑯	観光振興	-0.06	-0.65	-0.69	-0.25	-0.35	0.03	0.21	0.13
3-⑰	雇用対策と就労支援	-1.05	-0.16	0.69	-0.71	-0.71	-1.47	-1.33	-1.22
4.住環境、生活基盤									
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	-0.16	0.48	0.19	-0.51	-0.65	-0.57	0.31	-0.36
4-⑲	道路、橋梁、トンネルの整備	-0.51	-0.81	0.77	-0.35	-0.30	-1.21	-0.63	0.13
4-⑳	公共交通網の整備	-0.91	0.32	0.58	-0.61	-0.64	-1.49	-1.31	-0.40
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-1.11	-0.32	0.00	-0.86	-0.74	-1.48	-1.17	-1.71
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	0.49	-0.48	0.29	-0.77	-0.25	0.35	0.87	1.96
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	1.00	-0.16	0.78	0.35	0.00	0.77	1.49	2.21
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	0.21	0.00	-0.10	0.45	-0.40	-0.15	0.38	0.92
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	-0.02	-0.48	0.48	-0.61	-0.25	-0.06	0.06	0.56
5.自然環境、環境保全									
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	0.82	0.00	0.29	-0.05	-0.10	0.65	1.37	1.86
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.38	-0.32	0.10	-0.05	0.15	0.18	0.60	1.09
6.行政、住民参加、コミュニティ									
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.28	-0.16	0.48	-0.81	1.39	1.18	1.96	2.44
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	0.49	-0.81	-0.38	-0.51	0.35	0.18	1.08	1.52
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	0.08	-0.16	1.06	-0.51	0.15	-0.33	0.19	0.54
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.51	-0.48	0.77	0.00	-0.20	0.48	0.73	1.30
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	0.10	-0.65	0.00	-0.40	0.35	-0.15	0.50	0.18
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	0.09	-0.32	0.19	-0.56	-0.05	0.00	0.35	0.55

※最小値を網掛け

② 町の施策の重要度

問 4　鋸南町では、これまで鋸南町総合計画に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。
（２）あなたは、以下の項目について、今後どの程度重視していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号１つに○印をつけてください。

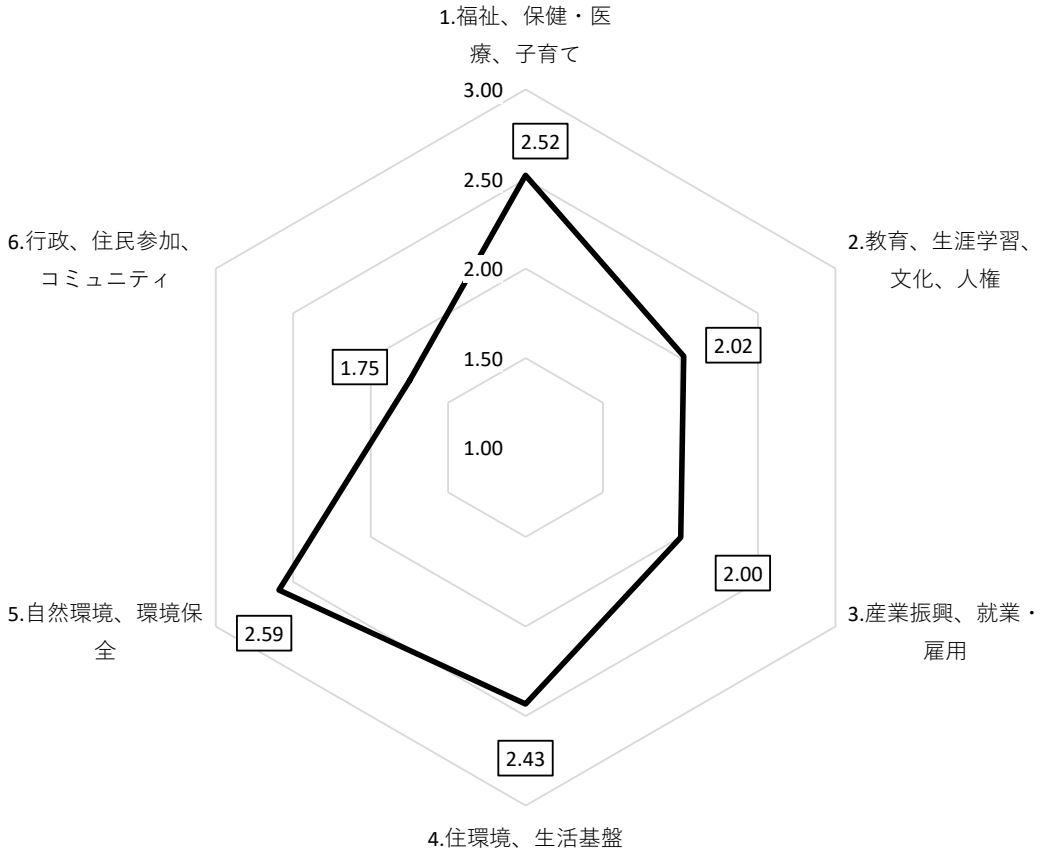
町の施策の重要度についても満足度と同様に評価点を算出しました。

各項目の評価点を分野別に平均すると、「5.自然環境、環境保全」が 2.59 で最も高く、以下「1.福祉、保健・医療、子育て」（2.52）、「4.住環境、生活基盤」（2.43）、「2.教育、生涯学習、文化、人権」（2.02）、「3.産業振興、就業・雇用」（2.00）「6.行政、住民参加、コミュニティ」（1.75）となっています。

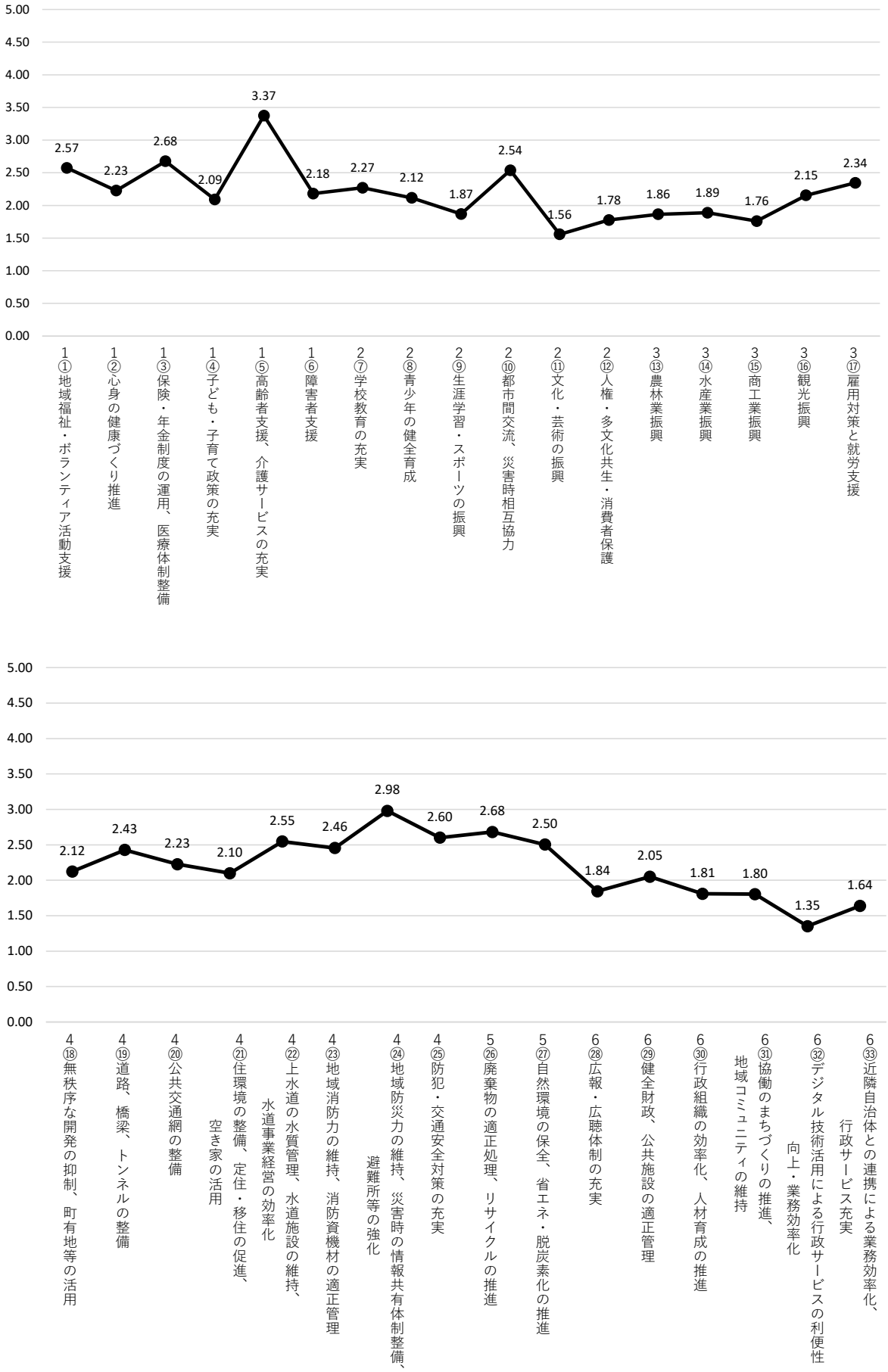
項目別では、重要度が最も高い項目は「1-⑤高齢者支援、介護サービスの充実」（3.37）で、以下「4-㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化」（2.98）、「1-③保険・年金制度の運用、医療体制整備」、「5-㉖廃棄物の適正処理、リサイクルの推進」（いずれも 2.68）となっています。

一方、重要度が最も低い項目は「6-㉜デジタル技術活用による行政サービスの利便性」（1.35）で、以下「2-⑪文化・芸術の振興」（1.56）、「6-㉝近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実」（1.64）となっています。

図表 16　町の施策の重要度（分野別）



図表 17 町の施策の重要度（項目別）



図表 18 町の施策の重要度（項目別･属性別）

		全体	男性	女性	勝山	保田	佐久間
1.福祉、保健・医療、子育て							
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	2.57	2.44	2.67	2.48	2.82	2.05
1-②	心身の健康づくり推進	2.23	1.94	2.44	1.92	2.78	1.47
1-③	保険・年金制度の運用、医療体制整備	2.68	2.47	2.84	2.74	2.72	2.18
1-④	子ども・子育て政策の充実	2.09	2.18	2.02	1.94	2.45	1.60
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	3.37	3.17	3.53	3.02	3.88	2.95
1-⑥	障害者支援	2.18	2.05	2.26	2.04	2.50	1.71
2.教育、生涯学習、文化、人権							
2-⑦	学校教育の充実	2.27	2.27	2.27	2.10	2.71	1.52
2-⑧	青少年の健全育成	2.12	2.26	2.00	2.02	2.28	1.90
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	1.87	1.88	1.84	1.69	2.44	0.76
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	2.54	2.42	2.66	2.31	2.98	2.10
2-⑪	文化・芸術の振興	1.56	1.33	1.71	1.36	1.90	1.12
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	1.78	1.50	2.00	1.66	2.04	1.37
3.産業振興、就業・雇用							
3-⑬	農林業振興	1.86	2.01	1.74	1.67	2.14	1.62
3-⑭	水産業振興	1.89	2.03	1.72	1.75	2.13	1.52
3-⑮	商工業振興	1.76	1.91	1.62	1.82	1.98	0.95
3-⑯	観光振興	2.15	2.20	2.12	1.80	2.75	1.68
3-⑰	雇用対策と就労支援	2.34	2.48	2.19	2.45	2.34	1.79
4.住環境、生活基盤							
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	2.12	2.17	2.04	1.95	2.25	2.10
4-⑲	道路、橋梁、トンネルの整備	2.43	2.39	2.41	2.42	2.49	1.94
4-⑳	公共交通網の整備	2.23	2.05	2.33	2.23	2.40	1.42
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	2.10	2.08	2.10	1.99	2.39	1.64
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	2.55	2.33	2.69	2.49	2.84	1.70
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	2.46	2.19	2.63	2.52	2.56	1.78
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	2.98	2.85	3.04	3.03	3.17	2.10
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	2.60	2.41	2.73	2.63	2.81	1.59
5.自然環境、環境保全							
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	2.68	2.50	2.78	2.62	2.90	2.06
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	2.50	2.36	2.63	2.59	2.56	2.08
6.行政、住民参加、コミュニティ							
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.84	1.79	1.84	1.64	2.28	1.03
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	2.05	2.08	2.06	2.00	2.44	1.04
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	1.81	1.98	1.68	1.79	1.98	1.31
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	1.80	1.78	1.82	1.75	2.08	0.95
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	1.35	1.46	1.28	1.42	1.45	0.66
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	1.64	1.66	1.64	1.68	1.74	1.18

※属性ごとに最大値を網掛け

		全体	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1.福祉、保健・医療、子育て									
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	2.57	0.65	-0.48	2.00	1.44	2.78	3.38	4.04
1-②	心身の健康づくり推進	2.23	0.81	-0.29	1.01	0.89	2.19	3.23	3.90
1-③	保険・年金制度の運用、医療体制整備	2.68	-0.65	-0.96	1.22	1.24	3.30	3.83	4.38
1-④	子ども・子育て政策の充実	2.09	-1.45	-0.77	1.57	0.89	2.29	3.13	3.44
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	3.37	0.00	-1.06	1.85	2.03	3.88	4.67	5.26
1-⑥	障害者支援	2.18	1.45	-0.88	0.90	0.99	2.38	3.10	3.73
2.教育、生涯学習、文化、人権									
2-⑦	学校教育の充実	2.27	-1.61	-0.39	1.72	0.54	2.53	3.73	3.35
2-⑧	青少年の健全育成	2.12	-0.81	-0.10	1.06	0.69	2.28	3.52	3.06
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	1.87	-0.65	0.10	1.01	0.79	1.89	2.90	3.00
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	2.54	0.32	-0.20	1.21	0.99	3.11	3.90	3.48
2-⑪	文化・芸術の振興	1.56	0.32	-0.29	0.81	0.69	1.60	2.38	2.45
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	1.78	0.48	0.59	1.06	1.10	1.21	2.93	2.38
3.産業振興、就業・雇用									
3-⑬	農林業振興	1.86	1.29	-1.18	1.22	1.11	2.14	2.74	2.36
3-⑭	水産業振興	1.89	1.29	-1.37	1.48	1.10	2.12	2.81	2.24
3-⑮	商工業振興	1.76	0.97	-0.49	1.28	0.60	2.14	2.63	2.17
3-⑯	観光振興	2.15	0.32	-0.78	1.22	1.20	2.77	3.20	2.67
3-⑰	雇用対策と就労支援	2.34	0.16	-0.49	1.07	1.41	3.02	3.21	3.22
4.住環境、生活基盤									
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	2.12	0.65	-0.29	0.87	1.02	1.86	3.59	2.87
4-⑲	道路、橋梁、トンネルの整備	2.43	1.29	-1.06	0.51	1.36	2.96	3.67	3.47
4-⑳	公共交通網の整備	2.23	0.16	-1.44	0.61	1.01	2.86	3.51	3.30
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	2.10	0.81	-0.58	0.87	1.01	2.46	3.00	3.40
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	2.55	1.29	-0.58	1.11	1.26	2.81	3.74	3.76
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	2.46	0.81	-0.29	1.11	1.11	2.51	3.59	4.10
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	2.98	0.97	-0.87	0.86	1.82	3.32	4.34	4.85
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	2.60	0.00	-0.96	0.97	1.53	2.87	3.86	4.26
5.自然環境、環境保全									
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	2.68	0.97	-0.39	1.26	1.53	2.56	4.00	4.17
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	2.50	0.65	0.00	1.36	1.33	2.66	3.65	3.68
6.行政、住民参加、コミュニティ									
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.84	-0.33	-0.80	0.56	0.50	1.70	3.09	3.54
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	2.05	0.50	-0.88	0.56	0.80	2.04	3.45	3.53
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	1.81	1.00	-0.69	0.35	0.15	1.76	3.11	3.50
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	1.80	-0.50	-0.49	0.86	0.70	1.40	3.10	3.30
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	1.35	-0.50	0.49	0.61	0.20	1.21	2.16	2.62
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	1.64	-0.33	0.59	0.51	0.51	1.55	2.54	3.02

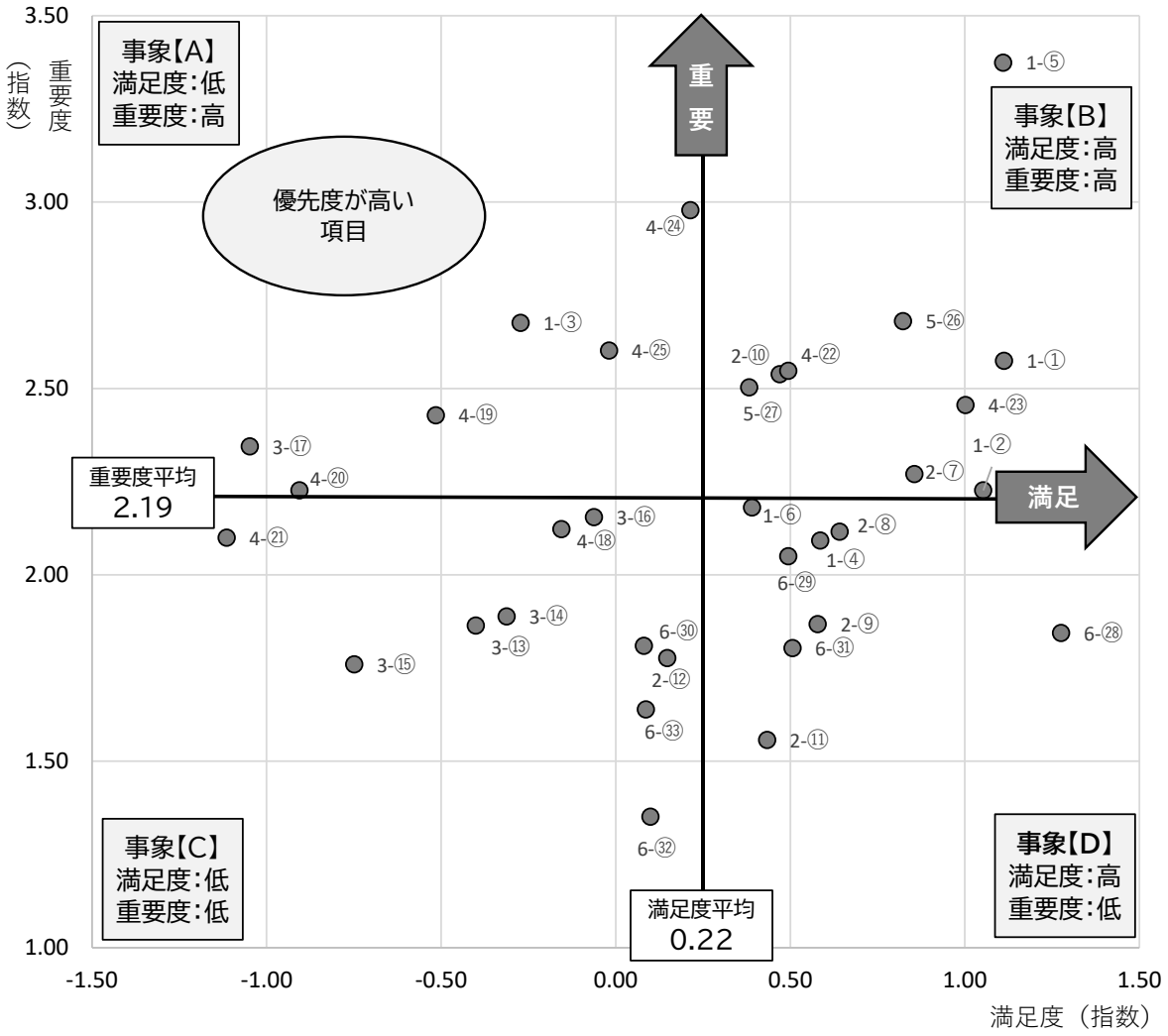
※最大値を網掛け

③ 満足度と重要度の相関（優先度）

これまで見てきた満足度と重要度の分析結果を踏まえ、今後優先的に取り組むべき項目を抽出するための一つの試みとして、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成しました。

重要度が高いにも関わらず満足度が低く、優先度が高いと見られる項目（下図の左上の事象【A】に分布）は、「1-③保険・年金制度の運用、医療体制整備」、「3-⑰雇用対策と就労支援」、「4-⑲道路、橋梁、トンネルの整備」、「4-⑳公共交通網の整備」、「4-㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化」、「4-㉕防犯・交通安全対策の充実」となっています。

図表 19 満足度と重要度の相関（優先度）



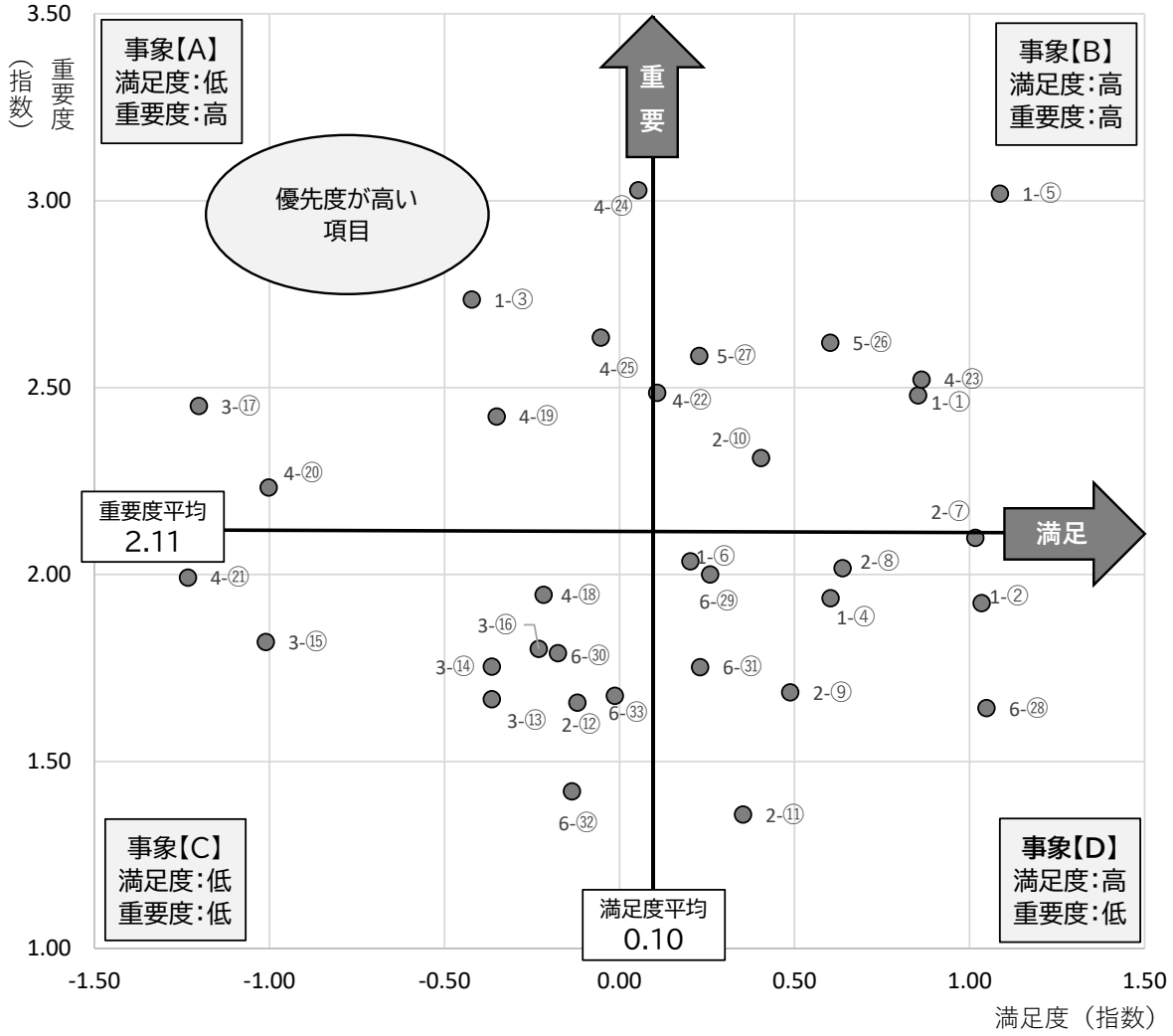
項　目		満足度	重要度
1.福祉、保健・医療、子育て			
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	1.11	2.57
1-②	心身の健康づくり推進	1.05	2.23
1-③	**保険・年金制度の運用、医療体制整備**	-0.27	2.68
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.59	2.09
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.11	3.37
1-⑥	障害者支援	0.39	2.18
2.教育、生涯学習、文化、人権			
2-⑦	学校教育の充実	0.86	2.27
2-⑧	青少年の健全育成	0.64	2.12
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	0.58	1.87
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	0.47	2.54
2-⑪	文化・芸術の振興	0.43	1.56
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	0.15	1.78
3.産業振興、就業・雇用			
3-⑬	農林業振興	-0.40	1.86
3-⑭	水産業振興	-0.31	1.89
3-⑮	商工業振興	-0.75	1.76
3-⑯	観光振興	-0.06	2.15
3-⑰	**雇用対策と就労支援**	-1.05	2.34
4.住環境、生活基盤			
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	-0.16	2.12
4-⑲	**道路、橋梁、トンネルの整備**	-0.51	2.43
4-⑳	**公共交通網の整備**	-0.91	2.23
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-1.11	2.10
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	0.49	2.55
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	1.00	2.46
4-㉔	**地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化**	0.21	2.98
4-㉕	**防犯・交通安全対策の充実**	-0.02	2.60
5.自然環境、環境保全			
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	0.82	2.68
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.38	2.50
6.行政、住民参加、コミュニティ			
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.28	1.84
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	0.49	2.05
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	0.08	1.81
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.51	1.80
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	0.10	1.35
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	0.09	1.64
平　均		**0.22**	**2.19**

太字：事象【A】に属する施策

④ 満足度と重要度の相関（優先度、勝山地区）

勝山地区において、重要度が高いにも関わらず満足度が低く、優先度が高いと見られる項目（下図の左上の事象【A】に分布）は、「1-③保険・年金制度の運用、医療体制整備」、「3-⑰雇用対策と就労支援」、「4-⑲道路、橋梁、トンネルの整備」、「4-⑳公共交通網の整備」、「4-㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化」、「4-㉕防犯・交通安全対策の充実」となっています。

図表 20 満足度と重要度の相関（優先度、勝山地区）



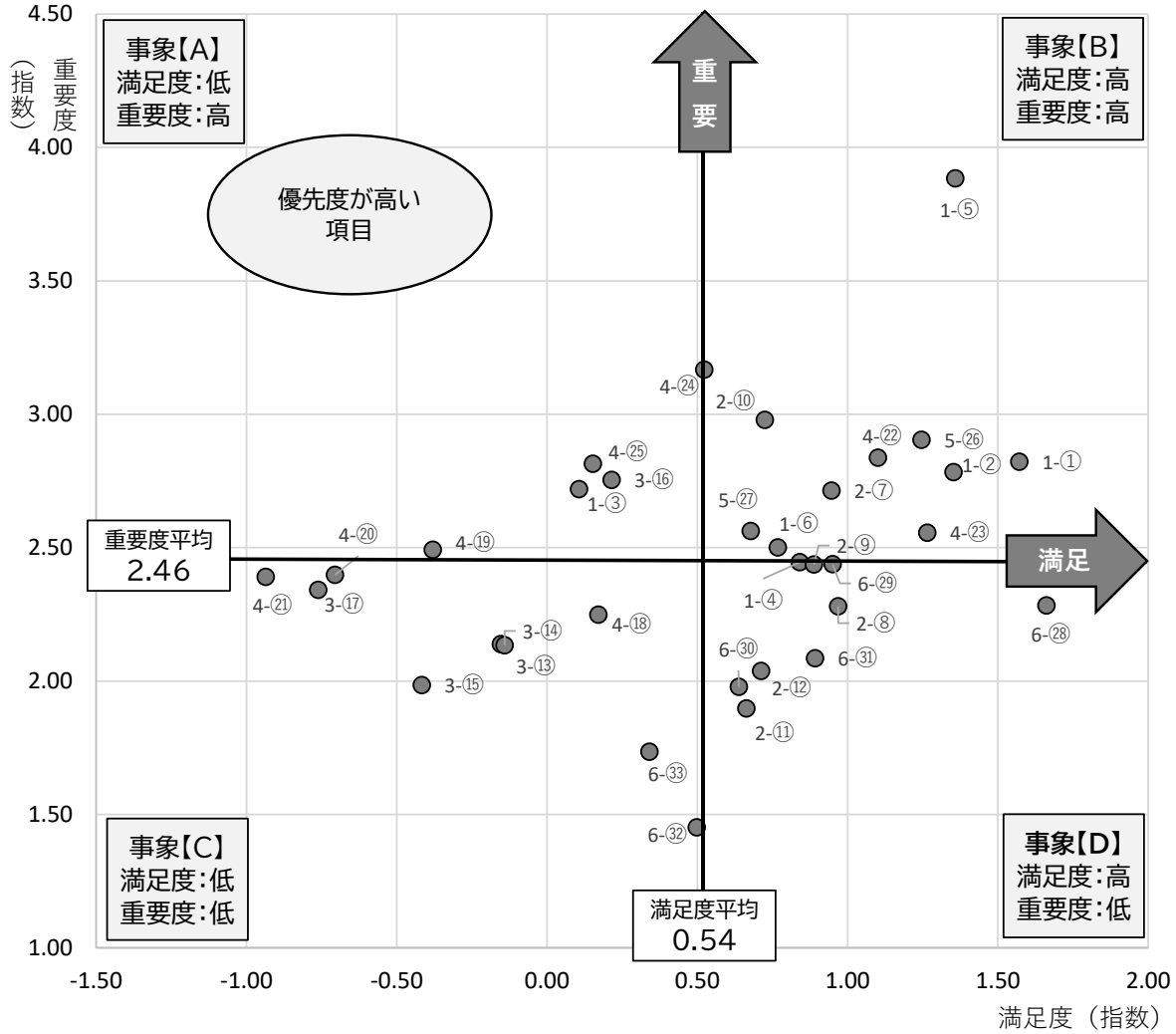
項　目		満足度	重要度
1.福祉、保健・医療、子育て			
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	0.85	2.48
1-②	心身の健康づくり推進	1.03	1.92
1-③	**保険・年金制度の運用、医療体制整備**	-0.42	2.74
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.60	1.94
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.09	3.02
1-⑥	障害者支援	0.20	2.04
2.教育、生涯学習、文化、人権			
2-⑦	学校教育の充実	1.02	2.10
2-⑧	青少年の健全育成	0.64	2.02
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	0.49	1.69
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	0.40	2.31
2-⑪	文化・芸術の振興	0.35	1.36
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	-0.12	1.66
3.産業振興、就業・雇用			
3-⑬	農林業振興	-0.36	1.67
3-⑭	水産業振興	-0.36	1.75
3-⑮	商工業振興	-1.01	1.82
3-⑯	観光振興	-0.23	1.80
3-⑰	**雇用対策と就労支援**	-1.20	2.45
4.住環境、生活基盤			
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	-0.22	1.95
4-⑲	**道路、橋梁、トンネルの整備**	-0.35	2.42
4-⑳	**公共交通網の整備**	-1.00	2.23
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-1.23	1.99
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	0.11	2.49
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	0.86	2.52
4-㉔	**地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化**	0.05	3.03
4-㉕	**防犯・交通安全対策の充実**	-0.05	2.63
5.自然環境、環境保全			
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	0.60	2.62
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.23	2.59
6.行政、住民参加、コミュニティ			
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.05	1.64
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	0.26	2.00
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	-0.18	1.79
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.23	1.75
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	-0.14	1.42
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	-0.01	1.68
平　均		**0.10**	**2.11**

太字：事象【A】に属する施策

⑤ 満足度と重要度の相関（優先度、保田地区）

勝山地区において、重要度が高いにも関わらず満足度が低く、優先度が高いと見られる項目（下図の左上の事象【A】に分布）は、「1-③保険・年金制度の運用、医療体制整備」、「3-⑯観光振興」、「4-⑲道路、橋梁、トンネルの整備」、「4-㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化」、「4-㉕防犯・交通安全対策の充実」となっています。

図表 21 満足度と重要度の相関（優先度、保田地区）



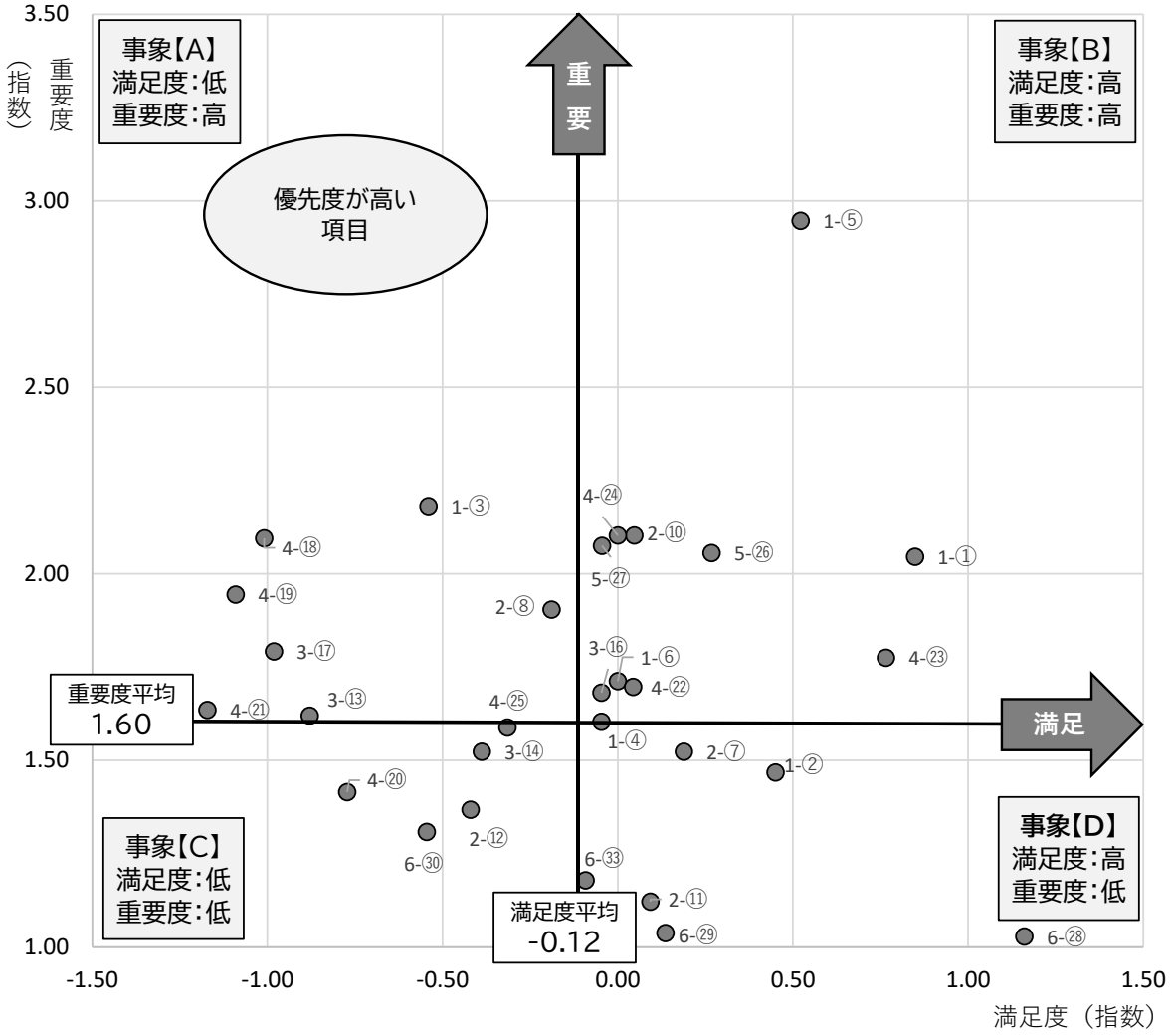
項　目		満足度	重要度
1.福祉、保健・医療、子育て			
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	1.57	2.82
1-②	心身の健康づくり推進	1.35	2.78
1-③	**保険・年金制度の運用、医療体制整備**	0.11	2.72
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.84	2.45
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.36	3.88
1-⑥	障害者支援	0.77	2.50
2.教育、生涯学習、文化、人権			
2-⑦	学校教育の充実	0.95	2.71
2-⑧	青少年の健全育成	0.97	2.28
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	0.89	2.44
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	0.73	2.98
2-⑪	文化・芸術の振興	0.66	1.90
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	0.71	2.04
3.産業振興、就業・雇用			
3-⑬	農林業振興	-0.15	2.14
3-⑭	水産業振興	-0.14	2.13
3-⑮	商工業振興	-0.42	1.98
3-⑯	**観光振興**	0.22	2.75
3-⑰	雇用対策と就労支援	-0.76	2.34
4.住環境、生活基盤			
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	0.17	2.25
4-⑲	**道路、橋梁、トンネルの整備**	-0.38	2.49
4-⑳	公共交通網の整備	-0.71	2.40
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-0.94	2.39
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	1.10	2.84
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	1.27	2.56
4-㉔	**地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化**	0.52	3.17
4-㉕	**防犯・交通安全対策の充実**	0.15	2.81
5.自然環境、環境保全			
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	1.25	2.90
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.68	2.56
6.行政、住民参加、コミュニティ			
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.66	2.28
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	0.95	2.44
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	0.64	1.98
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.89	2.08
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	0.50	1.45
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	0.34	1.74
平　均		**0.54**	**2.46**

太字：事象【A】に属する施策

⑥ 満足度と重要度の相関（優先度、佐久間地区）

佐久間地区において、重要度が高いにも関わらず満足度が低く、優先度が高いと見られる項目（下図の左上の事象【A】に分布）は、「1-③保険・年金制度の運用、医療体制整備」、「2-⑧青少年の健全育成」、「3-⑬農林業振興」、「3-⑰雇用対策と就労支援」、「4-⑱無秩序な開発の抑制、町有地等の活用」、「4-⑲道路、橋梁、トンネルの整備」、「4-㉑住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用」となっています。

図表 22 満足度と重要度の相関（優先度、佐久間地区）



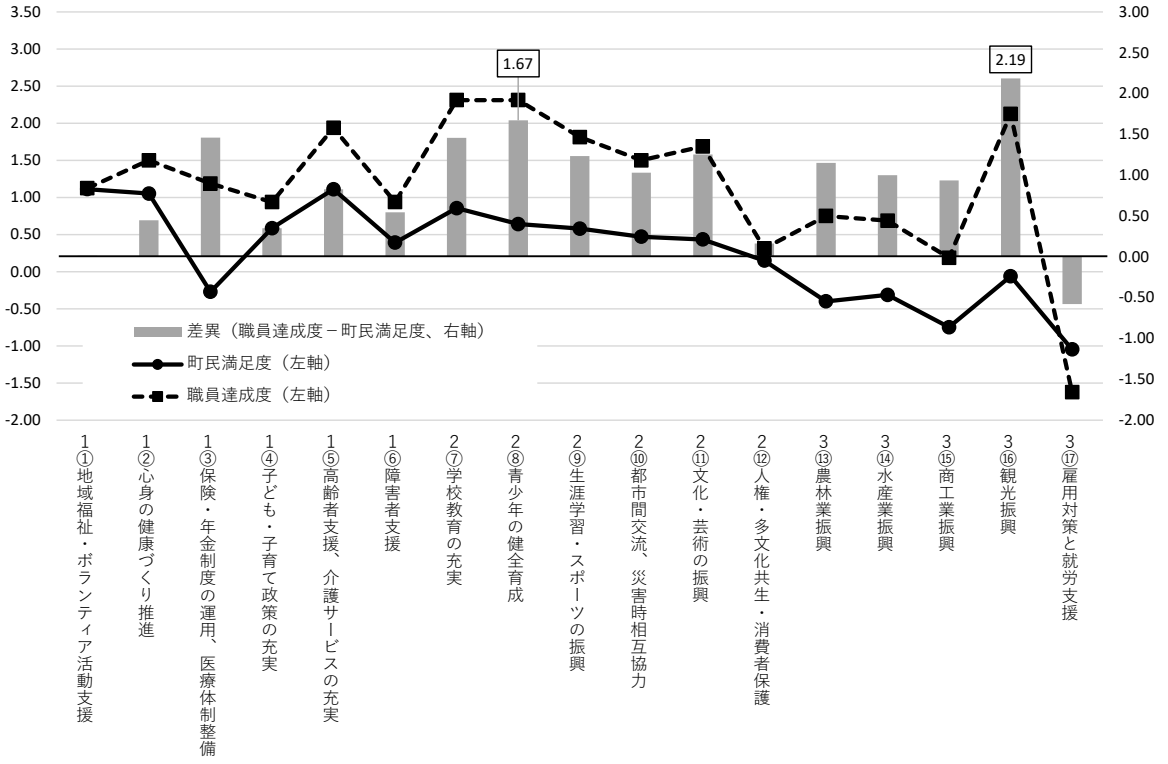
項　目		満足度	重要度
1.福祉、保健・医療、子育て			
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	0.85	2.05
1-②	心身の健康づくり推進	0.45	1.47
1-③	**保険・年金制度の運用、医療体制整備**	-0.54	2.18
1-④	子ども・子育て政策の充実	-0.05	1.60
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	0.52	2.95
1-⑥	障害者支援	0.00	1.71
2.教育、生涯学習、文化、人権			
2-⑦	学校教育の充実	0.19	1.52
2-⑧	**青少年の健全育成**	-0.19	1.90
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	0.09	0.76
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	0.05	2.10
2-⑪	文化・芸術の振興	0.09	1.12
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	-0.42	1.37
3.産業振興、就業・雇用			
3-⑬	**農林業振興**	-0.88	1.62
3-⑭	水産業振興	-0.39	1.52
3-⑮	商工業振興	-0.57	0.95
3-⑯	観光振興	-0.05	1.68
3-⑰	**雇用対策と就労支援**	-0.98	1.79
4.住環境、生活基盤			
4-⑱	**無秩序な開発の抑制、町有地等の活用**	-1.01	2.10
4-⑲	**道路、橋梁、トンネルの整備**	-1.09	1.94
4-⑳	公共交通網の整備	-0.77	1.42
4-㉑	**住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用**	-1.17	1.64
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	0.04	1.70
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	0.77	1.78
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	0.00	2.10
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	-0.32	1.59
5.自然環境、環境保全			
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	0.27	2.06
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	-0.05	2.08
6.行政、住民参加、コミュニティ			
6-㉘	広報・広聴体制の充実	1.16	1.03
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	0.14	1.04
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	-0.55	1.31
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.41	0.95
6-㉜	デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	0.00	0.66
6-㉝	近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	-0.09	1.18
平　均		**-0.12**	**1.60**

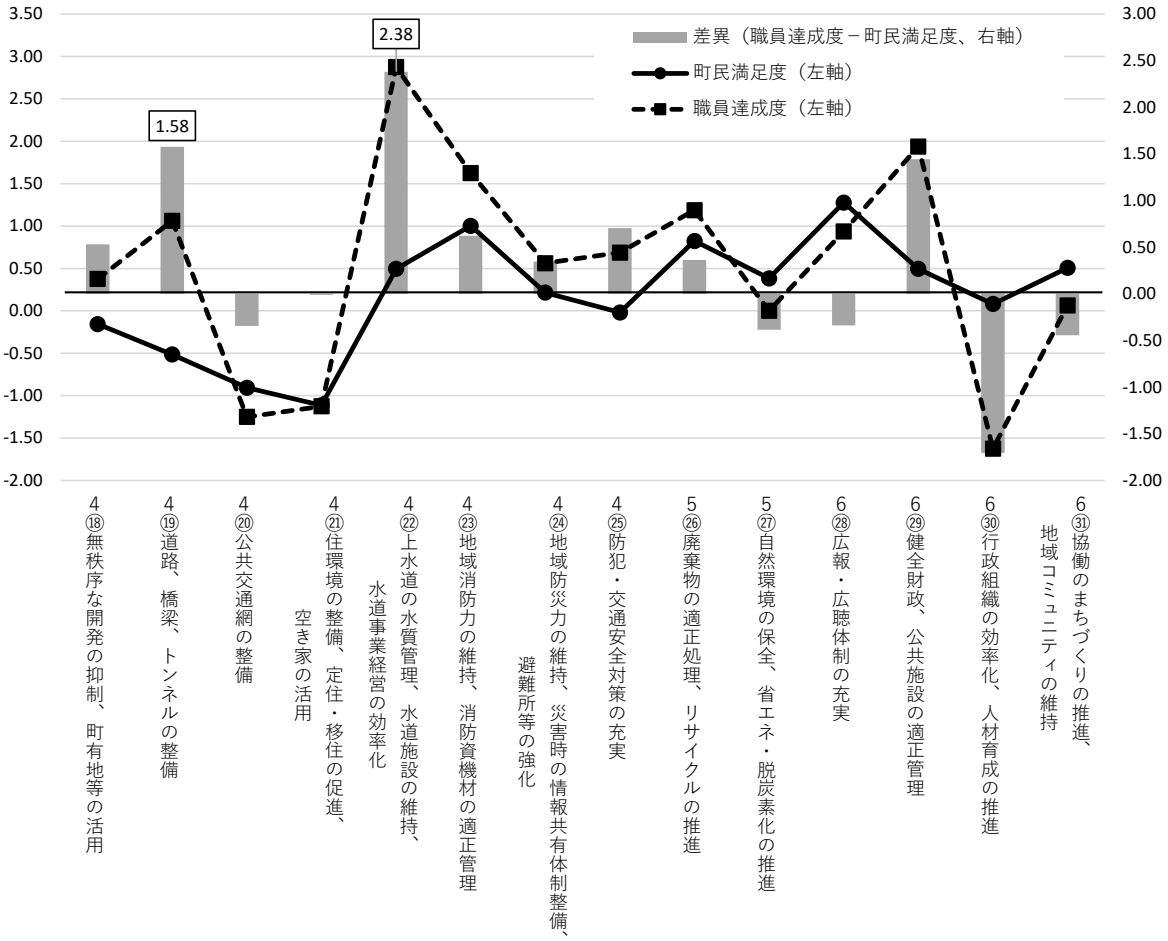
太字：事象【A】に属する施策

⑦ 町の施策に対する町民の満足度と町職員から見た達成度の比較

「職員アンケート」において確認した町職員から見た施策の達成度から町民から見た施策の満足度を差し引いた指数により、町職員と町民の認識の乖離を見ると、指数が比較的大きいのは「4-㉒上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化」（2.38）、「3-⑯観光振興」（2.19）、「2-⑧青少年の健全育成」（1.67）、「4-⑲道路、橋梁、トンネルの整備」（1.58）となっています。

図表 23 町の施策に対する町民の満足度と町職員から見た達成度の比較





※「職員アンケート」では、「６-㉜デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化」及び「６-㉝近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実」については調査票に記載漏れがあったため質問していません。

(3) 鋸南町のまちづくりについて

① 子育てしやすいまちになるために

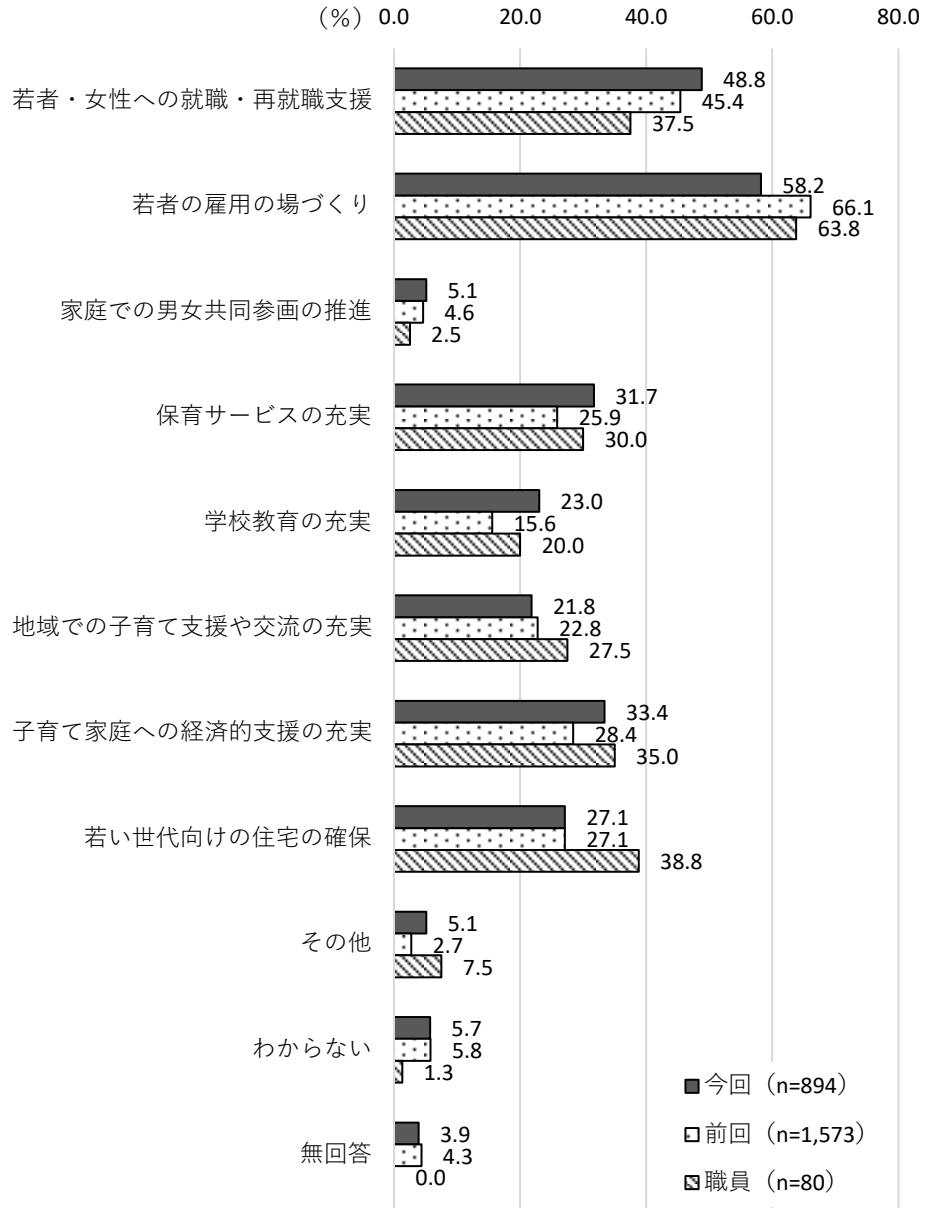
問５　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（３つまで○印）

鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいか聞いたところ、「若者の雇用の場づくり」が 58.2%で最も高く、以下「若者・女性への就職・再就職支援」（48.8%）、「子育て家庭への経済的支援の充実」（33.4%）となっています。

前回調査と比較すると、今回は「若者の雇用の場づくり」が 7.9 ポイント低くなっています。

職員アンケートと比較すると、今回は「若い世代向けの住宅の確保」が 11.7 ポイント低くなっています。

図表 24　子育てしやすいまちになるために



② 観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには

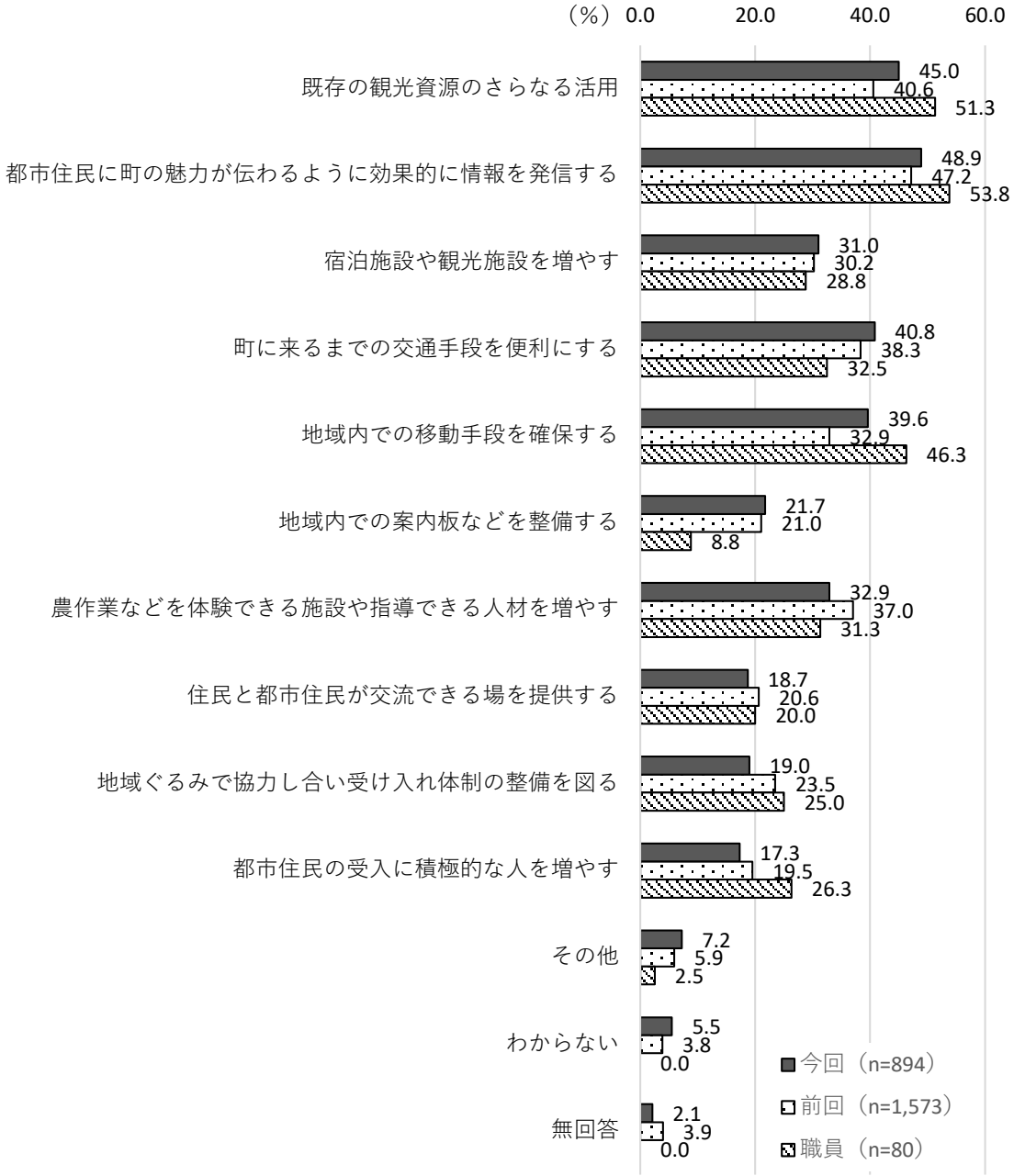
問６　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすればよいと思うか聞いたところ、「都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する」が 48.9%で最も高く、以下「既存の観光資源さらなる活用」（45.0%）、「町に来るまでの交通手段を便利にする」（40.8%）となっています。

前回調査と比較すると、今回は「地域内での移動手段を確保する」が 6.7 ポイント高くなっています。

職員アンケートと比較すると、今回は「地域内での案内板などを整備する」が 12.9 ポイント高くなっています。

図表 25　観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには



③ 鋸南町に定住する際の問題点

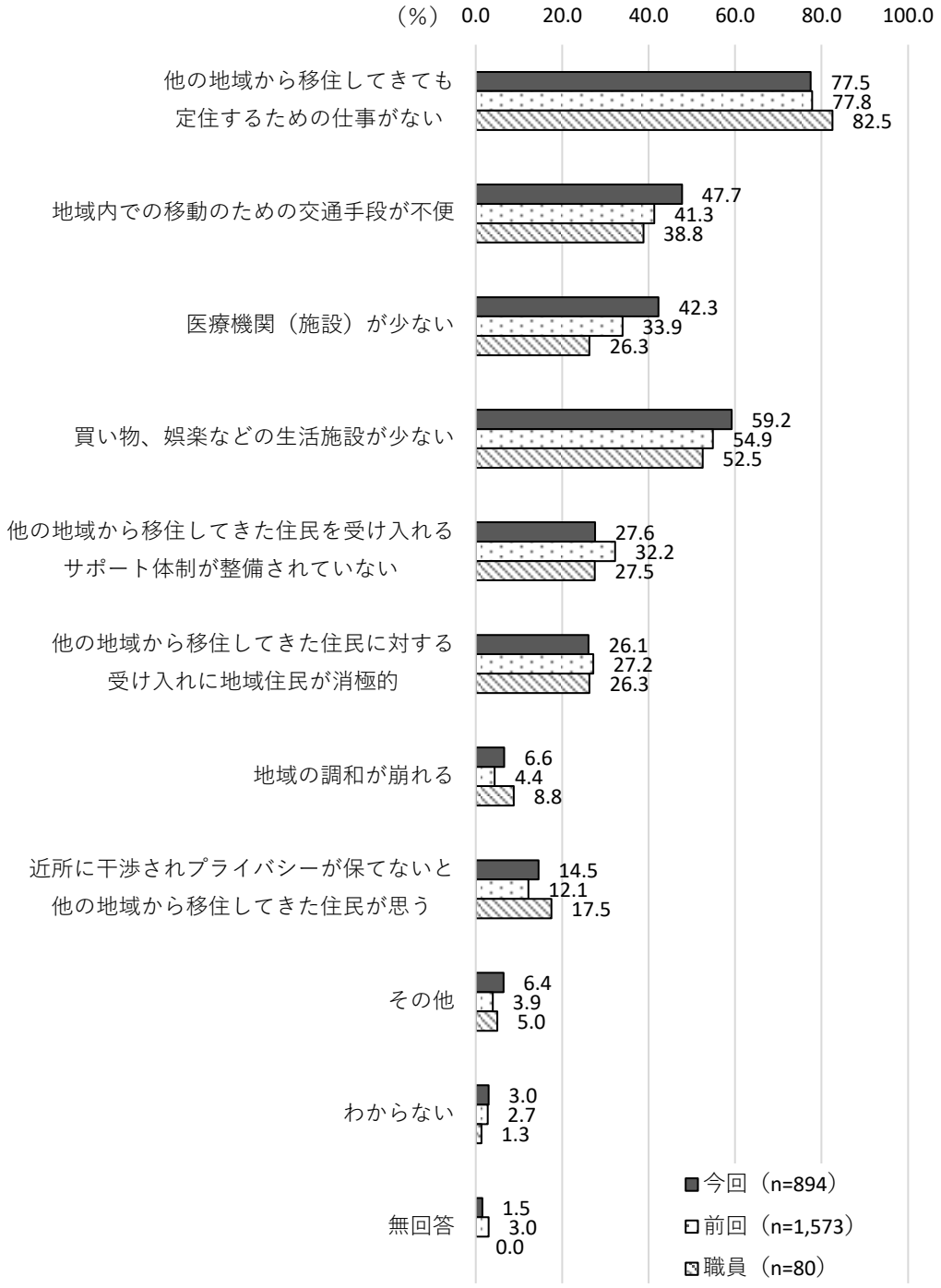
問７　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思うか聞いたところ、「他の地域から移住してきても定住するための仕事がない」が 77.5%で最も高く、以下「買い物、娯楽などの生活施設が少ない」（59.2%）、「地域内での移動のための交通手段が不便」（47.7%）となっています。

前回調査と比較すると、今回は「医療機関（施設）が少ない」が 8.4 ポイント高くなっています。

職員アンケートと比較すると、今回は「医療機関（施設）が少ない」が 16.0 ポイント高くなっています。

図表 26　鋸南町に定住する際の問題点



④ 鋸南町をどのようなまちにしたいか

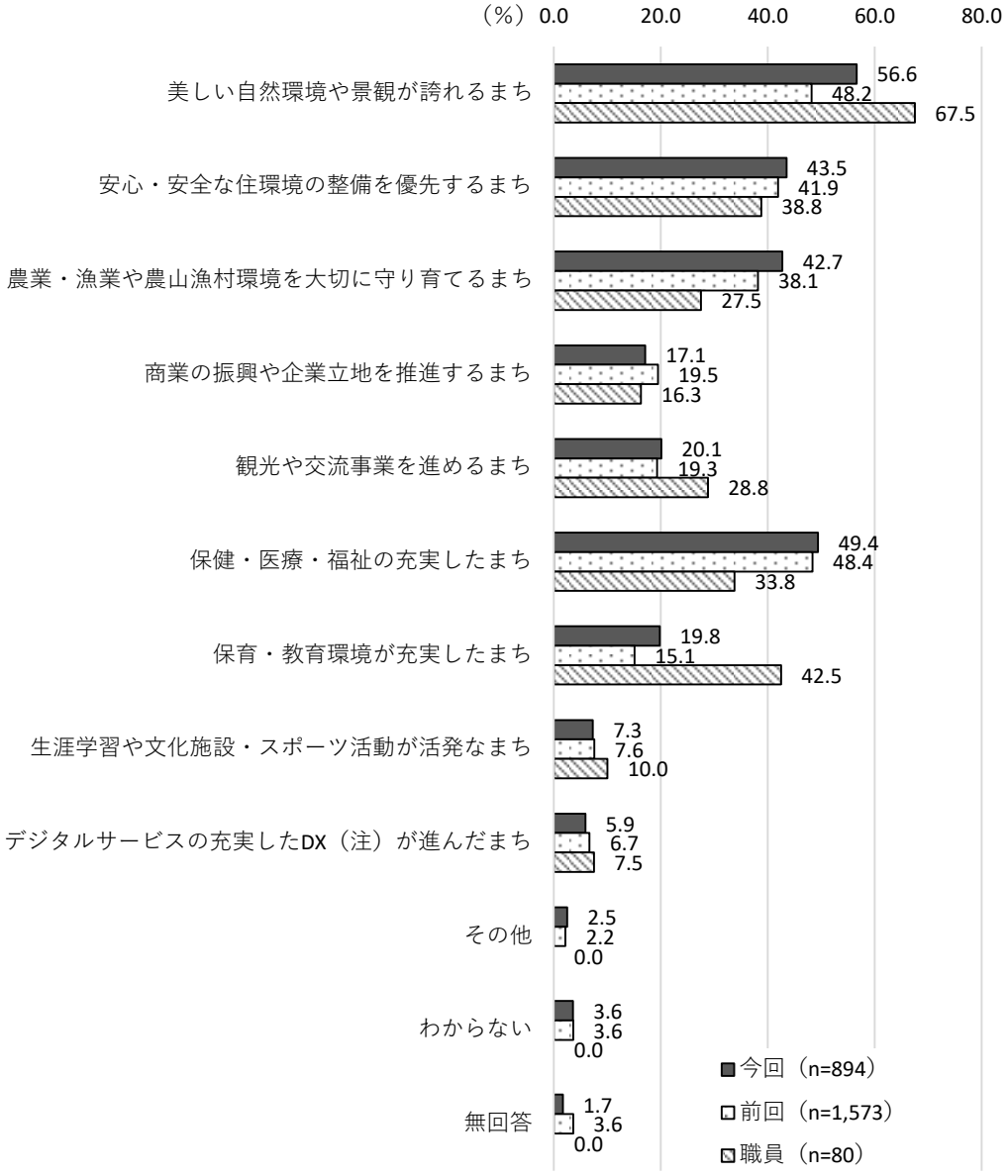
問８　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。　（３つまで○印）

鋸南町をどのようなまちにしたいか聞いたところ、「美しい自然環境や景観が誇れるまち」が 56.6%で最も高く、以下「保健・医療・福祉の充実したまち」（49.4%）、「安全・安心な住環境の整備を優先するまち」（43.5%）となっています。

前回調査と比較すると、今回は「美しい自然環境や景観が誇れるまち」が 8.4 ポイント高くなっています。

職員アンケートと比較すると、今回は「保育・教育環境が充実したまち」が 22.7 ポイント低くなっています。

図表 27　鋸南町をどのようなまちにしたいか



⑤ これからの行政サービスのあり方

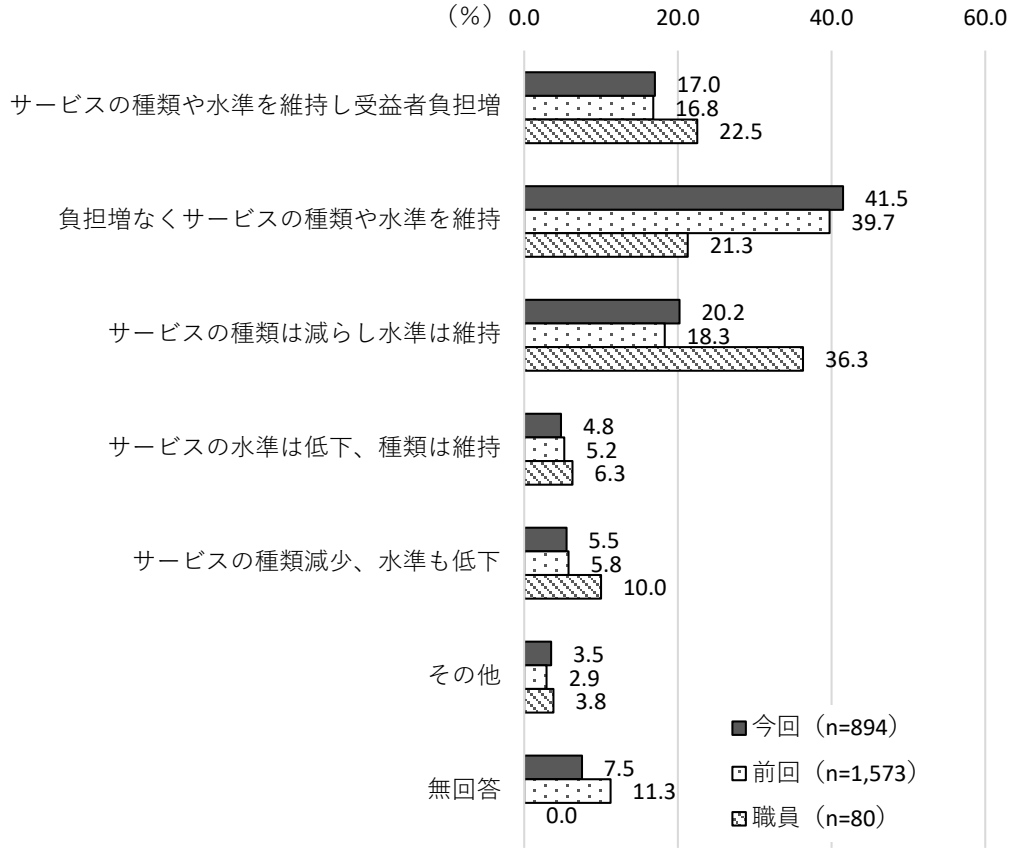
問９　地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。鋸南町においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。（１つに○印）

これからの行政サービスのあり方について聞いたところ、「負担増なくサービスの種類や水準を維持」が 41.5%で最も高く、以下「サービスの種類は減らし水準は維持」（20.2%）、「サービスの種類や水準を維持し受益者負担増」（17.0%）となっています。

前回調査と比較すると、今回は「サービスの種類は減らし水準は維持」が 1.9 ポイント高くなっています。

職員アンケートと比較すると、今回は「負担増なくサービスの種類や水準を維持」が 20.2 ポイント高くなっています。

図表 28　これからの行政サービスのあり方



⑥ 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目

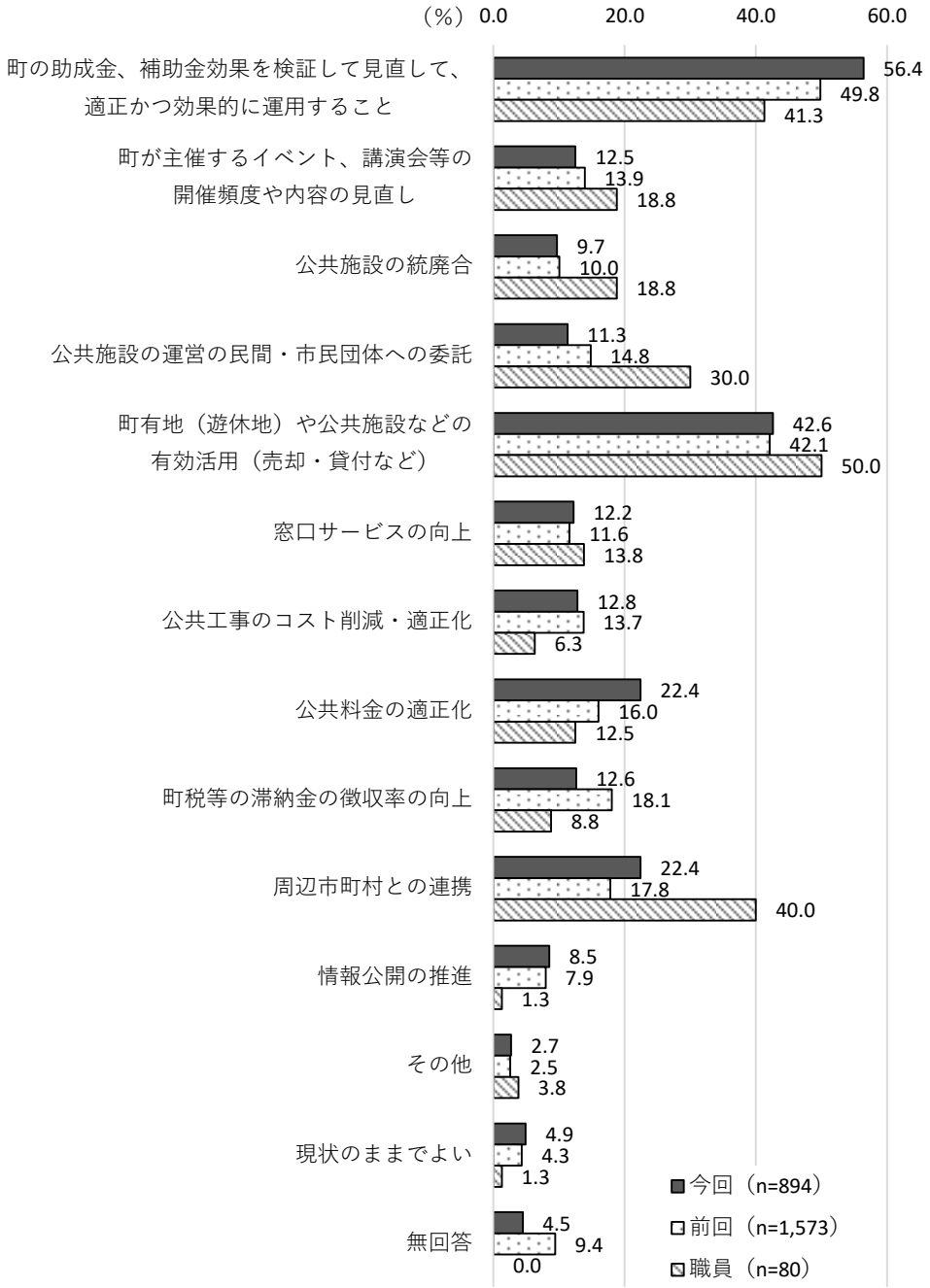
問 10　あなたは、鋸南町の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。（３つまで○印）

今後の行財政改革で優先的に行うべき項目について聞いたところ、「町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること」が 56.4%で最も高く、以下「町有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など）」（42.6%）、「公共料金の適正化」、「周辺市町村との連携」（いずれも 22.4%）となっています。

前回調査と比較すると、今回は「町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること」が 6.6 ポイント高くなっています。

職員アンケートと比較すると、今回は「公共施設の運営の民間・市民団体への委託」が 18.7 ポイント低くなっています。

図表 29　今後の行財政改革で優先的に行うべき項目



(4) 鋸南町の強みや課題等について

① 鋸南町の強みや課題

問 11　あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

鋸南町の強みや課題について聞いたところ、強みでは「豊かな自然や景観、静かさ、温暖な気候」が 239 件で最も多く、以下「交通利便性が高い、都市部に近い」（58 件）、「観光資源・観光客が多い」（50 件）となっています。

課題では「人口減少・流出」が 97 件で最も多く、以下「交通利便性が低い、地域交通が脆弱」（55 件）、「少子高齢化」（53 件）となっています。

図表 30　鋸南町の強みや課題

（件）

強み		課題	
豊かな自然や景観、静かさ、温暖な気候	239	人口減少・流出	97
交通利便性が高い、都市部に近い	58	交通利便性が低い、地域内交通が脆弱	55
観光資源・観光客が多い	50	少子高齢化	53
行政運営が機動的、行政と町民の距離が近い	14	就労の場が少ない、産業集積が貧弱	51
地域交流が多い、住民が温かい	11	観光振興に課題がある	39
まちがコンパクト、生活しやすい	11	道路・歩道が整備されていない	26
農業、漁業が盛ん	6	農業・漁業の衰退、有害鳥獣対策が不十分	22
子育て支援や移住・定住支援が充実	5	自然保護、景観保全が不十分	21
町民と行政の距離が近い、信頼関係がある	4	商業施設が少ない、買い物が不便	19
教育・スポーツ環境が良い	4	医療・介護体制が不十分	18
治安が良い、自然災害が少ない	4	移住・定住促進施策が不十分	16
病院がある	3	行政や議会に課題がある	14
		空き家の増加	13
		子育て・教育環境が充実していない	13
		情報発信の不足（町外及び町内）	12
		住民自治に課題がある	6
		財政状況が厳しい	6
		防災・防犯対策が不十分	6
		税・社会保険料の負担が重い	4
		住宅・宅地の供給不足	3

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

② 行政に望むことやまちづくりに関するご意見・ご提案

問 12　あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

町の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案について聞いたところ、「交通利便性向上、地域内交通の拡充」が 48 件で最も多く、以下「医療・介護・福祉の充実」（42 件）、「定住・移住促進、移住者支援」（39 件）となっています。

※次ページ以降に、主なご意見・ご提案の具体的な内容を掲載していますが、趣旨を損なわない範囲で表現を変えたり要約したりしているものもあります。

図表 31　行政に望むことやまちづくりに関するご意見・ご提案

（件）

	意見・要望	件数
1	交通利便性向上、地域内交通の拡充	48
2	医療・介護・福祉の充実	42
3	定住・移住促進、移住者支援	39
4	道路・歩道整備	29
5	商業振興、買い物利便性向上	28
6	観光振興、観光資源の活用	28
7	効率的な財政運営、行政改革、町職員への謝意	28
8	雇用対策、企業誘致	26
9	防犯・防災対策	23
10	子育て支援・教育環境充実	23
11	農業・漁業振興、有害鳥獣対策	20
12	空き家対策	17
13	役場窓口対応の改善、休日開庁	12
14	情報発信の強化	11
15	公園・スポーツ施設整備	9
16	自然保護、環境保全	9
17	インフラ整備、公共施設統廃合	6
18	税・社会保険料等の引き下げ	6
19	住民活動の活性化	3

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

図表 32 行政に望むことやまちづくりに関するご意見・ご提案（具体的な内容）

	ご意見・ご提案	年齢	性別	居住地区
1.交通利便性向上、地域内交通の拡充				
1	これから益々老人が増える中、免許を返納した人達が買物等に行きやすくなるような手段を検討して頂きたい。	70歳代	女性	保田
2	交通インフラの整備。公共交通だけで生活するのは不可能です。	70歳代	男性	佐久間
3	医療機関が少ない。高齢になった時に公共の乗り物や移動手段もない。人口の減少で税収も見込めない。企業の誘致などにより、若い人が安心して働けるようにしていただきたい。人不足は深刻です。	40歳代	男性	保田
4	永住したいと思うが、今は運転ができ生活水準が高く保たれているが、免許返納となると生活すべてに不便が生じる。せめてバス等増便してほしい。	70歳代	女性	保田
5	公共交通機関(バス)の安房地域への運行新設	70歳代	男性	勝山
6	町内を移動するバス(青バス、赤バス)午前中だけでも2～3便増やして貰いたいです。	70歳代	女性	保田
7	バス等の本数を増やす、ボランティアタクシー等の補助(お金を本人及び役所が出す)、バス停への自宅からの交通手段、シニアカーは坂を行けない、坂も大丈夫なシニアカーの改造や許可、老人ホーム等の充実した安心の町	70歳代	男性	佐久間
2.医療・介護・福祉の充実				
8	鋸南病院の専門医の充実(例：耳鼻咽喉科)	70歳代	女性	勝山
9	遠距離介護の交通費補助	70歳代	女性	勝山
10	高齢者や障害者にもっと寄り添った町営をお願いします。例えばシニアカーで外に出ても歩道は走れません。仕方なく車道を走りますが、ダンプカーが怖いです。	70歳代	男性	保田
11	お年寄りが、気軽に集まって色んなお話しできる場所とか作ってあげたら、楽しいかなと思います。お話し好きな方、多いと思うので。	40歳代	女性	保田
12	充実した診療科がある総合病院があると安心です。	40歳代	女性	保田
13	医療機関が減り、館山市等近隣に依存するのは仕方ないが、内科・小児科等が鋸南町からなくならないようしてもらいたい。	30歳代	男性	勝山
3.定住・移住促進、移住者支援				
14	他の地域からの移住者を増やす。サポート体制の整備	80歳以上	男性	保田
15	地域コミュニティーに参加出来る移住者の誘致。道の駅保田小学校の様な、施設を作り、民間に運営を任せるような所を増やしてほしい。	60歳代	男性	佐久間
16	他の人口減少から増加に転じている地域の施策を参考にしていただければと思います。観光事業施設を増加する。	60歳代	女性	勝山
17	県外へ出た若い人がもどれるような方向になるといいと思います。	60歳代	女性	保田
18	町外の方を積極的に呼び込む施策。関係を築く為の素材（農水産業、狩猟・有害鳥獣捕獲、海岸の景観や鋸山周辺の自然環境）発掘、活用の為の人材育成。	50歳代	男性	佐久間
19	外から人を呼ぶことよりも、鋸南で育った子供たち、若者たちが定住したいと思ってもらえるような取り組みを期待したい。 現住所はどこからでも選べるが育った地元はひとつだけなのだから。地元に残りたい。そんな風に思ってくれる子が1人でも多くいたら私は嬉しい。	30歳代	男性	佐久間
4.道路・歩道整備				
20	・歩道がないところが多い→歩道の整備　・自転車専用道路がない→ガードレールもない　・横断歩道の手前の路面に色をつけるなどしてほしい→車がほとんど止まってくれない	50歳代	男性	保田
21	せっかく保田小の道の駅が賑わっているのでその近辺の道路状況（保田交差点の渋滞）や、大きい車が通る時の電柱が歩道(狭い）にあるので危ないと思う。（自分も、電柱でミラーを破損した事があります。）	60歳代	女性	勝山
22	ゼブラ模様が薄くなった又は消えている？横断歩道が散見されます。道路もガタガタです。ダンプが多く行き交うので、何とか改善してくれればと考えます。	60歳代	女性	勝山
23	街灯が少ない。 歩道が狭く、危険である。 子供達が、安全に過ごせる場所がない。	60歳代	女性	勝山
24	道路など不備な点があがったら、すぐに出来る工事、出来ない工事があると思うが、なしのつぶてではなく進捗を連絡してほしい。写真だけ撮っていくが、あとの話しがない。	70歳代	男性	保田
5.商業振興、買い物利便性向上				
25	車がないと食料品や日常品を買いに行くのに困る状態です。近くにスーパーマーケットのような店ができることを望みますが、行政の力で誘致することができないのでしょうか。	80歳以上	女性	勝山
26	買い物不便、スーパー等の増加、商店の活性化	70歳代	女性	保田
27	生鮮食品などを月に何回か市場のような方法で購入できる様にしてほしい。	70歳代	女性	勝山
28	商店が減ってきており、買い物が不便です。商店街の後継者を行政がマッチングするか買物の拠点への交通手段を考えるべき。	40歳代	男性	勝山
29	商店を増やしてほしい。 町民が、町内の商店を利用するようにしたら良いと思う！	60歳代	女性	佐久間

	ご意見・ご提案	年齢	性別	居住地区
6.観光振興、観光資源の活用				
30	目玉になるような施設を作るべき。保田小も一定のニーズはあるがもっと飛び抜けたアイデアが必要。	30歳代	男性	佐久間
31	道の駅きょなんをもっと整備して人が集まるようにしてほしい。	60歳代	女性	佐久間
32	やはり人を呼ぶには食と花だと思う。他と差別化を図るのはむつかしいがジビエの猪の旨さは食べれば分かるし安い魚も工夫でうまくできる。冬の田んぼも稲も刈ったままだし、町の予算で菜種を撒けないか。	70歳代	男性	勝山
33	都市化を目指すのは現実的ではないため、自然を活かした観光業に力を入れるなどの方法で雇用、住民を増やすなどの取り組みをして欲しい。 このままでは若者は減り、高齢者だけが増え町の運営ができなくなってしまうのではないかと懸念しています。	40歳代	男性	勝山
34	昔は観光で潤っていた、賑わっていた時期がある。 今の時代、インバウンドの観光客がたくさんお金を使ってくれるような、観光地にしていくべき。	50歳代	女性	保田
7.効率的な財政運営、行政改革、町職員への謝意				
35	今の行政（役場）は適正な人数、給与なのでしょうか？財政は適正に運用されているのでしょうか？公務員ばかり裕福な町としか思えません。	60歳代	男性	勝山
36	町の役場職員の暗さが気になります。明るく仕事をしてください。	70歳代	男性	保田
37	まずは役場の仕事の精査をお願いします。現代に必要なものを残し、取り入れることで効率の良く、活気のある職場にしてほしい。役場職員は鋸南町住民も多く、この町では働きざかりの町民が多く勤めることのできる職場でもある。地方公務員は自治体の縁の下の力持ちとして役割を担うが、多くの町民が働く場でもあり、町民の職員たちが町そのものでもあると思う。 慣習、ならわしで続いている仕事はないか、必要以上にやっている仕事はないか。職員数に合った業務内容か。職員数が増やせないなら、仕事を減らして。 現代の働きざかりの考えを活発に取り入れられる役場作りは大切だと感じます。	40歳代	女性	保田
38	令和元年の台風15号、コロナ禍・・・経験のない未曾有の災害に混乱した生活、町役場職員の一生賢明な対応、自分の家族、身内も被災している中、職務に専念し住民に寄りそう姿に感謝いたしました。そしてここ数年の間、心を病み休職或いは退職を余儀なくされた職員の方々・・・今現在も聞こえてきます。町民一人一人の資質を高めることはとても大切なことと思う中、先ずは町のリーダーである職員の健全な態勢が整うことにより、町づくりが機能していくと思われます。職員の働く環境を整えることがよりよい町づくりの方向性につながるのではないかと思います。	60歳代	女性	保田
39	無駄な事はやめて、税金を有効に使って下さい。税金払うのも家計が厳しいです。悲しくなります。	-	女性	-
8.雇用対策、企業誘致				
40	・仕事場を作ってあげないと人口減は最優先に今後も進む。 ・企業は簡単に誘致できないから、AI・ITの業務をする人を呼び込む作戦を考える。・介護の事はとても心配。特に鋸南はすでに心配の域に入っている。	80歳以上	男性	保田
41	雇用を増やす事が、急務かと。企業誘致をお願いしたい。	80歳以上	女性	保田
42	労働場所を確保し、若い世代を増やし、出生率を増やす事に力を注いでください。	70歳代	女性	勝山
43	鋸南町で充分な収入が得られる職場がない。	50歳代	女性	保田
44	企業が設立されるような環境を整えてほしい。企業が増えれば従業員や関連する企業も増えて人口増加、税収増につながると思う。	10・20歳代	男性	勝山
9.防犯・防災対策				
45	インフラ整備や災害対策など安心して住み続けられるまちづくり	40歳代	男性	保田
46	最近世界的に災害が多くなっています。避難場所の充実が必要だと思います。地震が一番こわいです。空き家の整備などはどうですか？	60歳代	女性	保田
47	地震等の災害時の避難場所の充実。海岸付近に高層階の避難場所設置。防犯カメラの設置	60歳代	男性	保田
48	消防業務を統合に伴い委託している事はメリットが多いが、デメリットとして、町民との距離が遠くなっていると思います。消防団活動をより一層支援し、これを払拭、消防団員等による救命講習会の開催や、団主催で自治会ごとの防災訓練等を実施してはどうかと思います。	10・20歳代	男性	勝山

	ご意見・ご提案	年齢	性別	居住地区
10.子育て支援・教育環境充実				
49	鋸南町に子供を増やすために、子育て世代への支援を拡充すべき。保育料無償化（年令の引下げ等、預かり時間7：15～等）。移住者や単世帯は朝の送迎を誰かに頼めない。朝は特に早くから預かってくれると働きやすい。	30歳代	男性	保田
50	引き続き給食費無償化、医療費無料をお願いしたい。子どもが遊べる公園、道具の設置（公園が少なすぎる）	40歳代	女性	勝山
51	流山市のような子育て支援を実施し、若者が定住しやすい環境を作っていただければいいなと思います。	30歳代	男性	勝山
52	・幼稚園年齢のお子さんの、預かり体制を充実させてほしい。例えば保育園は7:30から預かるのに幼稚園は8:00からしか預かってもらえない。保育園でも幼稚園年齢のお子さんを預かる体制はできているが、実際は「保育要領」改正に沿った、「幼児期の終わりまでに身につけたい10の力」に対応できるほどの教育力はない。子どもを育てやすい町をアピールするには、あまりにも身近なところで片手落ちだと感じる。頑張ってほしい。 ・学校給食無償など、町外へのアピールをもっとしてよいと思う。	50歳代	女性	勝山
11.農業・漁業振興、有害鳥獣対策				
53	町の観光、農業、漁業の振興に力を入れてほしい。例えば保田小の名物を作って売る。農業ではやはり名産物、鋸南町に行ってこれを買う、これを作りたい。漁業では栽培漁業を大事にし、発展させる。	70歳代	女性	保田
54	有害鳥獣被害のため、農作物が荒らされて収穫する事が困難になってきている。電機柵等の補助も1つの場所に対し一度だけでなく老朽化していくことを考えて再度補助が必要だと思う。	70歳代	女性	保田
55	動物の被害などがすごいので、電棚の補助金など個々でも出してもらいたいです。街中の人は外灯がたくさんついていますが、私の住んでいるところは緊急車両の通る道路の外灯の電気代や維持費を近所の道を利用する人で支払っていて、同じ鋸南町でも住んでいる場所で格差があるのはおかしいです。	50歳代	女性	保田
56	①農作物の六次産業化を進める為に、空き施設を活用した賃貸の加工場を設けてはどうか？ 農に関わり、仕事にする人を増やすことの手助けをお願いしたい。 ②過疎化が進み消滅の可能性が高い地区を、「エネルギーの自給や、物の徹底的なリサイクルをして、共同する暮らしをするモデル自治体」にして、町内外からそういう暮らしを望む人を募る。そして、災害になってもさほど困らないモデルケースを思い切って作るのはどうか？	50歳代	女性	保田
12.空き家対策				
57	人口減少も課題だが、移住検討の人も多くの廃屋を見たら、それだけで対象外になってしまうのではないか。また廃屋によって道路が狭いこともある。手間はかかるだろうが、継続的努力によって解決望む。	60歳代	男性	保田
58	空家を利用した若者の住居関係の整備	70歳代	男性	勝山
59	空家が放置されているのでどうにかして下さい。	70歳代	女性	保田
60	治安や町の雰囲気の為にも街灯がもっと増えると良いなと思う。空き家が増え、それらが放置されていて見た目の問題。治安の観点からもどうにかならないかと思う（全国的にも難しい所ですが）。	50歳代	女性	勝山
13.役場窓口対応の改善、休日開庁				
61	以前よりも良くなってきたが、窓口対応や職員の態度が悪い。	50歳代	女性	勝山
62	月に一回(土)午前中だけでも窓口対応してくれるとありがたい。平日は行かれないため。	80歳以上	男性	保田
63	課や施設が分かれていて、一つの支援を受けたい時、あちこちに出向かなくてはならず、不便。ボットチャットなどを利用し、AIやネット環境から知りたい事をすぐ知ることができる精度の高い検索や手続き機能を構築してほしい。公共交通機関が乏しく、町の内外への移動が不便。 国道が狭く、歩道がほぼないので、県や国に安全性の担保をお願いしてほしい。	40歳代	女性	勝山
14.情報発信の強化				
64	町が取り組んでいる事業をもっと町民にPRしてほしい。例年通り募集するのではなく目新しい情報も加えてほしい。例えば、町報で募集する際、新規事業であることや昨年の実績など。	40歳代	女性	勝山
65	町としての特色をHPでもっと発信してほしい。観光情報の発信（イベント情報、スポーツ教室、宿泊情報、グルメ）、ふるさと納税の更なる拡大（勝浦市を見習ってほしい）	80歳以上	男性	保田
66	移住者の増加につながるネット配信等をお願いしたい。	60歳代	女性	勝山

	ご意見・ご提案	年齢	性別	居住地区
15.公園・スポーツ施設整備				
67	公園、ちょっとした広場など作ってほしい。バスケットゴールやサッカーゴールなど作ってほしい。子供達が集まって遊べる場所。あと、小学校の学童の金額を考えて欲しい。夏休みとか高い。あと、海とかキレイな風景をもっとSNSにあげるべき！！もったいない！！SNSをもっと利用すべき。今は調べるにもSNSなので、鋸南町を毎日じゃなくても風景などをUPしたり、食べ物（旬な物）をUPすべき。もっと若い人達に教えるべきだ。	40歳代	女性	勝山
68	子供達が自由に遊べる外遊びができる広場	60歳代	女性	保田
69	旧佐久間小の活用。温泉施設・サウナ、農業体験、スポーツが出来る施設（スケボー、野球、サッカーなど）	50歳代	女性	佐久間
16.自然保護、環境保全				
70	①保田駅の美化について（駐輪場、ホーム周辺など観光客が乗り降りする時に感じます）　②海岸のゴミ（どうにかならないでしょうか）	70歳代	女性	保田
71	これからの環境のまちに関しては、省エネ・脱炭素化を推進していくべきだと思う。プラスチックリサイクルの推進ももっと分別をしてリサイクルしていって欲しい。	40歳代	女性	保田
72	・地盤を整える事：個人的に海岸清掃を行っているが、山間部のゴミも非常に見苦しく気になる。行政と町民の意識改革が必要と思われる。その上で、観光や企業誘致、移住の促進などへ取り組む。 ・空き家の対策：廃墟のような空き家が目立ち町が寂れた雰囲気になっている。治安的にも良くない。 ・休耕地の利用：休耕地が多い事により殺伐とした感じが否めない。IT農業や魚の陸上養殖など有効活用の道を考えて頂きたい。	70歳代	女性	保田
17.インフラ整備、公共施設統廃合				
73	基本的な生活が守られるように上下水道、家までの道、住民の健康推進の為の散歩道の整備を期待します。	50歳代	女性	勝山
74	上下水道の環境が整っていない。放置した雑木林は景観を損なっている。	80歳以上	女性	佐久間
75	現在の状況を考えると町にある保育所、幼稚園、小中学校を今の規模で維持するのは困難と思われる。近隣の市(館山、鴨川、南房総)では小中学校の統廃合がおこなわれており、鋸南町の５年～10年先のことを考えて今後の道筋を考える時期に来ていると思う。	60歳代	男性	勝山
18.税・社会保険料等の引き下げ				
76	1.鋸南町の住民は高齢化によって、人口減少が進んでいます。将来消滅市町村に名前があがっている状態であり、他市町村との合併を考えたらどうですか。　2.現人口に対する高齢化比率が高いため、介護保険料は隣接市より高く設定されています。年金生活者は大きな負担となっているので見直しを行って貰いたい。	60歳代	男性	勝山
77	年金生活者への介護保険料削減(高すぎる)	70歳代	男性	勝山
78	商品券の配布は今後共継続してほしい。水道料金の削減	70歳代	女性	保田
19.住民活動の活性化				
79	市民活動の活性化促進	50歳代	男性	保田
80	豊かな自然、町の小ささを活かした顔の見える手触り感のある町づくり、 町内会への所属の有無に関わらず住民参加のインフラ維持・整備（ある程度出来ているが、町の組合員の高齢者がほとんどで若い世代が参加していないこと、また組合員のみが参加なのが少々残念です）	50歳代	女性	保田

(5) あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域について

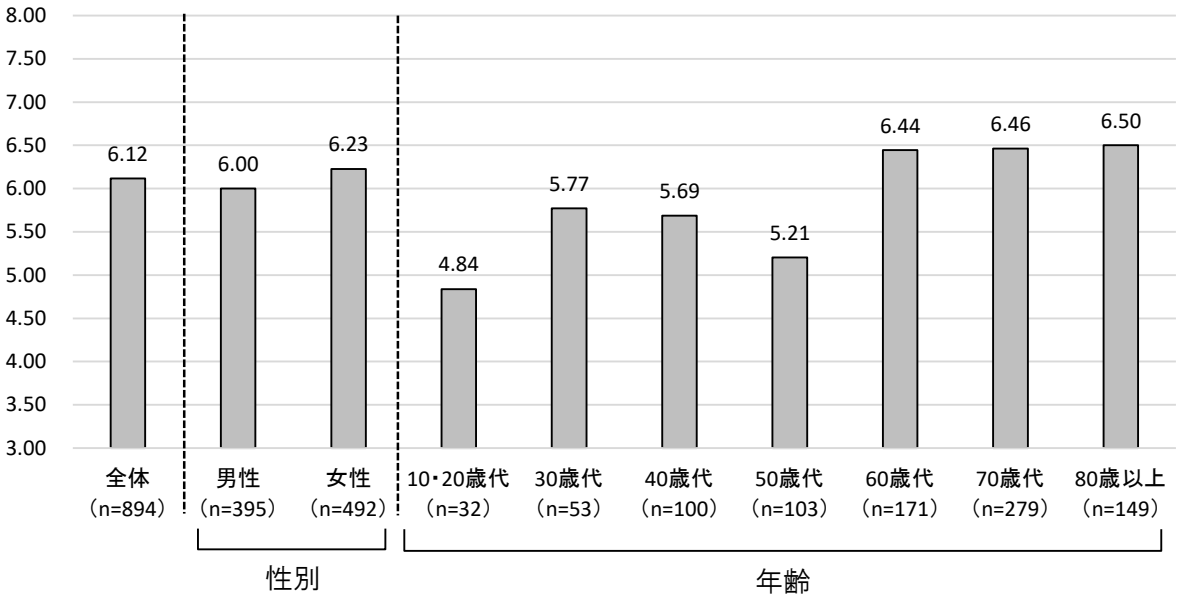
① 幸福度

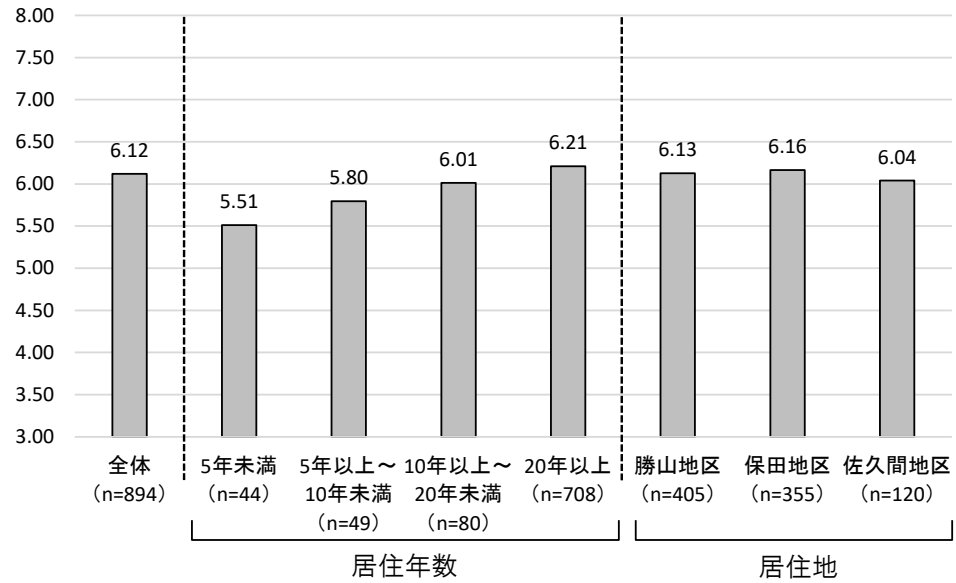
問 13　現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（いずれかの点数 1 つに○印）

現在の幸福度について 0 点から 10 点までの点数により回答してもらったところ、平均点は 6.12 点となっています。

属性別に見ると、平均点が比較的高いのは、性別では「女性」（6.23）、年齢別では「80 歳以上」（6.50）、居住年数別では「20 年以上」（6.21）、居住地別では「保田地区」（6.16）となっています。

図表 33　幸福度





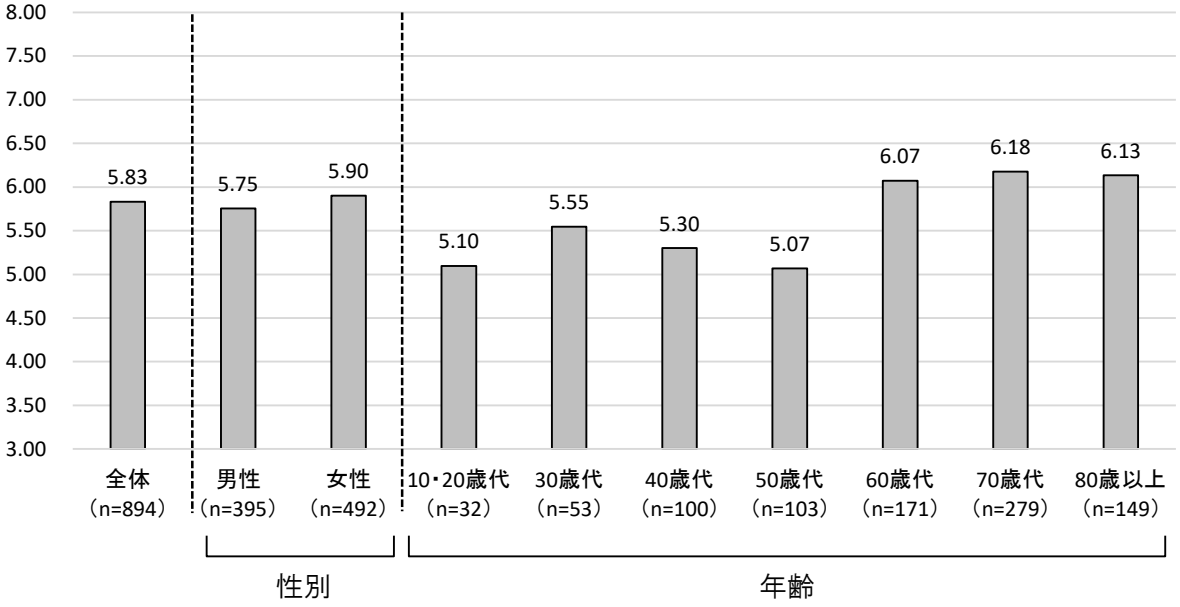
② 生活満足度

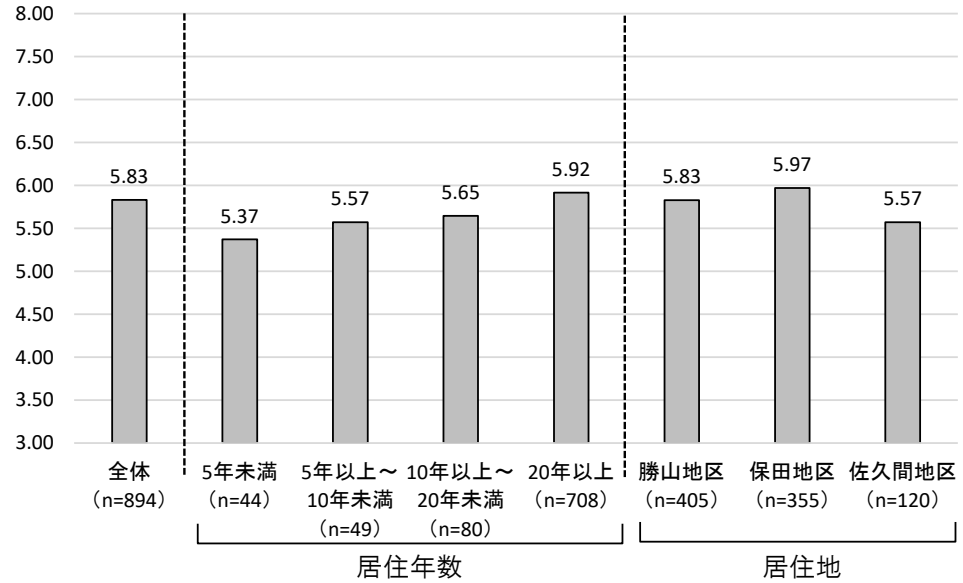
問 14 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（いずれかの点数 1 つに○印）

現在の生活満足度について 0 点から 10 点までの点数により回答してもらったところ、平均点は 5.83 点となっています。

属性別に見ると、平均点が比較的高いのは、性別では「女性」（5.90）、年齢別では「70 歳代」（6.18）、居住年数別では「20 年以上」（5.92）、居住地別では「保田地区」（5.97）となっています。

図表 34 生活満足度





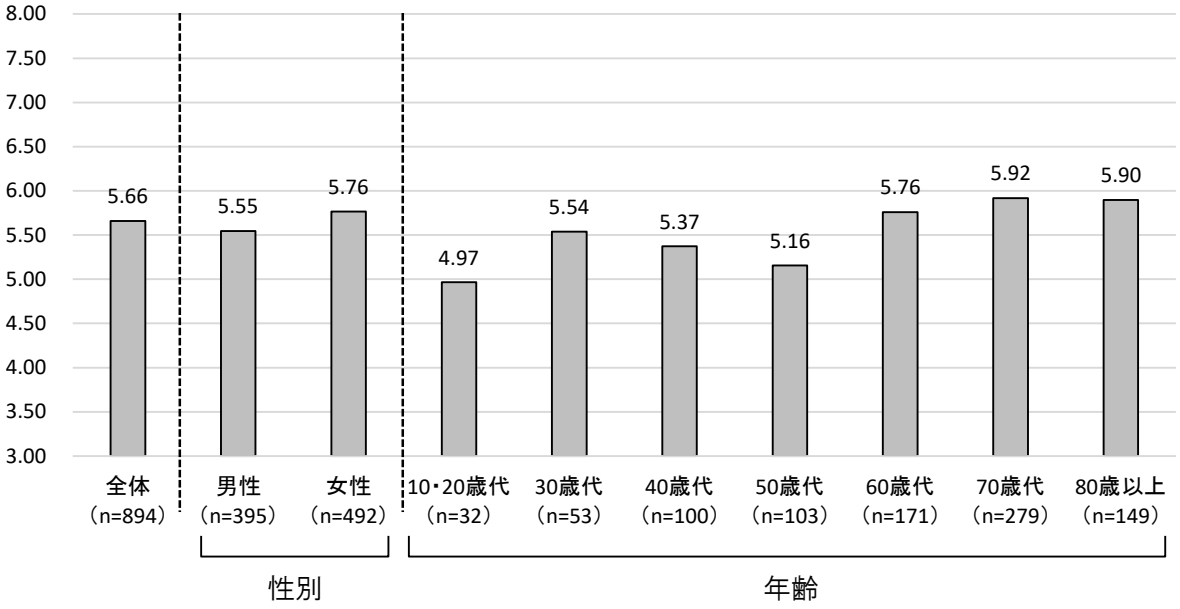
③ 集落の人々の幸福度

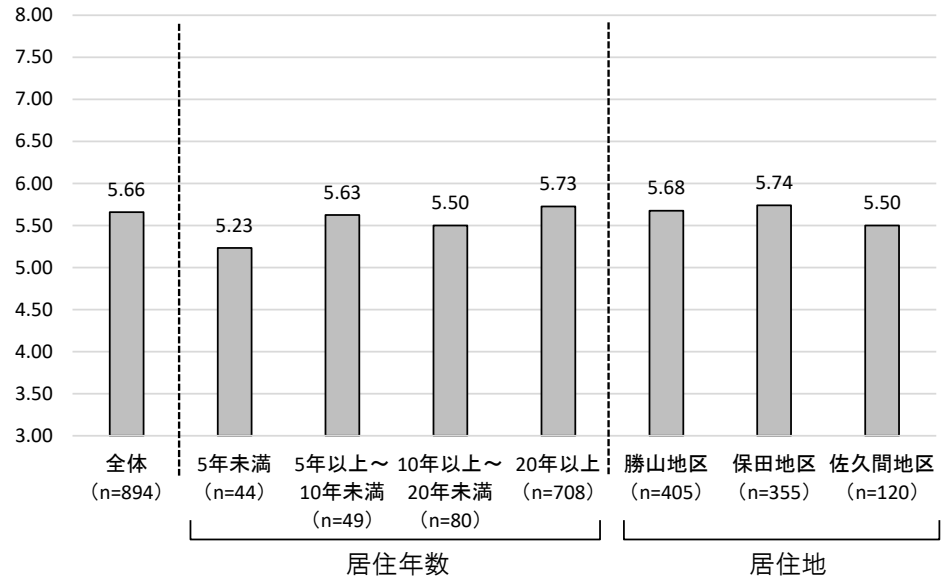
問 15　あなたの集落の人々は、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（いずれかの点数 1 つに〇印）　ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

集落の人々の幸福度について 0 点から 10 点までの点数により回答してもらったところ、平均点は 5.66 点となっています。

属性別に見ると、平均点が比較的高いのは、性別では「女性」（5.76）、年齢別では「70 歳代」（5.92）、居住年数別では「20 年以上」（5.73）、居住地別では「保田地区」（5.74）となっています。

図表 35　集落の人々の幸福度





④ まわりの人も楽しい気持ちでいるか

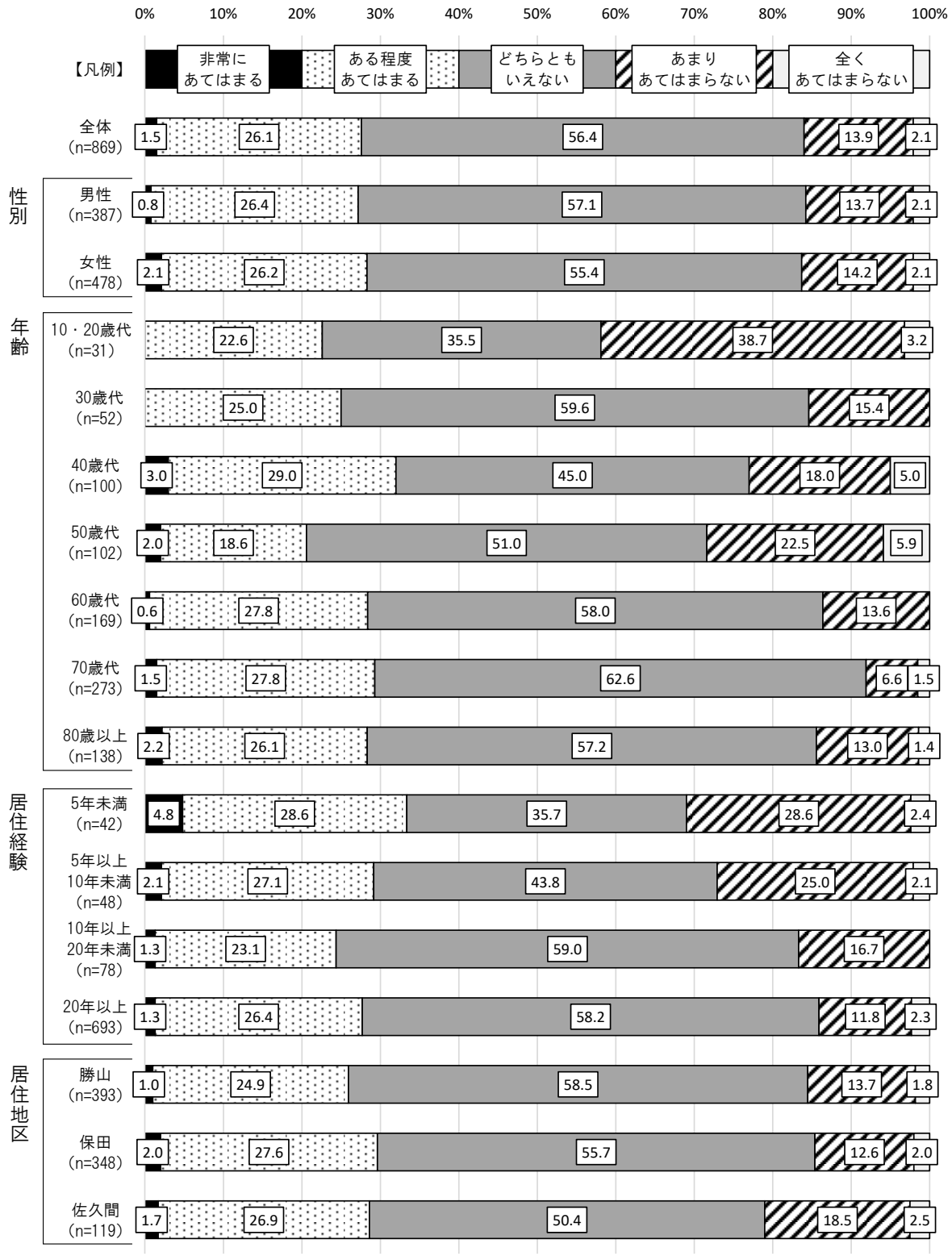
問 16　あなたは自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。次の中から最も近いものを選んでください。（○は１つ）。

身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思うか聞いたところ、「どちらともいえない」が 56.4%で最も高くなっています。

『あてはまる』という人（「非常にあてはまる」（1.5%）と「ある程度あてはまる」（26.1%）の合計）が 27.6%であるのに対し、『あてはまらない』という人（「あまりあてはまらない」（13.9%）と「全くあてはまらない」（2.1%）の合計）は 16.0%となっています。

属性別に見ると、『あてはまる』という人の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（28.3%）、年齢別では「70 歳代」（29.3%）、居住年数別では「5 年未満」（33.4%）、居住地別では「保田地区」（29.6%）となっています。『あてはまらない』という人の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（16.3%）、年齢別では「10・20 歳代」（41.9%）、居住年数別では「5 年未満」（31.0%）、居住地別では「佐久間地区」（21.0%）となっています。

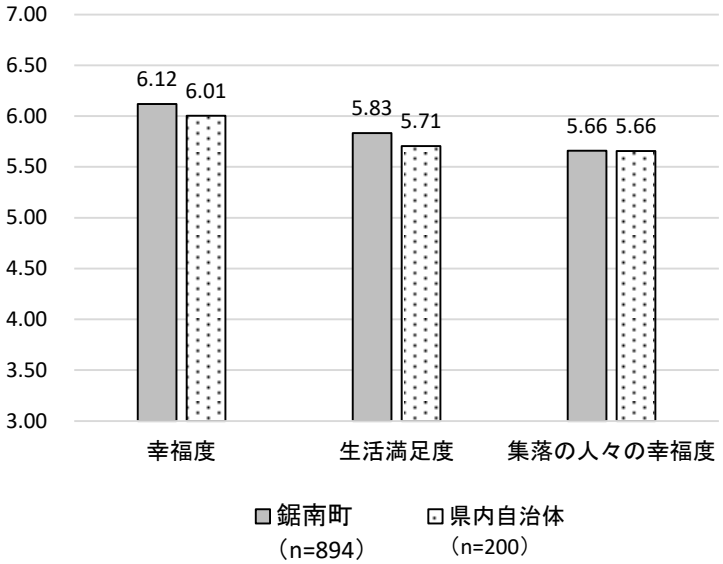
図表 36 まわりの人も楽しい気持ちでいるか



⑤ 県内自治体との「幸福度」、「生活満足度」、「集落の人々の幸福度」の比較

「県内自治体アンケート」において確認した「幸福度」、「生活満足度」、「集落の人々の幸福度」を本町と比較してみると、「幸福度」及び「生活満足度」は本町が県内自治体を上回っており、「集落の人々の幸福度」は同水準となっています。

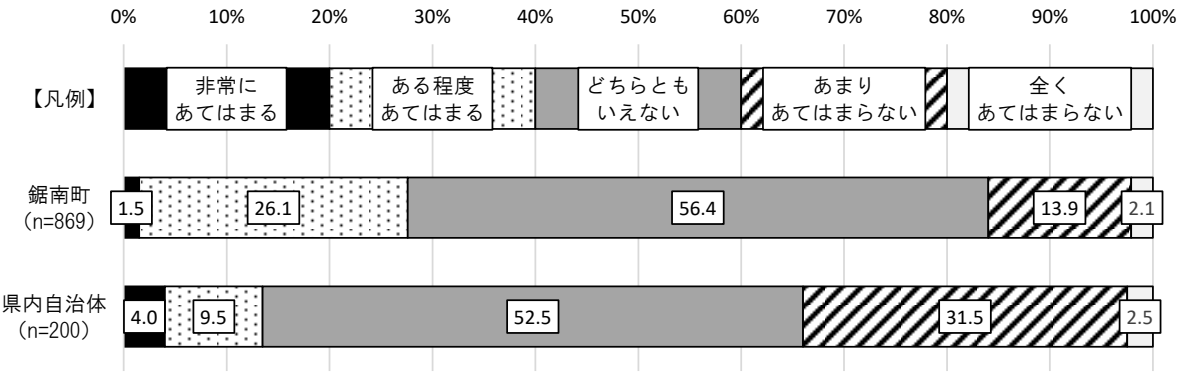
図表 37 県内自治体との「幸福度」、「生活満足度」、「集落の人々の幸福度」の比較



⑥ 県内自治体との「まわりの人も楽しい気持ちでいるか」の比較

「県内自治体アンケート」において確認した「まわりの人も楽しい気持ちでいるか」を本町と比較してみると、『あてはまる』という人（「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」の合計）は本町が県内自治体を上回っており、『あてはまらない』という人（「あまりあてはまらない」と「全くあてはまらない」（の合計）は本町が県内自治体を下回っています。

図表 38 県内自治体との「まわりの人も楽しい気持ちでいるか」の比較



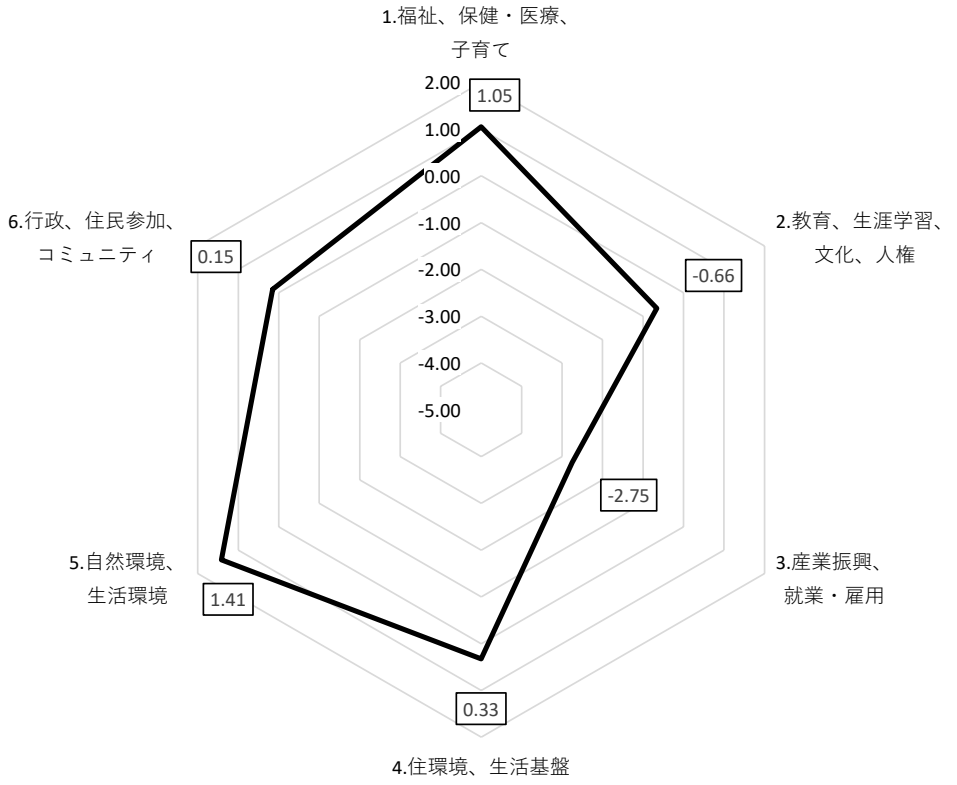
⑦ 地域環境に関する評価

問 17　下の表に示した（1）から（46）の各項目について、あなたはどの程度あてはまると思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

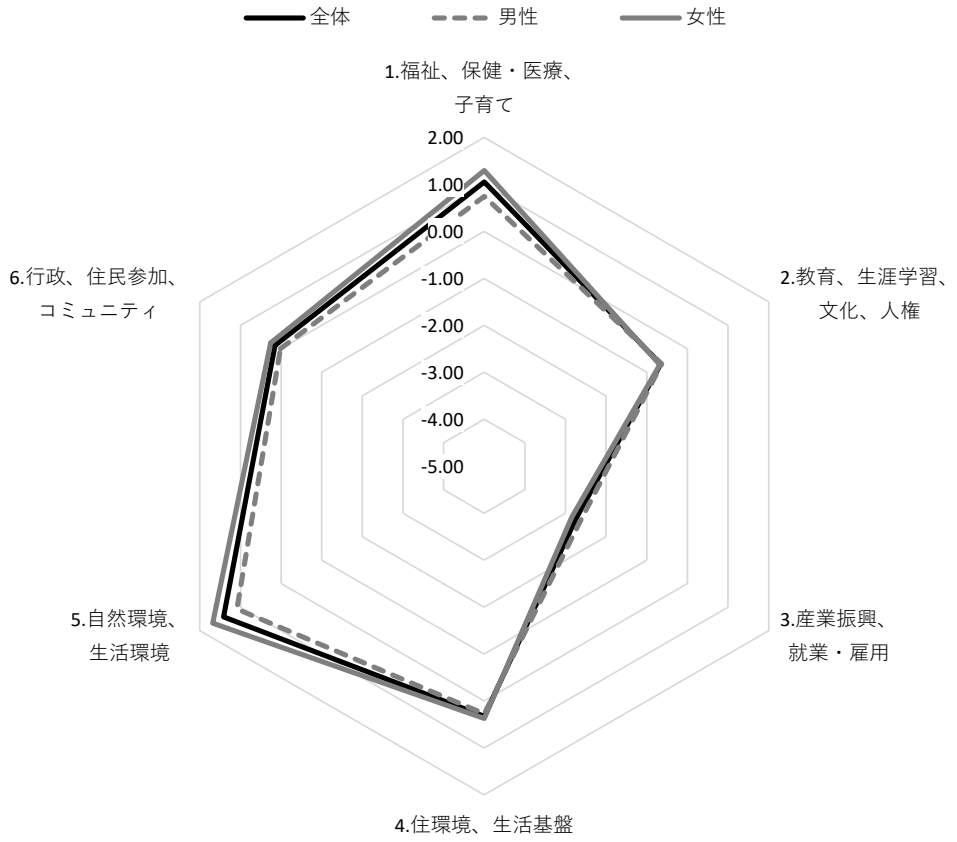
i. 各分野平均

問 17 では、地域環境に関する評価を、6 分野・46 項目にわたって確認しました。各項目の評価点を分野別に平均すると、「5.自然環境、生活環境」が 1.41 で最も高く、以下「1.福祉、保健・医療、子育て」（1.05）、「4.住環境、生活基盤」（0.33）、「6.行政、住民参加、コミュニティ」（0.15）、「2.教育、生涯学習、文化、人権」（-0.66）、「3.産業振興、就業・雇用」（-2.75）となっています。

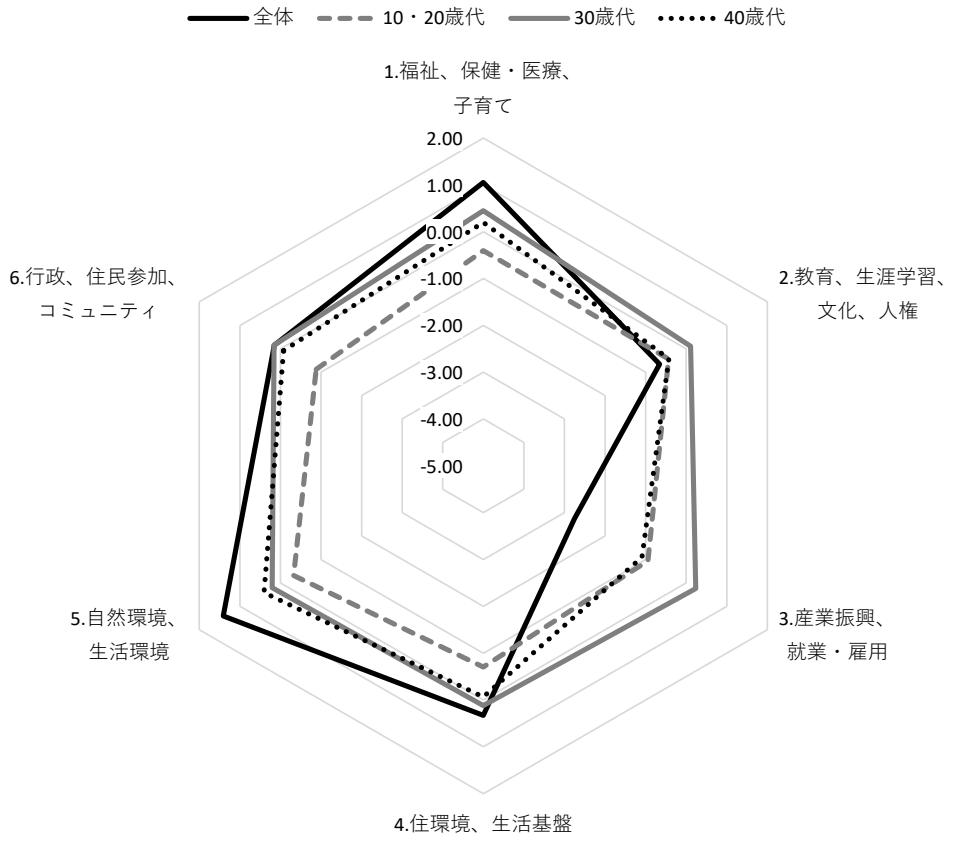
図表 39　各分野平均



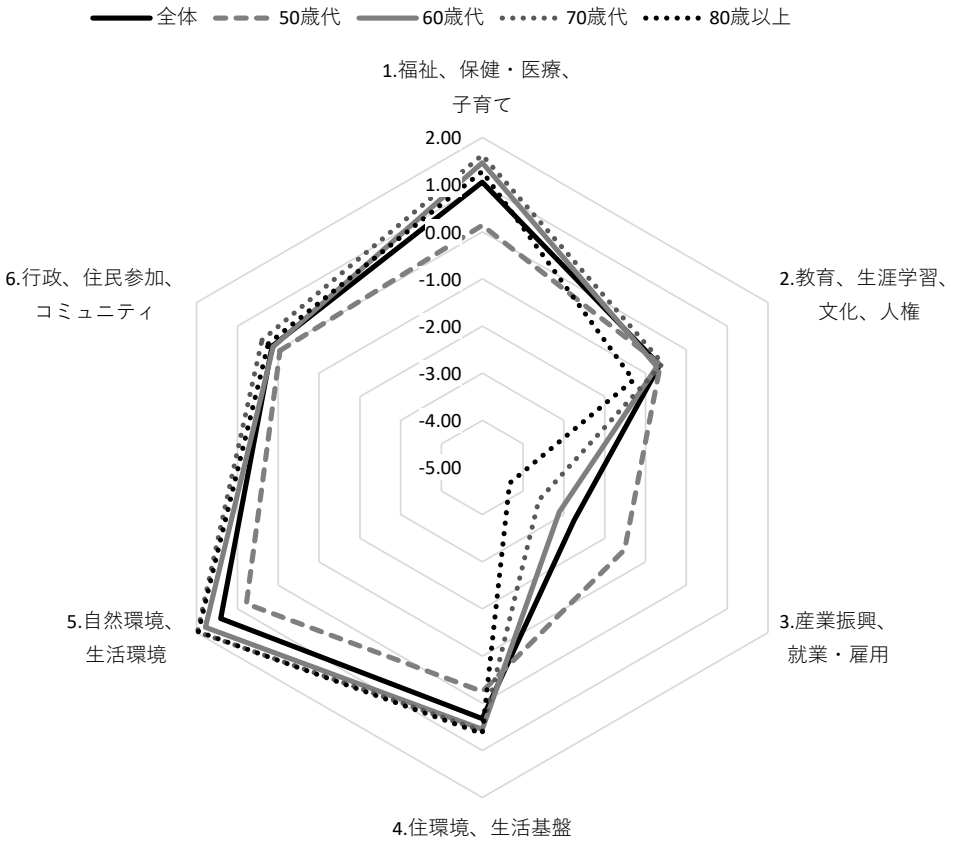
図表 40 各分野平均（性別）



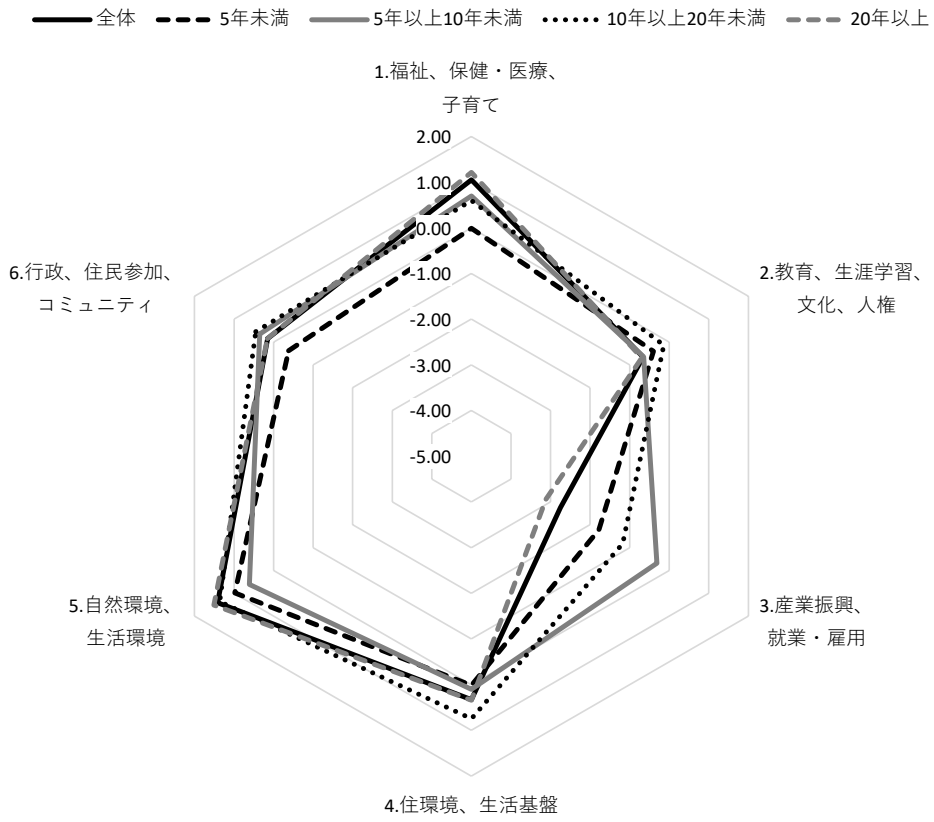
図表 41 各分野平均（年齢別①）



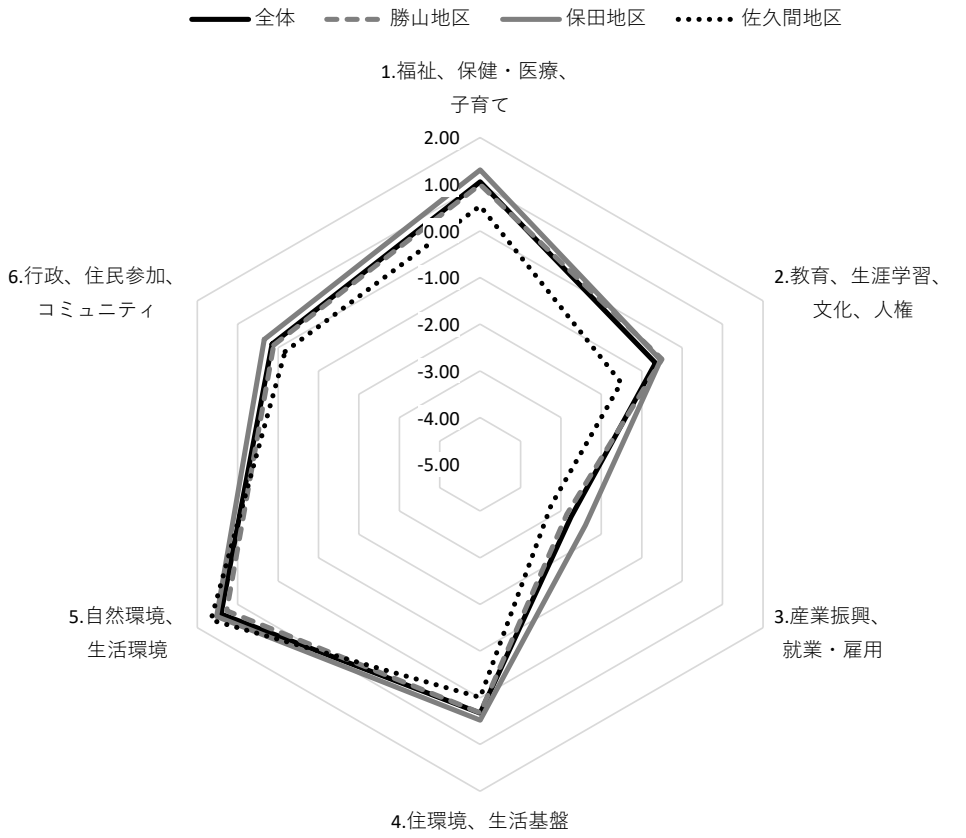
図表 42 各分野平均（年齢別②）



図表 43 各分野平均（現在の市町村での住居年数）



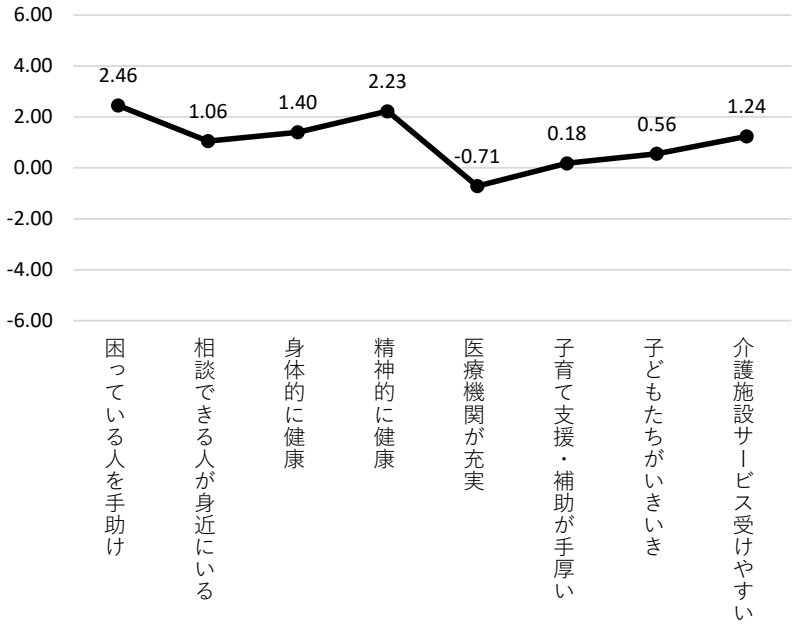
図表 44 各分野平均（居住地別）



ii. 福祉、保健・医療、子育て

「福祉、保健・医療、子育て」分野の項目では、「困っている人を手助け」が 2.46 で最も高く、「医療機関が充実」が-0.71 で最も低くなっています。

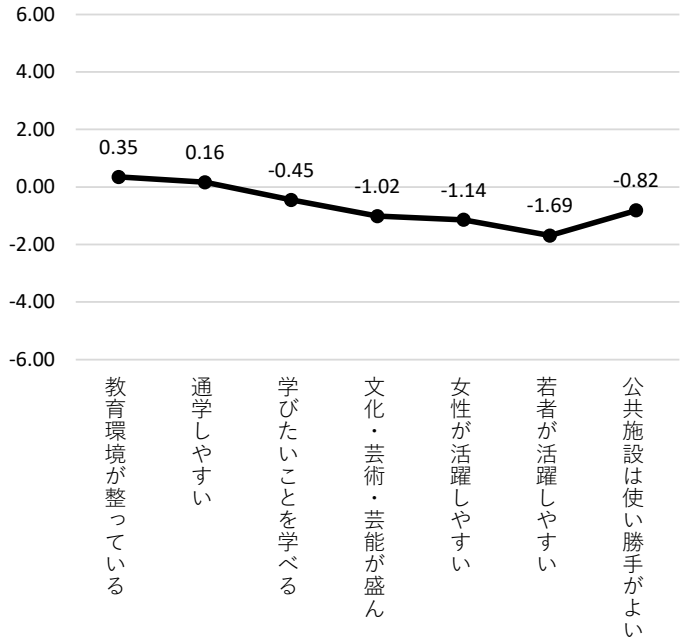
図表 45 福祉、保健・医療、子育て



iii. 教育、生涯学習、文化、人権

「教育、生涯学習、文化、人権」分野の項目では、「教育環境が整っている」が 0.35 で最も高く、「若者が活躍しやすい」が-1.69 で最も低くなっています。

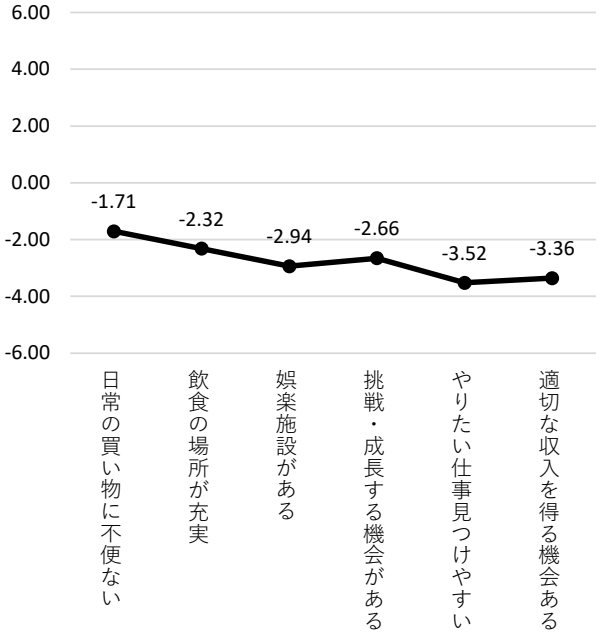
図表 46 教育、生涯学習、文化、人権



iv. 産業振興、就業・雇用

「産業振興、就業・雇用」分野の項目では、「日常の買い物に不便ない」が-1.71 で最も高く、「やりたい仕事見つけやすい」が-3.52 で最も低くなっています。

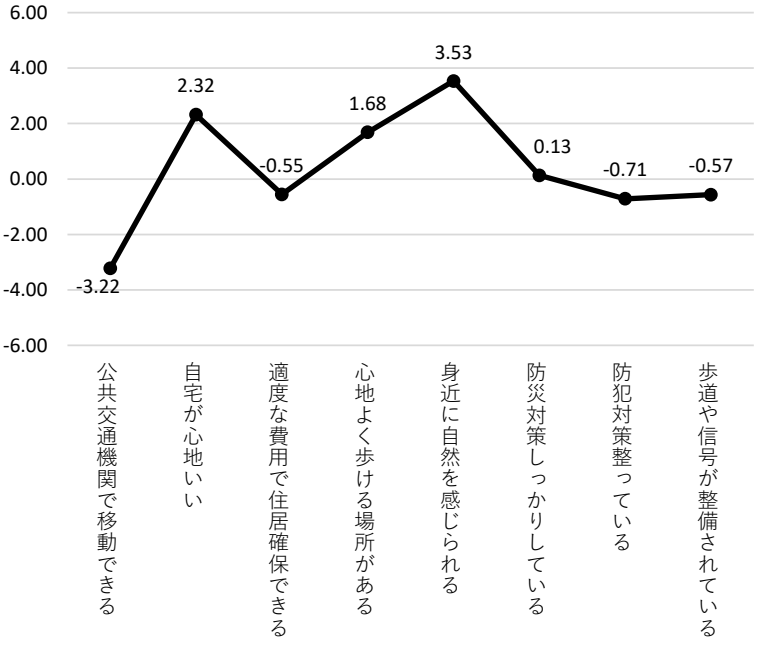
図表 47 産業振興、就業・雇用



v. 住環境、生活基盤

「住環境、生活基盤」分野の項目では、「身近に自然を感じられる」が 3.53 で最も高く、「公共交通機関で移動できる」が-3.22 で最も低くなっています。

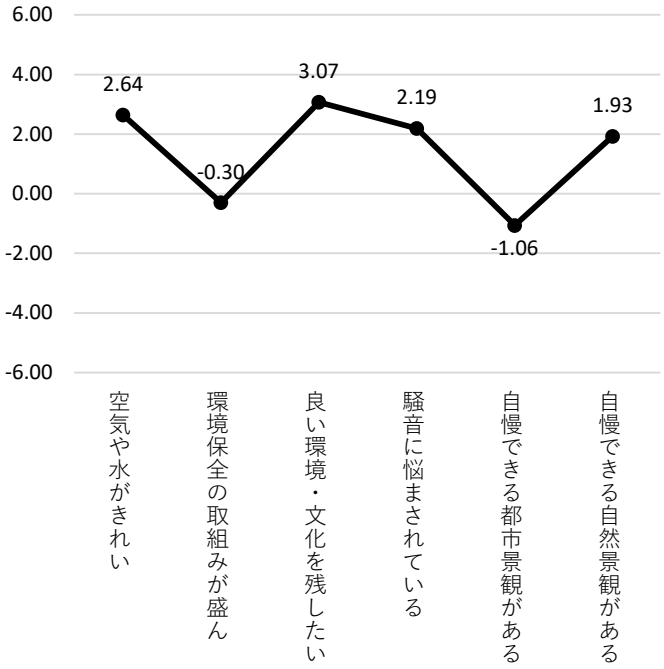
図表 48 住環境、生活基盤



vi. 自然環境、生活環境

「自然環境、生活環境」分野の項目では、「良い環境・文化を残したい」が 3.07 で最も高く、「自慢できる都市景観がある」が-1.06 で最も低くなっています。

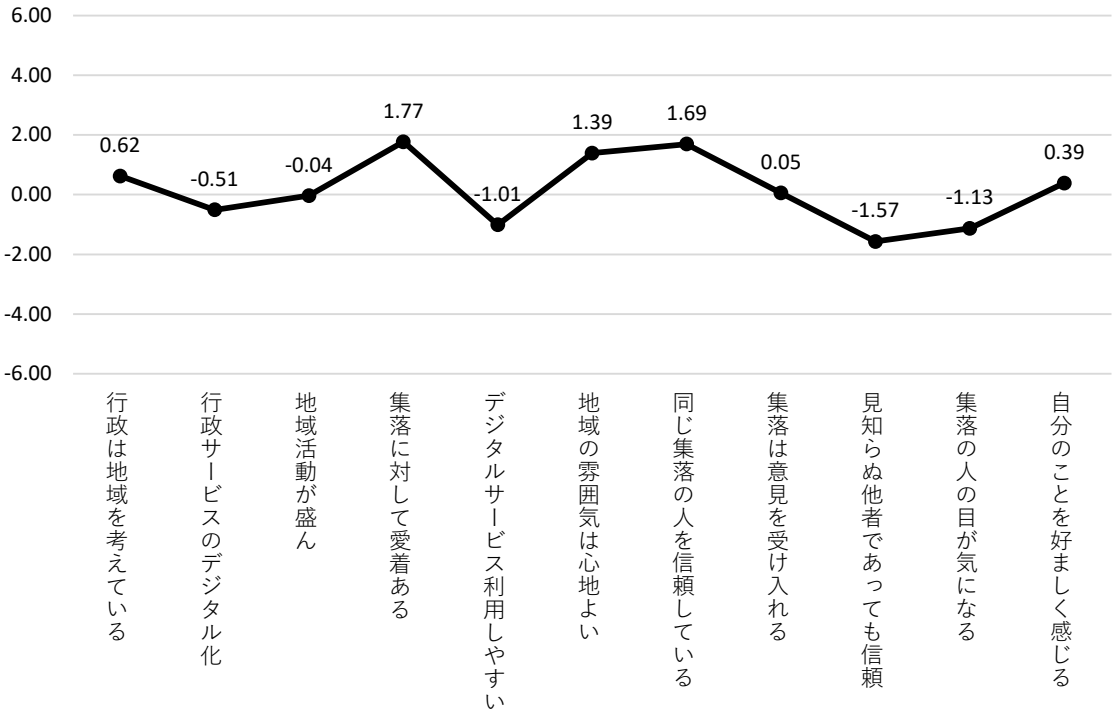
図表 49 自然環境、生活環境



vii. 行政、住民参加、コミュニティ

「行政、住民参加、コミュニティ」分野の項目では、「集落に対して愛着ある」が 1.77 で最も高く、「見知らぬ他者であっても信頼」が-1.57 で最も低くなっています。

図表 50 行政、住民参加、コミュニティ

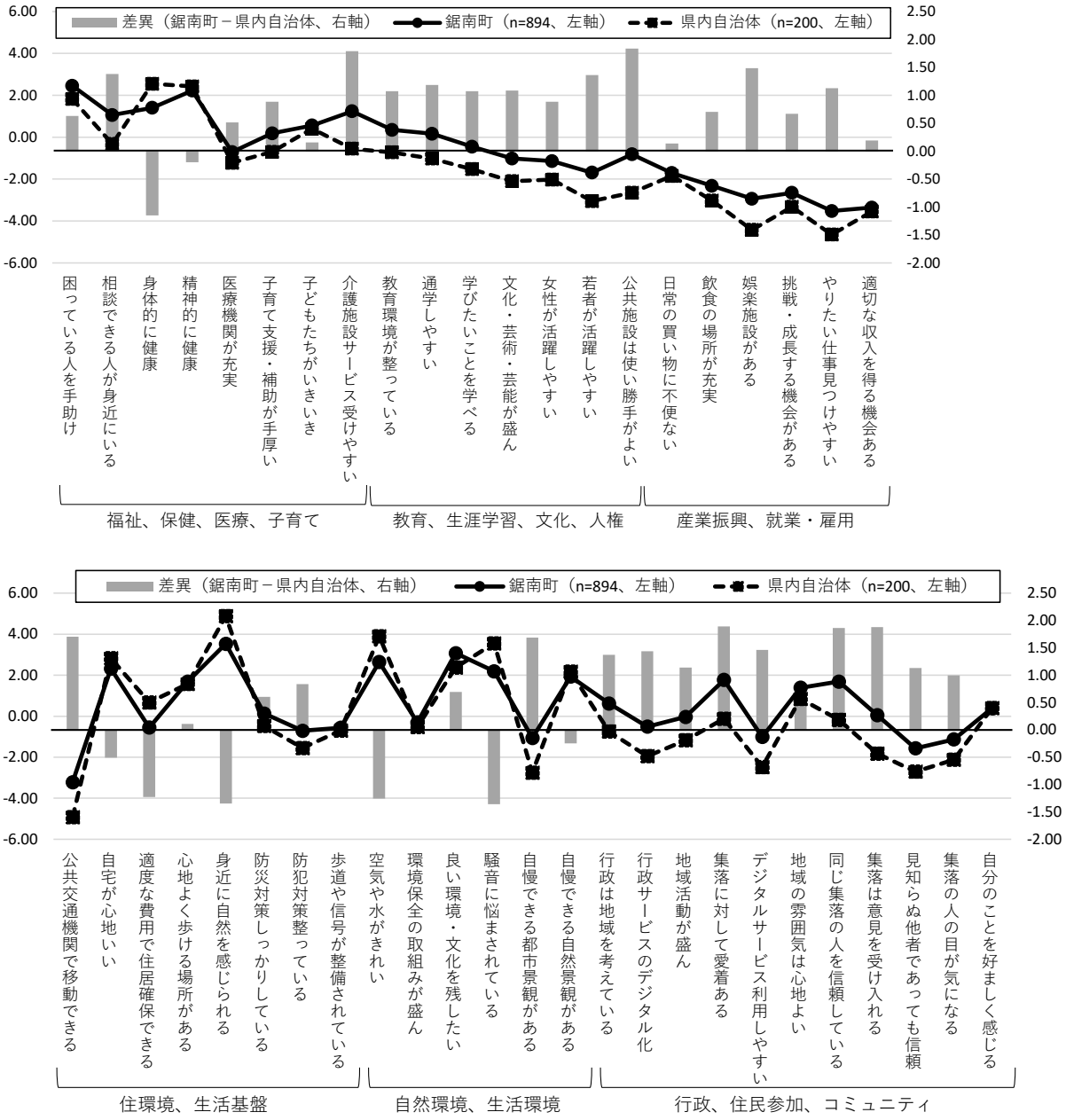


⑧ 県内自治体との地域環境の比較

本町と県内自治体の指数を比較すると、本町、県内自治体とも「身近に自然を感じられる」の指数が最も高く、「やりたい仕事見つけやすい」の指数が相対的に低いなど、概ね同様の傾向となっています。

また、本町は全 46 項目のうち 38 項目（82.6%）で県内自治体の指数を上回っています。

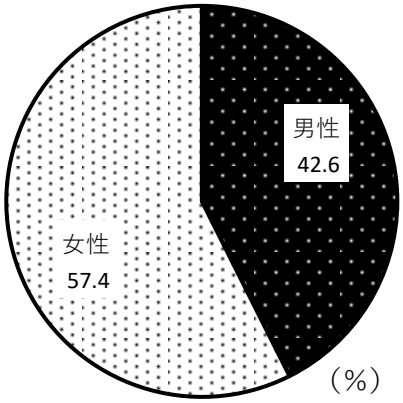
図表 51 県内自治体との地域環境の比較



III. 高校生アンケート調査結果

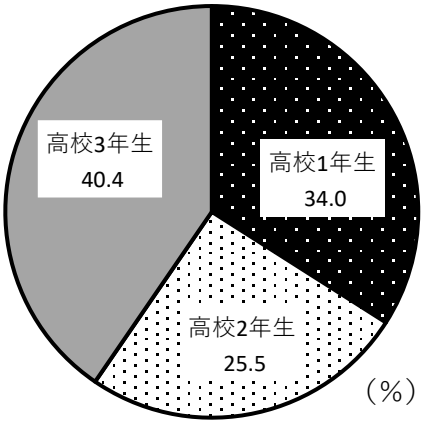
1. 回答者の属性

図表 52 性別



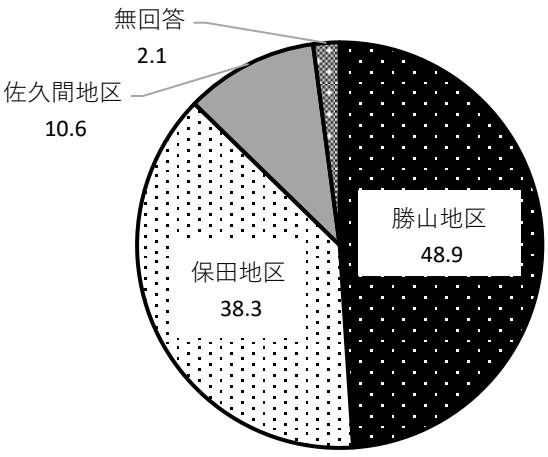
（%） n=47

図表 53 学年等



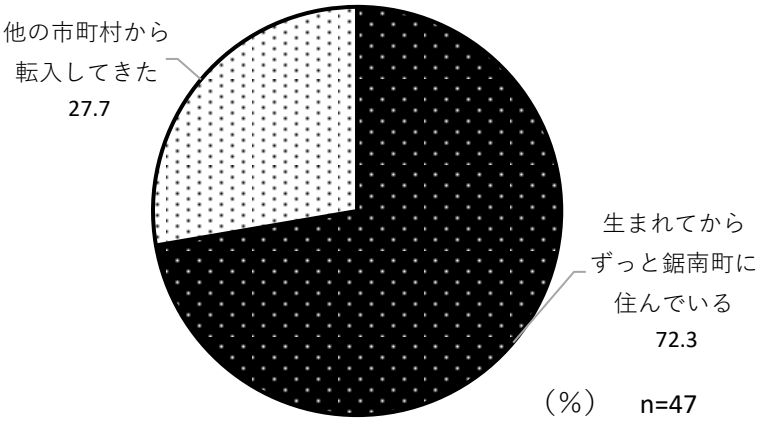
（%） n=47

図表 54 居住地区



（%） n=47

図表 55 居住経験



2. 調査結果

(1) 今の鋸南町のことなどについて

① 鋸南町の住みやすさ

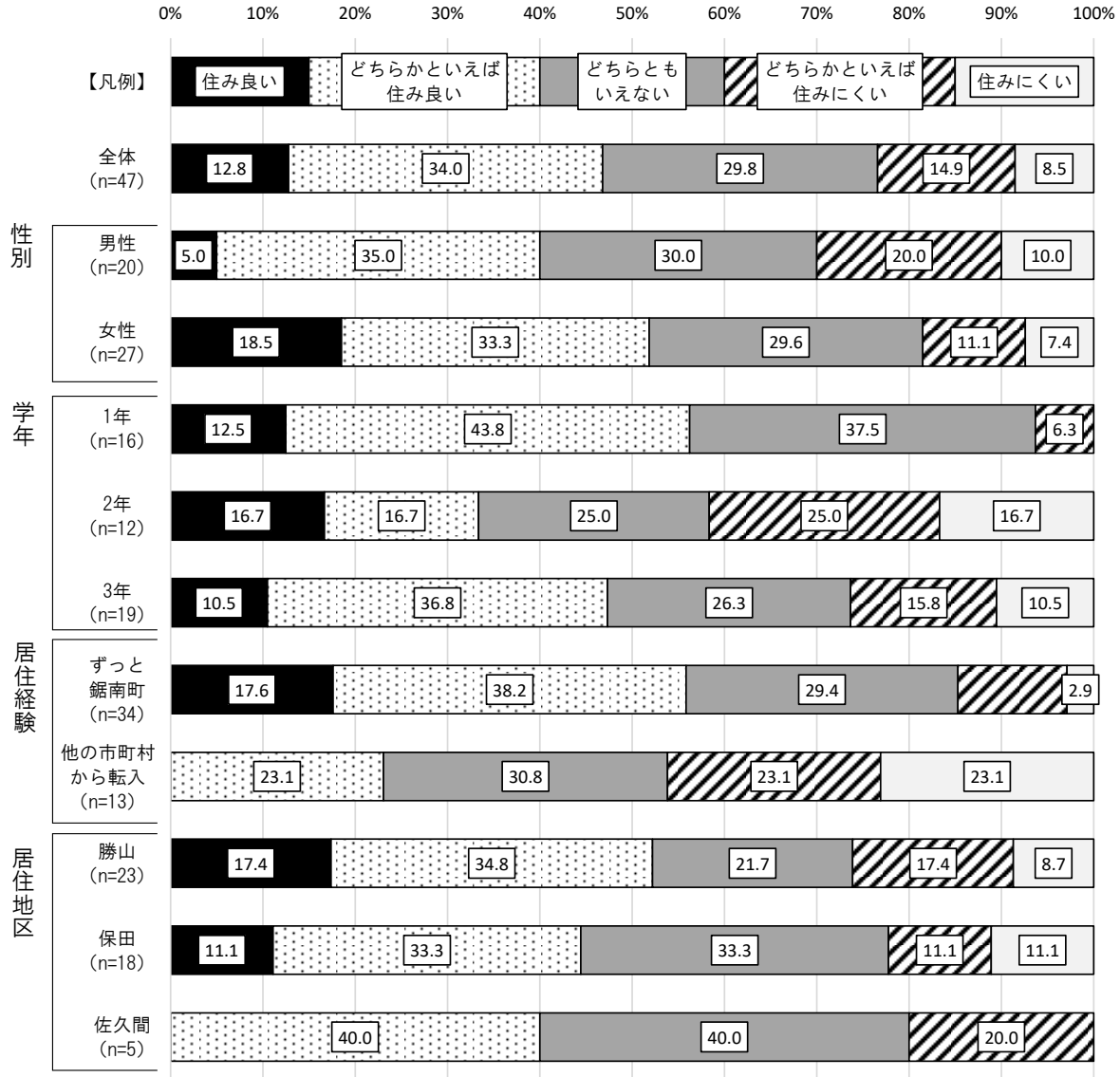
問 2　生活の利便性や子育て・教育環境、医療・福祉環境、自然環境などを総合的に考えて、今の鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

今の鋸南町の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 34.0%で最も高く、これと「住み良い」（12.8%）を合わせた『住み良い』という人が 46.8%となっています。

これに対し、『住みにくい』という人（「どちらかといえば住みにくい」（14.9%）と「住みにくい」（8.5%）の合計）は 23.4%となっています。

属性別に見ると、『住みにくい』という人の割合が比較的高いのは、性別では「男性」（30.0%）、学年別では「2 年」（41.7%）、居住経験別では「他の市町村から転入」（46.2%）、居住地区別では「勝山」（26.1%）となっています。

図表 56 鋸南町の住みやすさ



② 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

問３　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

鋸南町の誇れるものや大切にしたいものを聞いたところ、各分野で最も回答が多かったのは、「歴史・文化」では「祭り、祭礼」（19 件）、「自然・場所・施設」では「鋸山」（11 件）、「特産品・みやげ品」では「水仙、花」（11 件）となっています。

図表 57 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

（件）

歴史・文化		自然・場所・施設		特産品・みやげ品	
祭り、祭礼	19	鋸山	11	水仙、花	11
菱川師宣（記念館）	8	海	8	魚、海産物、干物	10
源頼朝（の伝説）	5	佐久間ダム	6	びわ	5
見返り美人、浮世絵	3	花、桜、水仙（ロード）	6	菜の花、菜花	5
水仙（ロード、まつり）	2	道の駅、保田小学校・幼稚園	5	道の駅のやつ	1
菜の花	1	自然が豊か、自然の景色	1	伊藤商店のもの	1
くじら	1	公民館	1	スティックセニョール	1
醍醐新兵衛	1	ばんや	1	特産品	1
歴史	1	中学校	1		
		紀伊乃国屋	1		
		BG	1		
		浮島	1		
		竜島海岸	1		

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

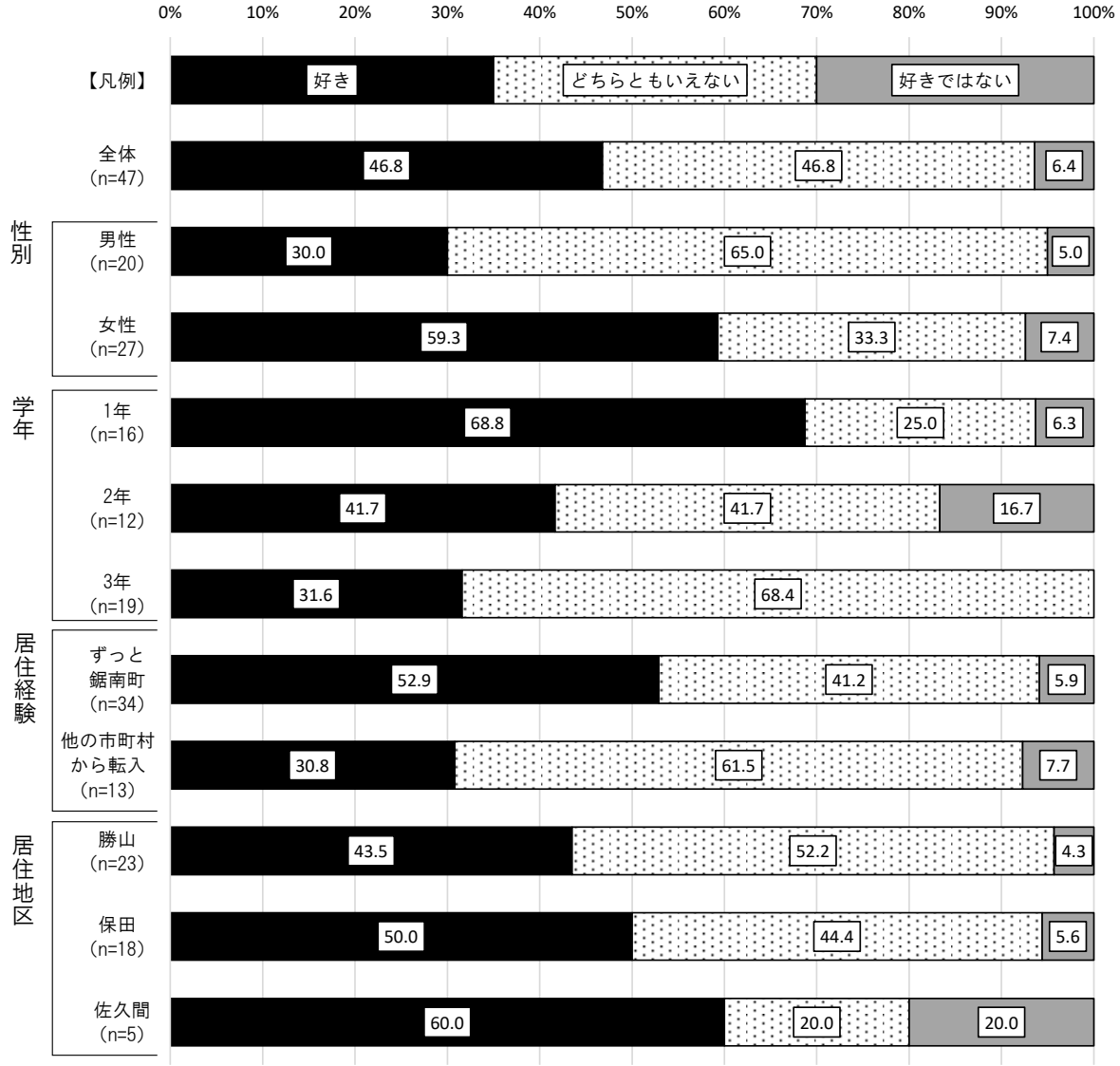
③ 鋸南町が好きか

問４　あなたは、今の鋸南町が好きですか。（１つに○印）

今の鋸南町が好きかどうか聞いたところ、「好き」と「どちらともいえない」がともに 46.8%で最も高く、「好きではない」は 6.4%となっています。

属性別に見ると、「好きではない」という人の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（7.4%）、学年別では「2 年」（16.7%）、居住経験別では「他の市町村から転入」（7.7%）、居住地区別では「佐久間」（20.0%）となっています。

図表 58 鋸南町が好きか



④ 鋸南町にあったらいいなと思うモノやコト

問５　今の鋸南町にあったらいいなと思うモノやコトを３つお書きください。

今の鋸南町にあったらいいなと思うモノやコトを聞いたところ、「公園、大きい公園、イベント会場」が 13 件で最も多く、以下「お店、コンビニ、スーパー、ショッピングモール等」、「レジャー施設、ゲームセンター、カラオケ、プリクラ等」（いずれも 11 件）となっています。

図表 59 鋸南町にあったらいいなと思うモノやコト

（件）

公園、大きい公園、イベント会場	13
お店、コンビニ、スーパー、ショッピングモール等	11
レジャー施設、ゲームセンター、カラオケ、プリクラ等	11
カフェ、ファストフード、マンガ喫茶等	10
飲食店、ファミレス等	10
サッカー場、スポーツ施設、体育館、スケボーパーク等	7
遊び場所	3
テーマパーク	2
バイト先、仕事がしやすい場所	2
電車・バスの本数、駅、駅の屋根	1
チェーン店	1
まつり・イベント	1
海	1
図書館	1
外灯	1
広い歩道	1
収穫体験型施設	1
銀行	1
小学校や中学校で発達障害への理解を深める授業	1
お買物した時の特典	1
CDショップ	1
海の家	1

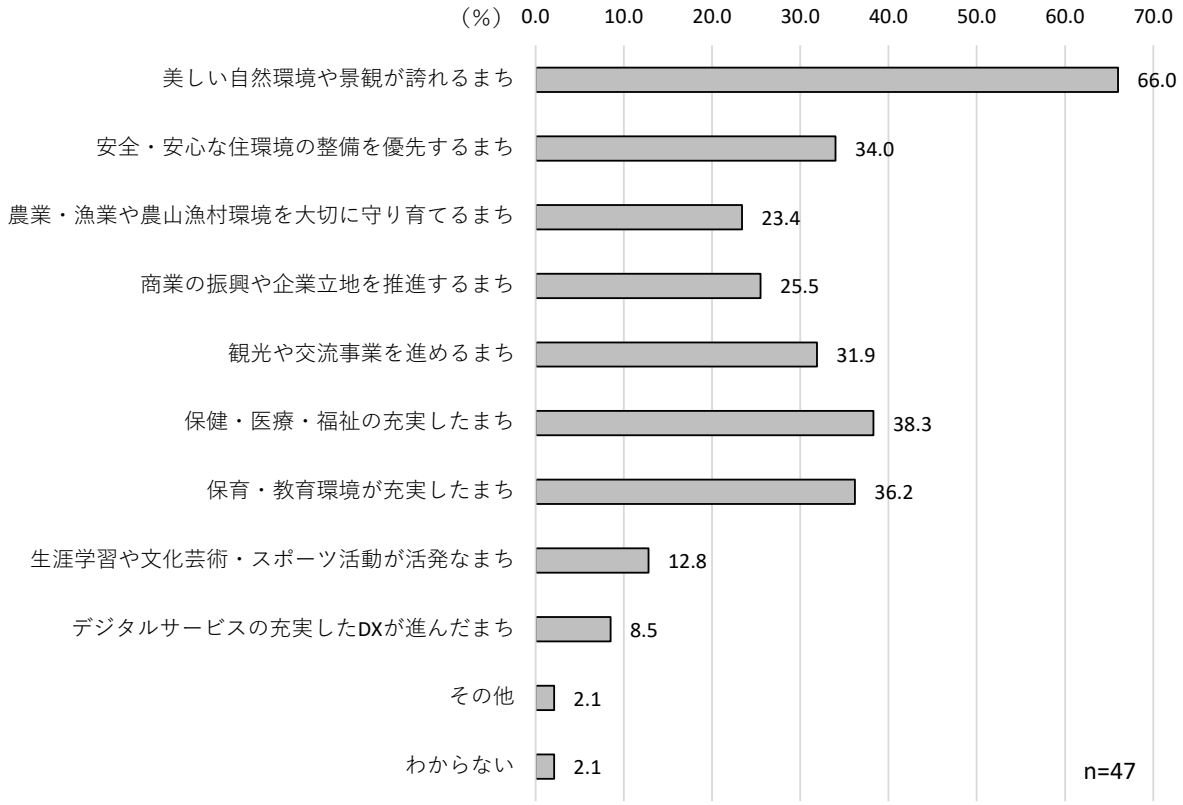
※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

⑤ 鋸南町をどのようなまちにしたいか

問 6　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。　（３つまで○印）

鋸南町をどのようなまちにしたいか聞いたところ、「美しい自然環境や景観が誇れるまち」が 66.0%で最も高く、以下「保健・医療・福祉の充実したまち」が 38.3%、「保育・教育環境が充実したまち」が 36.2%となっています。

図表 60　鋸南町をどのようなまちにしたいか



⑥ まちづくりに関する意見や提案

問 7　鋸南町のまちづくりについて、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

まちづくりに関する意見や提案を聞いたところ、「商業振興」に関する回答が 6 件で最も多く、以下「雇用対策」（4 件）、「交通利便性向上」、「行政への意見・要望」、「公園・道路整備」（いずれも 3 件）となっています。

図表 61 まちづくりに関する意見や提案（上：分野別件数、下：回答内容）

（件）

分野	件数
商業振興	6
雇用対策	4
交通利便性向上	3
行政への意見・要望	3
公園・道路整備	3
防犯・防災対策	1
観光振興	1
医療	1
子育て支援	1
スポーツ振興	1

意見・提案	分野
電車・バスの本数が少なく交通が不便。店をもっと増やしてほしい。バイトするとこないんですけど！大好きな鋸南町だからこそここで働きたい。	交通利便性向上,商業振興,雇用対策
大きなショッピングモールが欲しいです。子供たちが遊べるような公園が欲しいです。	商業振興,公園・道路整備
安房勝山駅における自動販売機がなくなってしまったことがとても残念です。再度設置していただけないでしょうか。	商業振興
娯楽施設を作って欲しいです	商業振興
もっと遊べるとこが欲しい	商業振興
遊ぶ場所がほしい	商業振興
子供の遊べるところが全くないから、ほしい。	公園・道路整備
・町のイベント告知などをもっと盛大にしてほしい。・海を使った観光の充実化。・サービス業の充実。・町の仕事やアルバイトの体験会をしてほしい。・安心して受診できる医療機関を増やしてほしい。・町民も行きたくなるような道の駅づくりを、目指してほしい。	行政への意見・要望,雇用対策,観光振興,医療・介護
子育てなどで親になる方に対してのサポートだったり支援金などを拡大させて、もっとより良い子育てができる環境を整えることが大事なのかなと思う。少子高齢化が進んできているので、若年層が住みやすく、勤労しやすい環境を作るのも重要であると考えます。	雇用対策,子育て支援
若者が働きやすい施設や環境が欲しい。	雇用対策
保田駅も勝山駅の様に階段をのぼらずにホームに行けるようにしてほしい。	交通利便性向上
電車の本数がとにかく少ない	交通利便性向上
公園をつくる	公園・道路整備
意見を出しても昔からこれだから大丈夫という人が多い。 高齢化が進んでいるので若い人を増やしたいならちゃんと意見を取り入れるべき。	行政への意見・要望
高校生からの意見として鋸南町は自然豊かで海などで遊ぶことが出来たり、保田小学校のような商業施設などがあり多くの観光客を呼べたりすると思います。ですが、スポーツ施設のような場所を増やしてもらいたいと思います。	スポーツ・文化
夜道が暗くて怖い、安心して通学できる環境保全	防犯・防災対策

(2) あなたの進路や、将来、住む場所等について

① 希望している高校卒業後の進路

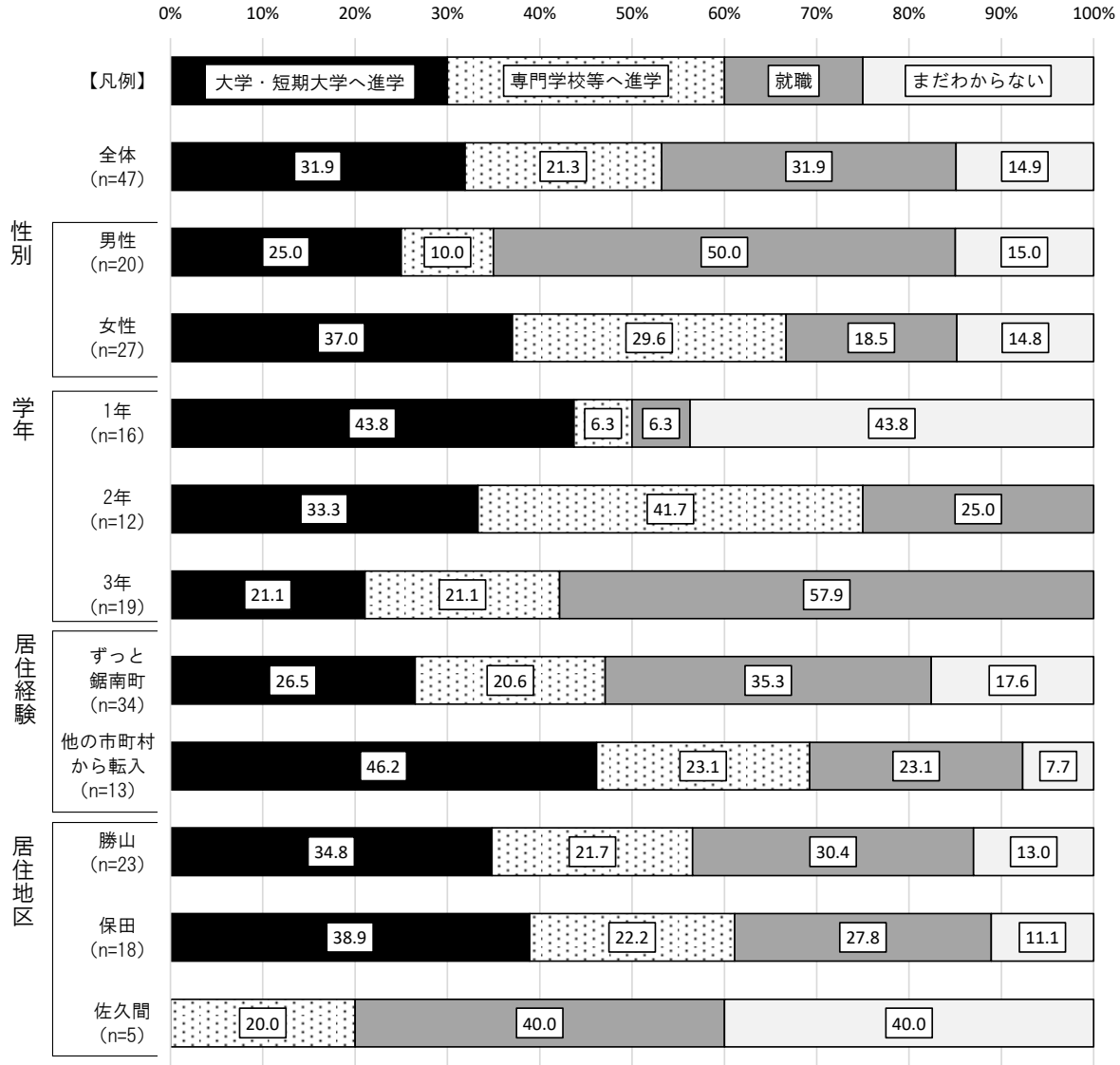
問８　現在、あなたが希望している高校卒業後の進路を教えてください。（１つに○印）

希望している高校卒業後の進路を聞いたところ、「大学・短期大学へ進学」と「専門学校等へ進学」を合わせた『進学』が 53.2%、「就職」が 31.9%、「まだわからない」（14.9%）となっています。

属性別に見ると、『進学』の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（66.6%）、学年別では「2 年」（75.0%）、居住経験別では「他の市町村から転入」（69.3%）、居住地区別では「保田」（61.1%）となっています。

「就職」の割合が比較的高いのは、性別では「男性」（50.0%）、学年別では「3 年」（57.9%）、居住経験別では「ずっと鋸南町」が（35.3%）、居住地区別では「佐久間」（40.0%）となっています。

図表 62　希望している高校卒業後の進路

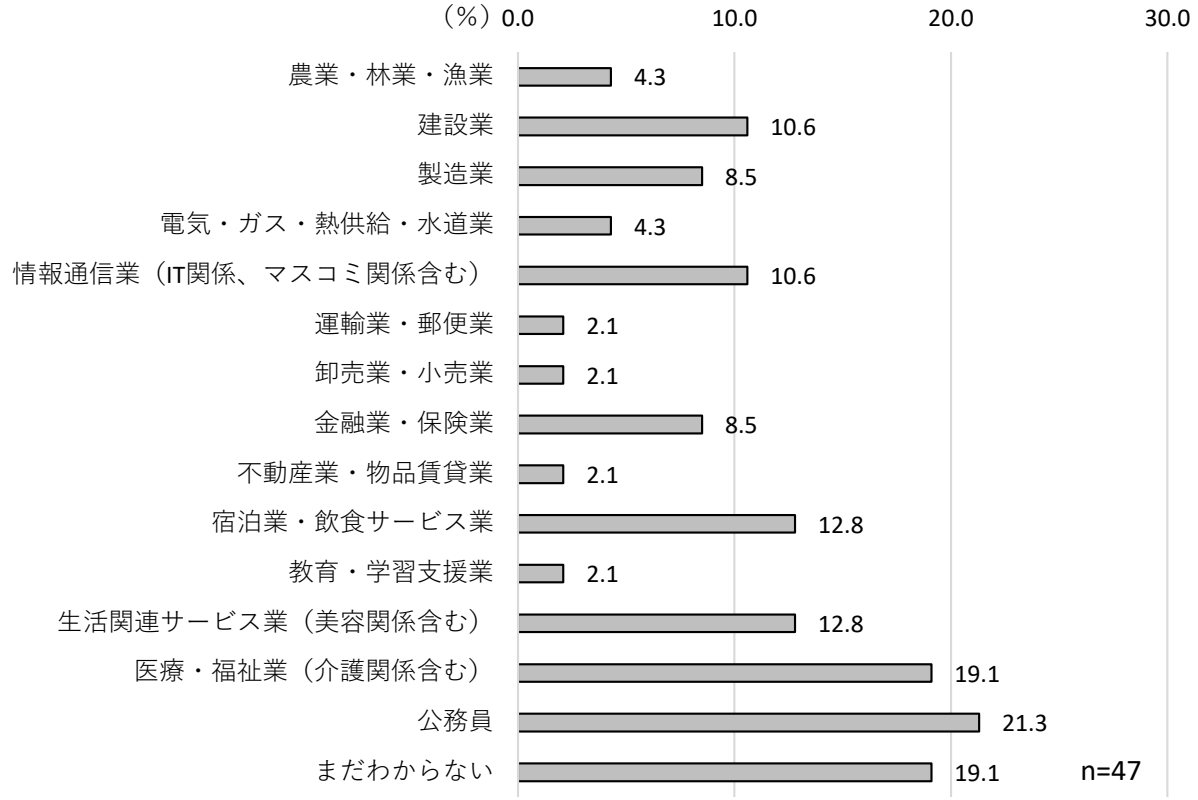


② 将来、希望する業種（仕事内容）

問９　あなたが将来、希望する業種（仕事内容）を教えてください。（3 つまで○印）

将来、希望する業種（仕事内容）を聞いたところ、「公務員」が 21.3%で最も高く、以下「医療・福祉業（介護関係含む）」（19.1%）、「宿泊業・飲食サービス業」、「生活関連サービス業（美容関係含む）」（いずれも 12.8%）となっています。

図表 63 将来、希望する業種（仕事内容）



③ 進学先や就職先の場所は自宅から通える範囲の地域を希望するか

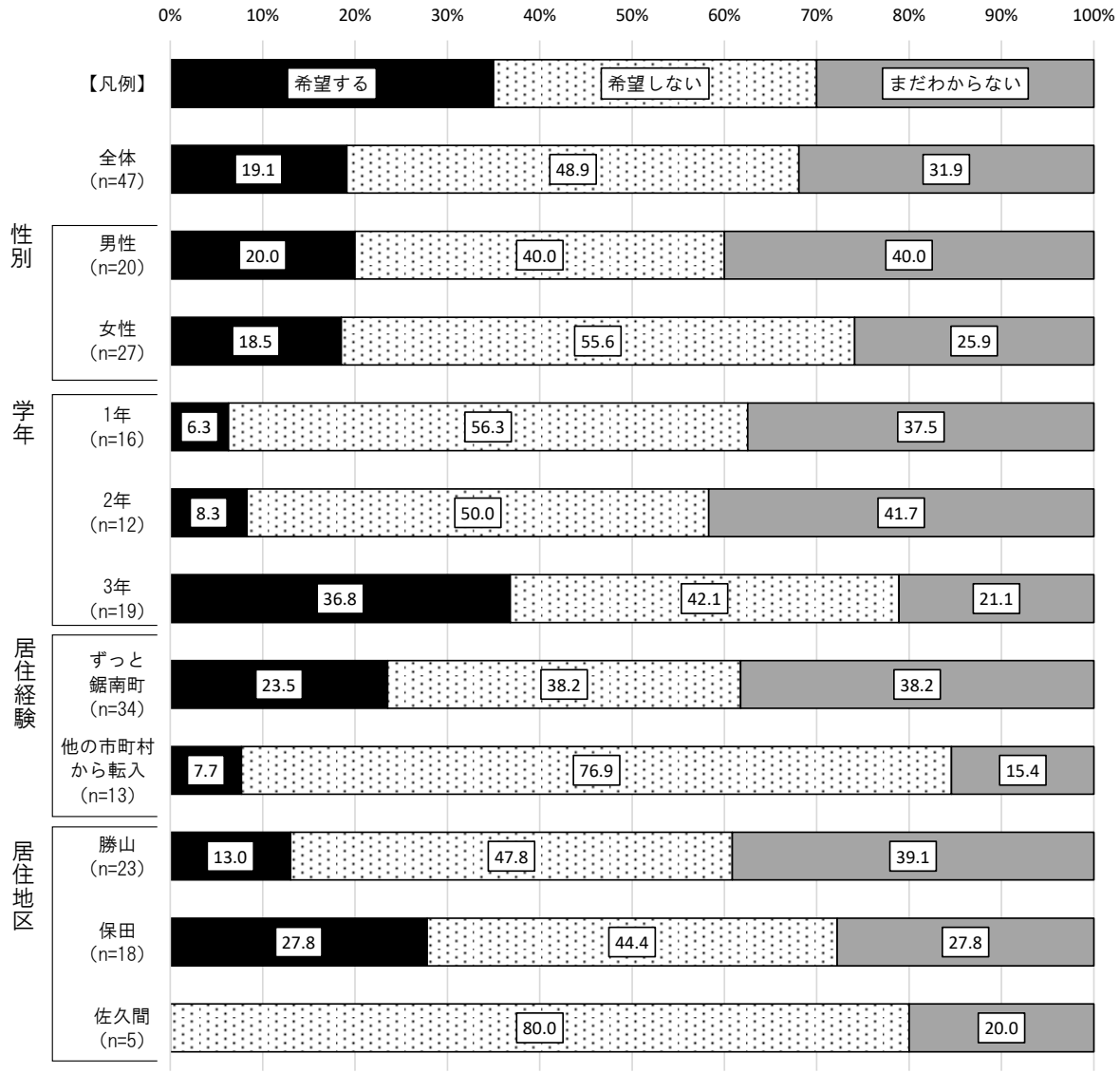
問 10　進学先や就職先の場所は、自宅から通える範囲の地域を希望しますか。（１つに○印）

進学先や就職先の場所について自宅から通える範囲の地域を希望するか聞いたところ、「希望しない」が48.9%で最も高く、「希望する」が 19.1%、「まだわからない」が 31.9%となっています。

属性別に見ると、「希望しない」の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（55.6%）、学年別では「1 年」（56.3%）、居住経験別では「他の市町村から転入」（76.9%）、居住地区別では「佐久間」（80.0%）となっています。

「希望する」の割合が比較的高いのは、性別では「男性」（20.0%）、学年別では「3 年」（36.8%）、居住経験別では「ずっと鋸南町」が（23.5%）、居住地区別では「保田」（27.8%）となっています。

図表 64　進学先や就職先の場所は自宅から通える範囲の地域を希望するか

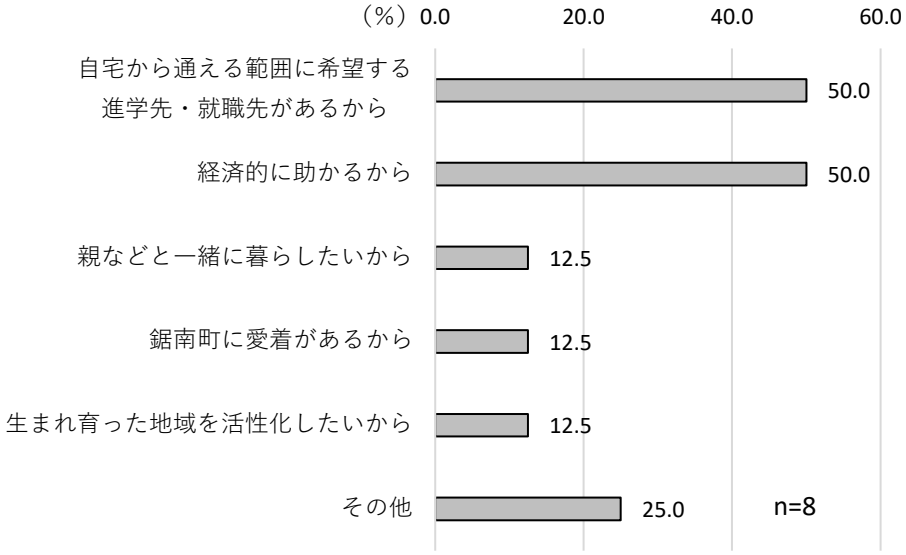


④ 自宅から通える範囲の地域を希望する理由

問 11　問 10 で「希望する」を選んだ理由は何ですか。（2 つまで○印）

進学先や就職先の場所について自宅から通える範囲の地域を希望する理由を聞いたところ、「自宅から通える範囲に希望する進学先・就職先があるから」と「経済的に助かるから」が 50.0%で最も高くなっています。

図表 65　自宅から通える範囲の地域を希望する理由

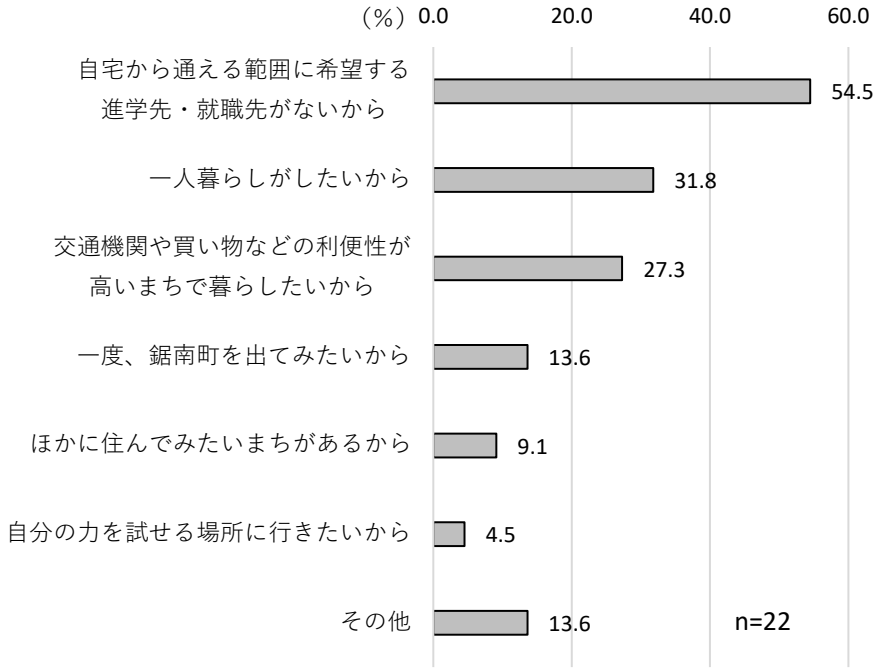


⑤ 自宅から通える範囲の地域を希望しない理由

問 12　問 10 で「希望しない」を選んだ理由は何ですか。（2 つまで○印）

進学先や就職先の場所について自宅から通える範囲の地域を希望しない理由を聞いたところ、「自宅から通える範囲に希望する進学先・就職先がないから」が 54.5%と最も高く、以下「一人暮らしがしたいから」（31.8%）、「交通機関や買い物などの利便性が高いまちで暮らしたいから」（27.3%）となっています。

図表 66　自宅から通える範囲の地域を希望しない理由

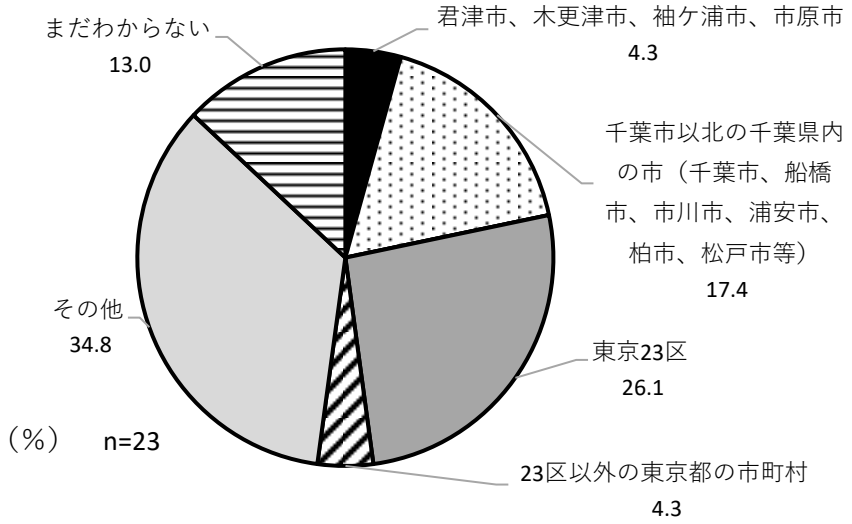


⑥ 鋸南町から引っ越した後、住みたい地域

問 13　進学・就職に伴い、鋸南町から引っ越した後、住みたい地域はどこですか。（１つに○印）

進学・就職に伴い、鋸南町から引っ越した後、住みたい地域はどこか聞いたところ、「東京 23 区」が 26.1%で最も高く、以下「千葉市以北の千葉県内の市（千葉市、船橋市、市川市、浦安市、柏市、松戸市等）」（17.4%）となっています。なお、「その他」の具体的な都道府県は「神奈川県」、「長野県」（いずれも 2 件）などとなっています。

図表 67　鋸南町から引っ越した後、住みたい地域

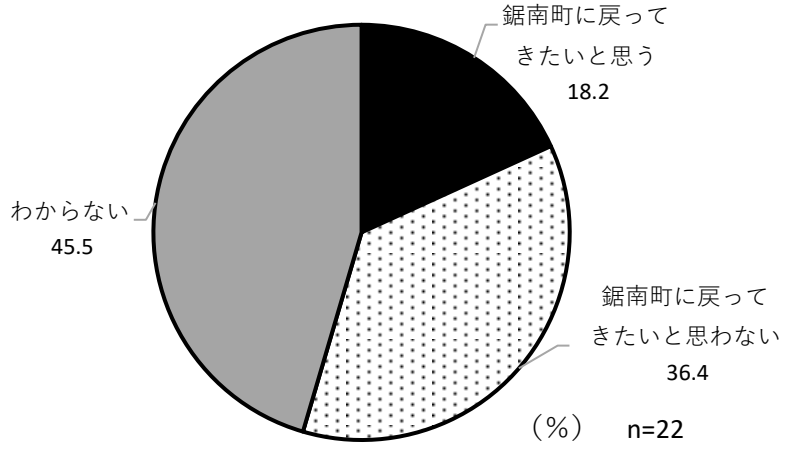


⑦ 鋸南町に戻ってきたいと思うか

問 14　高校卒業後に進学や就職で鋸南町から引っ越した後、鋸南町に戻ってきたい（鋸南町にまた住みたい）と思いますか。（１つに○印）

高校卒業後に進学や就職で鋸南町から引っ越した後、鋸南町に戻ってきたいか聞いたところ、「わからない」が 45.5%で最も高く、「鋸南町に戻ってきたいと思わない」が 36.4%、「鋸南町に戻ってきたいと思う」が 18.2%となっています。

図表 68　鋸南町に戻ってきたいと思うか

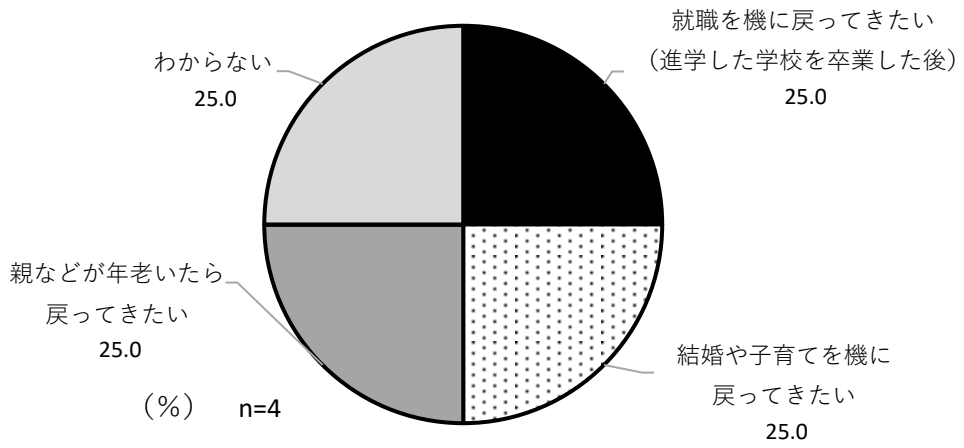


⑧ いつ頃、鋸南町に戻ってきたいか

問 15　あなたは、いつ頃、鋸南町に戻ってきたい（鋸南町にまた住みたい）と思いますか。（１つに○印）

鋸南町から引っ越した後、鋸南町に戻ってきたいと回答した人に、いつ頃、戻ってきたいか聞いたところ、「就職を機に戻ってきたい（進学した学校を卒業した後）」、「結婚や子育てを機に戻ってきたい」、「親などが年老いたら戻ってきたい」、「わからない」がいずれも 25.0%となっています。

図表 69　いつ頃、鋸南町に戻ってきたい

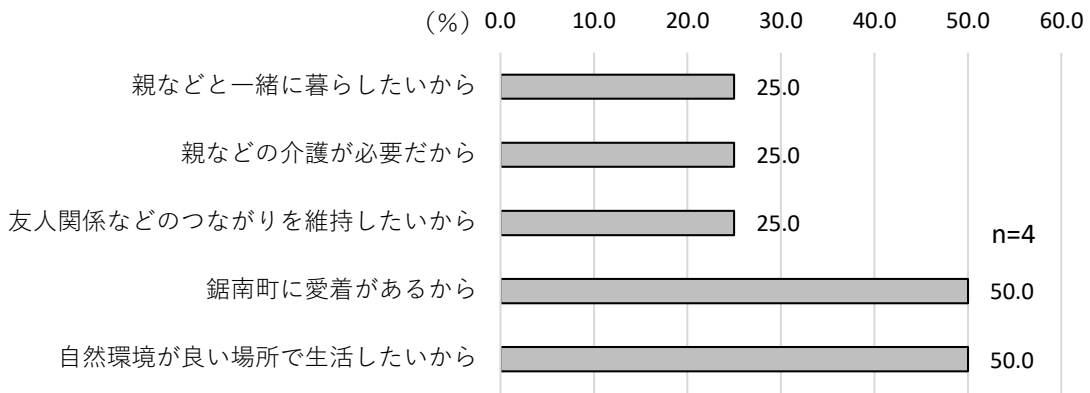


⑨ 鋸南町に戻ってきたいと思う理由

問 16　鋸南町に戻ってきたい（鋸南町にまた住みたい）と思う理由は何ですか。（2 つまで○印）

鋸南町から引っ越した後、鋸南町に戻ってきたいと回答した人に、その理由を聞いたところ、「鋸南町に愛着があるから」と「自然環境が良い場所で生活したいから」が 50.0%で最も高くなっています。

図表 70　鋸南町に戻ってきたいと思う理由

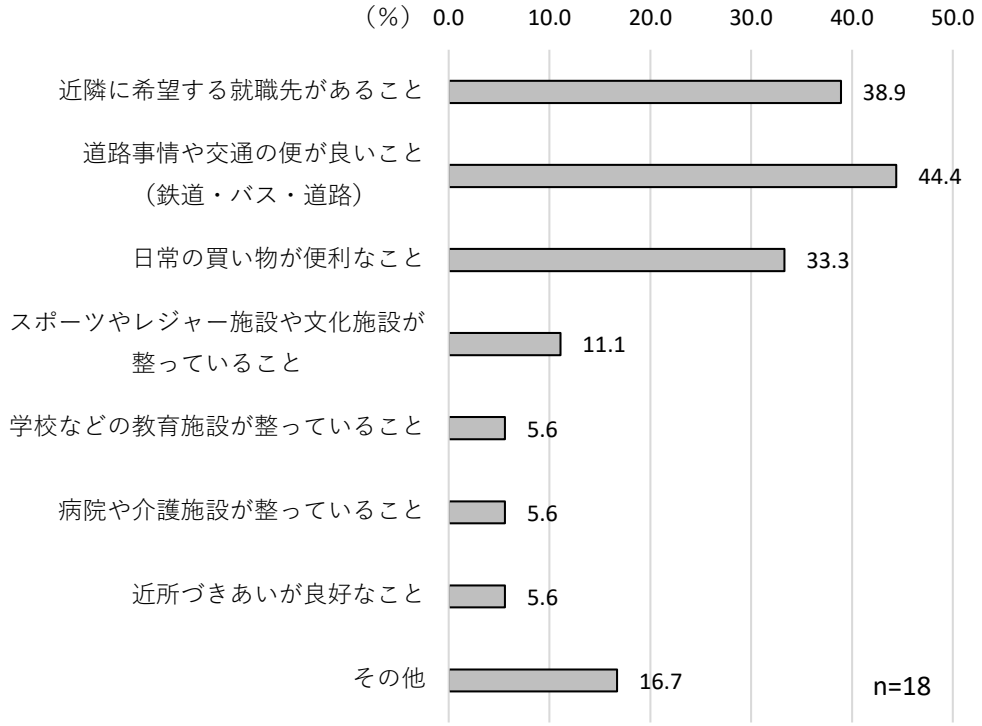


⑩ 鋸南町に戻るために何が必要か

問 17　将来的に鋸南町に戻る（鋸南町にまた住む）ためには、何が必要だと思いますか。（2 つまで○印）

鋸南町から引っ越した後、「鋸南町に戻ってきたいと思わない」または「わからない」と回答した人に、鋸南町に戻るために何が必要か聞いたところ、「道路事情や交通の便が良いこと（鉄道・バス・道路）」が 44.4%で最も高く、以下「近隣に希望する就職先があること」（38.9%）、「日常の買い物が便利なこと」（33.3%）となっています。

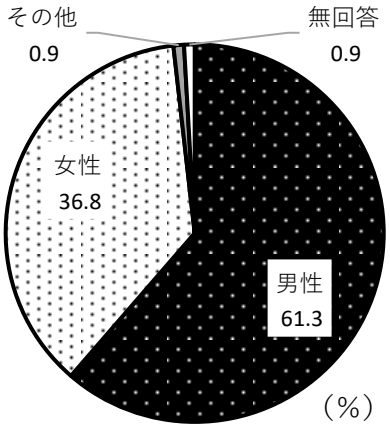
図表 71　鋸南町に戻るために何が必要か



Ⅳ. 中学生アンケート調査結果

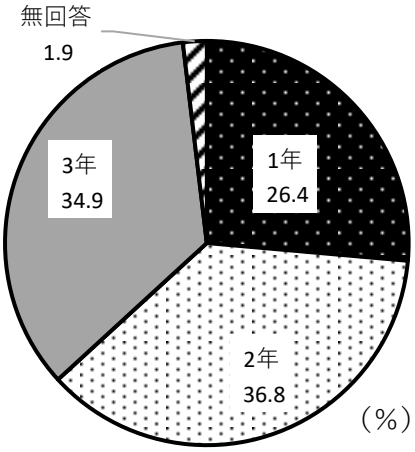
1. 回答者の属性

図表 72 性別



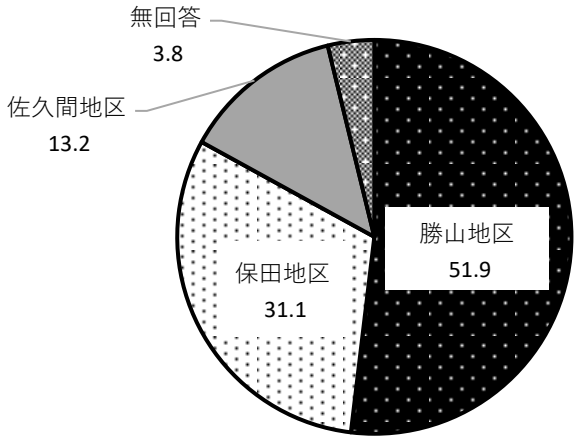
（%） n=106

図表 73 学年



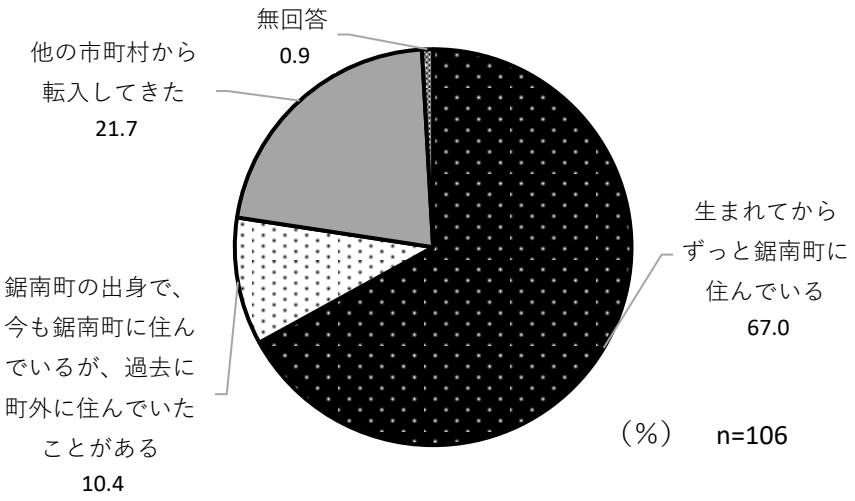
（%） n=106

図表 74 居住地区



（%） n=106

図表 75 居住経験


無回答
0.9
他の市町村から
転入してきた
21.7
生まれてから
ずっと鋸南町に
住んでいる
67.0
鋸南町の出身で、
今も鋸南町に住ん
でいるが、過去に
町外に住んでいた
ことがある
10.4
（%） n=106

2. 調査結果

(1) 今の鋸南町のことなどについて

① 鋸南町の住みやすさ

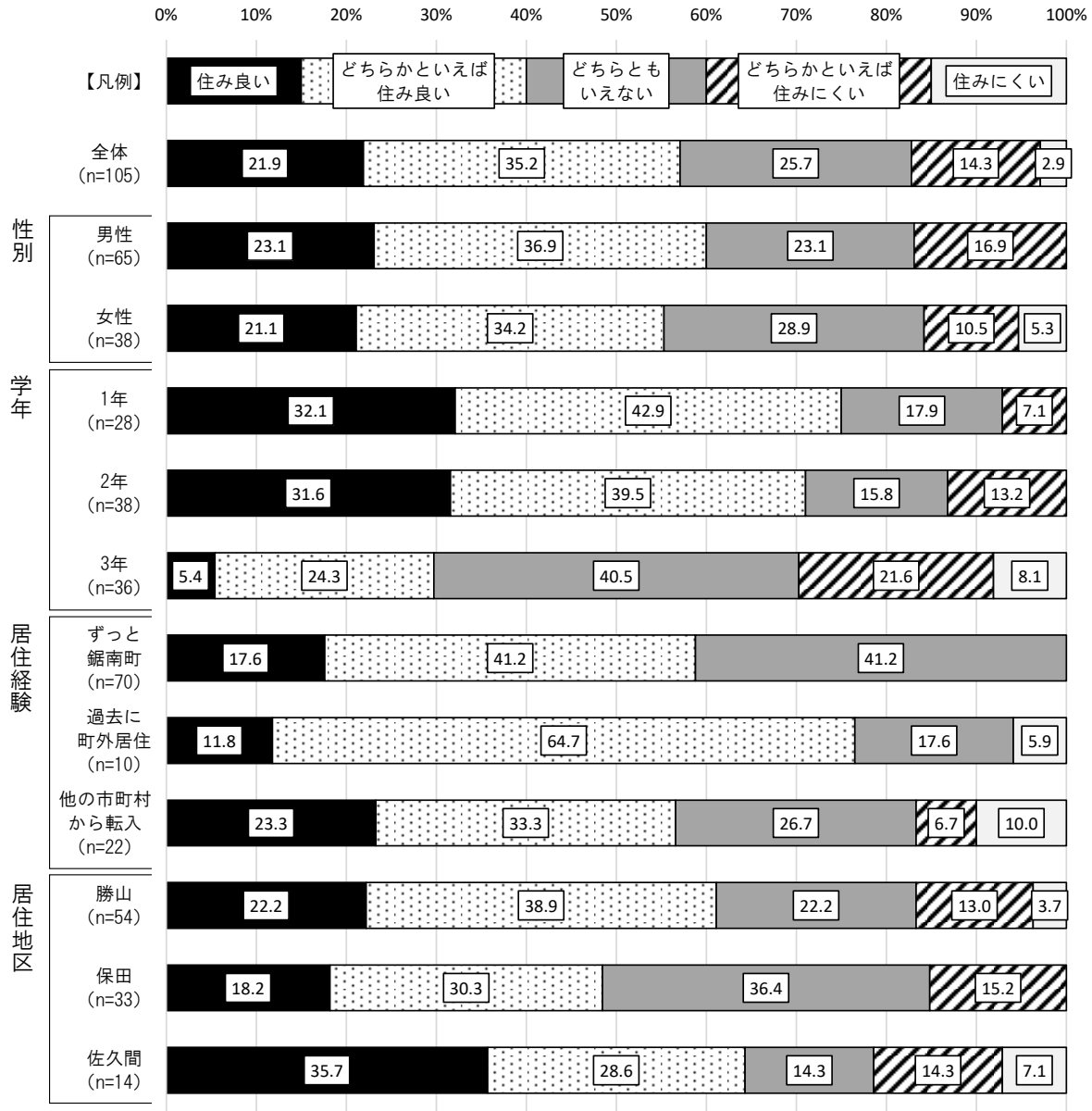
問１　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

今の鋸南町の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 35.2%で最も高く、これと「住み良い」（21.9%）を合わせた『住み良い』という人が 57.1%となっています。

これに対し、『住みにくい』という人（「どちらかといえば住みにくい」（14.3%）と「住みにくい」（2.9%）の合計）は 17.2%となっています。

属性別に見ると、『住みにくい』という人の割合が比較的高いのは、性別では「男性」（16.9%）、学年別では「3 年」（29.7%）、居住経験別では「他の市町村から転入」（16.7%）、居住地区別では「佐久間」（21.4%）となっています。

図表 76 鋸南町の住みやすさ



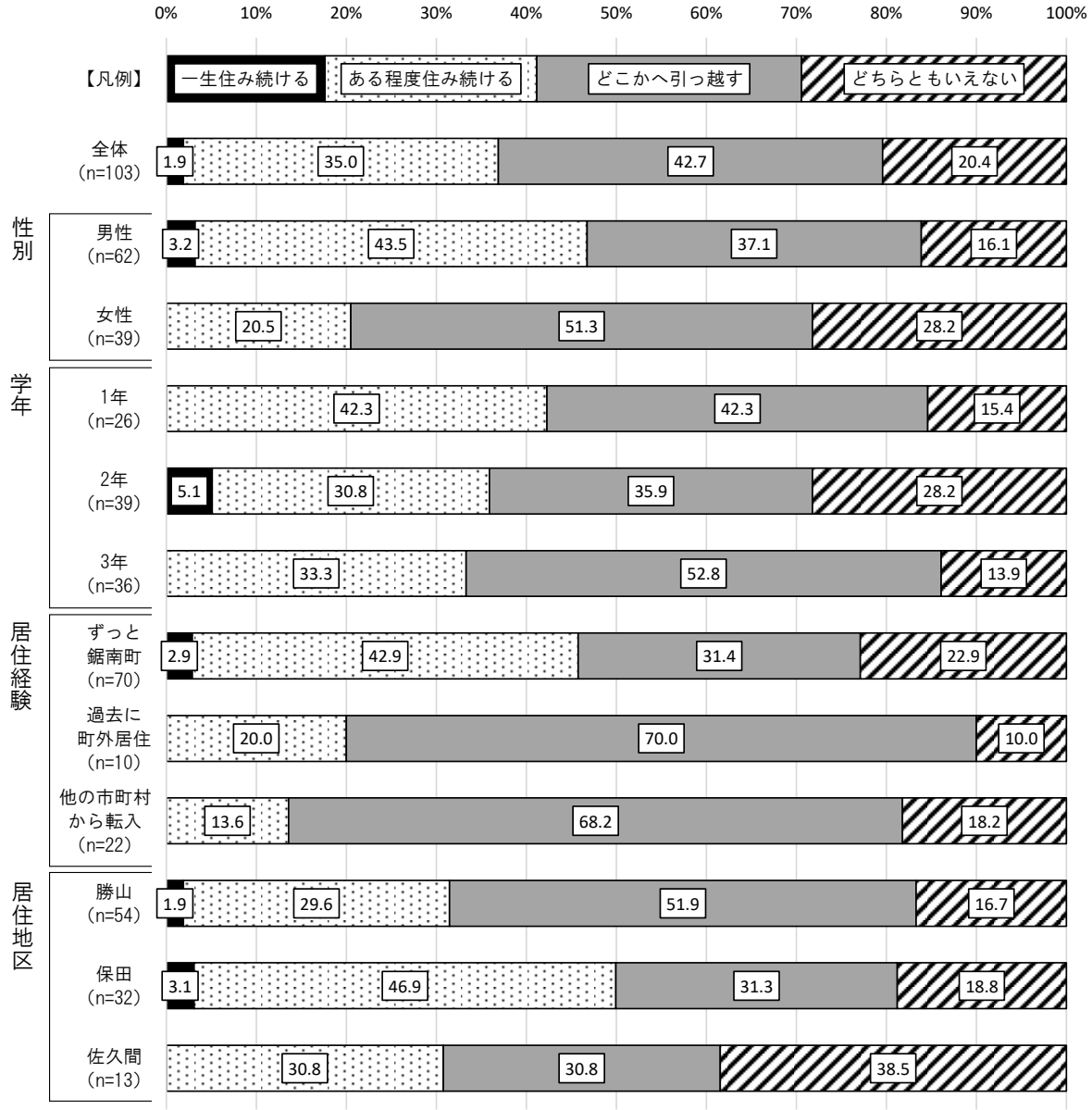
② 定住の意向

問２　あなたは、今後も鋸南町に住み続けたいと思いますか。（１つに○印）

今後も鋸南町に住み続けたいか聞いたところ、「どこかへ引っ越す」が 42.7%で最も高く、以下「ある程度住み続ける」（35.0%）、「一生住み続ける」（1.9%）となっています。

属性別に見ると、「どこかへ引っ越す」の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（51.3%）、学年別では「3 年」（52.8%）、居住経験別では「過去に町外居住」（70.0%）、居住地区別では「勝山」（51.9%）となっています。

図表 77 定住の意向

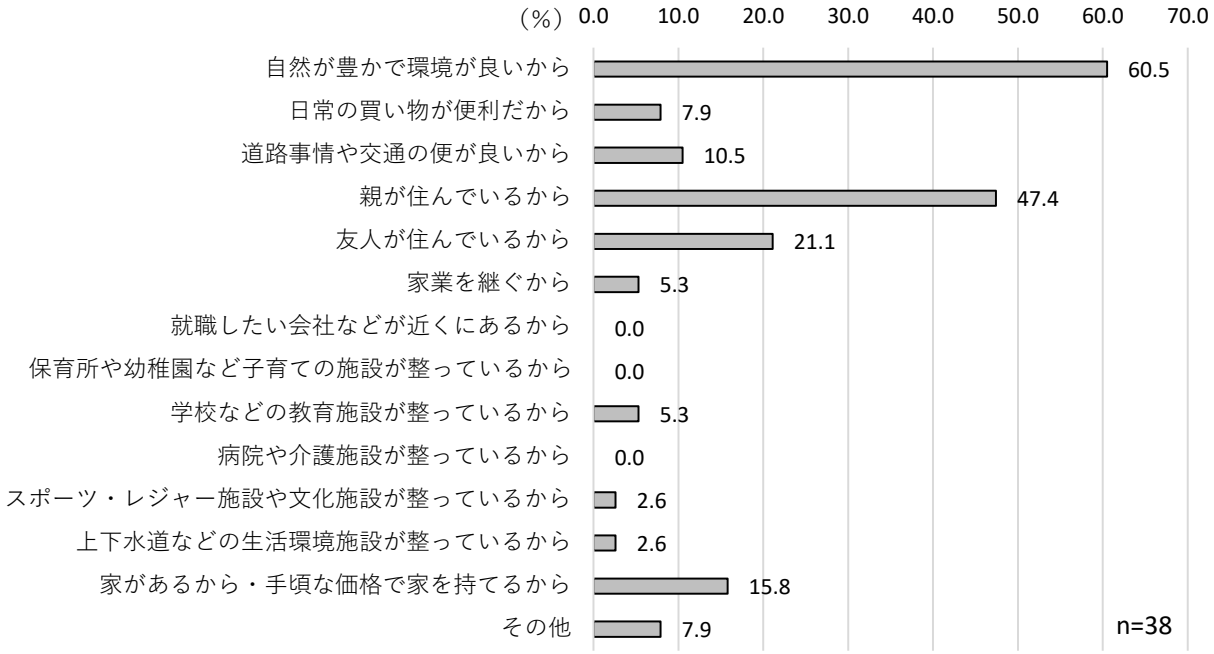


③ 定住意向の理由

問２で「一生住み続ける」または「ある程度住み続ける」を選んだ理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。（２つまで○印）

「一生住み続ける」または「ある程度住み続ける」を選んだ人にその理由を聞いたところ、「自然が豊かで環境が良いから」が 60.5%で最も高く、以下「親が住んでいるから」（47.4%）、「友人が住んでいるから」（21.1%）となっています。

図表 78 定住意向の理由

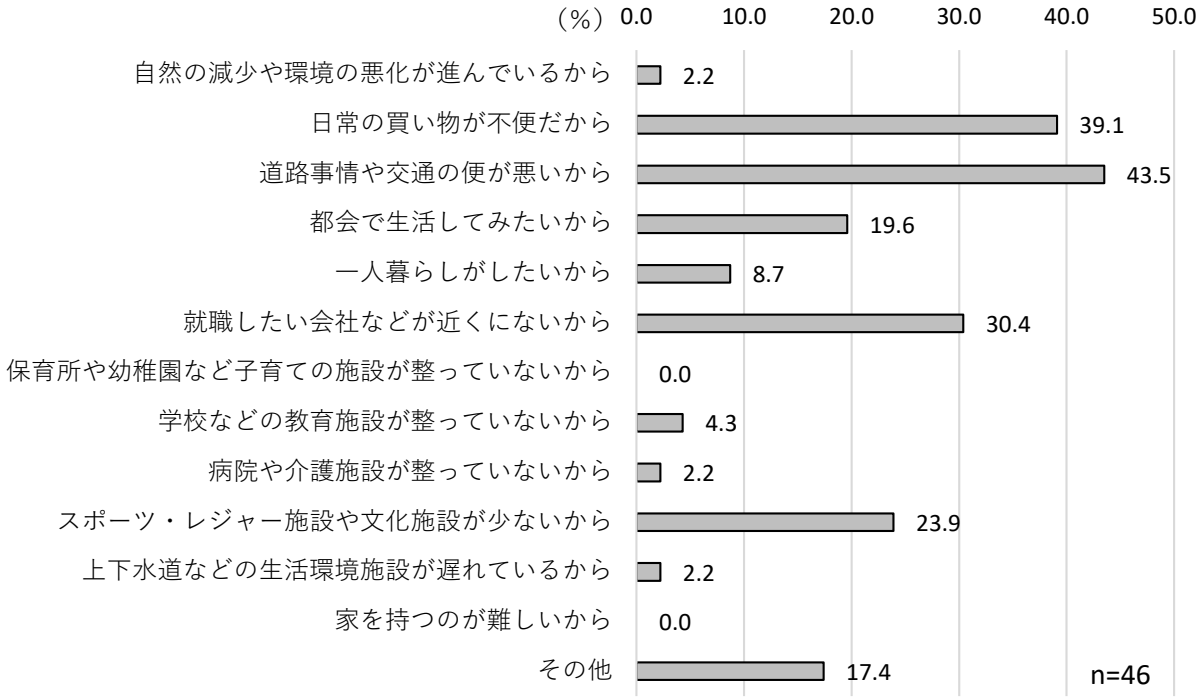


④ 移転意向の理由

問２で「どこかへ引っ越す」を選んだ理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。（２つまで○印）

「どこかへ引っ越す」を選んだ人にその理由を聞いたところ、「道路事情や交通の便が悪いから」が 43.5%で最も高く、以下「日常の買い物が不便だから」（39.1%）、「就職したい会社などが近くにないから」（30.4%）となっています。

図表 79 移転意向の理由

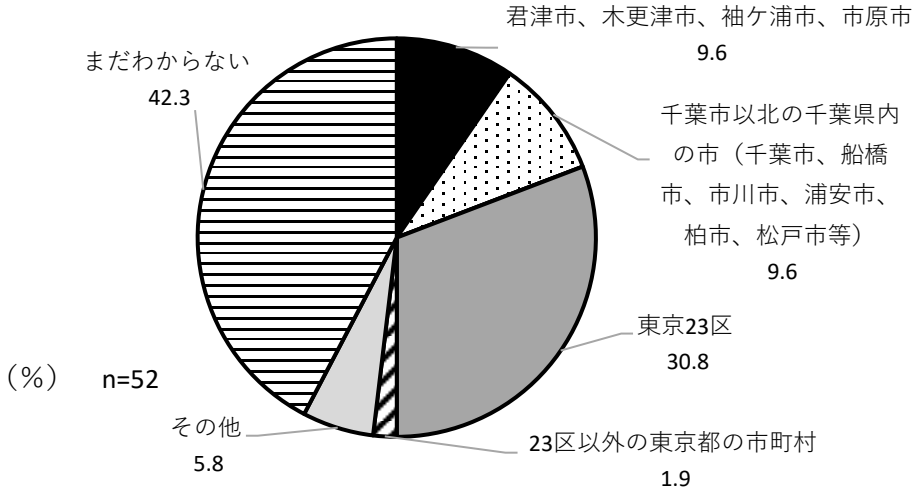


⑤ 鋸南町から引っ越した後、住みたい地域

問 13　鋸南町から引っ越した後、住みたい地域はどこですか。（１つに○印）

「どこかへ引っ越す」を選んだ人に、鋸南町から引っ越した後、住みたい地域はどこか聞いたところ、「まだわからない」が 42.3%で最も高く、以下「東京 23 区」（30.8%）、「君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市」、「千葉市以北の千葉県内の市（千葉市、船橋市、市川市、浦安市、柏市、松戸市等）」（いずれも 9.6%）となっています。

図表 80　鋸南町から引っ越した後、住みたい地域



⑥ 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

問３　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

鋸南町の誇れるものや大切にしたいものを聞いたところ、各分野で最も回答が多かったのは、「歴史・文化」では「祭り、祭礼」（41 件）、「自然・場所・施設」では「鋸山」（31 件）、「特産品・みやげ品」では「魚、海産物」（17 件）となっています。

図表 81　鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

（件）

歴史・文化		自然・場所・施設		特産品・みやげ品	
祭り、祭礼	41	鋸山	31	魚、海産物	17
菱川師宣	21	道の駅、保田小学校・幼稚園	30	びわ	16
見返り美人、浮世絵	12	海、海水浴場、元名海岸	15	うなぎ	11
源頼朝（の伝説）	8	自然が豊か、自然の景色	7	菜の花、菜花	8
マラソン	2	花、桜、水仙（ロード）	4	米、つぶすけ	7
公民館	1	大黒山	3	らっかせい、ピーナッツ	5
もち投げ	1	山	2	水仙、花	5
花火	1	畑	1	道の駅、保田小学校	5
保田小	1	温泉	1	くじらのたれ、鯨	3
保田神社	1	浮島	1	みやげ品	2
海	1	記念館	1	特産品	2
鋸山	1	公民館	1	ひじき	2
水仙ロード	1			野菜	2
				たい	1
				いちご	1
				梨	1
				道の駅のラスク	1
				バウムクーヘン	1
				チーバくんのキーホルダー	1

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

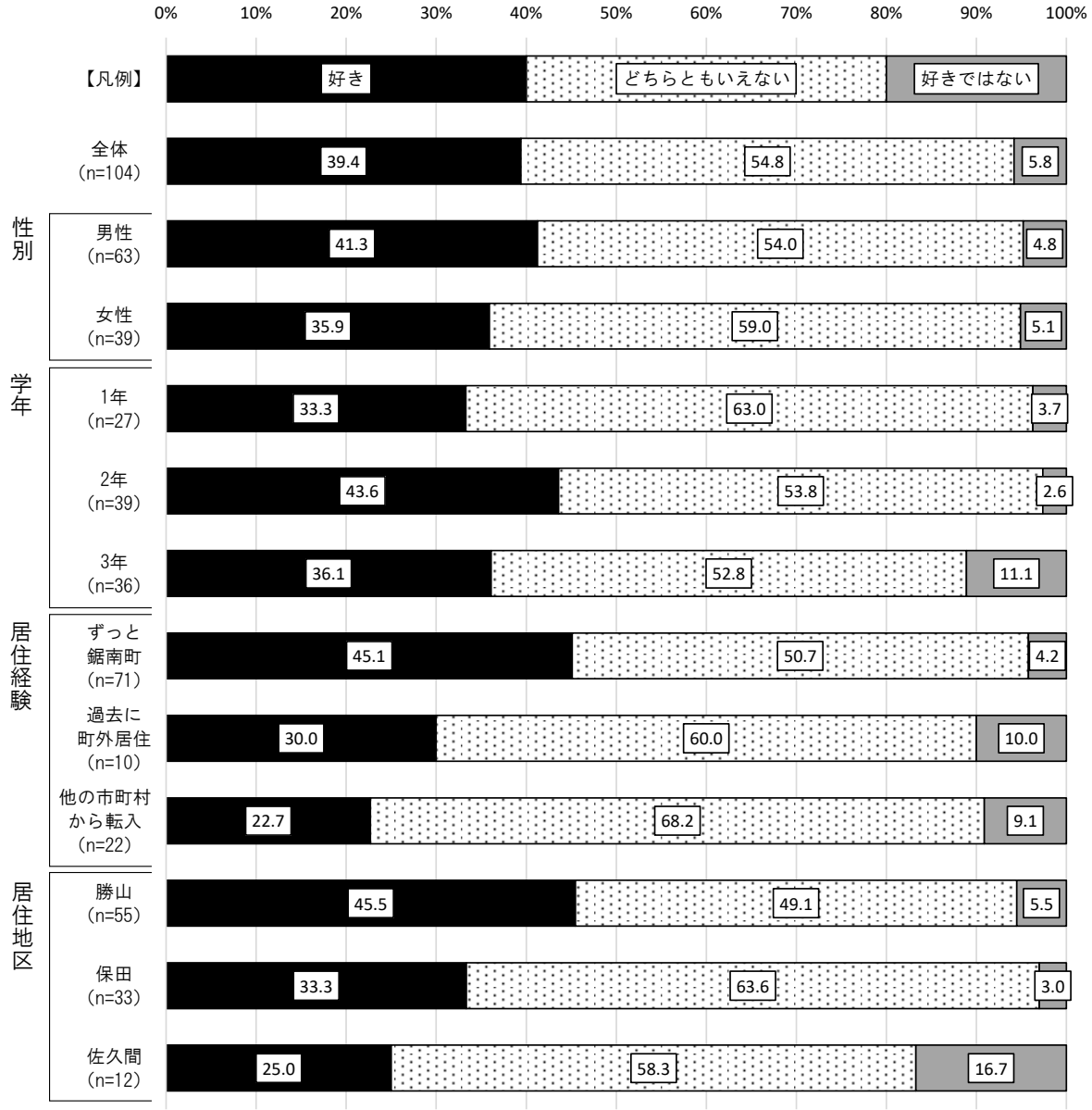
⑦ 鋸南町が好きか

問４　あなたは、今の鋸南町が好きですか。（１つに○印）

今の鋸南町が好きかどうか聞いたところ、「どちらともいえない」が 54.8%で最も高く、「好き」が 39.4%、「好きではない」は 5.8%となっています。

属性別に見ると、「好きではない」という人の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（5.1%）、学年別では「3 年」（11.1%）、居住経験別では「過去に町外居住」（10.0%）、居住地区別では「佐久間」（16.7%）となっています。

図表 82 鋸南町が好きか



⑧ 鋸南町にあったらいいなと思うモノやコト

問５　今の鋸南町にあったらいいなと思うモノやコトを３つお書きください。

今の鋸南町にあったらいいなと思うモノやコトを聞いたところ、「公園、大きい公園」が 48 件で最も多く、以下「お店、コンビニ、スーパー、ショッピングモール等」（38 件）、「レジャー施設、ゲームセンター、映画館等」（22 件）となっています。

図表 83 鋸南町にあったらいいなと思うモノやコト

（件）

公園、大きい公園	48	動物病院	1
お店、コンビニ、スーパー、ショッピングモール等	38	大きな図書館	1
レジャー施設、ゲームセンター、映画館等	22	近くに温泉	1
飲食店、ファミレス	18	セルフのガソリンスタンドを佐久間あたりに	1
遊び場所	17	スポーツ用品店	1
電車・バスの本数、駅、駅の屋根	15	スタンプラリー	1
カフェ、ファストフード、マンガ喫茶等	15	薬屋	1
サッカー場、スポーツ施設、体育館等	11	おいしいもの	1
まつり・イベント	7	強い協力性	1
働く場、良い仕事	6	災害対策	1
自然	4	施設	1
テーマパーク、遊園地、ディズニー、USJ	4	人口	1
本屋	3	釣り具屋	1
ウーバーイーツ	3	キャンプ場	1
海	3	英検などの費用負担額を減らす	1
ドンキホーテ	3	観光客や移住者を増やす取り組み	1
Loft、ロフト	3	良い病院	1
おみやげ、特産品	2	勝山の廃業になった店を古カフェなどにしてリメイク	1
介護施設	2	水族館	1
チェーン店	2		
外灯	2		
観光スポット	2		
高校	2		
整備されている道、歩道が広い	2		
洋服屋	2		
お金、金配り	2		

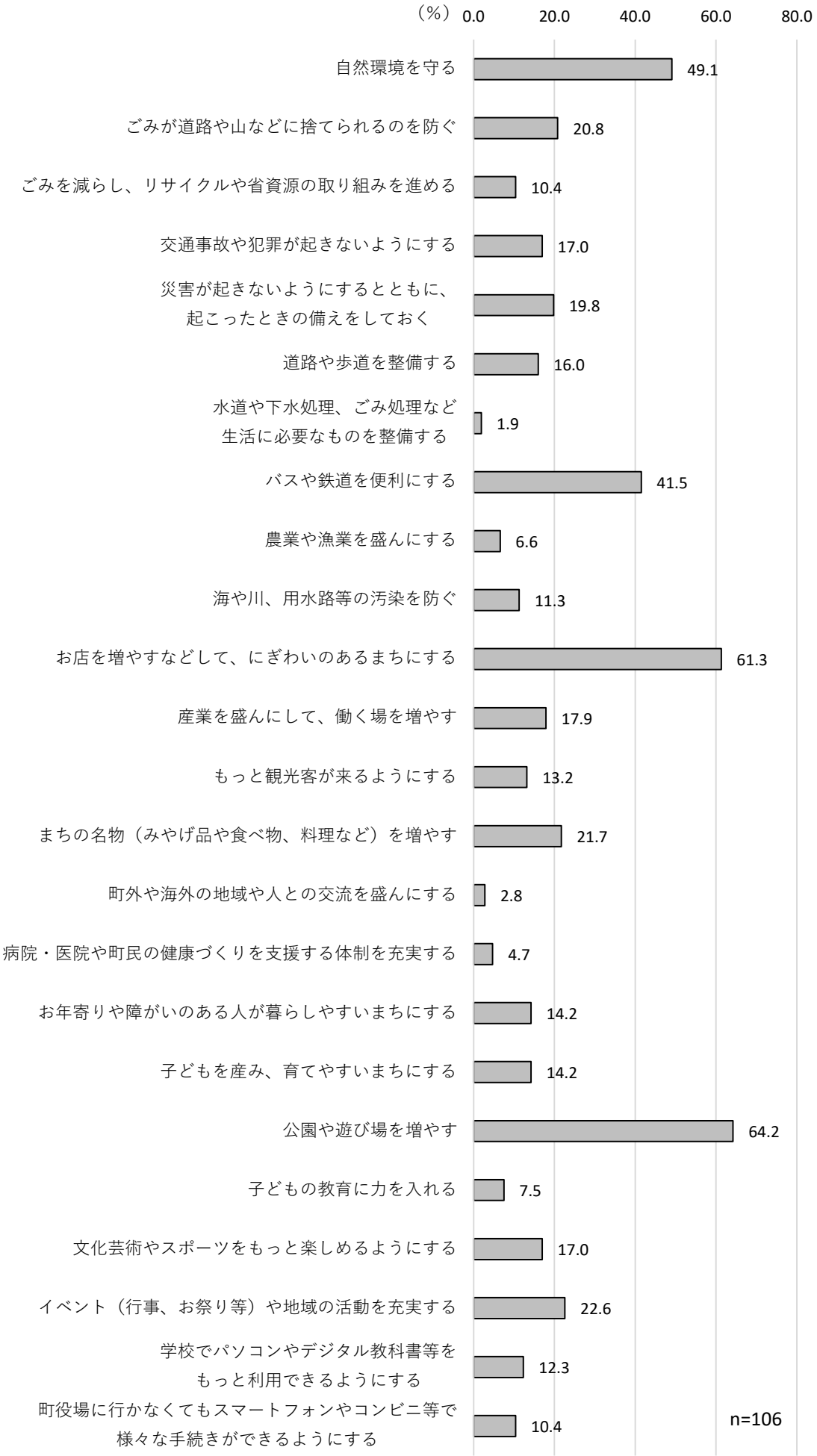
※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

⑨ 今後どのようなまちづくりに力を入れるべきか

問７　鋸南町は、今後どのようなまちづくりに力を入れるべきだと思いますか。　（５つまで○印）

今後どのようなまちづくりに力を入れるべきか聞いたところ、「公園や遊び場を増やす」が 64.2%で最も高く、以下「お店を増やすなどして、にぎわいのあるまちにする」（61.3%）、「自然環境を守る」（49.1%）となっています。

図表 84 今後どのようなまちづくりに力を入れるべきか



⑩ まちづくりに関する意見や提案

問 7　鋸南町のまちづくりについて、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

まちづくりに関する意見や提案を聞いたところ、「公園・道路整備」に関する回答が 7 件で最も多く、以下「行政への意見・要望」（5 件）、「自然・環境保全」、「交通利便性向上」、「商業振興」（いずれも 4 件）となっています。

図表 85 まちづくりに関する意見や提案（上：分野別件数、下：回答内容）

（件）

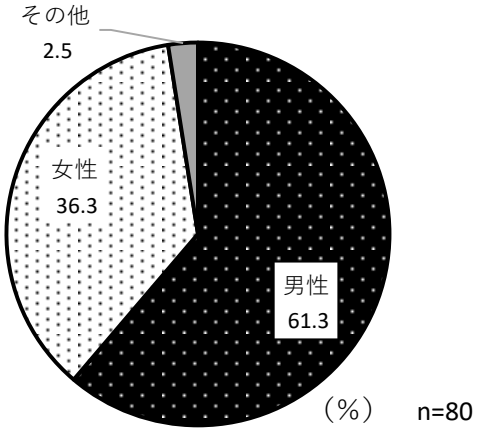
分野	件数
公園・道路整備	7
自然・環境保全	4
交通利便性向上	4
行政への意見・要望	5
商業振興	4
イベント開催	3
特産品開発	2
防犯・防災対策	3
雇用対策	1

意見・提案	分野
公園を作ってください	公園・道路整備
崩れている歩道を直してほしいです。	公園・道路整備
・公園を作ってほしい。・お店をもっと増やしてほしい。・子供達が遊べる場所を作ってほしい。	公園・道路整備,商業振興
公園と外灯などを作ってほしいです。	公園・道路整備,防犯・防災対策
子供が外で遊べるような公園は必要だと思います。	公園・道路整備
小さい子から高齢者が楽しく充実をする街並み	公園・道路整備
公園を作ってほしい。	公園・道路整備
こんな遊ぶ場所もない働く場所もない所に誰が住みたいと思いますか？本当のことをいえば鋸南町は無くなって当然だと思います。私達にすぐ聞くのではなく自分達で考えたらどうですか？	行政への意見・要望
実現して下さい。	行政への意見・要望
問6（あったらいいなと思うモノやコト）を実現できるといいです。	行政への意見・要望
公民館などを利用して町に住んでいる人の意見を取り入れることで今後の町づくりに貢献していけると思う。	行政への意見・要望
みんなに意見をとっているので、それをしっかり造ってください。	行政への意見・要望
今の自然を守り、次世代の人が住みやすい町づくりができたらいいと思った。	自然・環境保全
自然が誇りなのにゴミによってそれが脅かされているので、もっとゴミ拾いイベントなどを町全体でやるべき。	自然・環境保全
今は道を歩いていると沢山のゴミが落ちていたりポイ捨てをしている人が多いので、ゴミのことをもっと沢山してほしい。あと、小さい子が遊べるような公園などを作ってほしい。暗い道が多いので外灯を増やして欲しい。	自然・環境保全
今の自然環境を守り、沢山の人に良さを知ってもらう。	自然・環境保全
学生としては兎に角鉄道やバスなどを便利にして頂きたいです。昔の鋸南が好きなので、外観や雰囲気をそのままにした町づくりを希望します。	交通利便性向上
電車の本数が少なくて乗り遅れます。	交通利便性向上
佐久間駅が欲しいです。	交通利便性向上
鉄道が1時間に1本しかないから増やしてほしい。お店を増やしたりして、楽しく、賑わいのある町にして欲しい。水道代を安くしてほしい。鋸南いしかないものを有名にする。	交通利便性向上,商業振興
ショッピングモールが欲しい。（大きな）有名な飲食店を増やして欲しい。子育ての支援をもっと充実させてほしい。（移住に繋がるから）	商業振興
商店街を利用して、お店の形状を変えてみる。（食べ歩きみたいな）（観光客に受け入れやすいような）（鋸南町商店街は昔ながらの風景がいい。だから、レトロ味もありながらの商店街の方が流行ると思う。）	商業振興
もっとイベントなどを増やす	イベント開催
鋸南町をモチーフにしたお菓子を作ってほしい。それをみんな(町民）が作る。イベントをやってみたい。	特産品開発,イベント開催
防災に関する行事やワークショップなどを行ってほしい。	防犯・防災対策,イベント開催
害獣のジビエのルート確保・販売など	特産品開発
空き家をなくす。人通りの少ない所、暗い所など犯罪が起きそうな所を明るくする。	防犯・防災対策
働く場所を増やして町を賑やかにしてほしい。	雇用対策

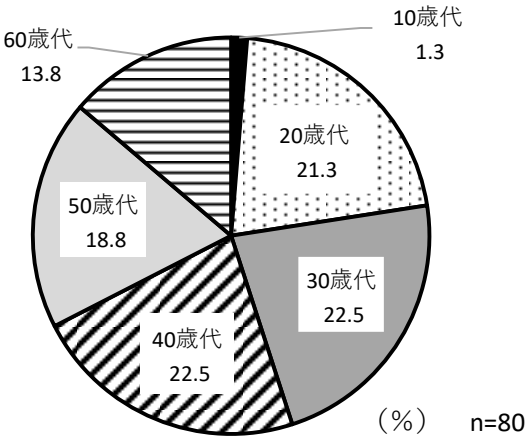
Ⅴ.職員アンケート調査結果

1. 回答者の属性

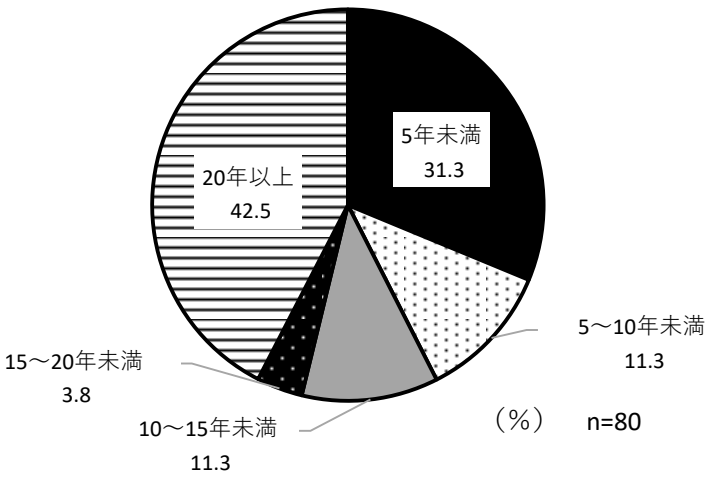
図表 86 性別



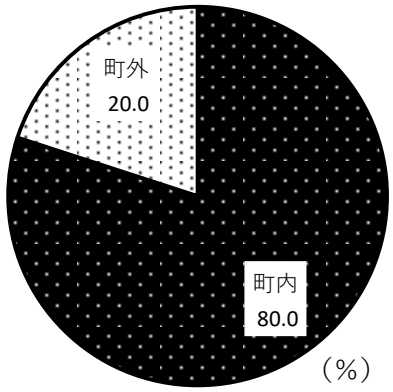
図表 87 年齢



図表 88 勤続年数

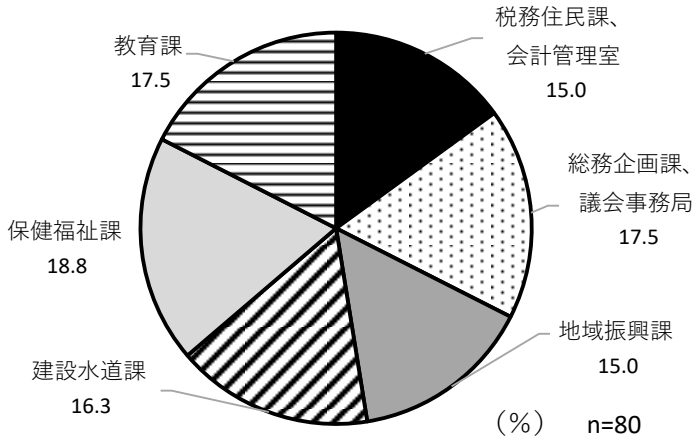


図表 89 居住地域



（%） n=80

図表 90 所属部署



（%） n=80

図表 91 回答者の比較

（%）

		前回（令和2年）	今回（令和7年）	今回-前回
n		82	80	-2
性別	男性	50.0	44.2	-5.8
	女性	48.8	55.0	6.2
	その他	0.0	0.2	0.2
年齢	10・20歳代	23.2	22.6	-0.6
	30歳代	20.7	22.5	1.8
	40歳代	26.8	22.5	-4.3
	50歳代	29.3	18.8	-10.5
	60歳代以上	0.0	13.8	13.8
所属部署	税務住民課、会計管理室	11.0	15.0	4.0
	総務企画課、議会事務局	17.1	17.5	0.4
	地域振興課	15.9	15.0	-0.9
	建設水道課	12.2	16.3	4.1
	保健福祉課	19.5	18.8	-0.7
	教育課	24.4	17.5	-6.9

2. 調査結果

(1) 鋸南町の住みやすさ等について

① 鋸南町の住みやすさ

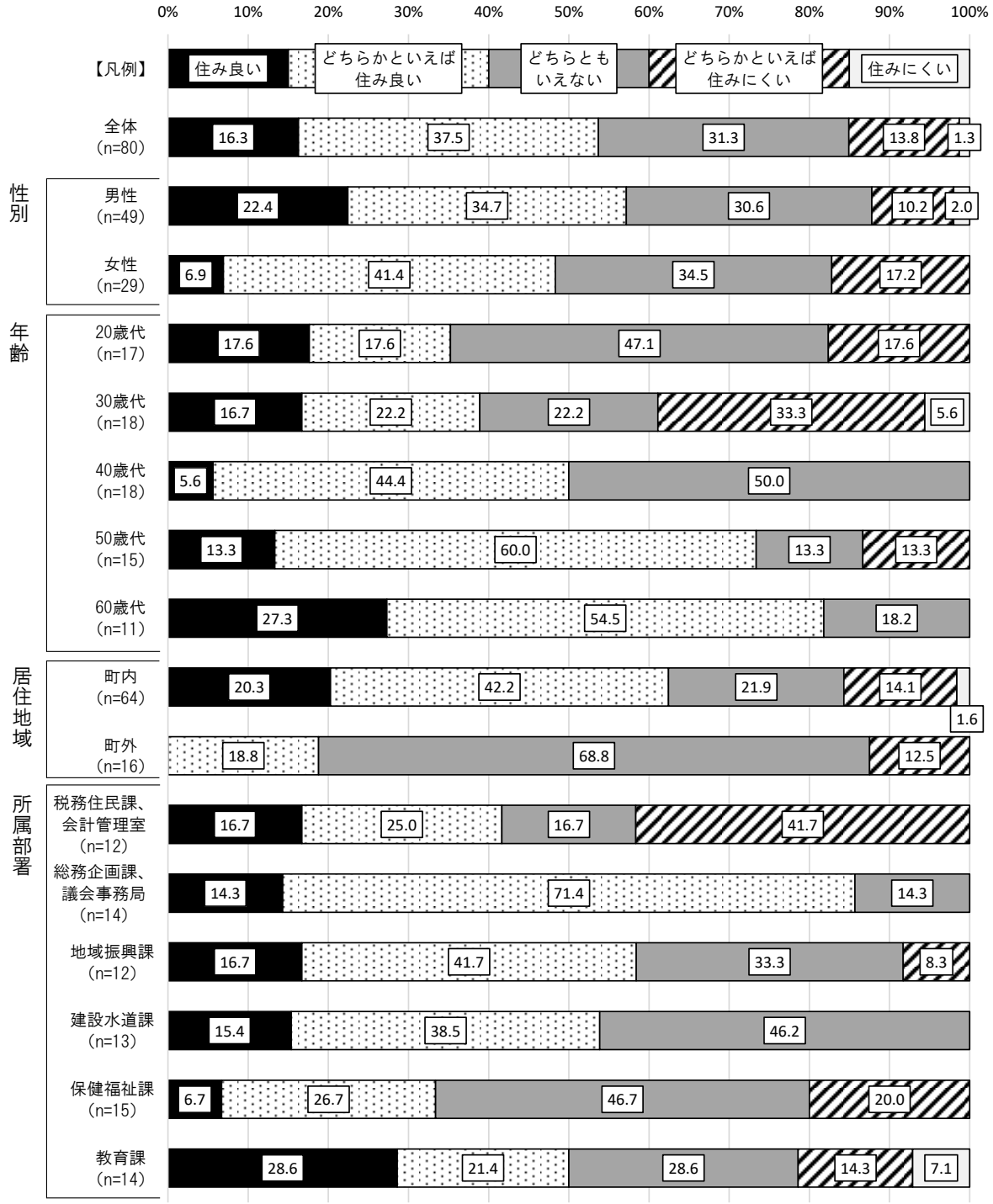
問 2　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

鋸南町の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 37.5%で最も高く、これと「住み良い」（16.3%）を合わせた『住み良い』が 53.8%となっています。

これに対し、『住みにくい』（「どちらかといえば住みにくい」（13.8%）と「住みにくい」（1.3%）の合計）は 15.1%となっています。

属性別に見ると、『住みにくい』の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（61.8%）、年齢別では「70 歳以上」（72.4%）、居住年数別では「5 年以上～10 年未満」（76.5%）、居住地別では「近隣 4 市」（63.1%）となっています。

図表 92 鋸南町の住みやすさ



② 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

問 3　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

鋸南町の誇れるものや大切にしたいものを聞いたところ、各分野で最も回答が多かったのは、「歴史・文化」では「菱川師宣（記念館）」と「桜・水仙・花（まつり）」（いずれも 38 件）、「自然・場所・施設」では「海、海岸（線）」（33 件）、「特産品・みやげ品」では「干物、海産物」（41 件）となっています。

図表 93　鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

（件）

歴史・文化		自然・場所・施設		特産品・みやげ品	
菱川師宣（記念館）	38	海、海岸（線）	33	干物、海産物	41
桜、水仙、花（まつり）	38	道の駅保田小学校・幼稚園	31	菜花	22
源頼朝（の伝説、上陸地）	17	鋸山	29	水仙、花	20
祭り、祭礼	15	桜、水仙、花	22	農産物、米、野菜	12
醍醐新兵衛、捕鯨	11	佐久間ダム	15	枇杷	9
鋸山	10	自然	4	特産品	2
見返り美人、浮世絵	7	道の駅	3	保田小学校オリジナル商品	2
日本寺	5	山、里山	2		

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

(2) 総合計画について

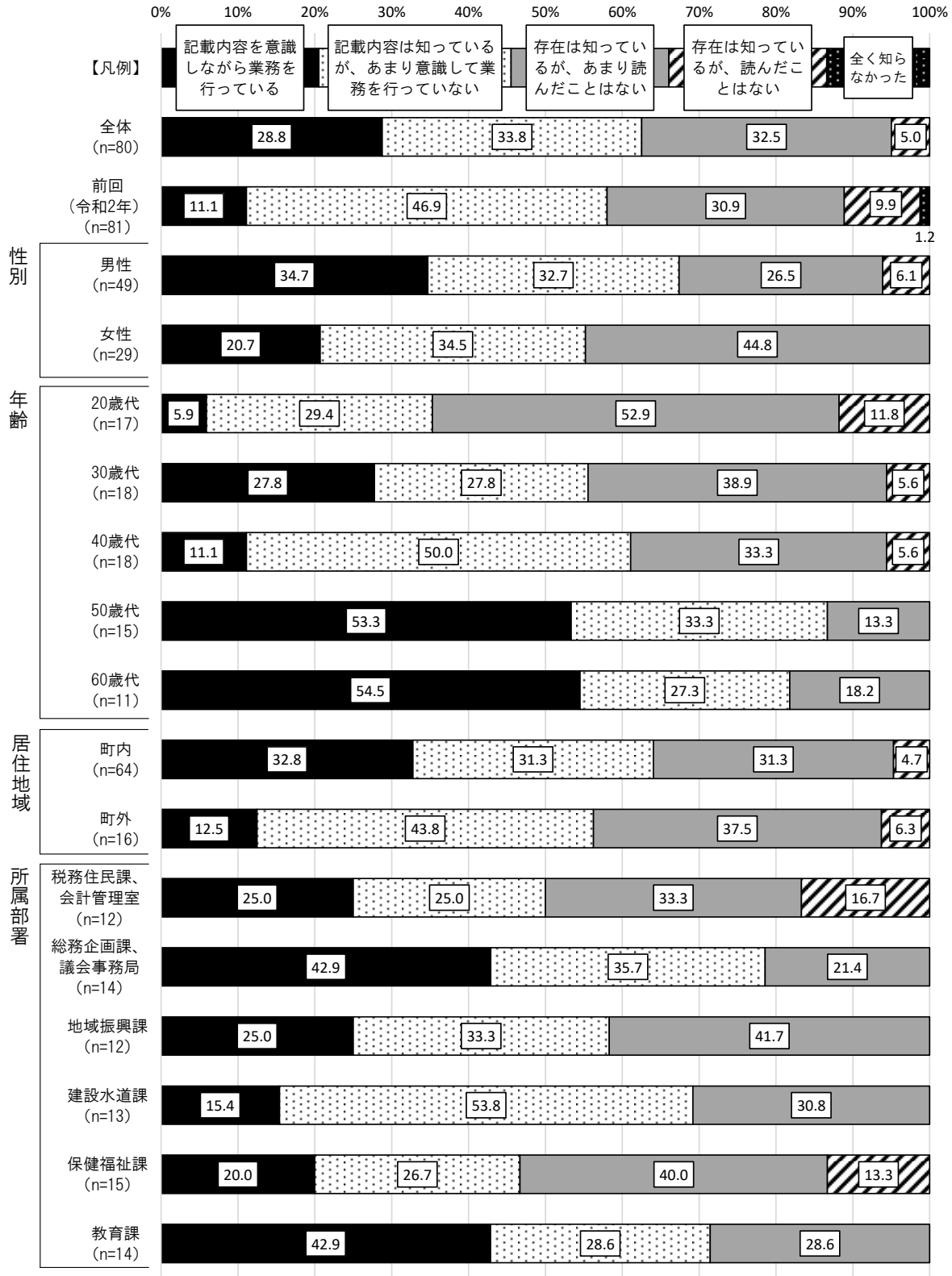
① 総合計画に対する認識

問４　総合計画に対するあなたの認識をお答えください。（１つに○印）

総合計画に対する認識を聞いたところ、「記載内容は知っているが、あまり意識して業務を行っていない」が33.8%で最も高く、以下「存在は知っているが、あまり読んだことはない」（32.5%）、「記載内容を意識しながら業務を行っている」（28.8%）、「存在は知っているが、読んだことはない」（5.0%）となっています。

令和２年に実施した前回調査（詳細は「Ⅰ-2.調査実施概要」参照）と比較すると、『記載内容を意識しながら業務を行っていない』職員（「記載内容は知っているが、あまり意識して業務を行っていない」、「存在は知っているが、あまり読んだことはない」、「存在は知っているが、読んだことはない」、「全く知らなかった」の合計）は、前回の 88.9%から 71.3%へと 17.6 ポイント減少しています。

図表 94 総合計画に対する認識

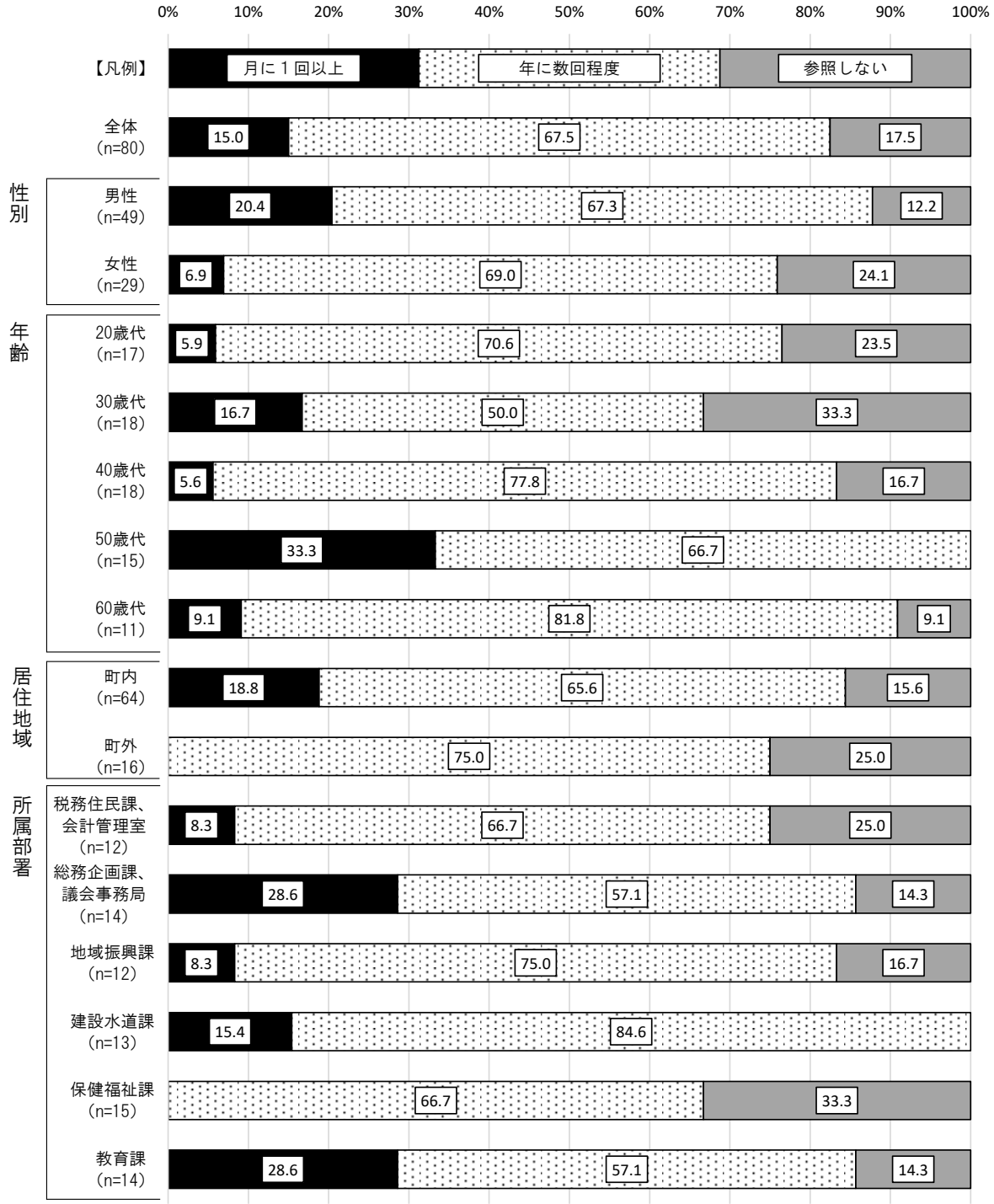


② 総合計画をどの程度参照しているか

問５　あなたは総合計画をどの程度参照しますか。（１つに○印）

総合計画をどの程度参照するか聞いたところ、「年に数回程度」が 67.5%で最も高く、「月に１回以上」が 15.0%、「参照しない」が 17.5%となっています。

図表 95 総合計画をどの程度参照しているか

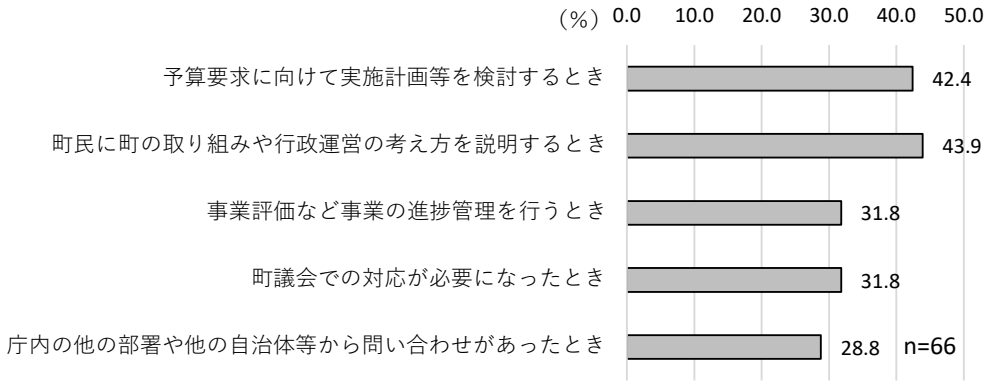


③ どのようなときに総合計画を参照するか

問６　どのようなときに総合計画を参照しますか。（あてはまるものすべてに○印）

問 5 で総合計画を参照すると回答した人に、どのようなときに総合計画を参照するか聞いたところ、「町民に町の取り組みや行政運営の考え方を説明するとき」が 43.9%で最も高く、以下「予算要求に向けて実施計画等を検討するとき」（42.4%）、「事業評価など事業の進捗管理を行うとき」、「町議会での対応が必要になったとき」（いずれも 31.8%）となっています。

図表 96 どのようなときに総合計画を参照するか

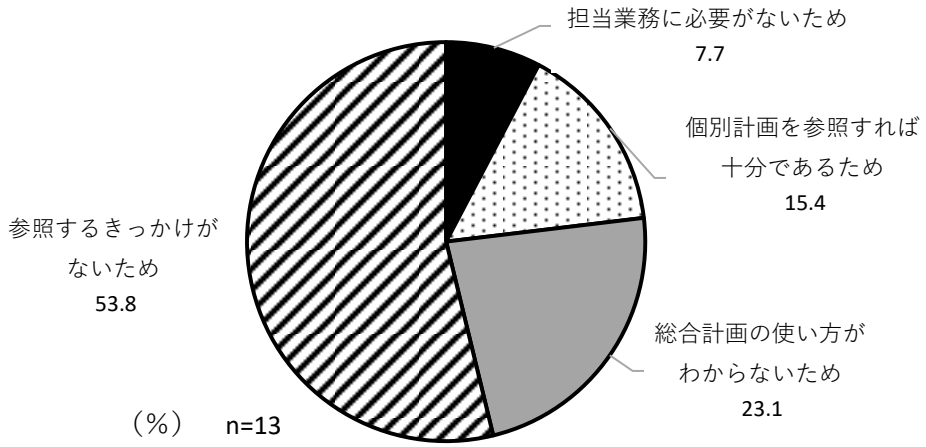


④ 総合計画を参照しない理由

問７　総合計画を参照しない理由は何ですか。（１つに○印）

問 5 で総合計画を参照しないと回答した人に、その理由を聞いたところ、「参照するきっかけがないため」が 53.8%で最も高く、以下「総合計画の使い方がわからないため」（23.1%）、「個別計画を参照すれば十分であるため」（15.4%）、「担当業務に必要がないため」（7.7%）となっています。

図表 97 総合計画を参照しない理由

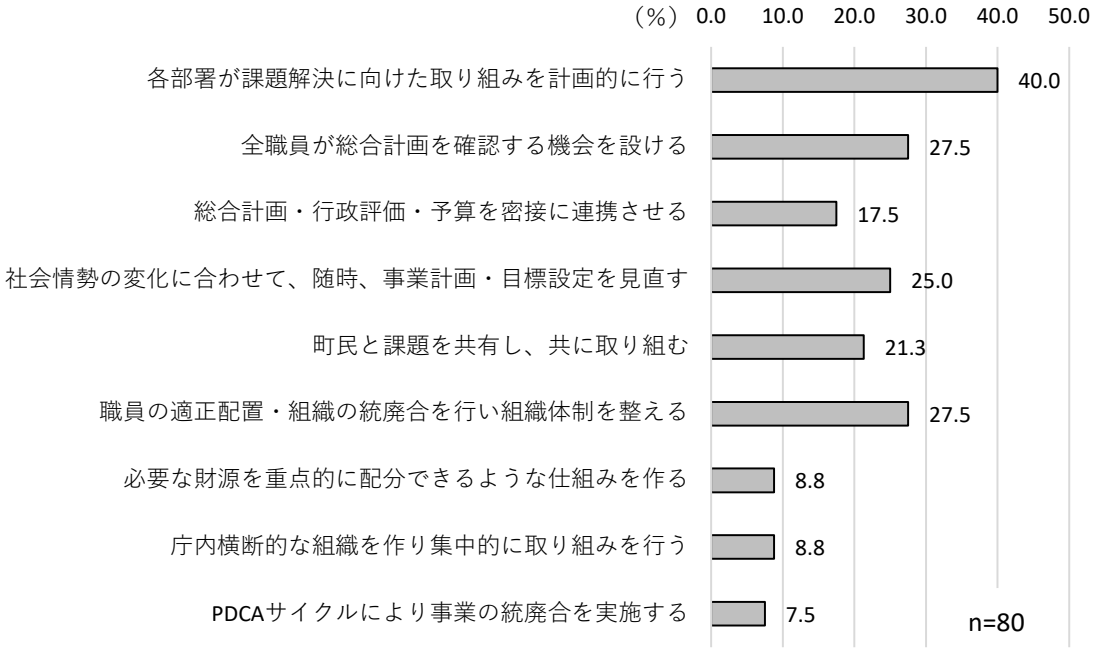


⑤ 課題解決に向けた取り組み

問８　総合計画の施策の課題について、その解決に向けた取り組みとして特にどのような点が重要だと思いますか。（２つまで○印）

総合計画の施策の課題について、その解決に向けた取り組みとして特にどのような点が重要だと思うか聞いたところ、「各部署が課題解決に向けた取り組みを計画的に行う」が 40.0%で最も高く、以下「全職員が総合計画を確認する機会を設ける」、「職員の適正配置・組織の統廃合を行い組織体制を整える」（いずれも27.5%）となっています。

図表 98 課題解決に向けた取り組み



(3) 町の施策の達成について

① 町の施策の達成度

問 9　現行の鋸南町総合計画（前期基本計画）における、以下の各施策の達成度をどのようにお考えですか。あてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

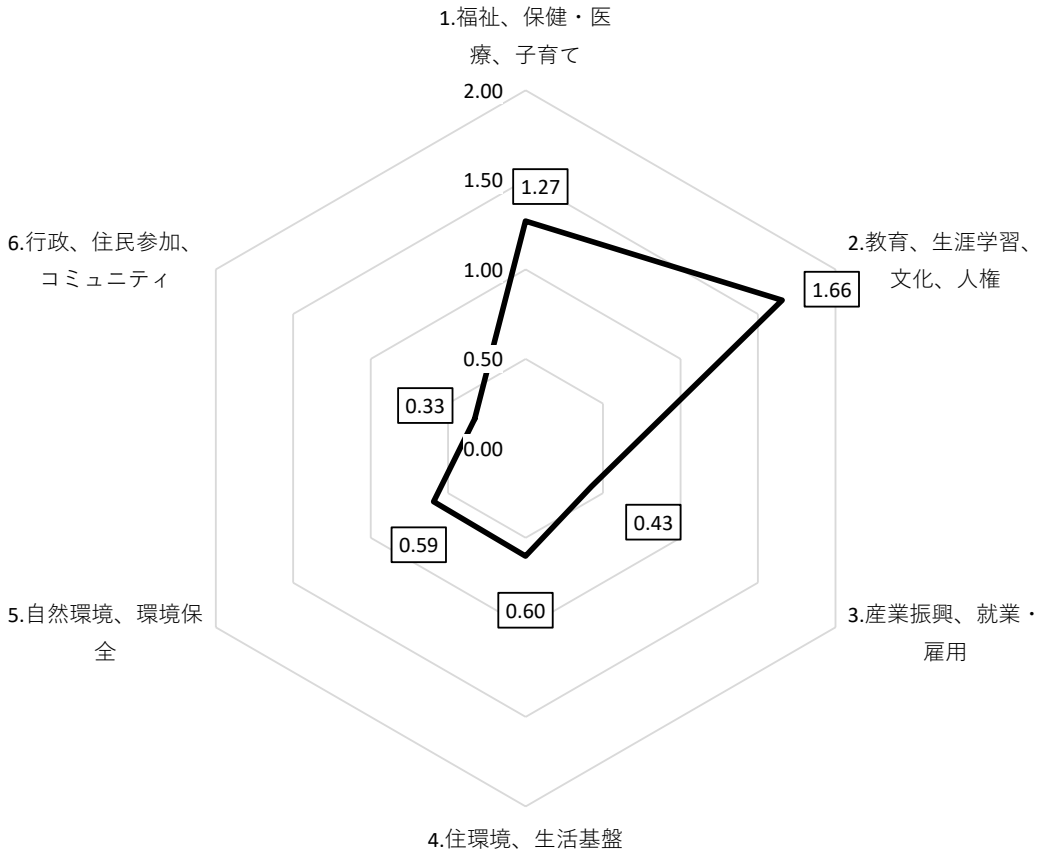
「町民アンケート」における町の施策に対する満足度と同様に、町の施策の達成度を 5 段階で評価してもらい、加重平均値による数量化で評価点を算出しました。

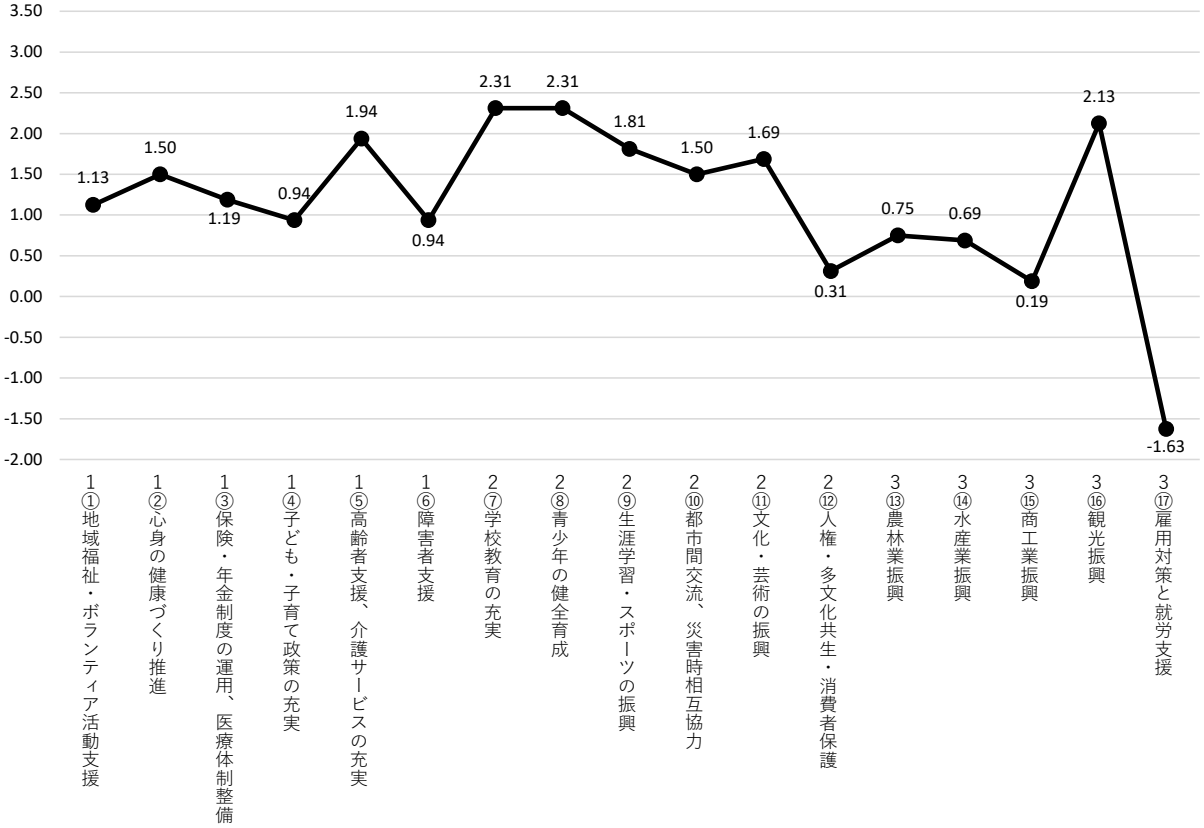
各項目の評価点を分野別に平均すると、「2.教育、生涯学習、文化、人権」が 1.66 で最も高く、以下「1.福祉、保健・医療、子育て」（1.27）、「4.住環境、生活基盤」（0.60）、「5.自然環境、環境保全」（0.59）、「3.産業振興、就業・雇用」（0.43）、「6.行政、住民参加、コミュニティ」（0.33）となっています。

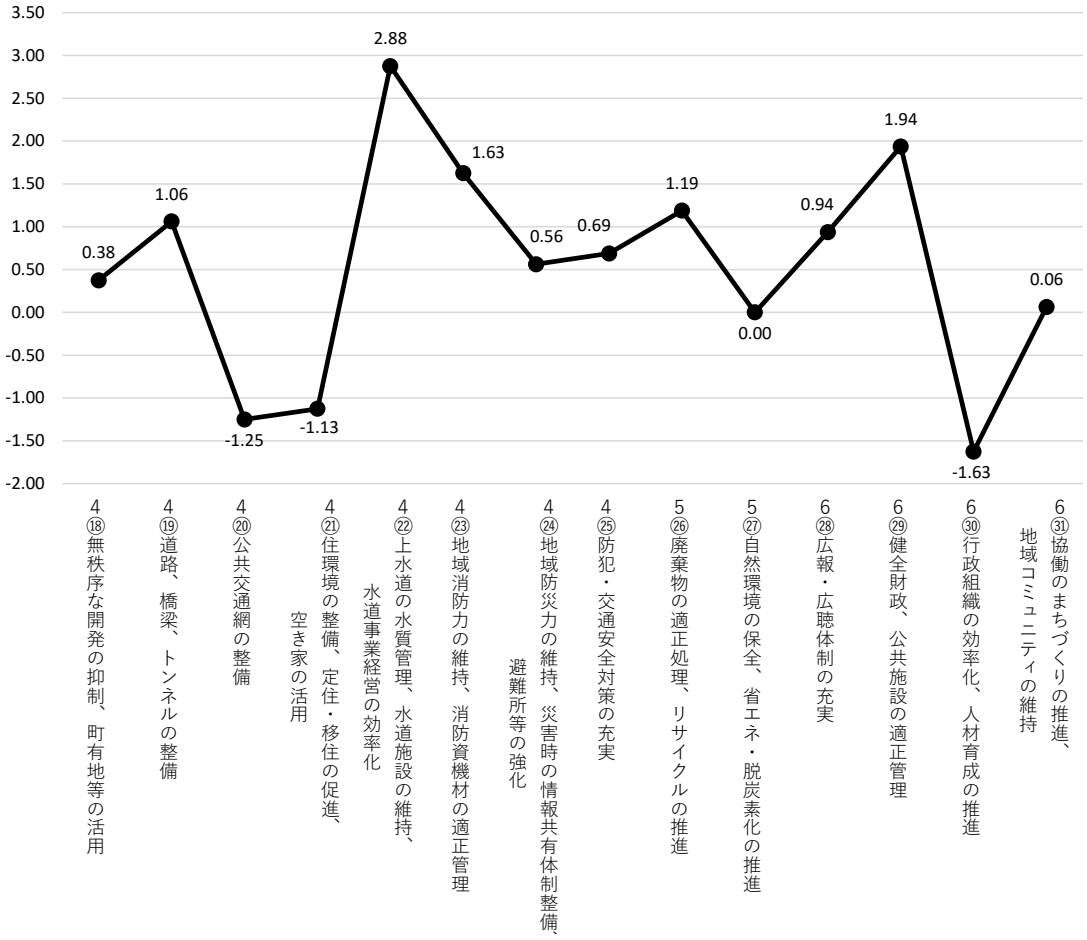
項目別では、達成度が最も高い項目は「４-㉒上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化」（2.88）で、以下「２-⑦学校教育の充実」、「２-⑧青少年の健全育成」（いずれも 2.31）となっています。

一方、達成度が最も低い項目は「3-⑰雇用対策と就労支援」、「６-㉚行政組織の効率化、人材育成の推進」（いずれも-1.63）で、以下「4-⑳公共交通網の整備」（-1.25）となっています。

図表 99　町の施策の達成度




3.50
3.00
2.50
2.00
1.50
1.00
0.50
0.00
-0.50
-1.00
-1.50
-2.00
1.13
1.50
1.19
0.94
1.94
0.94
2.31
2.31
1.81
1.50
1.69
0.31
0.75
0.69
0.19
2.13
-1.63
1①地域福祉・ボランティア活動支援
1②心身の健康づくり推進
1③保険・年金制度の運用、医療体制整備
1④子ども・子育て政策の充実
1⑤高齢者支援、介護サービスの充実
1⑥障害者支援
2⑦学校教育の充実
2⑧青少年の健全育成
2⑨生涯学習・スポーツの振興
2⑩都市間交流、災害時相互協力
2⑪文化・芸術の振興
2⑫人権・多文化共生・消費者保護
3⑬農林業振興
3⑭水産業振興
3⑮商工業振興
3⑯観光振興
3⑰雇用対策と就労支援


3.50
3.00
2.50
2.00
1.50
1.00
0.50
0.00
-0.50
-1.00
-1.50
-2.00
0.38
1.06
-1.25
-1.13
2.88
1.63
0.56
0.69
1.19
0.00
0.94
1.94
-1.63
0.06
4⑱無秩序な開発の抑制、町有地等の活用
4⑲道路、橋梁、トンネルの整備
4⑳公共交通網の整備
4㉑住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用
4㉒上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化
4㉓地域消防力の維持、消防資機材の適正管理
4㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化
4㉕防犯・交通安全対策の充実
5㉖廃棄物の適正処理、リサイクルの推進
5㉗自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進
6㉘広報・広聴体制の充実
6㉙健全財政、公共施設の適正管理
6㉚行政組織の効率化、人材育成の推進
6㉛協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持

図表 100 町の施策の達成度（項目別･属性別）

		全体	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
1.福祉、保健・医療、子育て									
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	1.13	0.61	1.90	-1.47	1.39	1.11	2.67	1.82
1-②	心身の健康づくり推進	1.50	1.22	1.90	0.29	1.11	1.94	2.33	1.36
1-③	保険・年金制度の運用、医療体制整備	1.19	1.12	1.21	-1.18	1.39	1.94	2.67	0.45
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.94	1.63	0.00	-0.59	0.28	1.39	2.67	0.45
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.94	1.94	1.90	0.29	0.83	2.50	3.33	2.73
1-⑥	障害者支援	0.94	1.02	0.69	-0.29	1.39	1.11	1.33	0.45
2.教育、生涯学習、文化、人権									
2-⑦	学校教育の充実	2.31	2.45	2.41	1.76	1.11	1.39	4.33	3.18
2-⑧	青少年の健全育成	2.31	2.45	2.07	0.88	2.50	1.94	3.67	2.27
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	1.81	1.43	2.41	0.29	2.78	1.67	1.67	2.27
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	1.50	1.02	2.24	2.06	1.67	1.94	0.00	0.91
2-⑪	文化・芸術の振興	1.69	1.53	1.90	1.18	2.50	1.11	2.00	1.36
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	0.31	0.51	-0.17	-1.18	1.39	0.56	1.00	-0.91
3.産業振興、就業・雇用									
3-⑬	農林業振興	0.75	0.41	1.21	0.88	0.83	0.56	0.67	0.00
3-⑭	水産業振興	0.69	0.41	1.03	-0.29	0.83	0.83	1.33	0.00
3-⑮	商工業振興	0.19	0.00	0.69	0.59	0.28	0.00	0.00	-0.91
3-⑯	観光振興	2.13	2.04	2.59	2.06	2.78	0.83	3.67	0.45
3-⑰	雇用対策と就労支援	-1.63	-1.12	-2.59	-2.65	-0.56	-2.22	-2.00	-1.36
4.住環境、生活基盤									
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	0.38	0.71	0.00	0.29	0.56	-0.83	1.00	0.45
4-⑲	道路、橋梁、トンネルの整備	1.06	1.53	0.52	1.18	1.94	0.00	2.00	-0.45
4-⑳	公共交通網の整備	-1.25	-0.82	-1.90	-0.88	-0.28	-1.11	-3.00	-2.27
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-1.13	-1.12	-1.03	-1.18	-1.39	-1.94	-1.67	0.45
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	2.88	2.96	2.76	2.35	2.78	1.94	4.33	2.73
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	1.63	1.12	2.41	0.88	1.67	1.94	2.67	0.00
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	0.56	0.61	0.34	0.59	1.39	-0.56	0.33	0.45
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	0.69	0.61	0.69	0.59	1.39	0.00	1.33	-0.91
5.自然環境、環境保全									
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	1.19	1.02	1.38	0.59	1.39	1.67	1.33	0.00
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.00	0.10	-0.17	0.00	-0.28	0.00	-0.33	0.00
6.行政、住民参加、コミュニティ									
6-㉘	広報・広聴体制の充実	0.94	0.92	0.86	0.88	1.11	1.11	1.67	-0.91
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	1.94	1.84	2.07	1.18	0.83	1.39	3.67	2.73
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	-1.63	-1.73	-1.38	-1.18	-0.83	-2.78	-2.67	-0.91
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.06	0.10	0.17	0.00	1.11	-0.56	-0.33	-0.91

※属性ごとに最小値を網掛け

		全体	町内	町外	税務住民課、会計管理室	総務企画課、議会事務局	地域振興課	建設水道課	保健福祉課	教育課
1.福祉、保健・医療、子育て										
1-①	地域福祉・ボランティア活動支援	1.13	1.48	-0.31	2.08	1.07	-1.25	1.54	1.33	1.79
1-②	心身の健康づくり推進	1.50	1.72	0.63	2.08	1.43	1.25	1.54	1.00	1.79
1-③	保険・年金制度の運用、医療体制整備	1.19	1.48	0.00	1.67	1.43	0.83	1.15	0.33	1.79
1-④	子ども・子育て政策の充実	0.94	1.64	-1.88	1.25	2.14	-0.42	1.54	-0.67	1.79
1-⑤	高齢者支援、介護サービスの充実	1.94	1.95	1.88	2.08	1.43	1.67	2.31	2.67	1.43
1-⑥	障害者支援	0.94	1.25	-0.31	0.42	0.36	0.42	2.31	1.67	0.36
2.教育、生涯学習、文化、人権										
2-⑦	学校教育の充実	2.31	2.73	0.63	2.50	2.86	0.42	2.69	1.00	4.29
2-⑧	青少年の健全育成	2.31	2.81	0.31	2.08	2.14	1.67	3.08	1.00	3.93
2-⑨	生涯学習・スポーツの振興	1.81	2.34	-0.31	1.67	1.43	0.83	2.31	1.00	3.57
2-⑩	都市間交流、災害時相互協力	1.50	1.41	1.88	1.67	2.14	1.67	1.92	0.67	1.07
2-⑪	文化・芸術の振興	1.69	1.72	1.56	2.50	1.43	2.08	1.54	1.67	1.07
2-⑫	人権・多文化共生・消費者保護	0.31	0.47	-0.31	1.67	0.00	0.83	0.77	-0.67	-0.36
3.産業振興、就業・雇用										
3-⑬	農林業振興	0.75	1.02	-0.31	1.67	0.00	0.00	0.38	0.67	1.79
3-⑭	水産業振興	0.69	0.94	-0.31	1.67	-1.07	1.25	0.38	0.33	1.79
3-⑮	商工業振興	0.19	0.23	0.00	1.25	-1.43	0.42	-0.38	0.00	1.43
3-⑯	観光振興	2.13	2.11	2.19	2.92	3.21	0.83	1.54	2.00	2.14
3-⑰	雇用対策と就労支援	-1.63	-1.64	-1.56	-2.08	-2.86	-0.42	-1.15	-2.00	-1.07
4.住環境、生活基盤										
4-⑱	無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	0.38	0.94	-1.88	1.25	-0.71	-1.25	1.92	0.00	1.07
4-⑲	道路、橋梁、トンネルの整備	1.06	1.09	0.94	1.67	2.86	-0.83	2.31	0.67	-0.36
4-⑳	公共交通網の整備	-1.25	-1.56	0.00	-2.08	-1.43	-2.08	-0.38	-0.33	-1.43
4-㉑	住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	-1.13	-0.94	-1.88	0.42	-1.79	-2.92	1.15	-1.67	-1.79
4-㉒	上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	2.88	3.28	1.25	3.75	3.57	2.50	3.46	2.00	2.14
4-㉓	地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	1.63	1.56	1.88	2.50	0.71	1.25	2.31	1.00	2.14
4-㉔	地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	0.56	0.63	0.31	1.67	-0.36	0.83	1.54	-0.67	0.71
4-㉕	防犯・交通安全対策の充実	0.69	0.63	0.94	1.25	-0.36	0.42	1.92	0.00	1.07
5.自然環境、環境保全										
5-㉖	廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	1.19	1.33	0.63	2.08	0.00	1.25	3.08	-0.33	1.43
5-㉗	自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	0.00	0.08	-0.31	0.83	-0.71	-0.42	1.54	-1.33	0.36
6.行政、住民参加、コミュニティ										
6-㉘	広報・広聴体制の充実	0.94	1.17	0.00	-0.42	1.43	1.25	1.92	0.67	0.71
6-㉙	健全財政、公共施設の適正管理	1.94	2.34	0.31	2.50	2.86	1.25	1.54	0.67	2.86
6-㉚	行政組織の効率化、人材育成の推進	-1.63	-1.48	-2.19	0.00	-2.50	-3.75	-0.77	-3.00	0.36
6-㉛	協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	0.06	0.23	-0.63	1.25	0.71	-1.25	0.77	-1.67	0.71

※属性ごとに最小値を網掛け

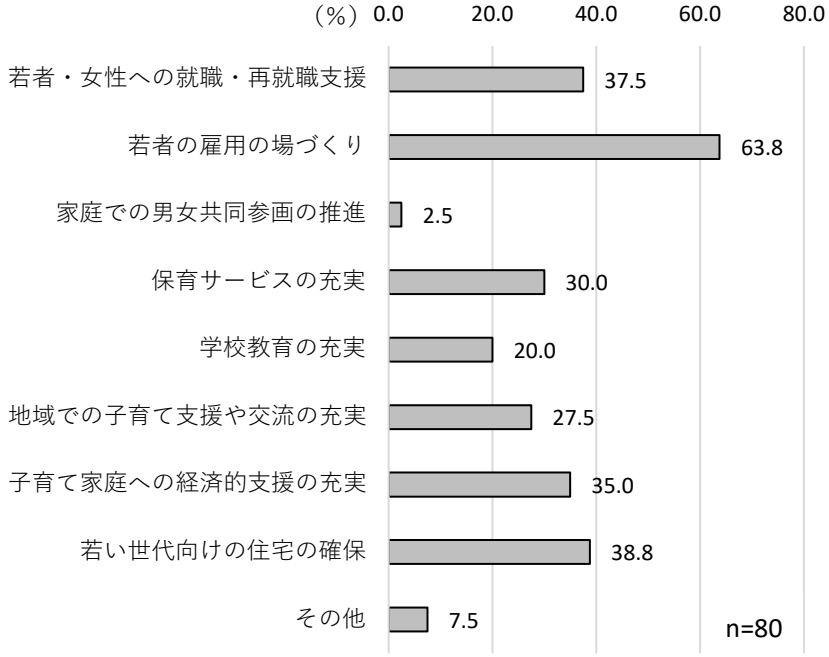
(4) 鋸南町のまちづくりについて

① 子育てしやすいまちになるために

問 10　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（３つまで○印）

鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいか聞いたところ、「若者の雇用の場づくり」が 63.8%で最も高く、以下「若い世代向けの住宅の確保」（38.8%）、「若者・女性への就職・再就職支援」（37.5%）となっています。

図表 101　子育てしやすいまちになるために

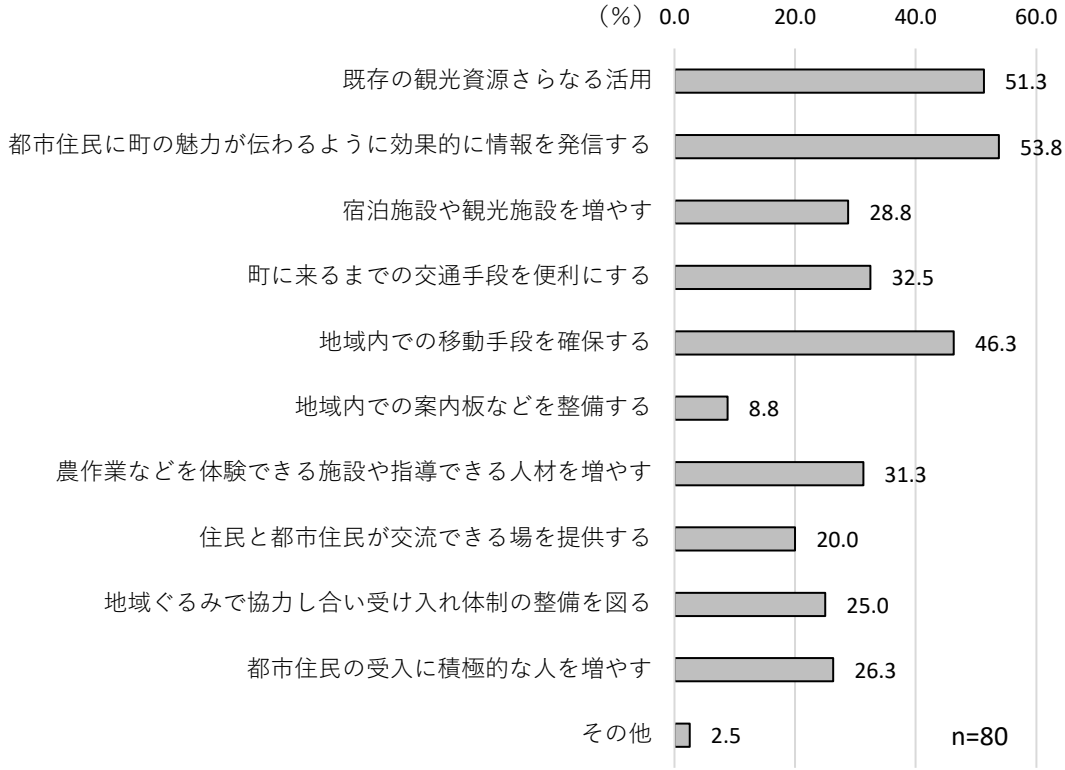


② 観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには

問 11 あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすればよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすればよいと思うか聞いたところ、「都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する」が 53.8%で最も高く、以下「既存の観光資源さらなる活用」（51.3%）、「地域内での移動手段を確保する」（46.3%）となっています。

図表 102 観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには

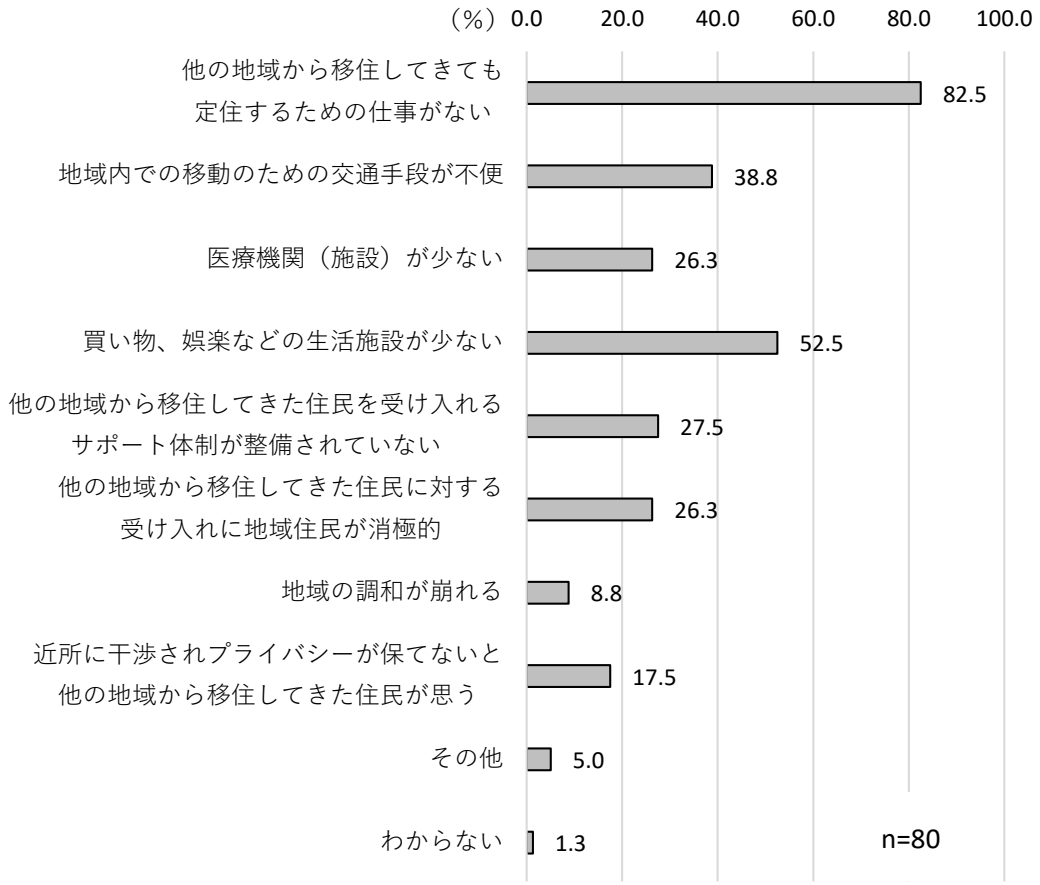


③ 鋸南町に定住する際の問題点

問 12 あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思うか聞いたところ、「他の地域から移住してきても定住するための仕事がない」が 82.5%で最も高く、以下「買い物、娯楽などの生活施設が少ない」（52.5%）、「地域内での移動のための交通手段が不便」（38.8%）となっています。

図表 103 鋸南町に定住する際の問題点

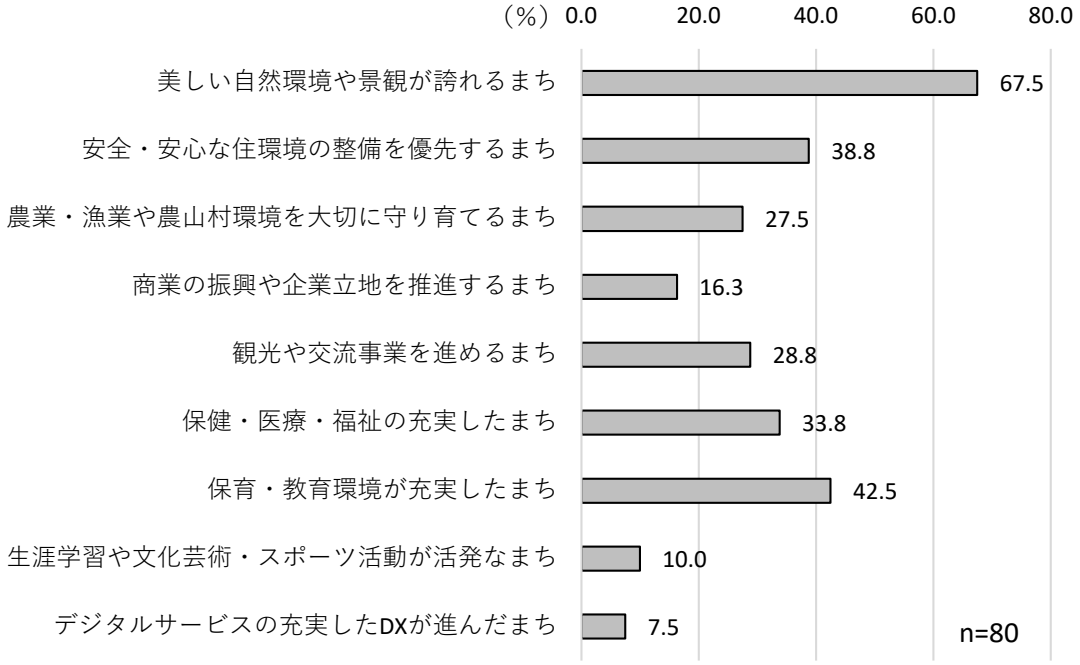


④ 鋸南町をどのようなまちにしたいか

問 13　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。　（３つまで○印）

鋸南町をどのようなまちにしたいか聞いたところ、「美しい自然環境や景観が誇れるまち」が 67.5%で最も高く、以下「保育・教育環境が充実したまち」（42.5%）、「安全・安心な住環境の整備を優先するまち」（38.8%）となっています。

図表 104　鋸南町をどのようなまちにしたいか

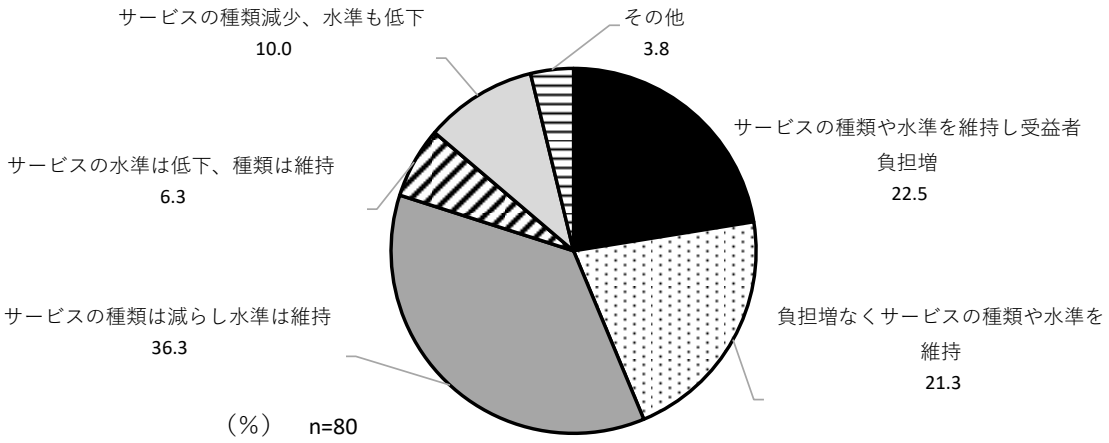


⑤ これからの行政サービスのあり方

問 14　地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。鋸南町においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。（１つに○印）

これからの行政サービスのあり方について聞いたところ、「サービスの種類は減らし水準は維持」が 36.3%で最も高く、以下「サービスの種類や水準を維持し受益者負担増」（22.5%）、「負担増なくサービスの種類や水準を維持」（21.3%）となっています。

図表 105　これからの行政サービスのあり方

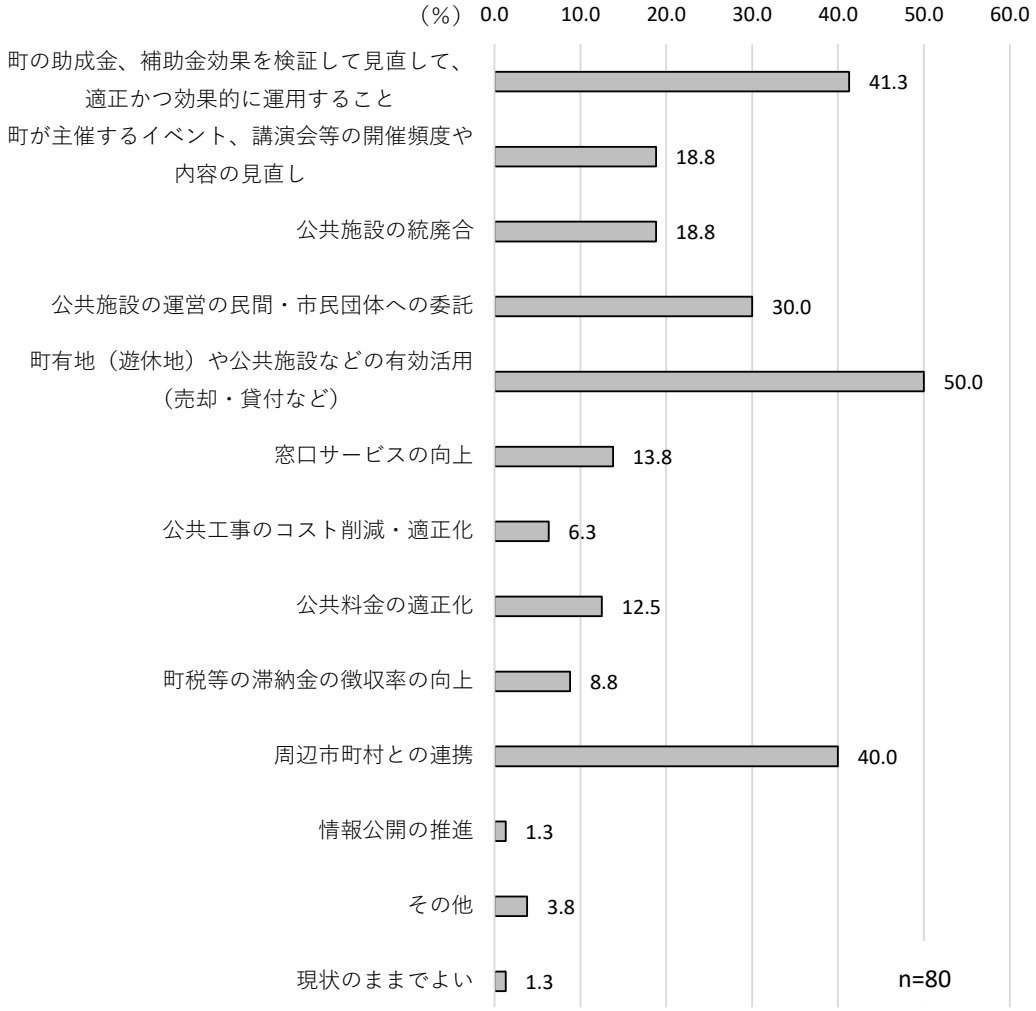


⑥ 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目

問 15 あなたは、鋸南町の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。（３つまで○印）

今後の行財政改革で優先的に行うべき項目について聞いたところ、「町有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など）」が 50.0%で最も高く、以下「町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること」（41.3%）、「周辺市町村との連携」（40.0%）となっています。

図表 106 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目



(5) 鋸南町の強みや課題等について

① 鋸南町の強みや課題

問 16　あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

鋸南町の強みや課題について聞いたところ、強みでは「交通利便性が高い、都市部に近い」が 38 件で最も多く、以下「豊かな自然や景観、静かさ、温暖な気候」（31 件）、「地域交流が多い、住民が温かい」（11 件）となっています。

課題では「就労の場が少ない、産業集積が貧弱」が 23 件で最も多く、以下「人口減少・流出」（15 件）、「少子高齢化」（13 件）となっています。

図表 107　鋸南町の強みや課題

（件）

強み		課題	
交通利便性が高い、都市部に近い	38	就労の場が少ない、産業集積が貧弱	23
豊かな自然や景観、静かさ、温暖な気候	31	人口減少・流出	15
地域交流が多い、住民が温かい	11	少子高齢化	13
町民と行政の距離が近い、信頼関係がある	6	地域交通が脆弱	12
自治体・役場が小規模、行政運営が機動的	5	町職員の育成が進んでいない	6
観光資源・観光客が多い	5	移住・定住促進施策が不十分	6
子育て支援や移住・定住支援が充実	2	商業施設が少ない	5
教育・スポーツ環境が良い	2	住宅・宅地の供給不足	4
		住民自治が弱い	4
		自然保護、景観保全	4

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

② 総合計画等に関する意見・提案

問 17　鋸南町のまちづくりや令和 8 年度からスタートする「鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略」について、ご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

総合計画等に関する意見・提案を聞いたところ、「計画づくり」に関する回答が 5 件で最も多く、以下「人口減少対策」（4 件）、「デジタル化」（2 件）となっています。

図表 108　総合計画等に関する意見・提案（上：分野別件数、下：回答内容）

（件）

分野	件数
計画づくり	5
人口減少対策	4
デジタル化	2
農業振興	1
広域連携	1

意見・提案	分野
組織としてビジョン・施策について課題や方策を協議すべきと考えます	計画づくり
作成時と状況が変わった場合、柔軟に計画変更や修正ができるといいと思う。	計画づくり
ただ機械的な事を記載するのではなく、実効性のある、魅力的な事項を考えていきたい。	計画づくり
町単独では厳しい状況となっているので、近隣市と連携し、より実効性のある計画にする必要性があると考える。	計画づくり,広域連携
デジタル化に関しては、業務の電子化（置き換え）以前に、デジタルインフラ（特に通信環境の充実改善）の充実とデータバンク化及び汎用性を重視した方が良いと思料する。 総合戦略としては、「相手に対しての魅力化」を充実させる視点とともに、住民が主役となるための自主性・活性化を促進を強調すべきである。多くの住民が望んでいるような行政主導では、限界があり、将来的に財政破綻するリスクを含み長期的な視点からも問題があると思料する。そのためにも、市民活動への助成・支援であったり、教育の充実であったり、起業しやすい環境醸成等を重視するとともに、逆に行政サービスの選択と集中（外部委託）を検討すべきであると思料する。	計画づくり,デジタル化
国の進める、移住定住施策では他の地域との、移住定住を考える方を取り合う状況が生まれ、他者から見た地域の魅力を強調していくような、無理のある発展を考えていかなければならなかった。地域に住む住民が消極的に残るのではなく、このまま住み続けたいと思えるような施策を考えていく。そのための現状分析をしっかり行っていただきたい。できればコンサル提案の戦略でも、まずは地域をきちんと見直し、作っていく、住民満足度が高い地域の創設を優先してほしい。	人口減少対策
全国的に人口減少、高齢化の流れを止めることは難しいので、人手に依存しない効率的で効果的な対策をそれぞれに講じていく必要を感じています。	人口減少対策
更なる移住促進を掲げる政策を考えるべき	人口減少対策
自治体は、基本的なサービスを提供する場所であって、過剰なサービス提供し合いにより、移住者を取り合う、そんな流れにはなってほしくないと 感じる今日この頃。移住者も量より質が重要であると感じる。	人口減少対策
デジタル化に意欲的な職員に対しては手当をつけたり、リカレント教育を受講した方に助成をしたりする等、デジタル化を進めることに職員が積極的になることが必須であると考えます。現状、デジタル化を進めても消極的な姿勢の方が多く、デジタル化を積極的に進めようとする意欲が下がりやすいため、ICT化に積極的なインセンティブを与えることが重要であると考えるからです。	デジタル化
農業従事者の不足から耕作放棄地や基盤整備事業した土地の転用・活用	農業振興

(6) 事務の現状について

① 仕事に対するやりがいや充実感

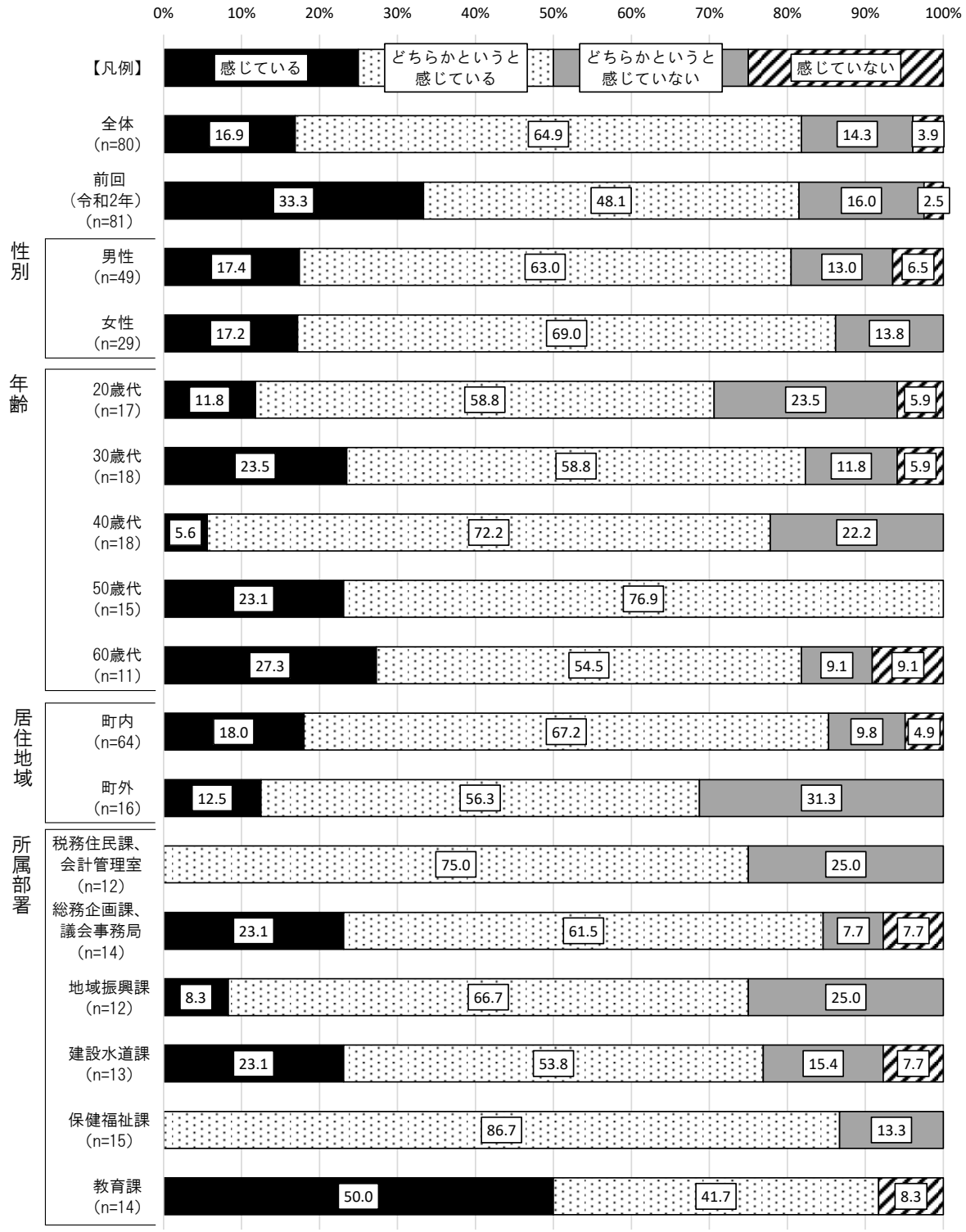
問 18　現在の仕事に対して、やりがいや充実感を感じていますか。（１つに○印）

現在の仕事に対して、やりがいや充実感を感じているか聞いたところ、「どちらかというと感じている」が 64.9%で最も高く、これに「感じている」（16.9%）を加えた『感じている』は 81.8%となっています。

一方、『感じていない』（「どちらかというと感じていない」（14.3%）と「感じていない」（3.9%）の合計）は 18.2%となっています。

前回と比較すると、『感じている』と『感じていない』の割合は、いずれも同水準となっていますが、「感じている」は前回の 33.3%から 16.9%へと 16.4 ポイント減少しています。

図表 109 仕事に対するやりがいや充実感



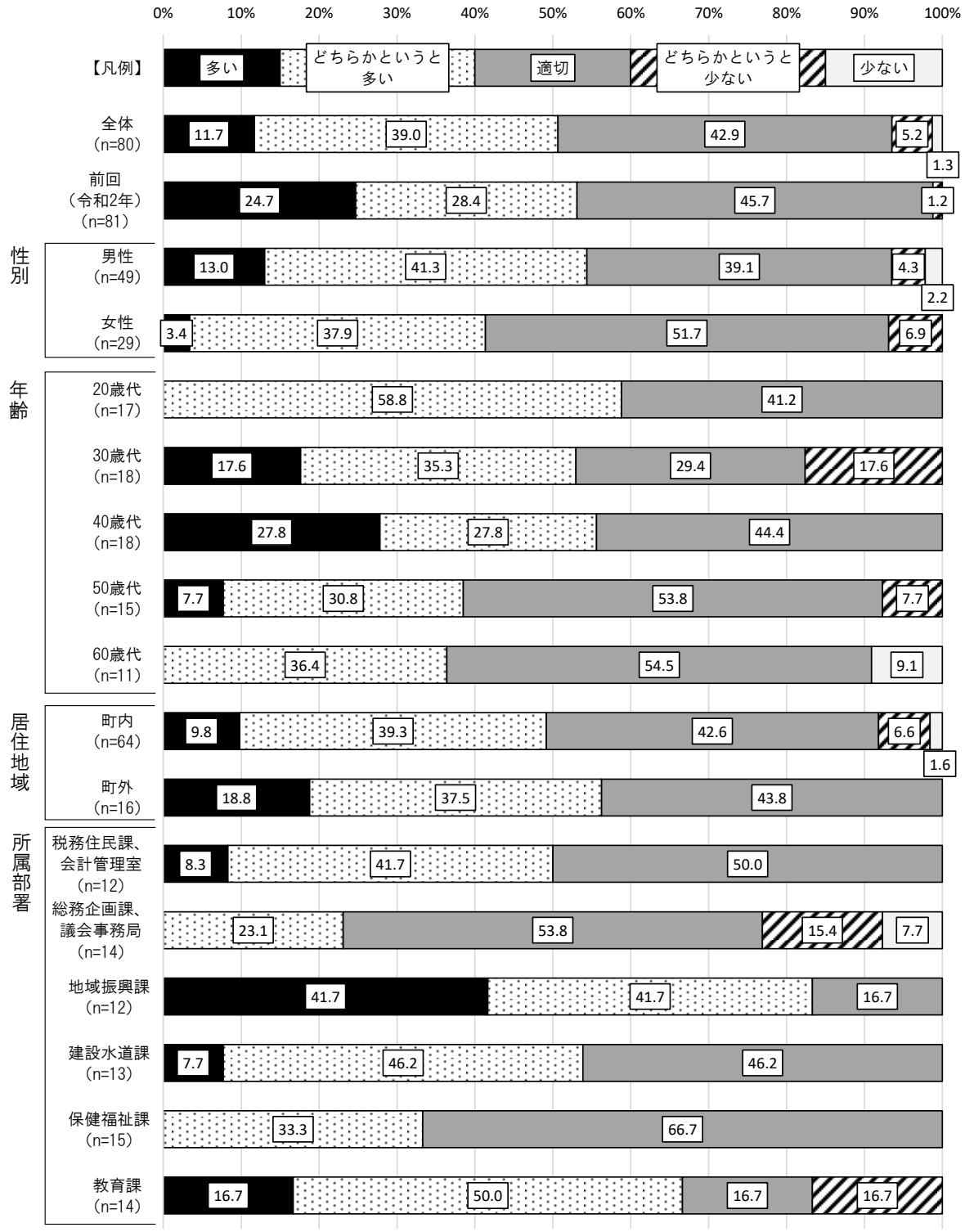
② 仕事量に対する評価

問 19　今の仕事量は適切だと感じていますか。（１つに○印）

今の仕事量が適切か聞いたところ、「適切」が 42.9%で最も高くなっています。『多い』（「多い」（11.7%）と「どちらかというと多い」（39.0%）の合計）は 50.7%、『少ない』（「どちらかというと少ない」（5.2%）と「少ない」（1.3%）の合計）は 6.5%となっています。

前回と比較すると、『多い』が前回の 53.1%から 50.7%へと 2.4 ポイント減少したのに対し、『少ない』は前回の 1.2%から 6.5%へと 5.3 ポイント増加しています。

図表 110 仕事量に対する評価



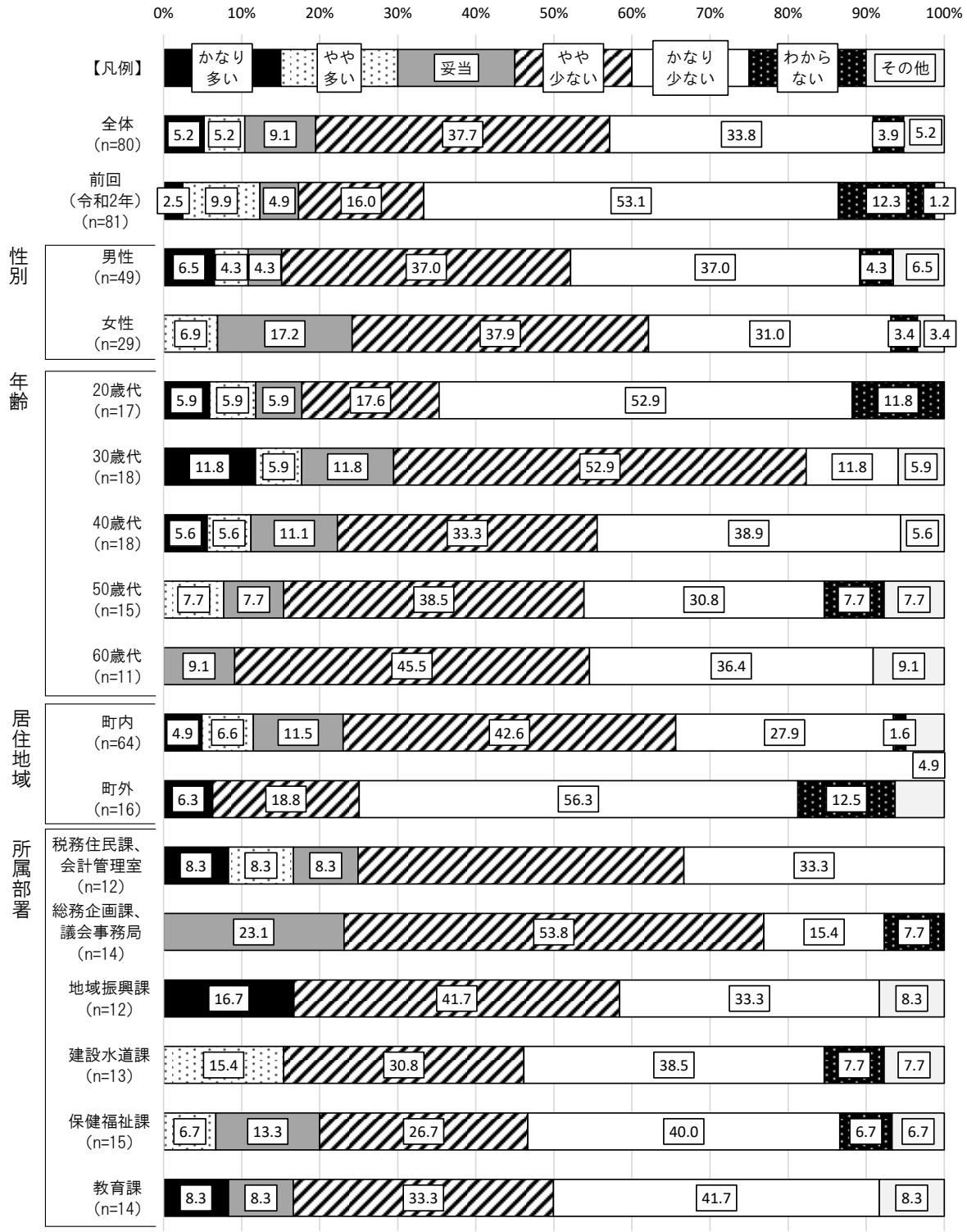
③ 町全体の職員数に対する評価

問 20　町全体の職員数について、業務量に比してどのようにお考えですか。（１つに○印）

町全体の職員数が業務量に比してどうか聞いたところ、『多い』（「かなり多い」（5.2%）と「やや多い」（5.2%）の合計）は 10.4%、「妥当」は 9.1%、『少ない』（「やや少ない」（37.7%）と「かなり少ない」（33.8%）の合計）は 71.5%となっています。

前回と比較すると、『多い』が前回の 12.3%から 10.4%へと 1.9 ポイント減少したのに対し、『少ない』は前回の 69.1%から 71.5%へと 2.4 ポイント増加しています。

図表 111 町全体の職員数に対する評価



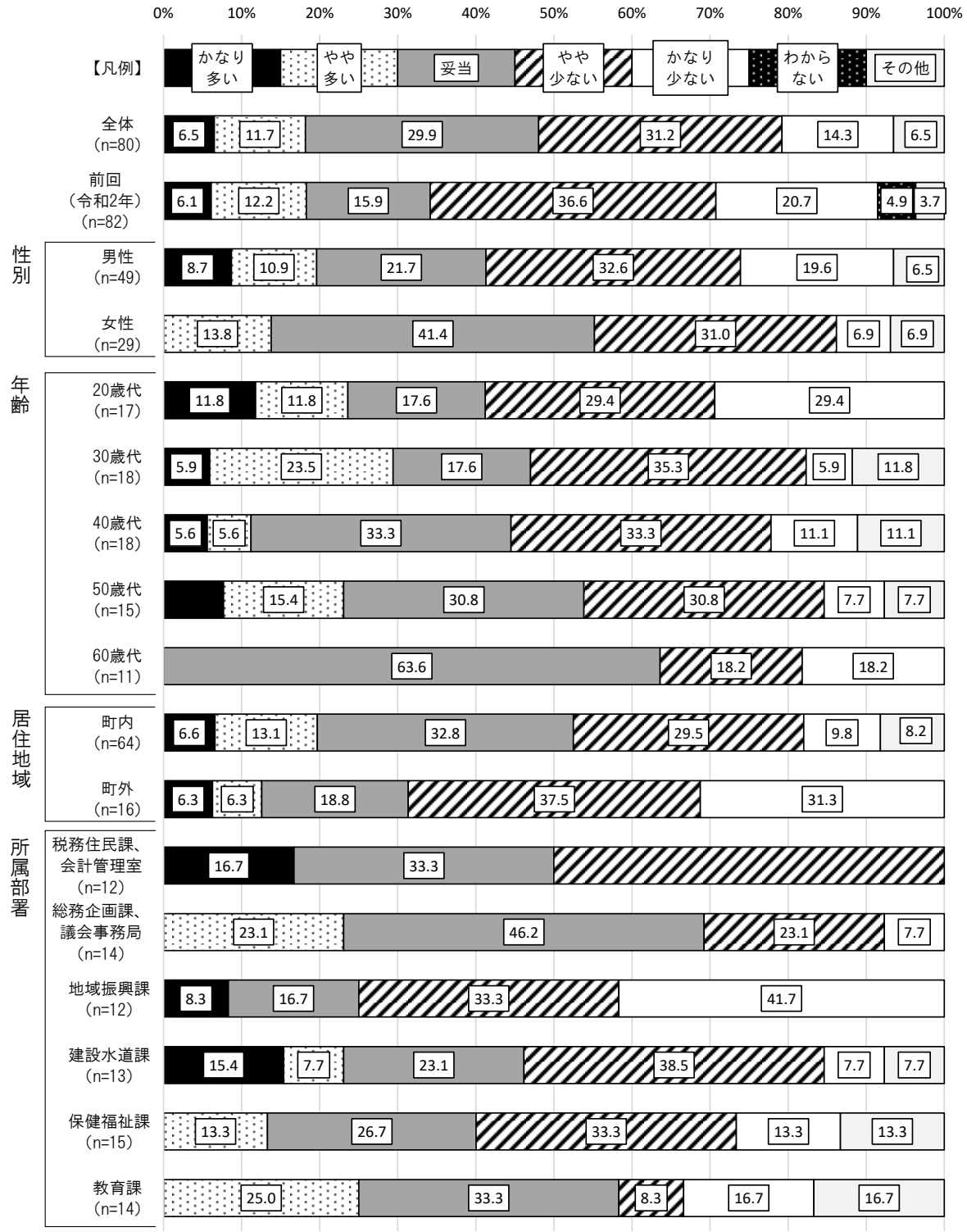
④ 所属する課の職員数に対する評価

問 21 あなたが所属する課の職員数（会計年度任用職員を含む）について、業務量に比してどのようにお考えですか。（１つに○印）

所属する課の職員数（会計年度任用職員を含む）が業務量に比してどうか聞いたところ、『多い』（「かなり多い」（6.5%）と「やや多い」（11.7%）の合計）は 18.2%、「妥当」は 29.9%、『少ない』（「やや少ない」（31.2%）と「かなり少ない」（14.3%）の合計）は 45.5%となっています。

前回と比較すると、『多い』は前回と同水準であったのに対し、『少ない』は前回の 57.3%から 45.5%へと 11.8 ポイント減少しています。

図表 112 所属する課の職員数に対する評価

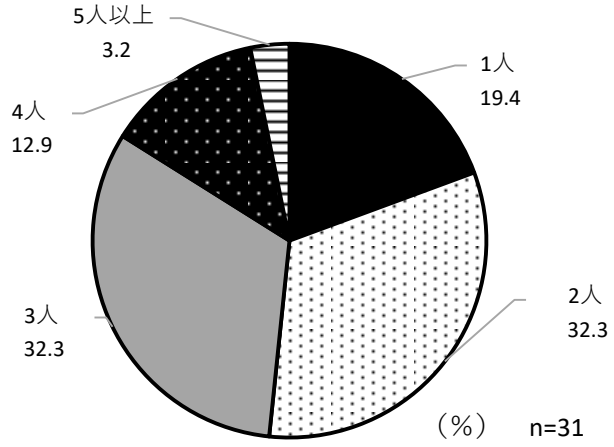


⑤ 職員の不足人数

問 22　あなたが所属する課において職員は何人くらい不足しているとお考えですか。

問 21 で「やや少ない」または「かなり少ない」と回答した人に、何人くらい不足しているか聞いたところ、「2 人」と「3 人」がいずれも 32.3%、「1 人」が 19.4%、「4 人」が 12.9%、「5 人以上」が 3.2%となっています。

図表 113　職員の不足人数



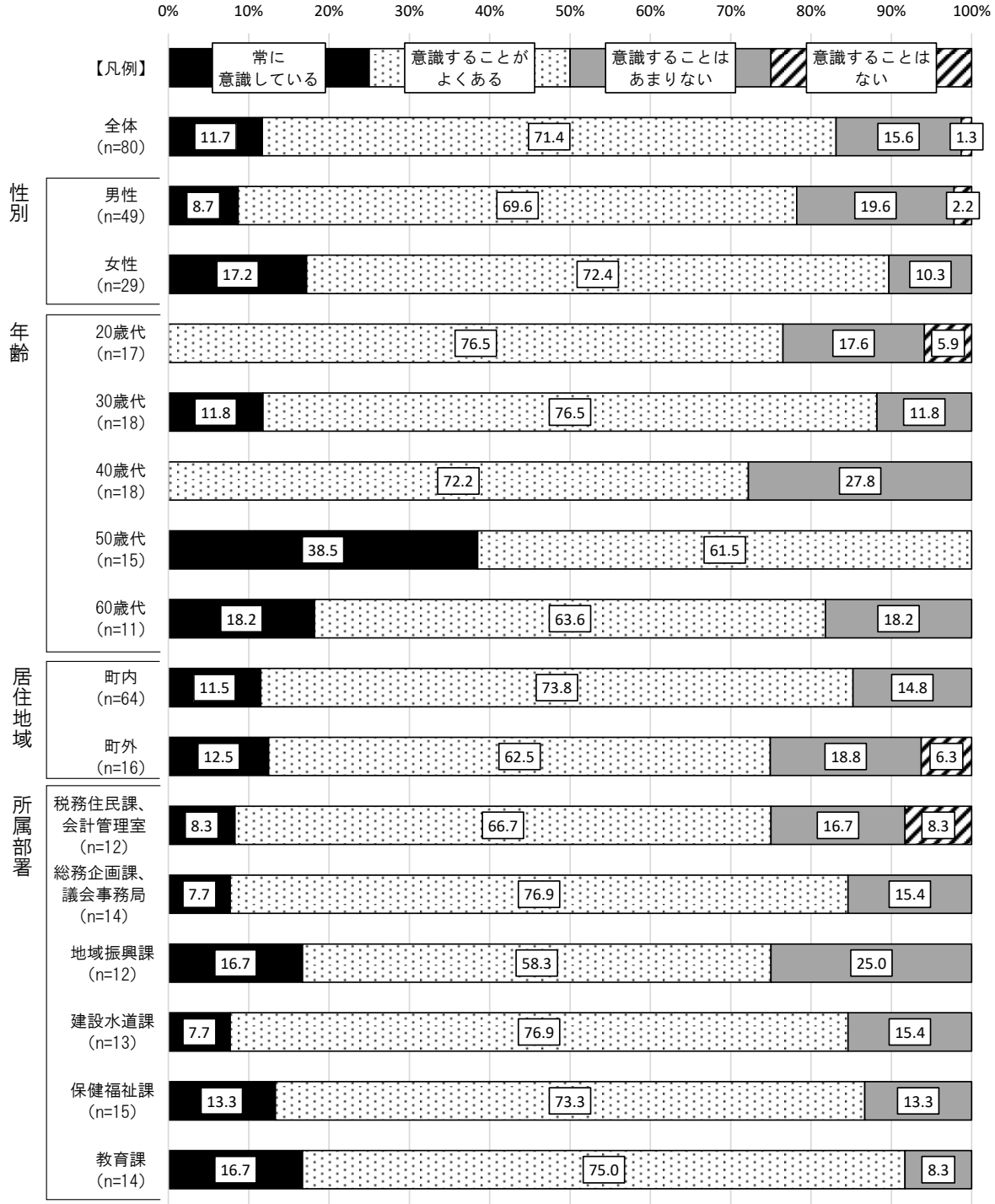
⑥ 業務の改革・改善意識

問 23　あなた自身、日々の業務の中で、改革・改善を意識して取り組んでいますか。（１つに○印）

日々の業務の中で、改革・改善を意識して取り組んでいるか聞いたところ、「意識することがよくある」が71.4%で最も高く、これと「常に意識している」（11.7%）を合わせた『意識している』が 83.1%となっています。

これに対し、『意識していない』（「意識することはあまりない」（15.6%）と「意識することはない」（1.3%）の合計）は 16.9%となっています。

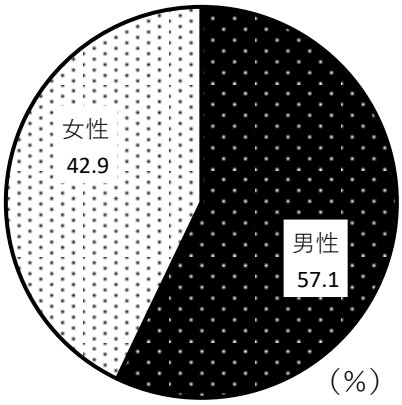
図表 114　業務の改革・改善意識



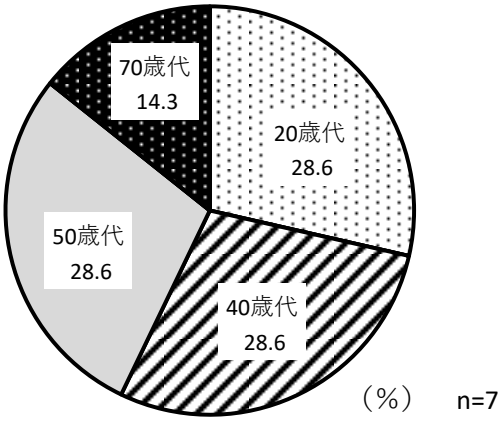
Ⅵ. 転出者アンケート調査結果

1. 回答者の属性

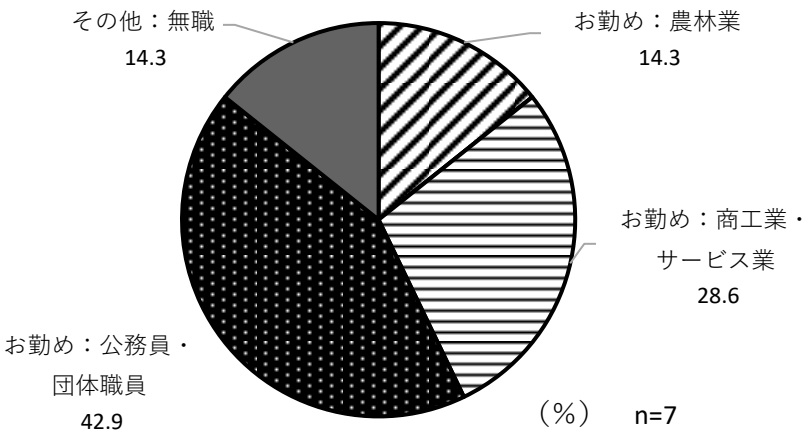
図表 115 性別



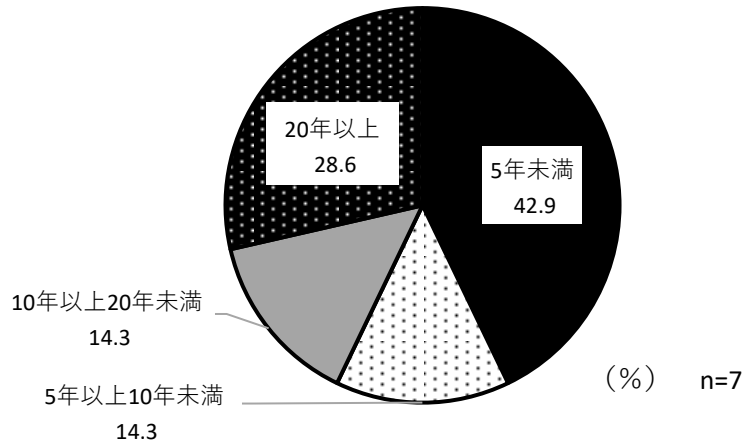
図表 116 年齢



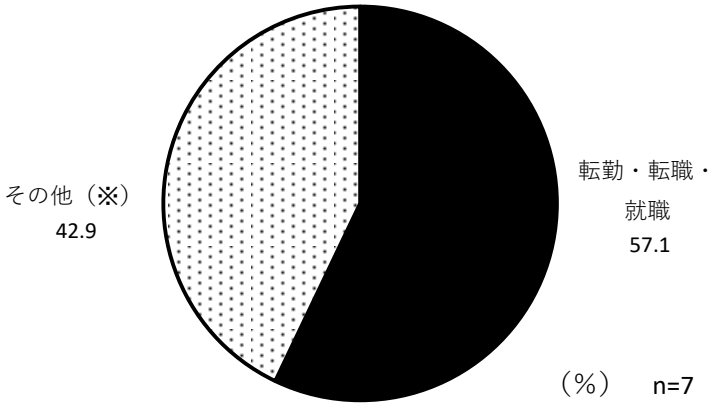
図表 117 職業



図表 118 鋸南町での住居年数（通算年数）

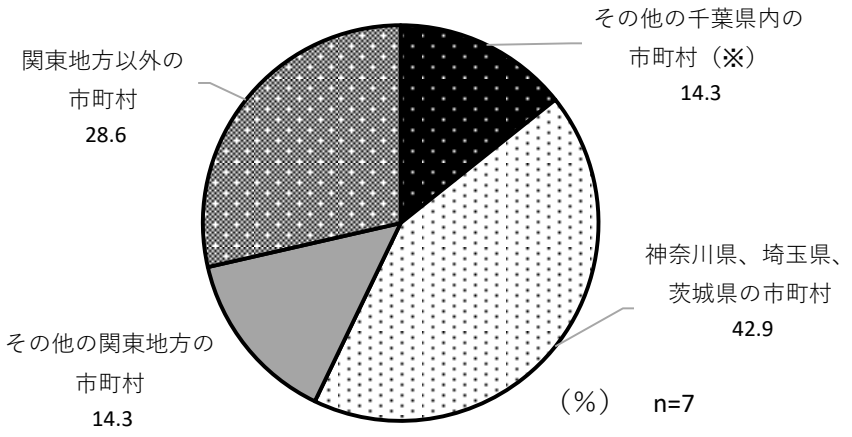


図表 119 鋸南町から転出した理由



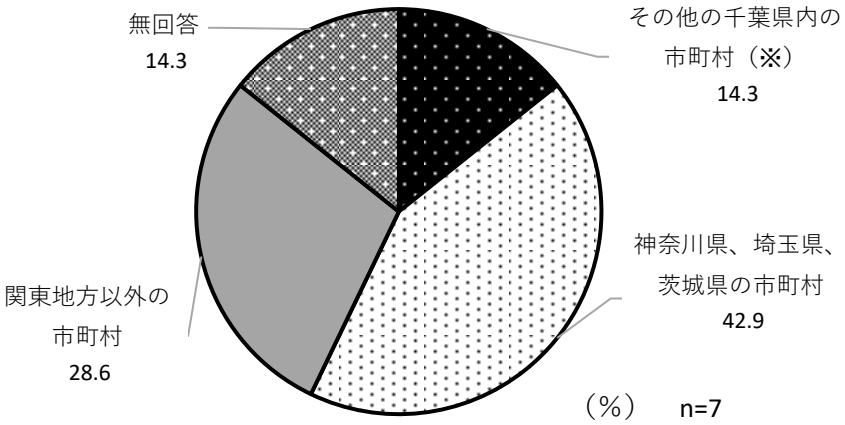
※右記以外：進学、結婚、子どもの学校の都合、退職、
住宅の都合、親などの介護

図表 120 現在の居住地



※右記以外の市町村：君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市、富津市、
南房総市、館山市、鴨川市、千葉市以北の千葉県内の市

図表 121 現在の勤務地･就学地



※右記以外の市町村：君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市、富津市、南房総市、館山市、鴨川市、千葉市以北の千葉県内の市

2. 調査結果

(1) 鋸南町の住みやすさ等について

① 鋸南町の住みやすさ

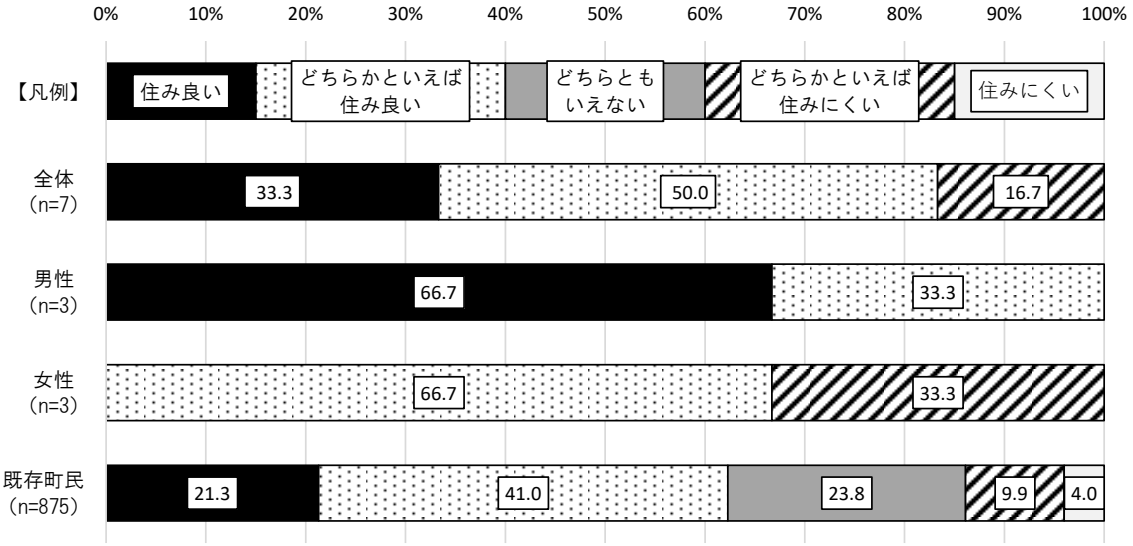
問 1　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

鋸南町の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 50.0%で最も高く、これと「住み良い」（33.3%）を合わせた『住み良い』という人が 83.3%となっています。

これに対し、「どちらかといえば住みにくい」が 16.7%、「住みにくい」と回答した人はいませんでした。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、『住み良い』の割合は 21.0 ポイント高く、『住みにくい』（「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計）の割合は 2.8 ポイント高くなっています。

図表 122　鋸南町の住みやすさ



② 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

問 2　あなたが、鋸南町で誇れると思ったものや大切にしたいと思ったものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

鋸南町の誇れるものや大切にしたいものを聞いたところ、各分野で最も回答が多かったのは、「歴史・文化」では「祭礼」(2 件）、「自然・場所・施設」では「海」(3 件）、「特産品・みやげ品」では「干物」、「保田小学校のお土産」、「鋸南麦酒」(いずれも 1 件）となっています。

図表 123　鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

（件）

歴史・文化		自然・場所・施設		特産品・みやげ品	
祭礼	2	海	3	干物	1
水仙	1	道の駅保田小学校	2	保田小学校のお土産	1
		佐久間ダム	1	鋸南麦酒	1
		鋸山	1		

(2) 町の施策に対する満足度について

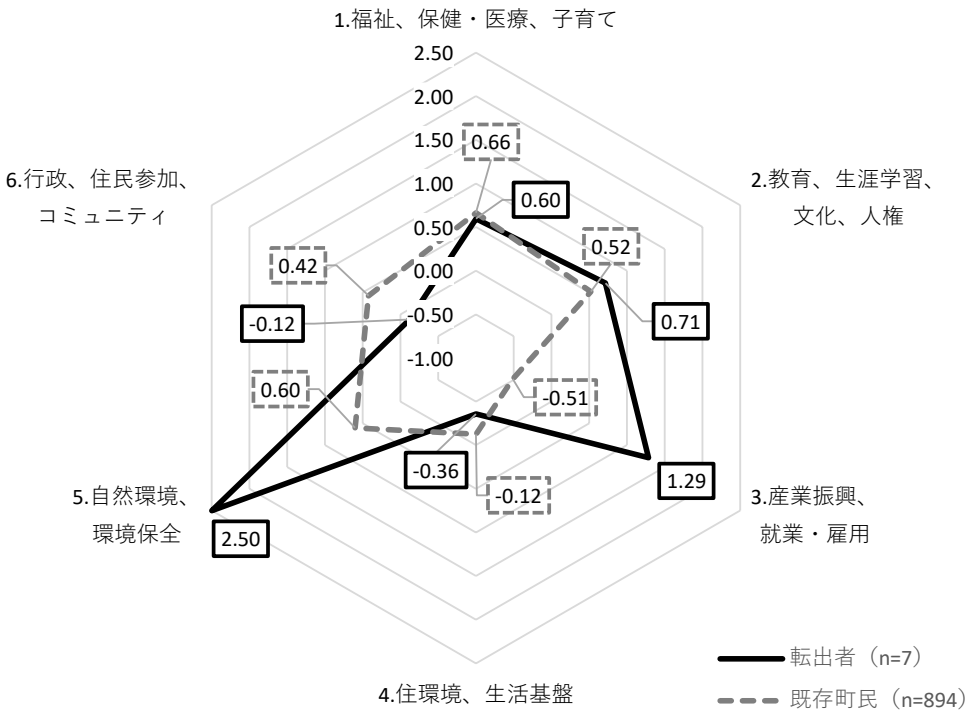
① 町の施策に対する満足度

問 3　鋸南町では、これまで鋸南町総合計画に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目について、あなたはどの程度満足していましたか。それぞれの項目についてあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

各項目の評価点を分野別に平均すると、「5.自然環境、環境保全」が 2.50 で最も高く、以下「3.産業振興、就業・雇用」（1.29）、「2.教育、生涯学習、文化、人権」（0.71）、「1.福祉、保健・医療、子育て」（0.60）、「6.行政、住民参加、コミュニティ」（-0.12）、「4.住環境、生活基盤」（-0.36）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「5.自然環境、環境保全」の割合が 1.9 ポイント高くなっています。

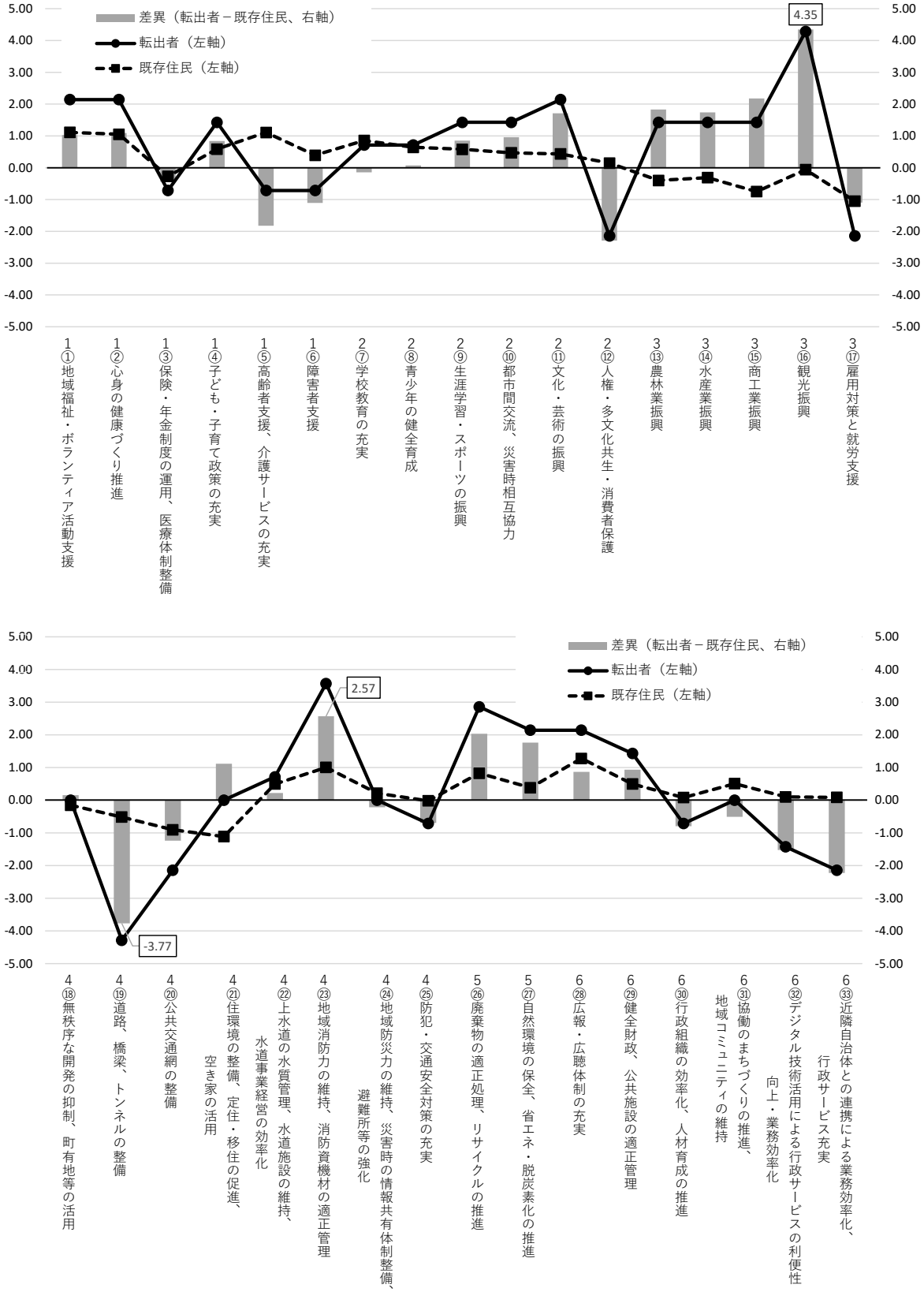
図表 124　町の施策に対する満足度（分野別）



② 転出者の満足度と既存の町民の満足度の比較

転出者の満足度から既存の町民の満足度を差し引いた指数により、転出者と既存の町民の認識の乖離を見ると、指数が比較的大きいのは「３-⑯観光振興」（4.35)、「４-⑲道路、橋梁、トンネルの整備」（-3.77)、「４-㉓地域消防力の維持、消防資機材の適正管理」（2.57)となっています。

図表 125 転出者の満足度と既存の町民の満足度の比較



(3) 鋸南町のまちづくりについて

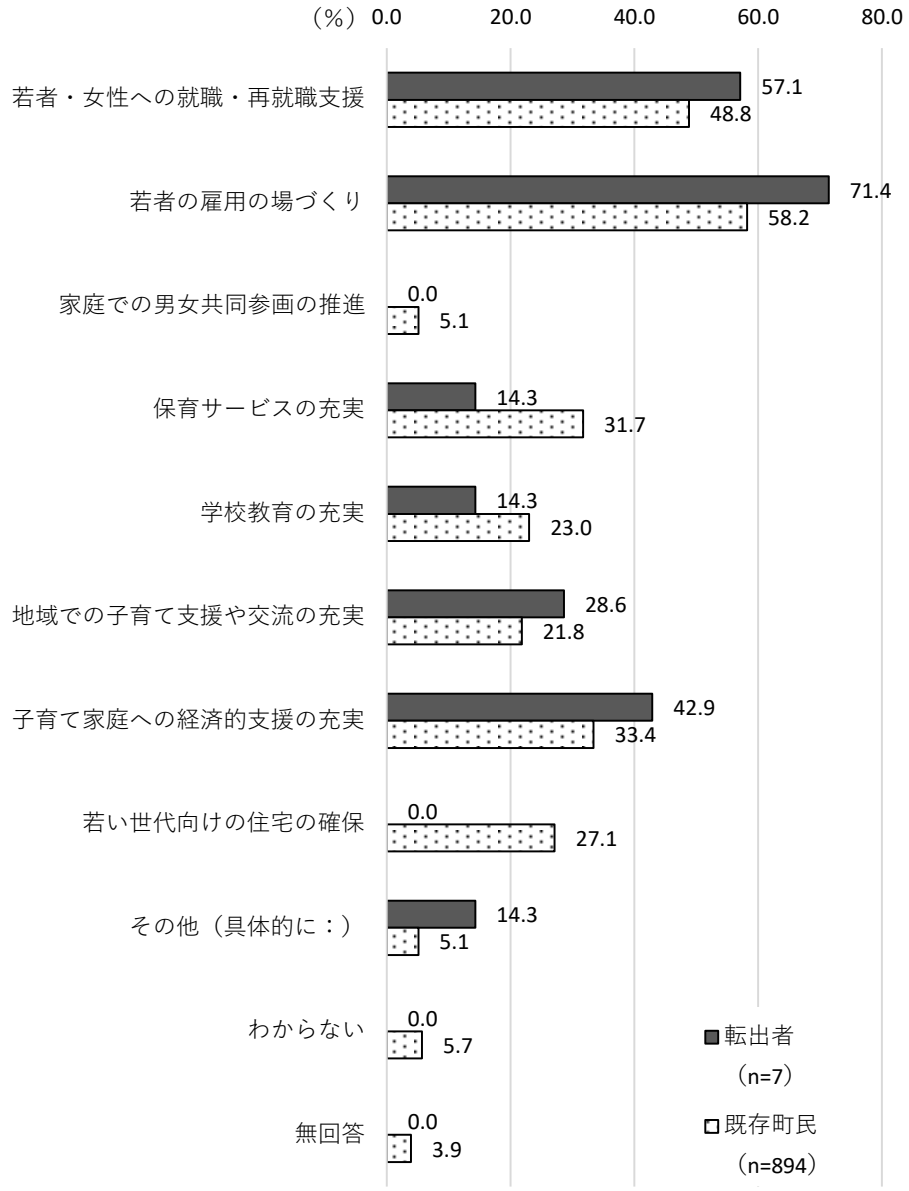
① 子育てしやすいまちになるために

問 4　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（３つまで○印）

鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいか聞いたところ、「若者の雇用の場づくり」が 71.4%で最も高く、以下「若者・女性への就職・再就職支援」(57.1%）、「子育て家庭への経済的支援の充実」(42.9%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「若い世代向けの住宅の確保」が 27.1 ポイント低くなっています。

図表 126　子育てしやすいまちになるために



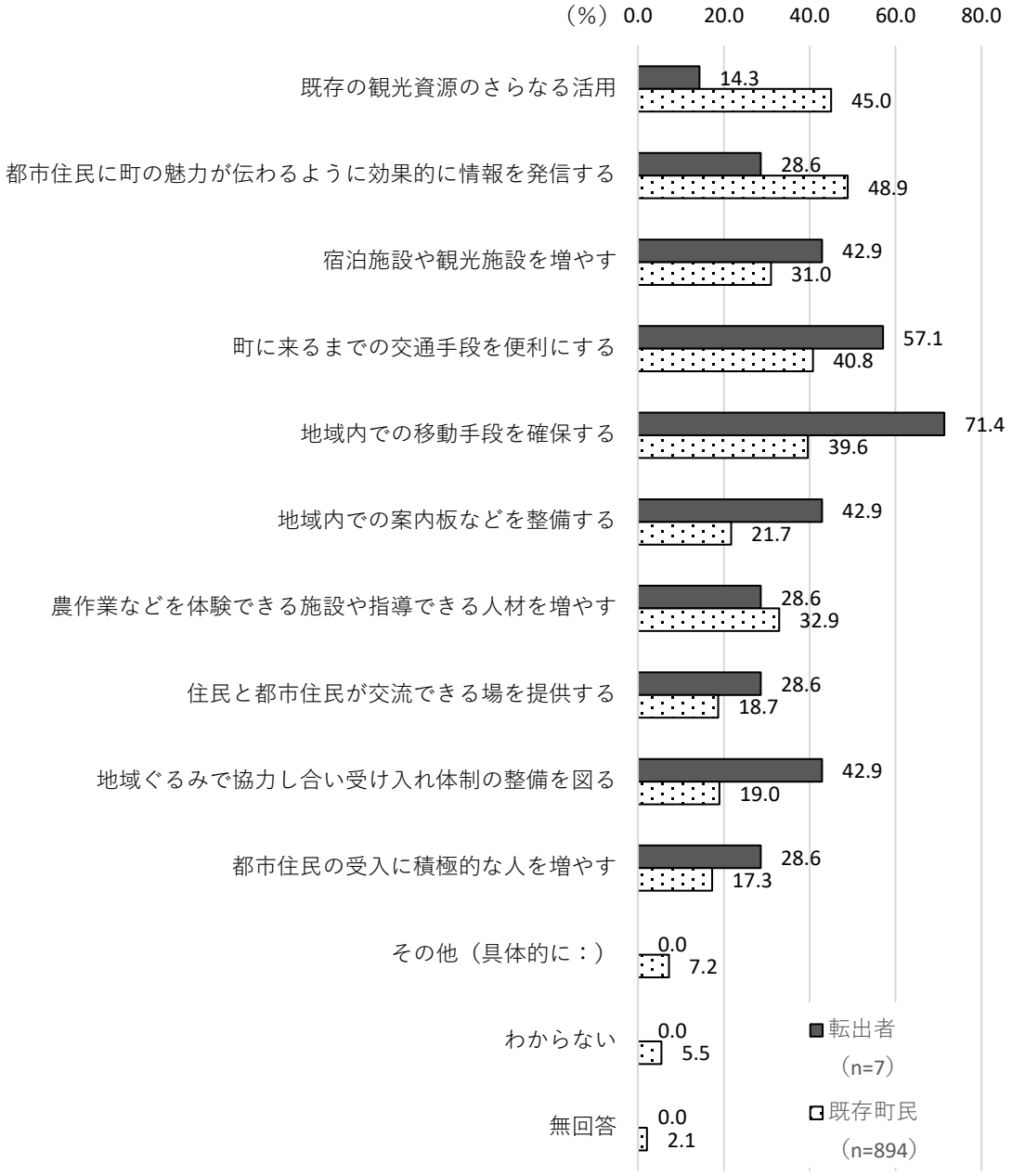
② 観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには

問 5　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすればよいと思うか聞いたところ、「地域内での移動手段を確保する」が 71.4%で最も高く、以下「町に来るまでの交通手段を便利にする」(57.1%）、「宿泊施設や観光施設を増やす」、「地域内での案内板などを整備する」、「地域ぐるみで協力し合い受け入れ体制の整備を図る」（いずれも 42.9%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「地域内での移動手段を確保する」が 31.8 ポイント高くなっています。

図表 127　観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには



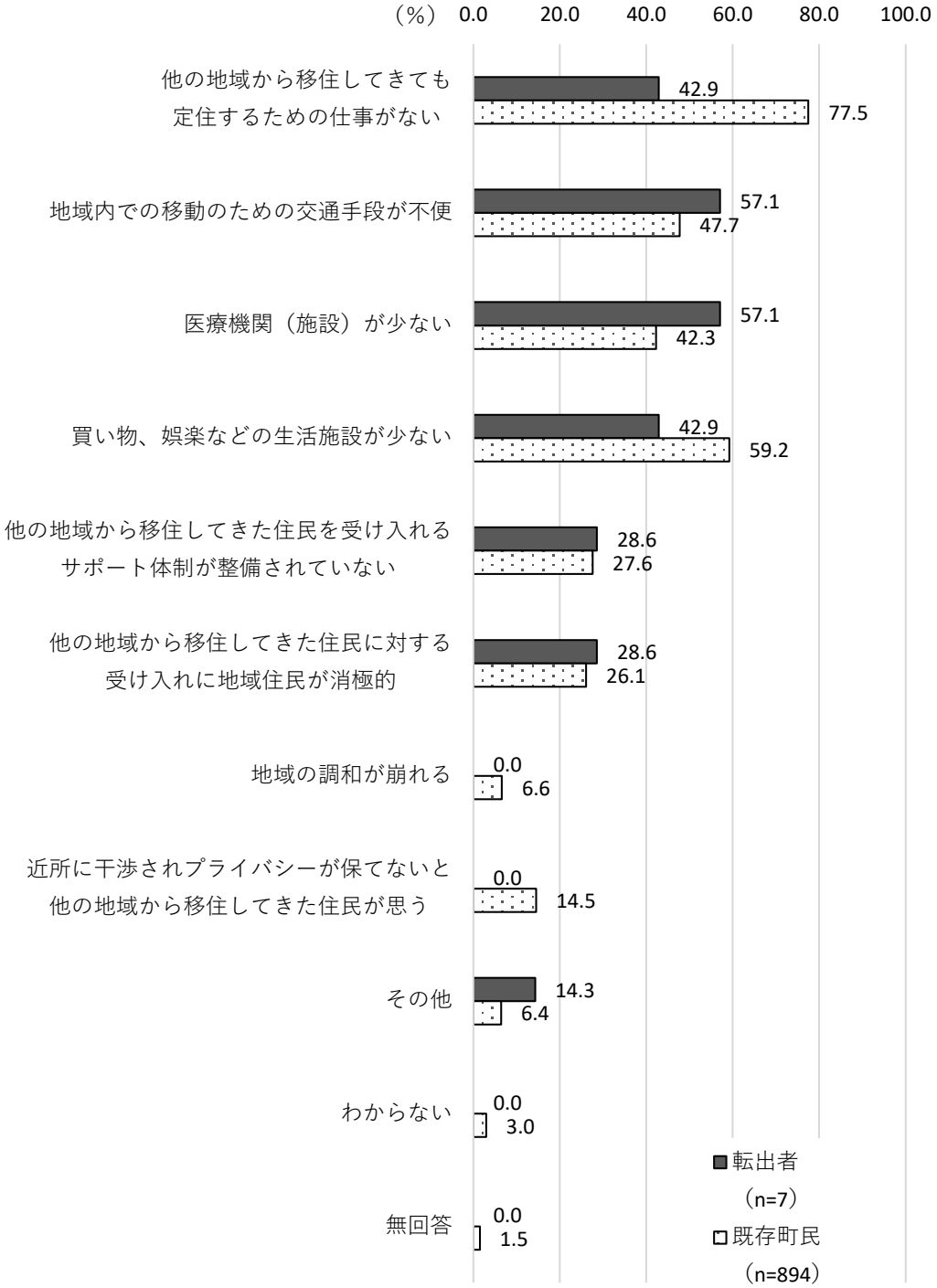
③ 鋸南町に定住する際の問題点

問 6　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思うか聞いたところ、「地域内での移動のための交通手段が不便」と「医療機関（施設）が少ない」がともに 57.1%で最も高く、以下「他の地域から移住してきても定住するための仕事がない」、「買い物、娯楽などの生活施設が少ない」(ともに 42.9%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「他の地域から移住してきても定住するための仕事がない」が 34.6 ポイント低くなっています。

図表 128　鋸南町に定住する際の問題点



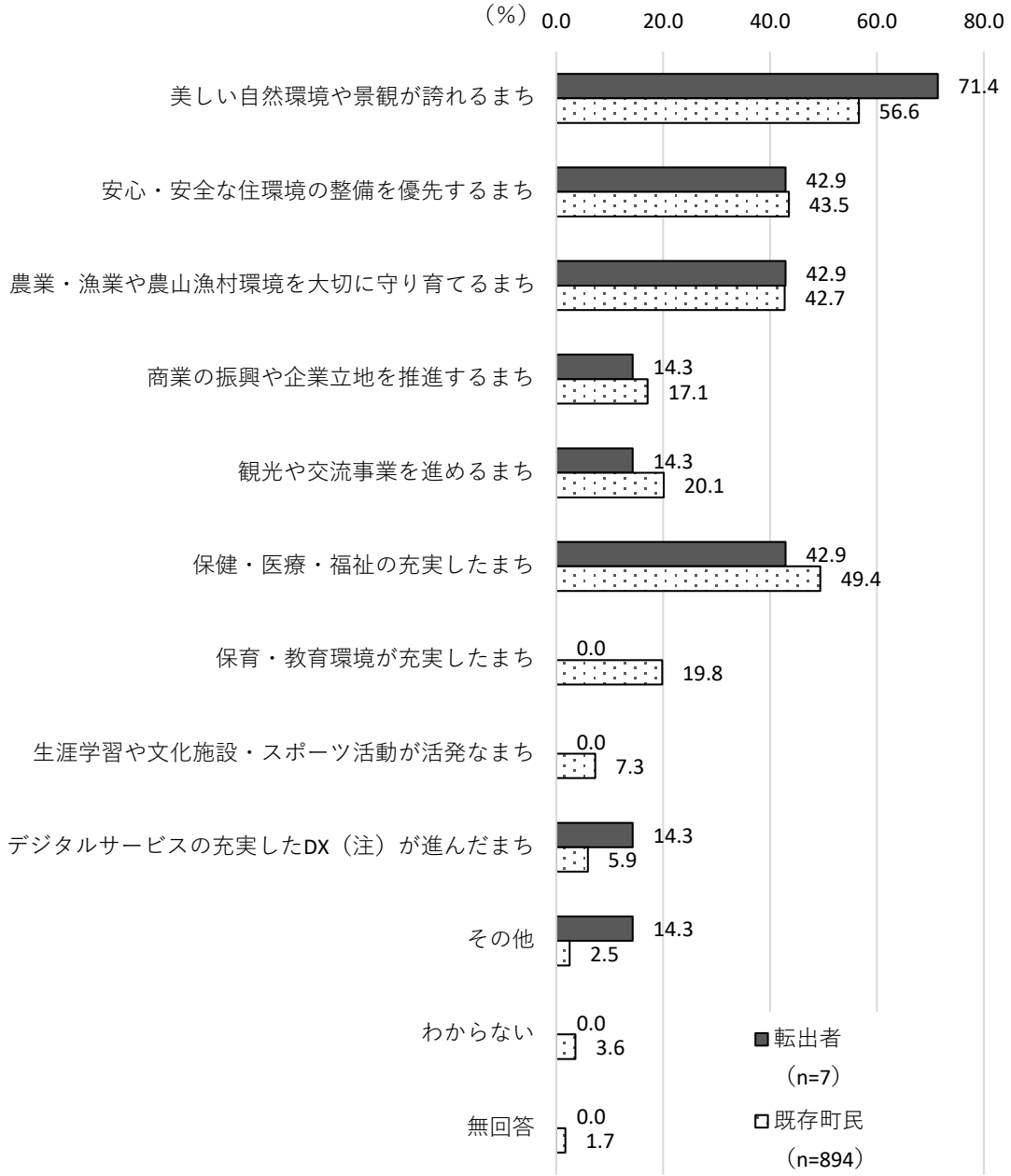
④ 鋸南町をどのようなまちにすればよいか

問 7　あなたは、今後、鋸南町が発展するためには、鋸南町をどのようなまちにすればよいと考えますか。（３つまで○印）

鋸南町をどのようなまちにすればよいか聞いたところ、「美しい自然環境や景観が誇れるまち」が 71.4%で最も高く、以下「安全・安心な住環境の整備を優先するまち」、「農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち」、「保健・医療・福祉の充実したまち」(いずれも 42.9%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「保育・教育環境が充実したまち」が 19.8 ポイント低くなっています。

図表 129　鋸南町をどのようなまちにすればよいか



(4) 鋸南町の強みや課題について

① 鋸南町の強みや課題

問 8　あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

鋸南町の強みや課題について聞いたところ、強みでは「自然」が 3 件で最も多く、課題では「就労の場が少ない」が 3 件で最も多くなっています。

図表 130　鋸南町の強みや課題

（件）

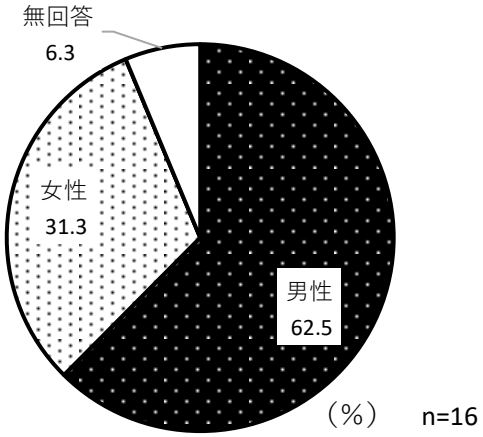
強み		課題	
自然	3	就労の場が少ない	3
観光資源	1	高齢化	1
東京から近い	1	交通利便性が低い	1
きめ細やかな行政サービス	1	商業施設が少ない	1
文化	1	観光振興に課題がある	1

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

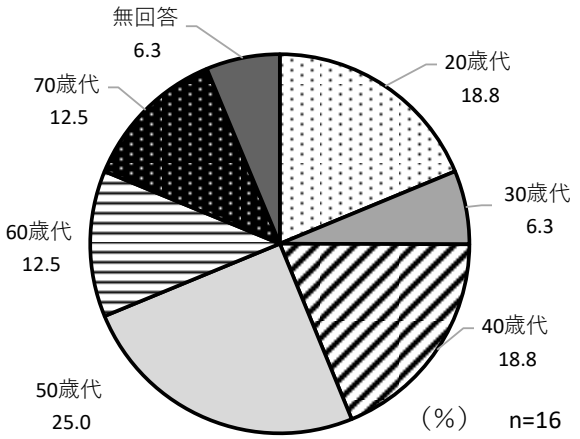
VII.転入者アンケート調査結果

1. 回答者の属性

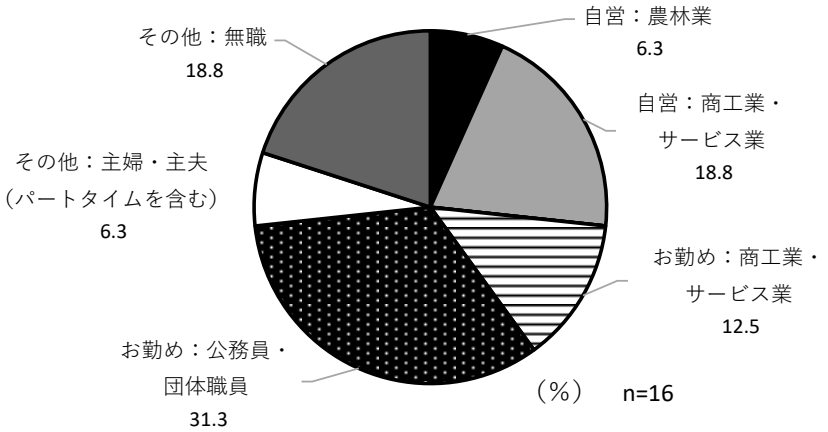
図表 131 性別



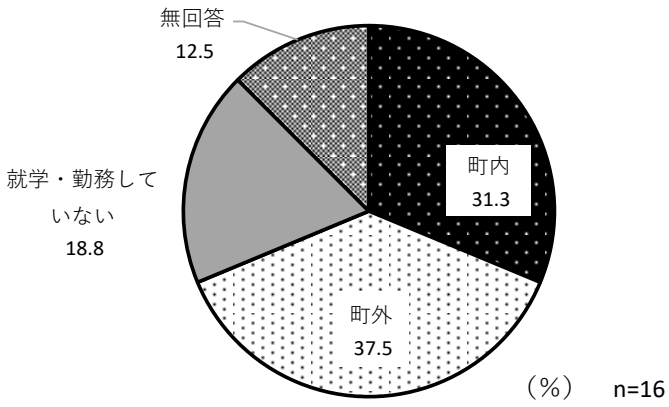
図表 132 年齢



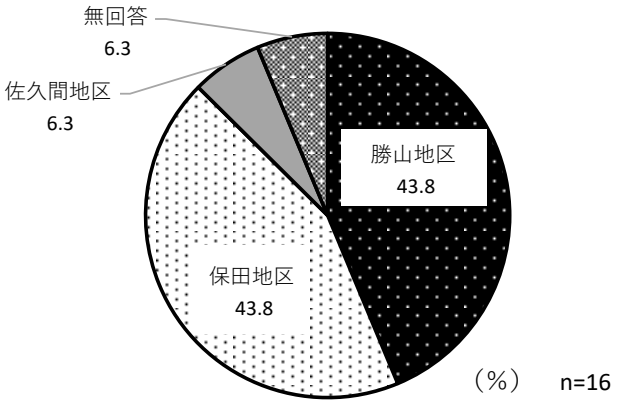
図表 133 職業



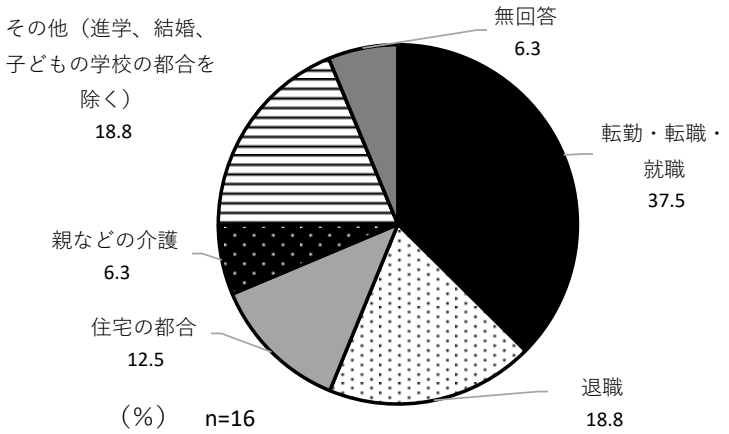
図表 134 就学先･勤務先



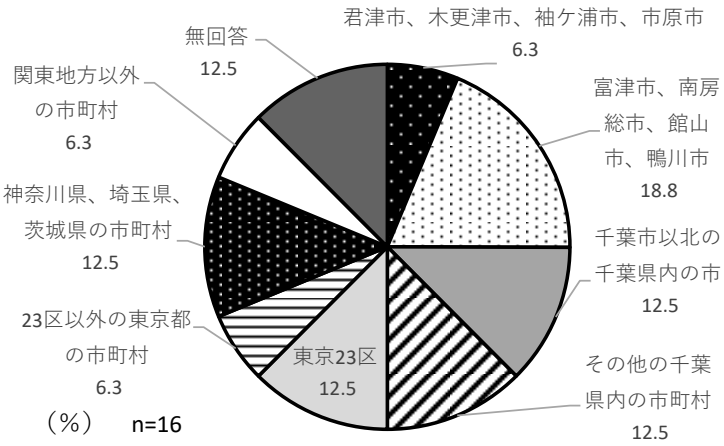
図表 135 居住地



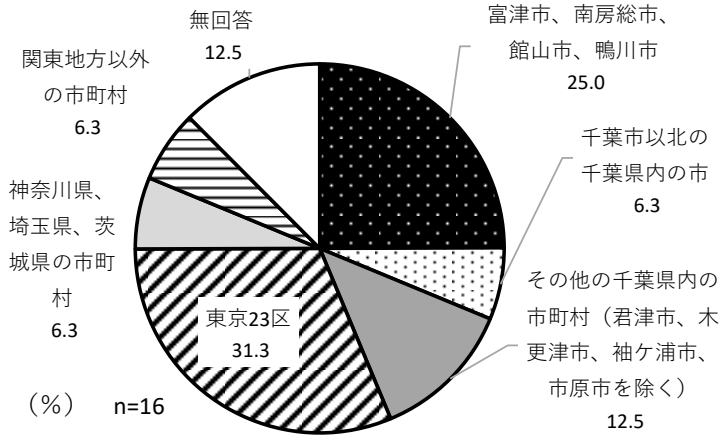
図表 136 鋸南町に転入したきっかけ



図表 137 鋸南町に転入する直前の居住地



図表 138 鋸南町に転入する直前の勤務地・就学地



(1) 鋸南町の住みやすさ等について

① 鋸南町の住みやすさ

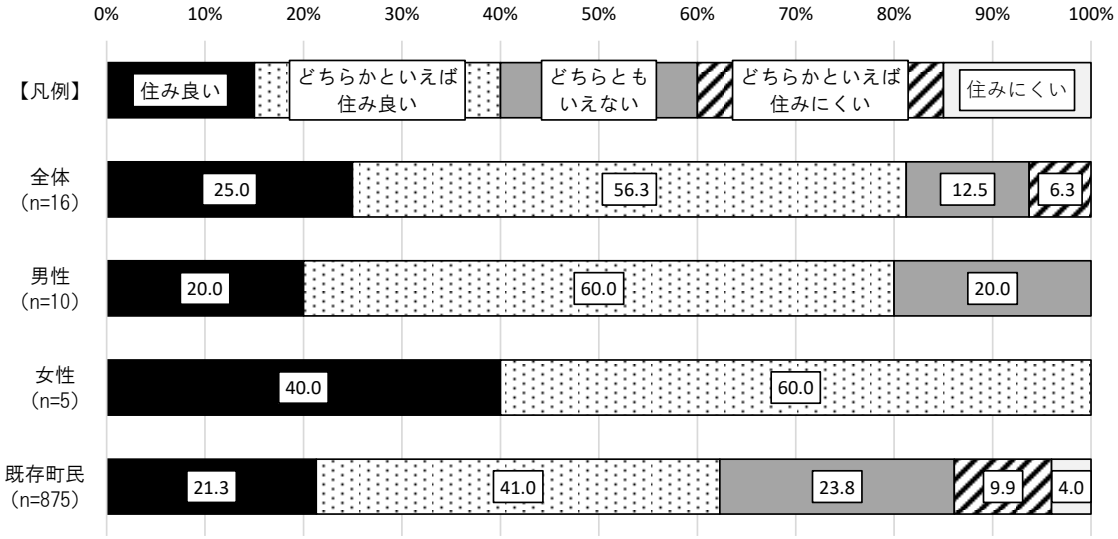
問 1　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

鋸南町の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 56.3%で最も高く、これと「住み良い」（25.0%）を合わせた『住み良い』という人が 81.3%となっています。

これに対し、「どちらかといえば住みにくい」が 6.3%、「住みにくい」と回答した人はいませんでした。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、『住み良い』の割合は 19.0 ポイント高く、『住みにくい』（「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合計）の割合は 7.6 ポイント低くなっています。

図表 139　鋸南町の住みやすさ



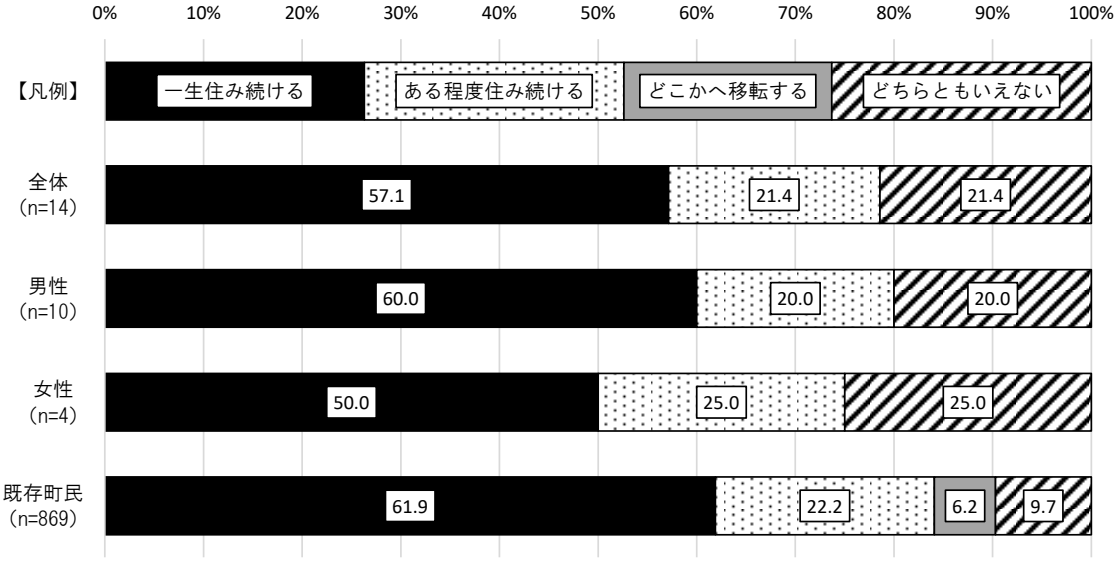
② 定住の意向

問２　あなたは、今後も鋸南町に住み続けたいと思いますか。（１つに○印）

今後も鋸南町に住み続けたいか聞いたところ、「一生住み続ける」が 57.1%で最も高く、以下「ある程度住み続ける」と「どちらともいえない」がともに 21.4%、「どこかへ移転する」と回答した人はいませんでした。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「一生住み続ける」が 4.8 ポイント、「ある程度住み続ける」が 0.8 ポイント、「どこかへ移転する」が 6.2 ポイント低くなっています。

図表 140　定住の意向

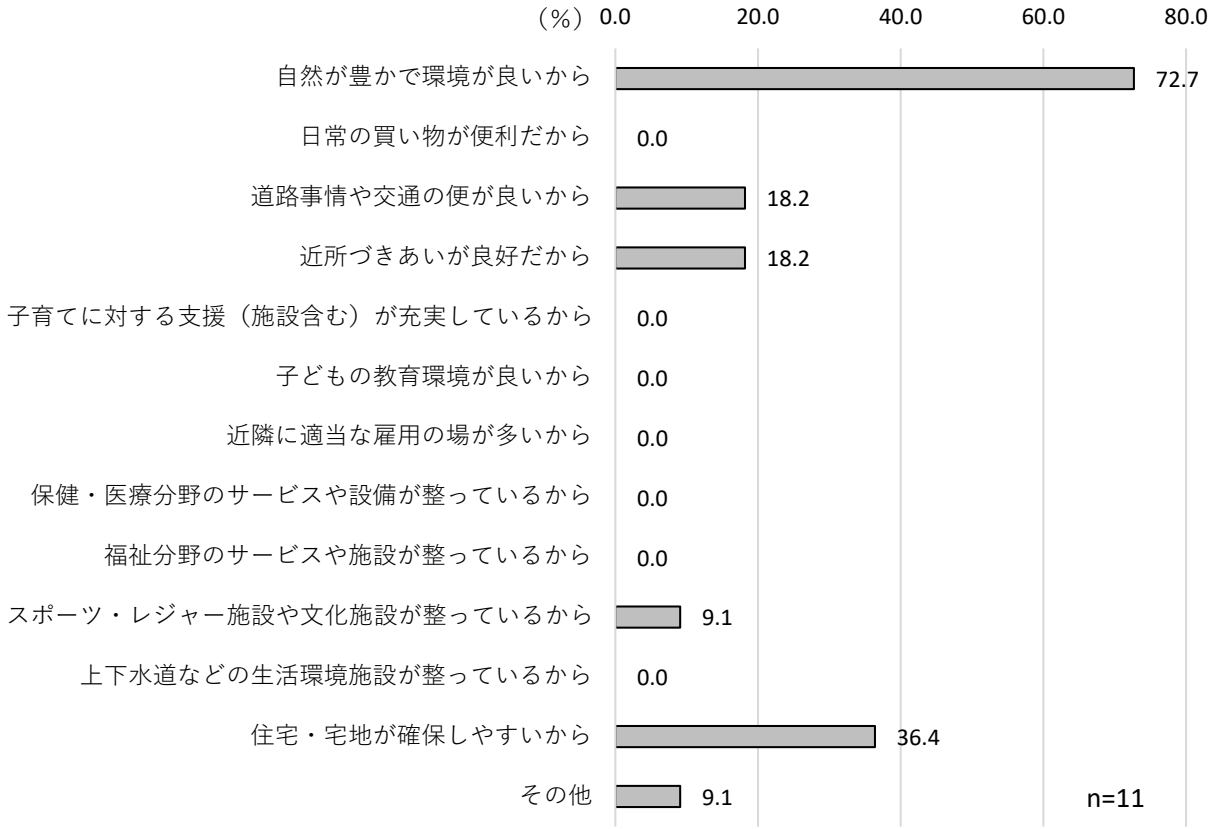


③ 定住意向の理由

問２で１または２を選んだ理由は何ですか。次の中から２つまで選んでください。（２つまで○印）

「一生住み続ける」または「ある程度住み続ける」を選んだ理由を聞いたところ、「自然が豊かで環境が良いから」が 72.7%で最も高く、以下「住宅・宅地が確保しやすいから」(36.4%）、「道路事情や交通の便が良いから」、「近所づきあいが良好だから」(ともに 18.2%）となっています。

図表 141 定住意向の理由



④ 鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

問 3　あなたが、鋸南町で誇れると思ったものや大切にしたいと思ったものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

鋸南町の誇れるものや大切にしたいものを聞いたところ、各分野で最も回答が多かったのは、「歴史・文化」では「菱川師宣」(2 件）、「自然・場所・施設」では「海、浮島、勝山海岸からの夕日」(5 件）、「特産品・みやげ品」では「枇杷等の果物」(3 件）となっています。

図表 142　鋸南町の誇れるものや大切にしたいもの

（件）

歴史・文化		自然・場所・施設		特産品・みやげ品	
菱川師宣	2	海、浮島、勝山海岸からの夕日	5	枇杷等の果物	3
源頼朝	1	鋸山、山	3	水仙	2
日蓮聖人	1	佐久間ダム	2	新鮮野菜	1
お祭り	1	道の駅	1		
		外部受け入れ施設（東京都の学校・宿舎）	1		

※同様の内容の回答については集約して件数を数えています。

(2) 鋸南町のまちづくりについて

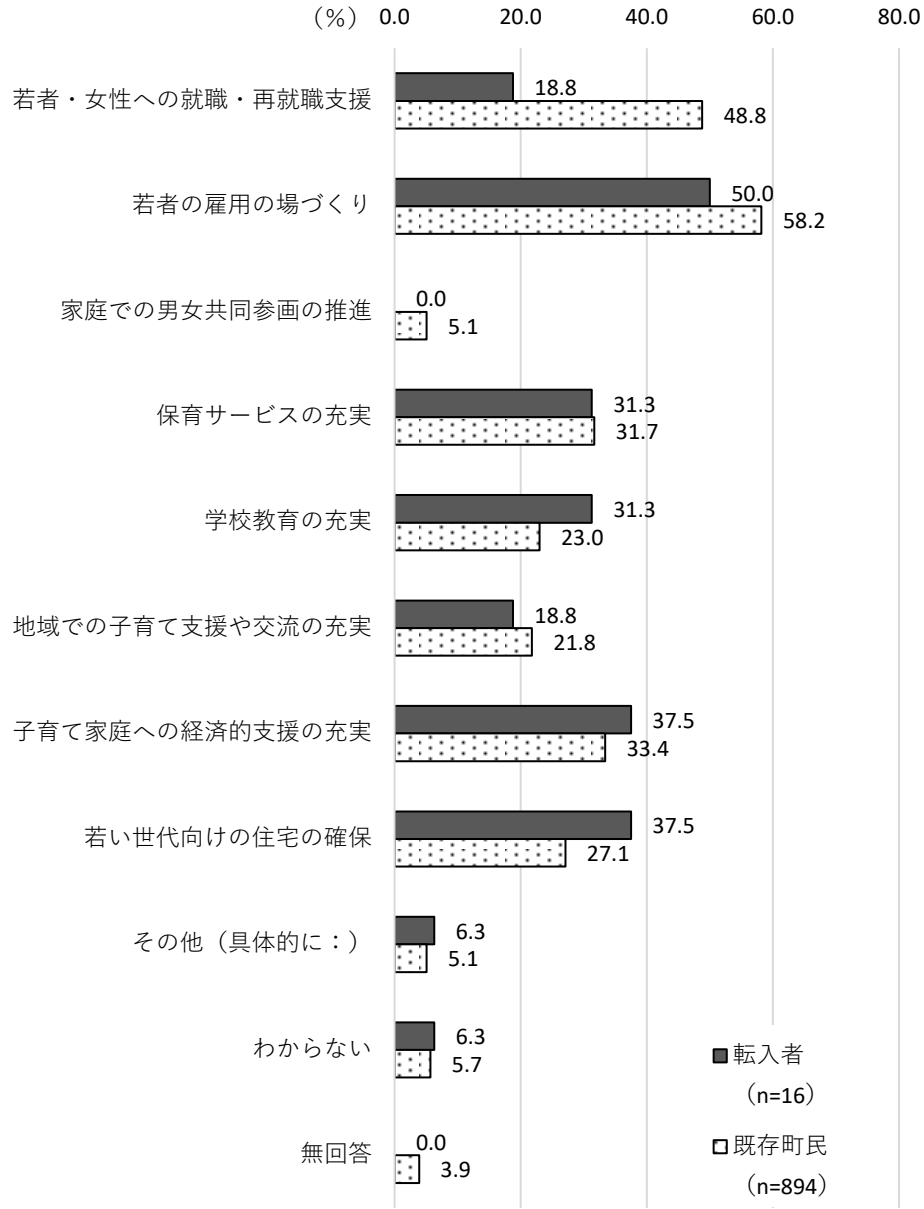
① 子育てしやすいまちになるために

問 4　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（３つまで○印）

鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいか聞いたところ、「若者の雇用の場づくり」が 50.0%で最も高く、以下「子育て家庭への経済的支援の充実」、「若い世代向けの住宅の確保」（ともに 37.5%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「若者・女性への就職・再就職支援」が 30.0 ポイント低くなっています。

図表 143　子育てしやすいまちになるために



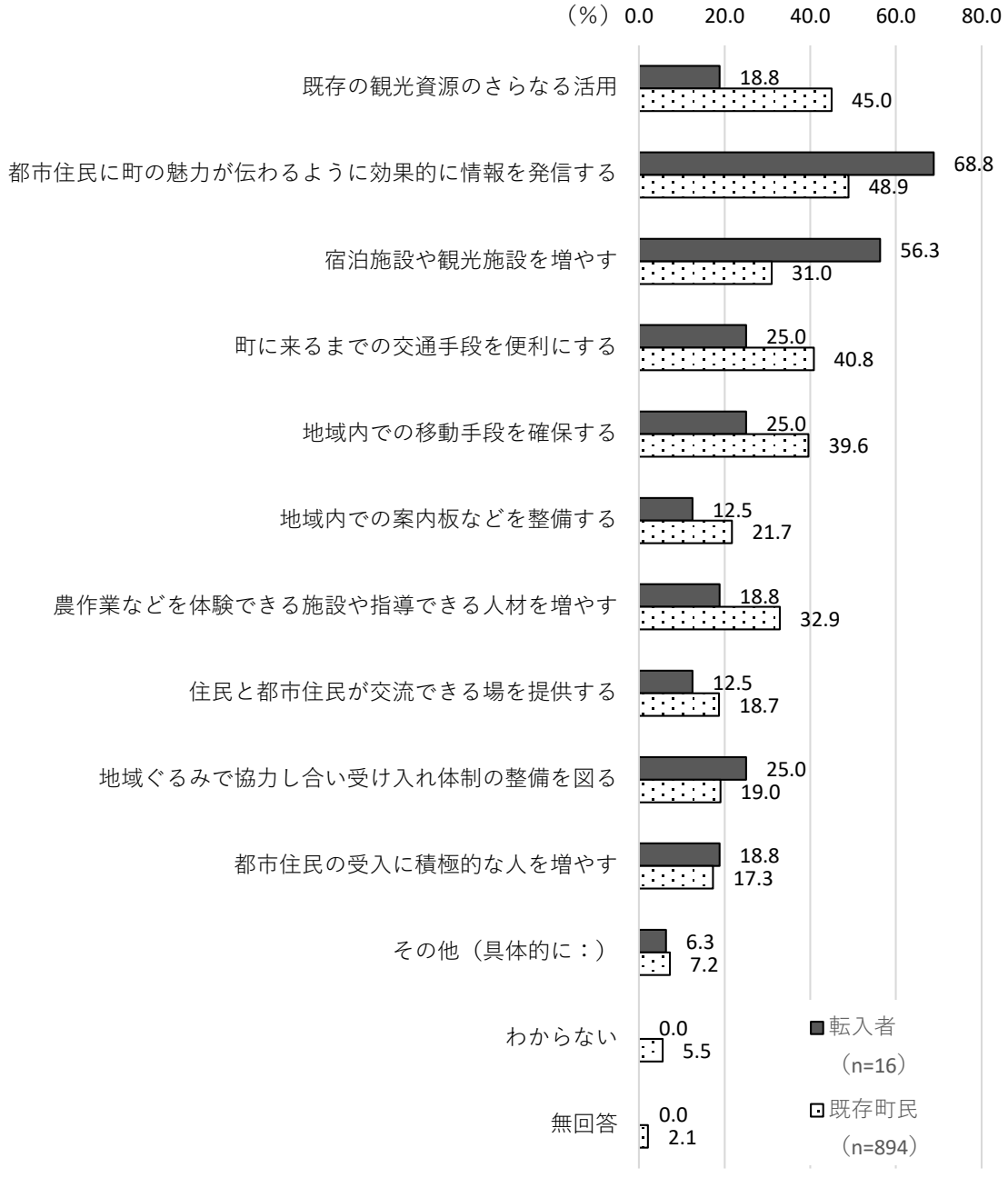
② 観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには

問 5　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすればよいと思うか聞いたところ、「都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する」が 68.8%で最も高く、以下「宿泊施設や観光施設を増やす」(56.3%）、「町に来るまでの交通手段を便利にする」、「地域内での移動手段を確保する」、「地域ぐるみで協力し合い受け入れ体制の整備を図る」（いずれも 25.0%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「既存の観光資源のさらなる活用」が 26.2 ポイント低くなっています。

図表 144　観光客や来訪者が鋸南町に訪れて滞在する機会を増やすには



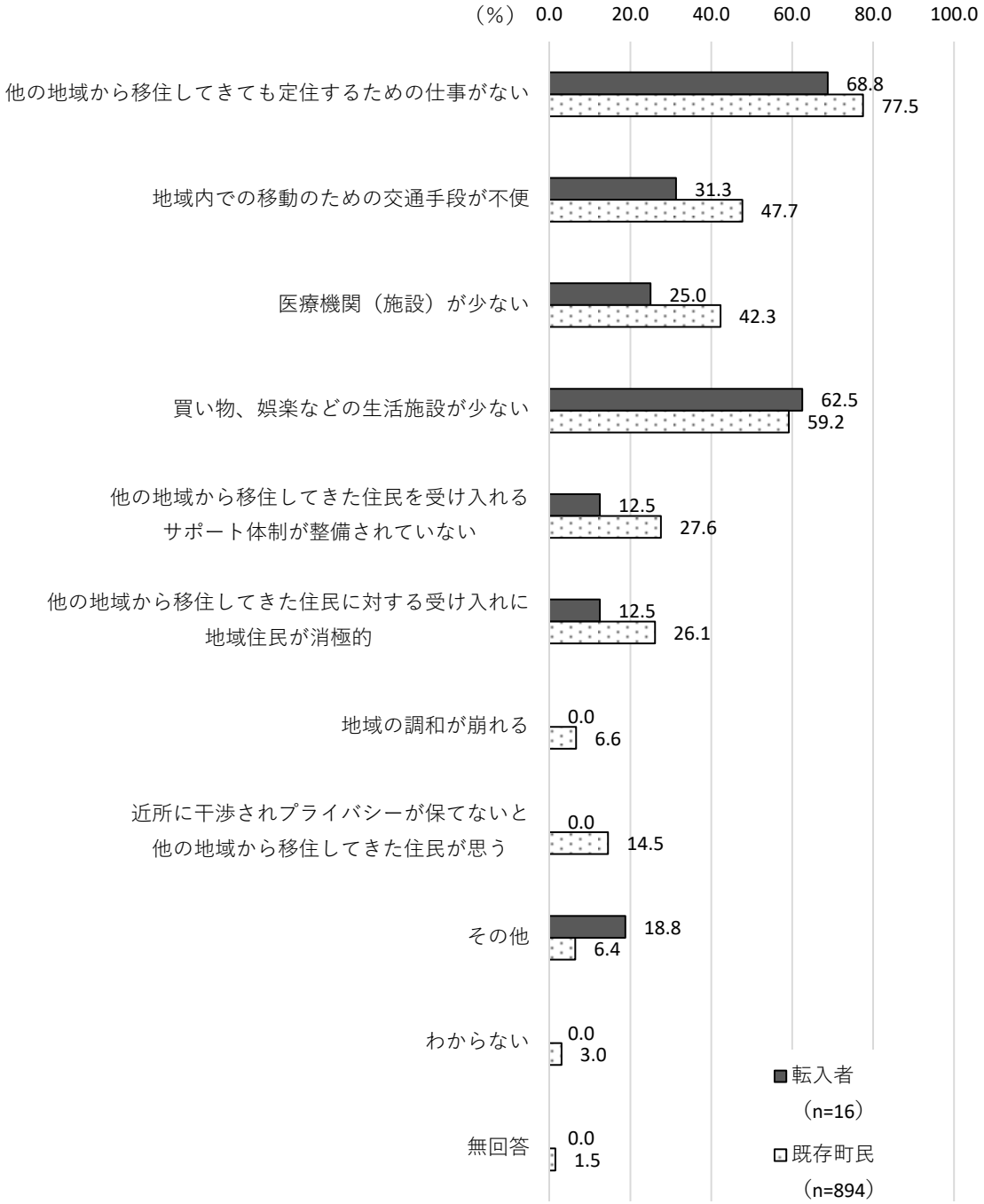
③ 鋸南町に定住する際の問題点

問 6　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思うか聞いたところ、「他の地域から移住してきても定住するための仕事がない」が 68.8%で最も高く、以下「買い物、娯楽などの生活施設が少ない」(62.5%）、「地域内での移動のための交通手段が不便」（31.3%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「医療機関（施設）が少ない」が 17.3 ポイント低くなっています。

図表 145　鋸南町に定住する際の問題点



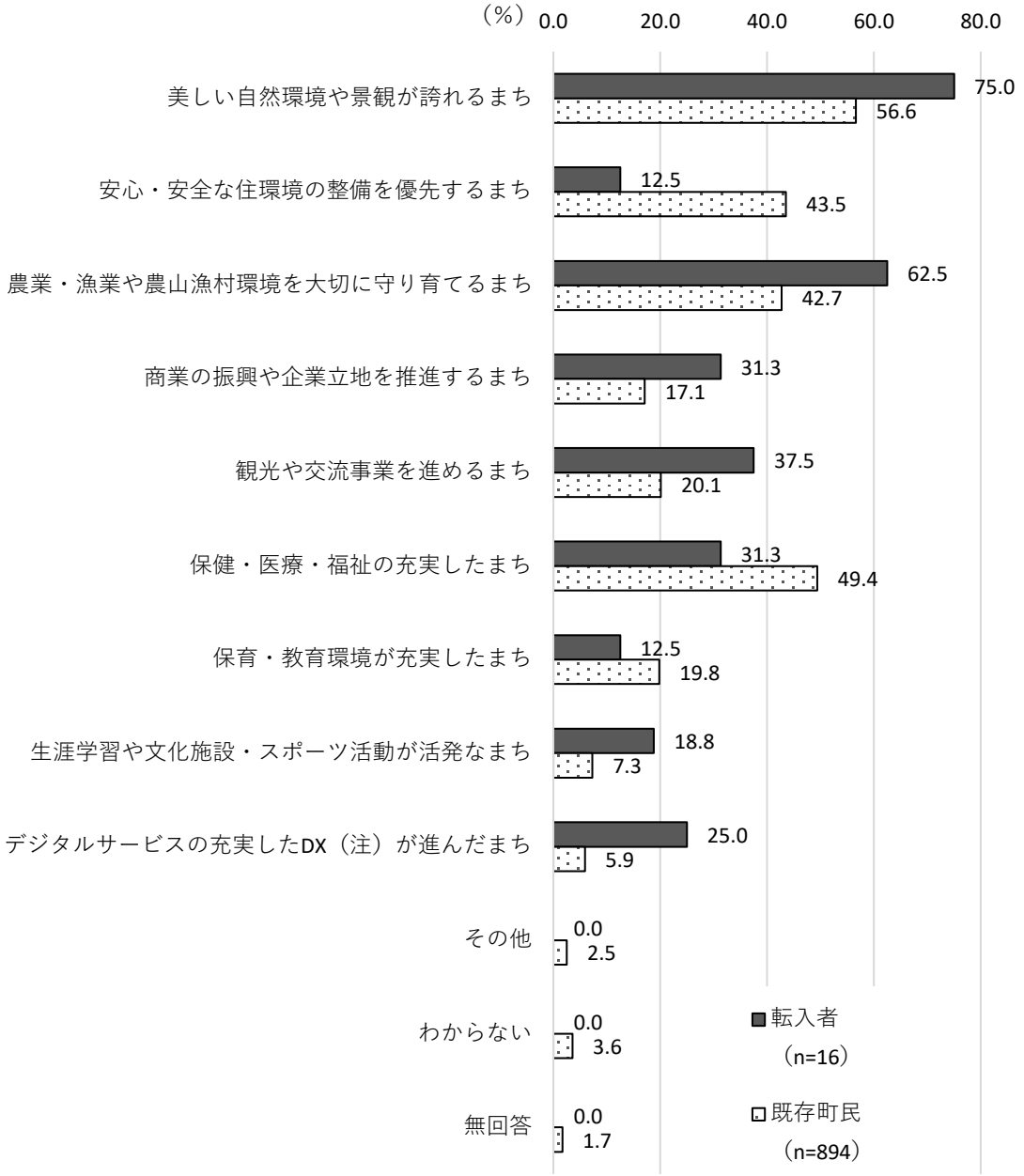
④ 鋸南町をどのようなまちにしたいか

問 7　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。　（３つまで○印）

鋸南町をどのようなまちにすればよいか聞いたところ、「美しい自然環境や景観が誇れるまち」が 75.0%で最も高く、以下「農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち」（62.5%）、「観光や交流事業を進めるまち」(37.5%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「安心・安全な住環境の整備を優先するまち」が 31.0 ポイント低くなっています。

図表 146　鋸南町をどのようなまちにしたいか



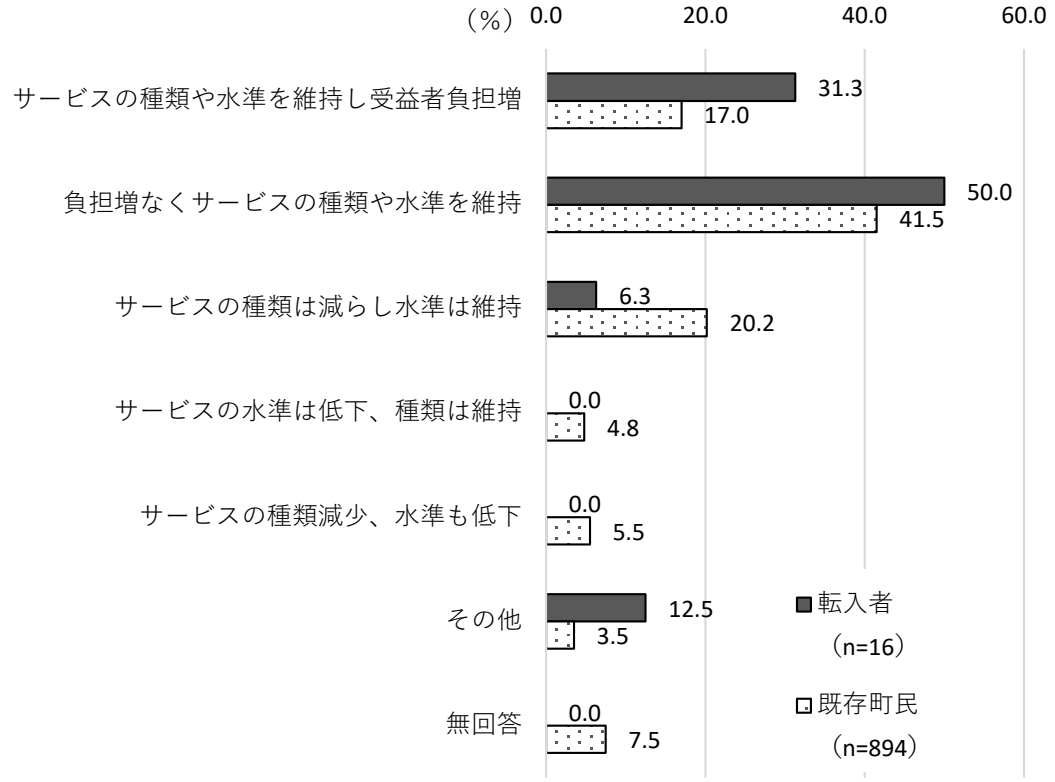
⑤ これからの行政サービスのあり方

問 8　地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。鋸南町においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。（１つに○印）

これからの行政サービスのあり方について聞いたところ、「負担増なくサービスの種類や水準を維持」が 50.0%で最も高く、以下「サービスの種類や水準を維持し受益者負担増」(31.3%）、「サービスの種類は減らし水準は維持」(6.3%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「サービスの種類や水準を維持し受益者負担増」が 14.3 ポイント高くなっています。

図表 147　これからの行政サービスのあり方



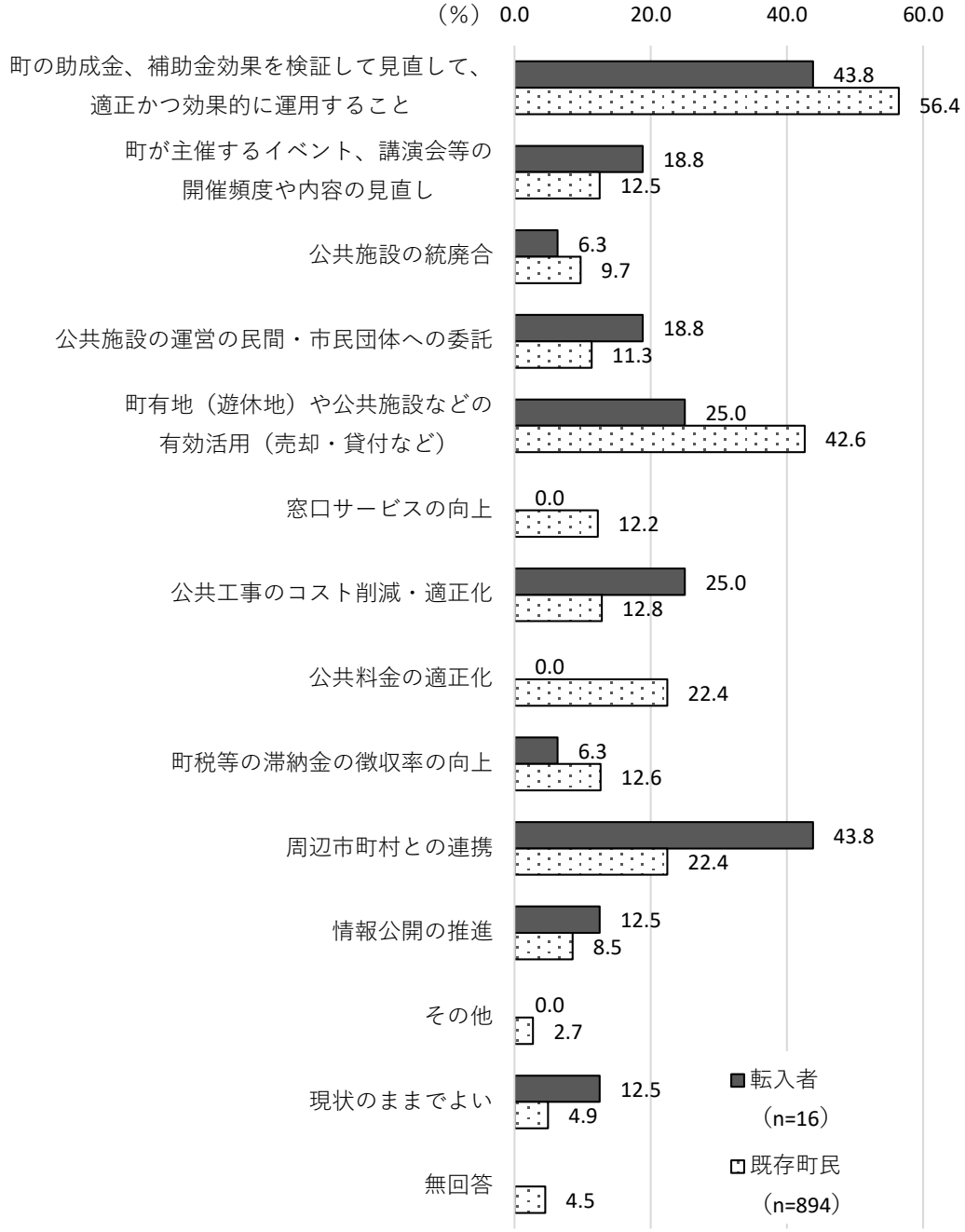
⑥ 今後の行財政改革で優先的に行うべき項目

問 9　あなたは、鋸南町の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。（３つまで○印）

今後の行財政改革で優先的に行うべき項目について聞いたところ、「町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること」と「周辺市町村との連携」がともに 43.8%で最も高く、以下「町有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など）」、「公共工事のコスト削減・適正化」(いずれも 25.0%）となっています。

既存の町民を対象としたアンケートと比較すると、「公共料金の適正化」が 22.4 ポイント低くなっています。

図表 148　今後の行財政改革で優先的に行うべき項目



(3) 鋸南町の強みや課題等について

① 鋸南町の強みや課題

問 10　あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

鋸南町の強みや課題について聞いたところ、強みでは「自然が豊か」が 8 件で最も多く、課題では「商業施設が少ない、閉店時間が早い」が 3 件で最も多くなっています。

図表 149　鋸南町の強みや課題

（件）

強み		課題	
自然が豊か	8	商業施設が少ない、閉店時間が早い	3
町民が温かい	1	人口減少、高齢化	2
都心へのアクセスがある	1	交通利便性が低い	1
静かである	1	雇用の場が少ない	1
		道路整備	1
		地域コミュニティ	1

② 行政に望むことやまちづくりに関するご意見・ご提案

問 11　あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

町の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案について聞いたところ、以下のとおり 8 件の回答がありました。

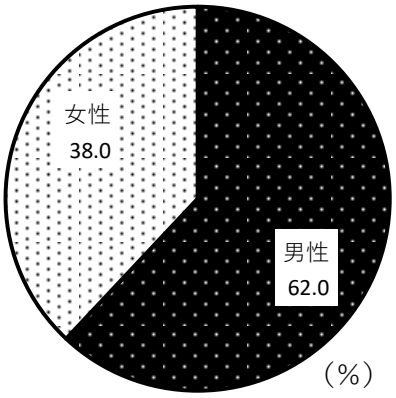
図表 150　行政に望むことやまちづくりに関するご意見・ご提案

	ご意見・ご提案	年齢	性別	居住地区
1	仕事場を増やす（特に若者の）。人が増えなければ、衰退の況。	60歳代	男性	勝山
2	ショッピング施設増加、移動手段を増やす。	20歳代	男性	勝山
3	上記問10②の課題について、積極的な施策を取ること。	50歳代	男性	保田
4	必要なサービスを必要なときに受けられるよう効率化を図るなど、限りある財源や人材を適切に配置、フレキシブルに活用する取組を検討してほしい。住民からの「必要」というメッセージや行政からの情報提供にはＤＸが欠かせないと考えます。	50歳代	女性	保田
5	働きたいと思える環境づくりが重要な課題と思います。（移住者を増やす為には、働く場所の確保、働きがいのある魅力的な職場づくりが必要）	40歳代	女性	勝山
6	道路環境の整備、山の土砂による排水路の整備、土留め崩れによる道の崩れによる道崩れの整備	70歳代	男性	保田
7	プラスアルファ	50歳代	女性	保田
8	公園とスポーツセンターがほしい。いろいろなゲームができる場所がほしいです。市民農園もほしい。漢字が読めない。	-	-	-

VIII. 県内自治体アンケート調査結果

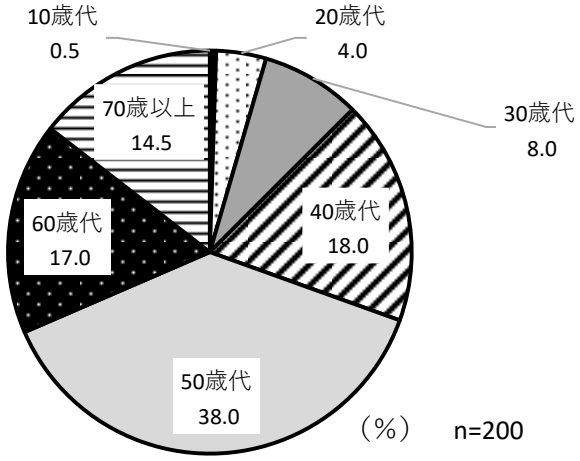
1. 回答者の属性

図表 151 性別



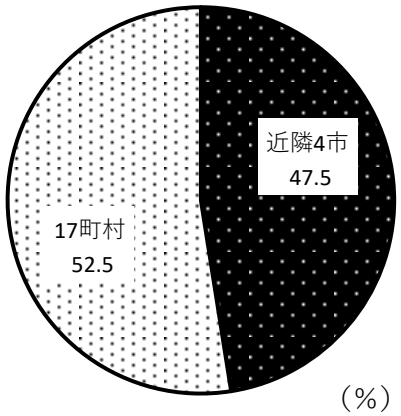
（%） n=200

図表 152 年齢



（%） n=200

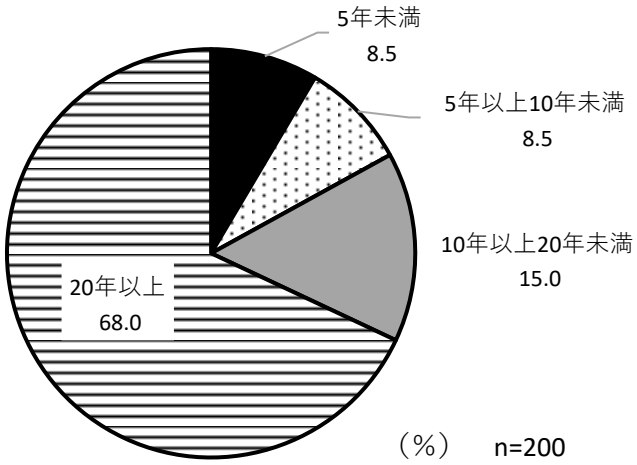
図表 153 居住地



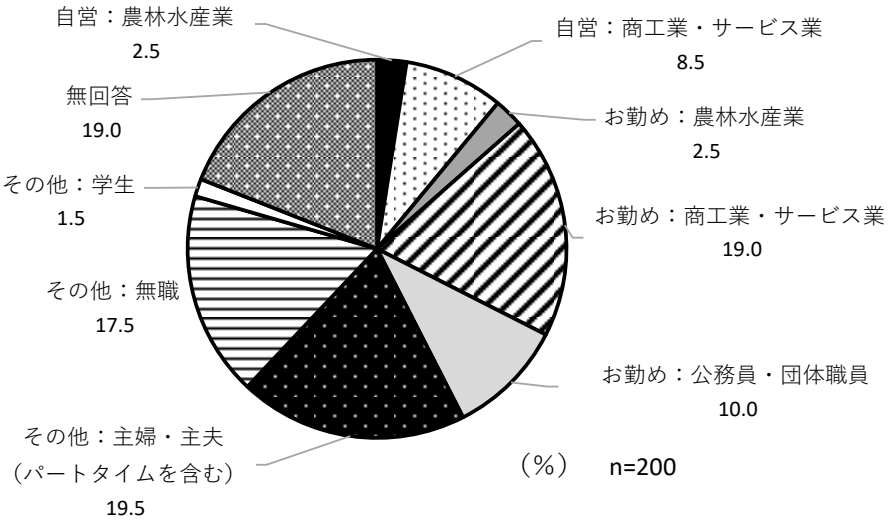
（%） n=200

	市町村	割合（%）	
近隣4市	館山市	17.5	47.5
	鴨川市	9.0	
	富津市	11.0	
	南房総市	10.0	
17町村	酒々井町	3.5	52.5
	栄町	4.5	
	神崎町	2.5	
	多古町	4.0	
	東庄町	2.5	
	九十九里町	4.0	
	芝山町	2.5	
	横芝光町	6.5	
	一宮町	2.5	
	睦沢町	0.5	
	長生村	3.5	
	白子町	4.0	
	長柄町	2.0	
	長南町	2.0	
	大多喜町	3.0	
	御宿町	2.5	
	鋸南町	2.5	

図表 154 現在の市町村での住居年数（通算年数）



図表 155 職業



2. 調査結果

(1) 居住する市町村の住みやすさについて

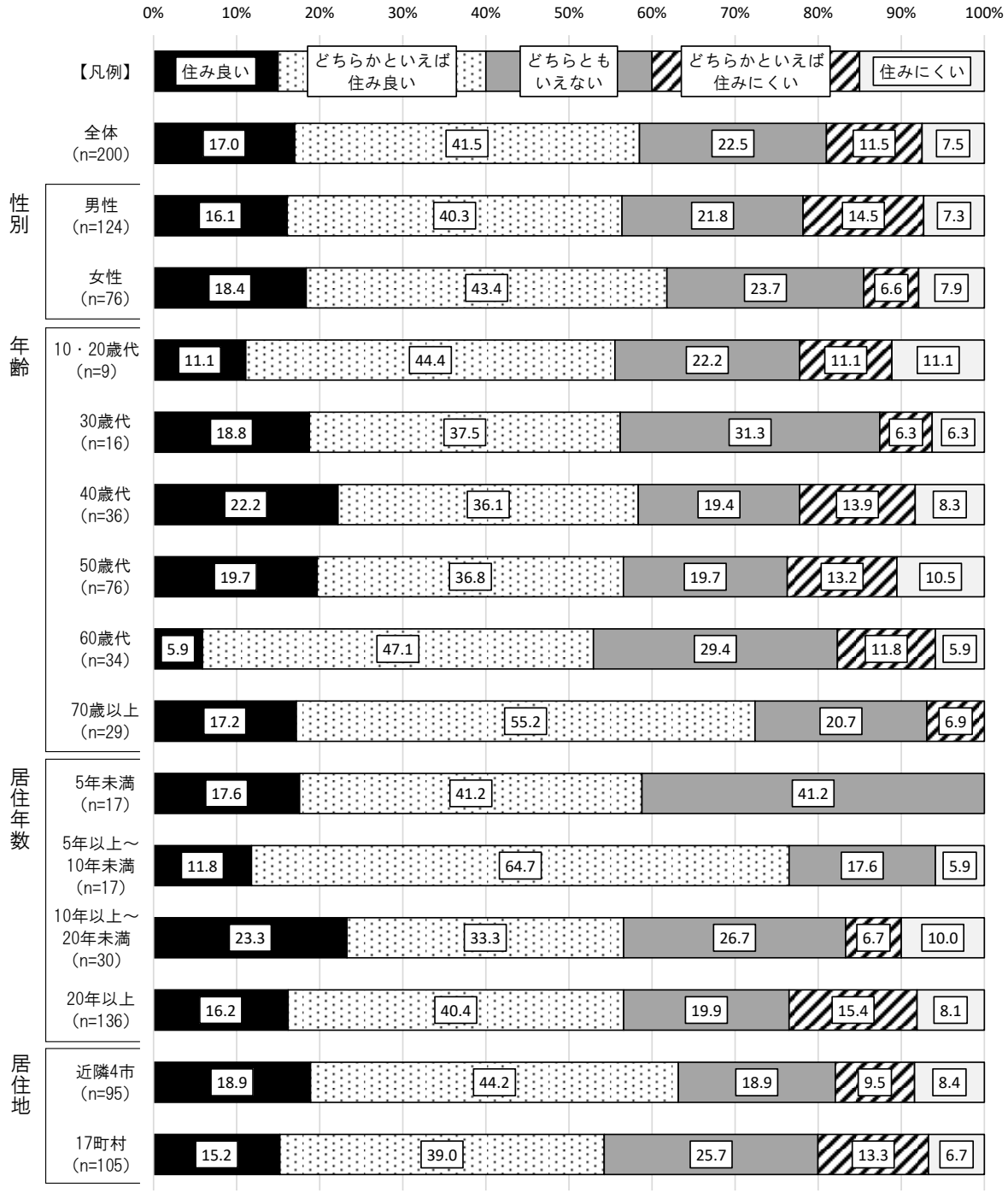
問２　お住まいの市町村の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。（１つに○印）

居住する市町村の住みやすさについて聞いたところ、「どちらかといえば住み良い」が 41.5%で最も高く、これと「住み良い」（17.0%）を合わせた『住み良い』が 58.5%となっています。

これに対し、『住みにくい』（「どちらかといえば住みにくい」（11.5%）と「住みにくい」（7.5%）の合計）は 19.0%となっています。

属性別に見ると、『住みにくい』の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（14.5%）、年齢別では「50 歳代」（23.7%）、居住年数別では「20 年以上」（23.5%）、居住地別では「17 町村」（20.0%）となっています。

図表 156 居住する市町村の住みやすさ



(2) あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域について

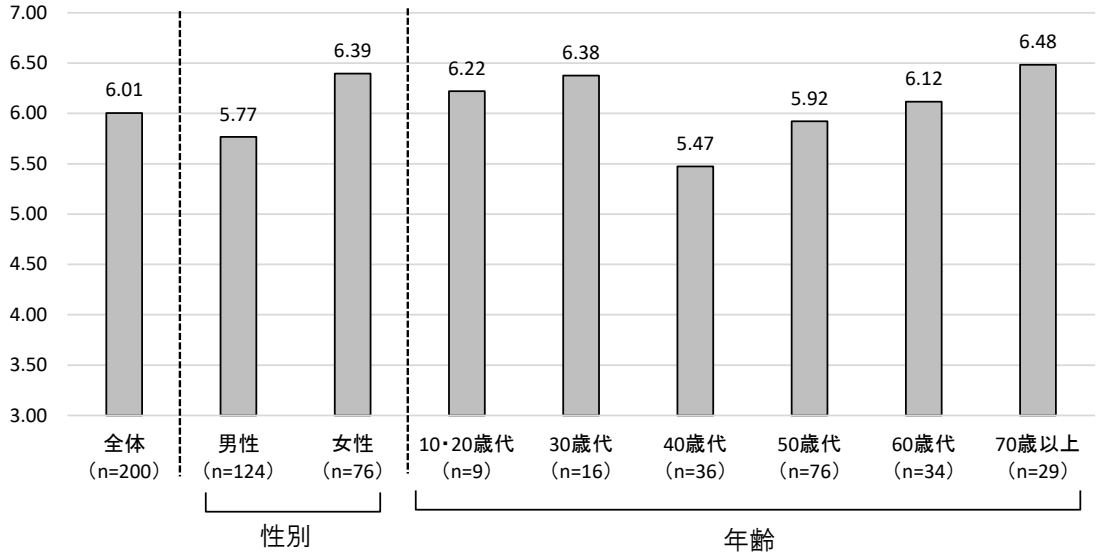
① 幸福度

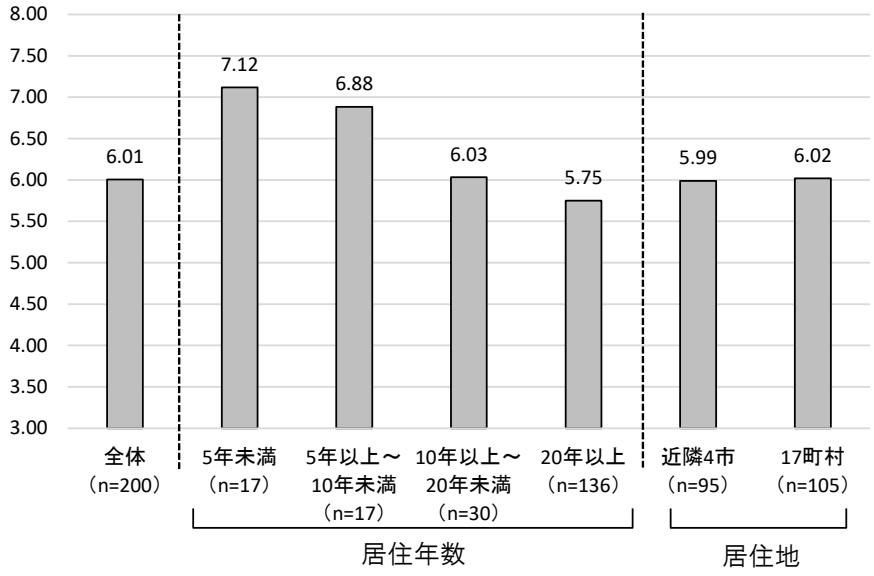
問 3　現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（いずれかの点数 1 つに○印）

現在の幸福度について 0 点から 10 点までの点数により回答してもらったところ、平均点は 6.01 点となっています。

属性別に見ると、平均点が比較的高いのは、性別では「女性」（6.39）、年齢別では「70 歳以上」（6.48）、居住年数別では「5 年未満」（7.12）、居住地別では「17 町村」（6.02）となっています。

図表 157　幸福度





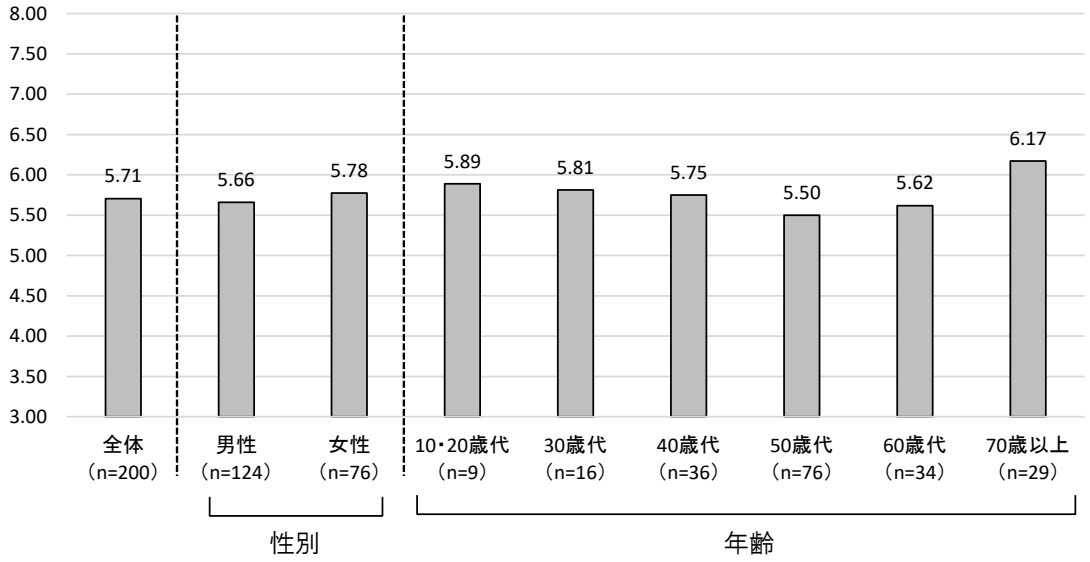
② 生活満足度

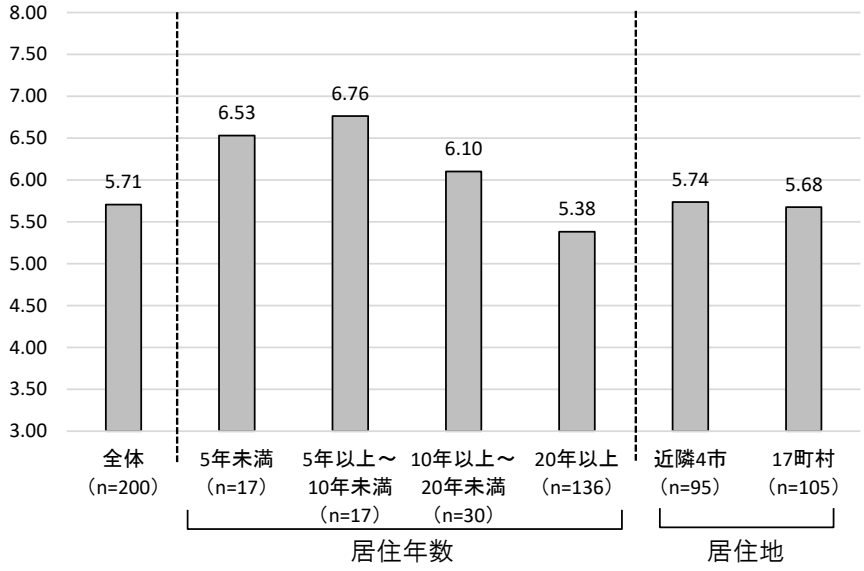
問４　現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（いずれかの点数 1 つに○印）

現在の生活満足度について 0 点から 10 点までの点数により回答してもらったところ、平均点は 5.71 点となっています。

属性別に見ると、平均点が比較的高いのは、性別では「女性」（5.78）、年齢別では「70 歳以上」（6.17）、居住年数別では「5 年以上～10 年未満」（6.76）、居住地別では「近隣４市」（5.74）となっています。

図表 158 生活満足度





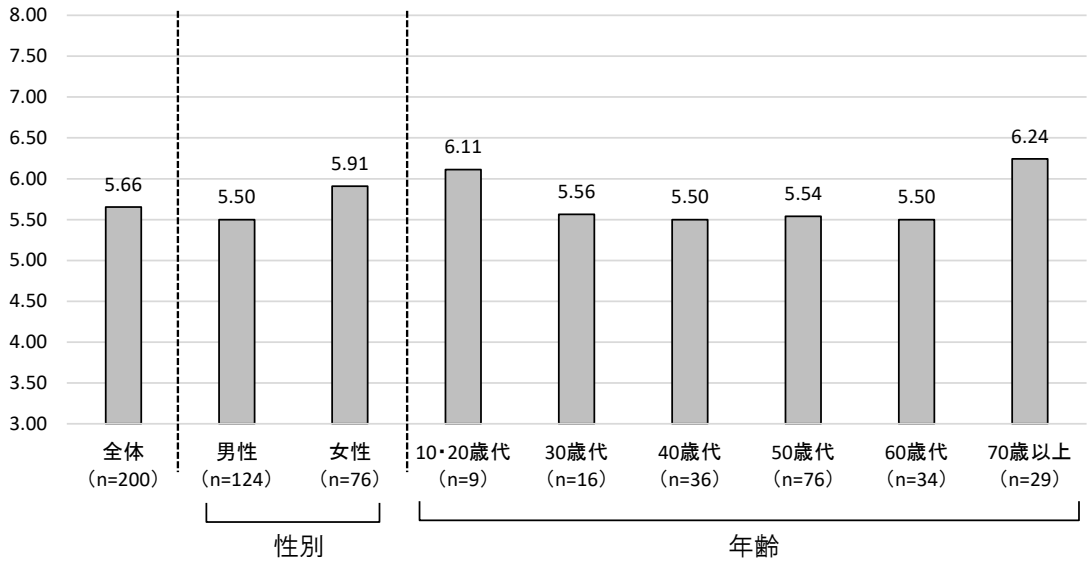
③　集落の人々の幸福度

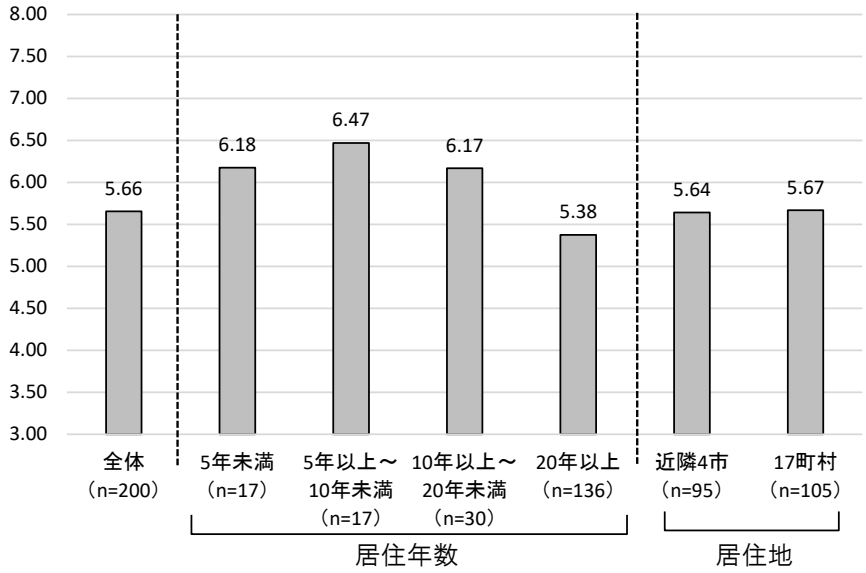
問 5　あなたの集落の人々は、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。（いずれかの点数 1 つに〇印）　ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

集落の人々の幸福度について 0 点から 10 点までの点数により回答してもらったところ、平均点は 5.66 点となっています。

属性別に見ると、平均点が比較的高いのは、性別では「女性」（5.91）、年齢別では「70 歳以上」（6.24）、居住年数別では「5 年以上～10 年未満」（6.47）、居住地別では「17 町村」（5.67）となっています。

図表 159 集落の人々の幸福度





④　まわりの人も楽しい気持ちでいるか

問６　あなたは自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。次の中から最も近いものを選んでください。（○は１つ）。

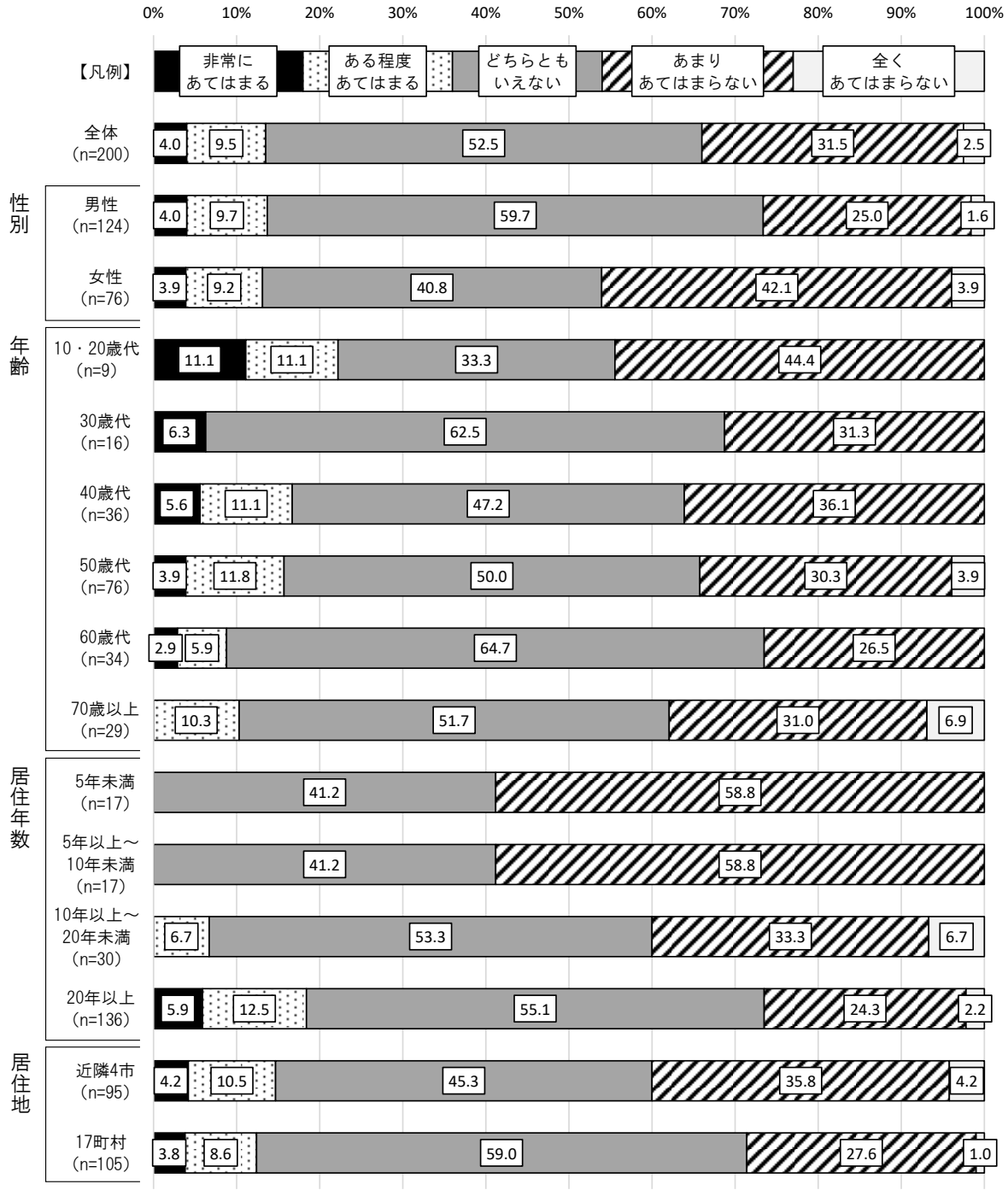
身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思うか聞いたところ、「どちらとも言えない」が 52.5%で最も高くなっています。

『あてはまる』という人（「非常にあてはまる」（4.0%）と「ある程度あてはまる」（9.5%）の合計）が 13.5%であるのに対し、『あてはまらない』という人（「あまりあてはまらない」（31.5%）と「全くあてはまらない」（2.5%）の合計）は 34.0%となっています。

属性別に見ると、『あてはまる』という人の割合が比較的高いのは、性別では「男性」（13.7%）、年齢別では「10・20 歳代」（22.2%）、居住年数別では「20 年以上」（18.4%）、居住地別では「近隣 4 市」（14.7%）となっています。

『あてはまらない』という人の割合が比較的高いのは、性別では「女性」（46.0%）、年齢別では「10・20 歳代」（44.4%）、居住年数別では「5 年未満」、「5 年以上～10 年未満」（いずれも 58.8%）、居住地別では「近隣 4 市」（40.0%）となっています。

図表 160 まわりの人も楽しい気持ちでいるか



⑤　地域環境に関する評価

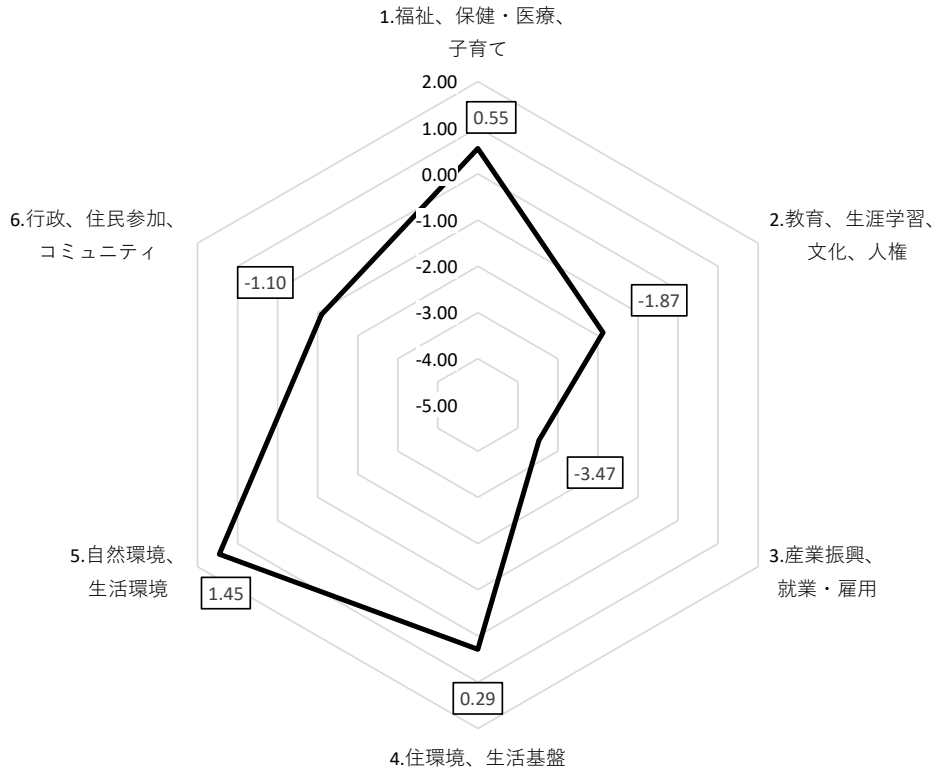
問 17　下の表に示した（1）から（46）の各項目について、あなたはどの程度あてはまると思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号 1 つに○印をつけてください。

i.　各分野平均

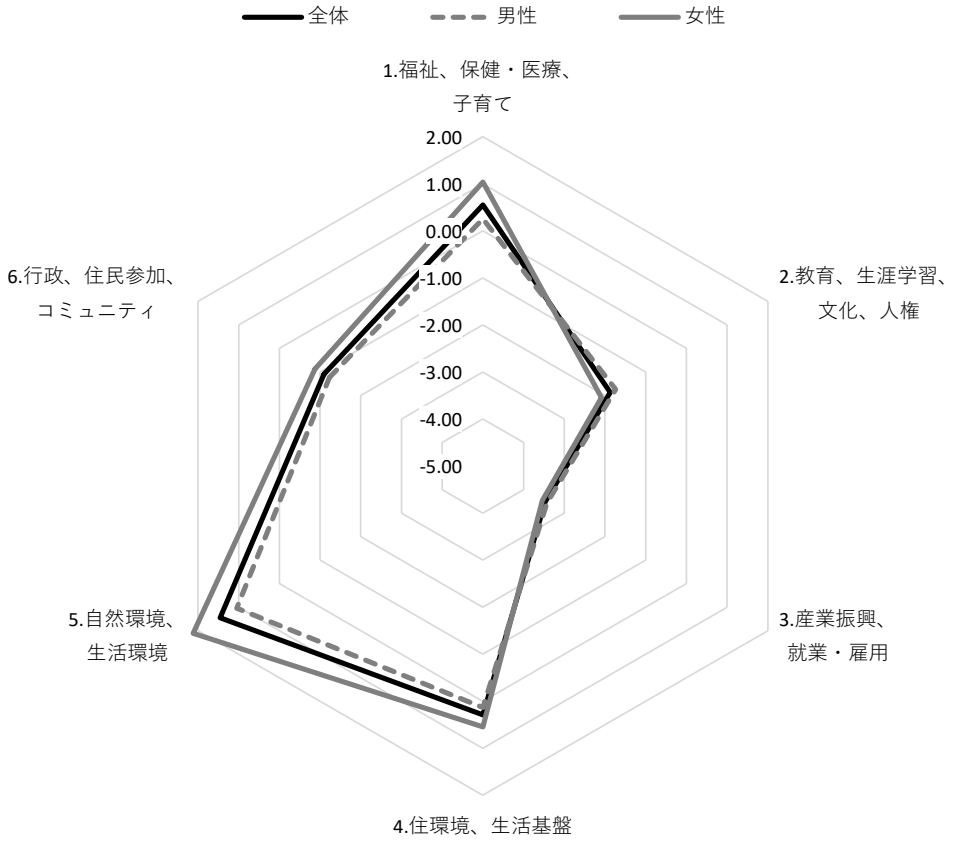
問 17 では、地域環境に関する評価を、6 分野・46 項目にわたって確認しました。

各項目の評価点を分野別に平均すると、「5.自然環境、生活環境」（1.45）が 1.45 で最も高く、以下「1.福祉、保健・医療、子育て」（0.55）、「4.住環境、生活基盤」（0.29）、「6.行政、住民参加、コミュニティ」（-1.10）、「2.教育、生涯学習、文化、人権」（-1.87）、「3.産業振興、就業・雇用」（-3.47）となっています。

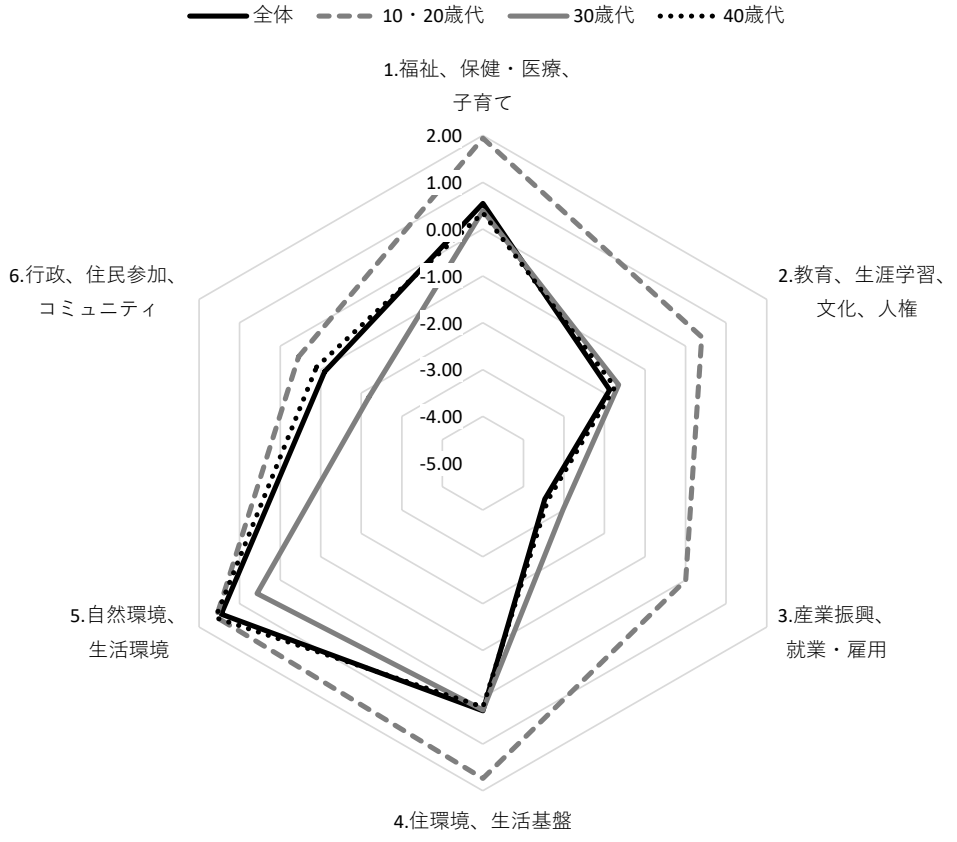
図表 161　各分野平均



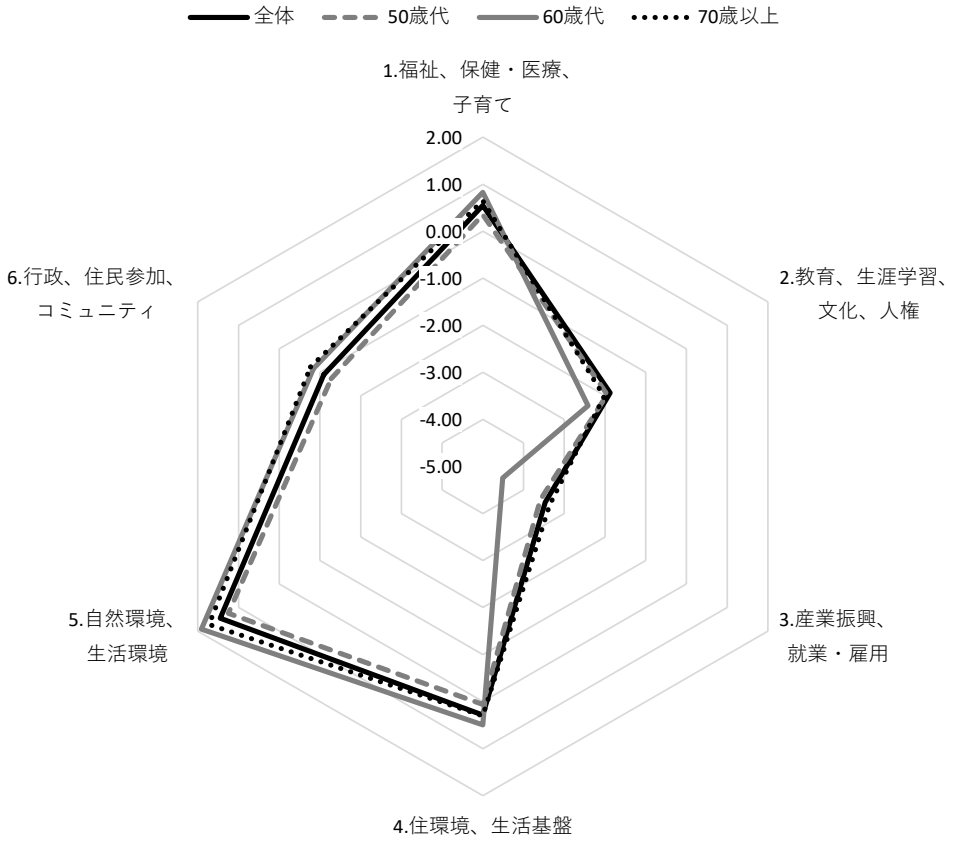
図表 162 各分野平均（性別）



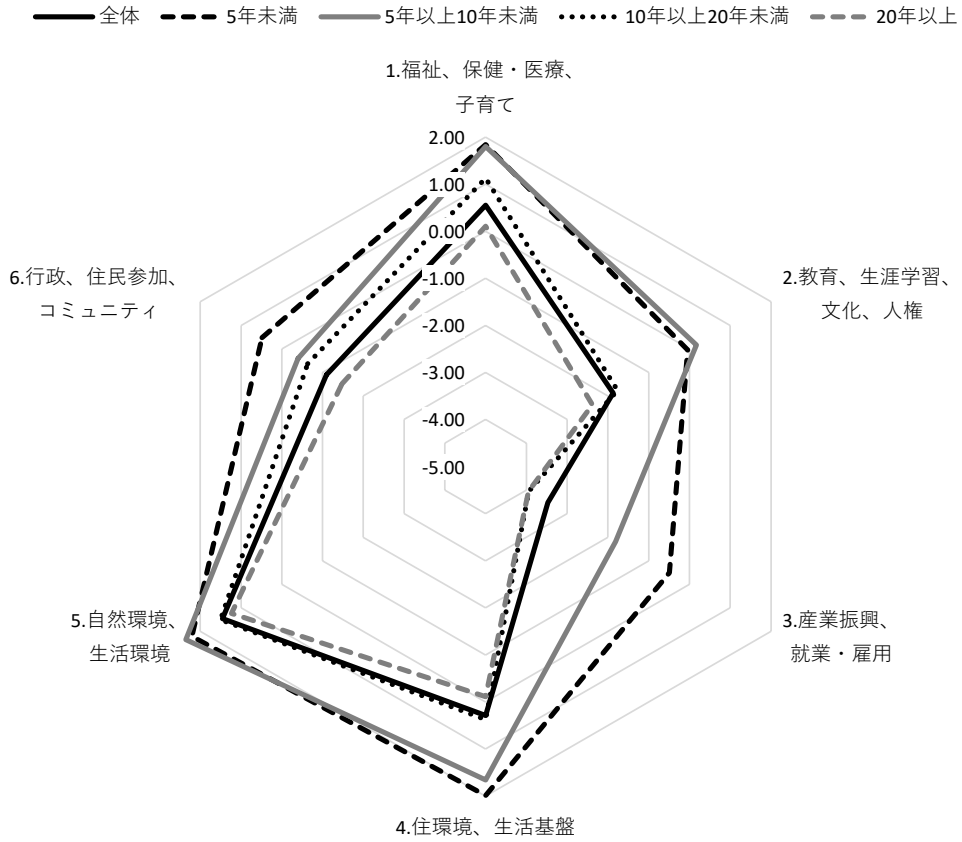
図表 163 各分野平均（年齢別①）



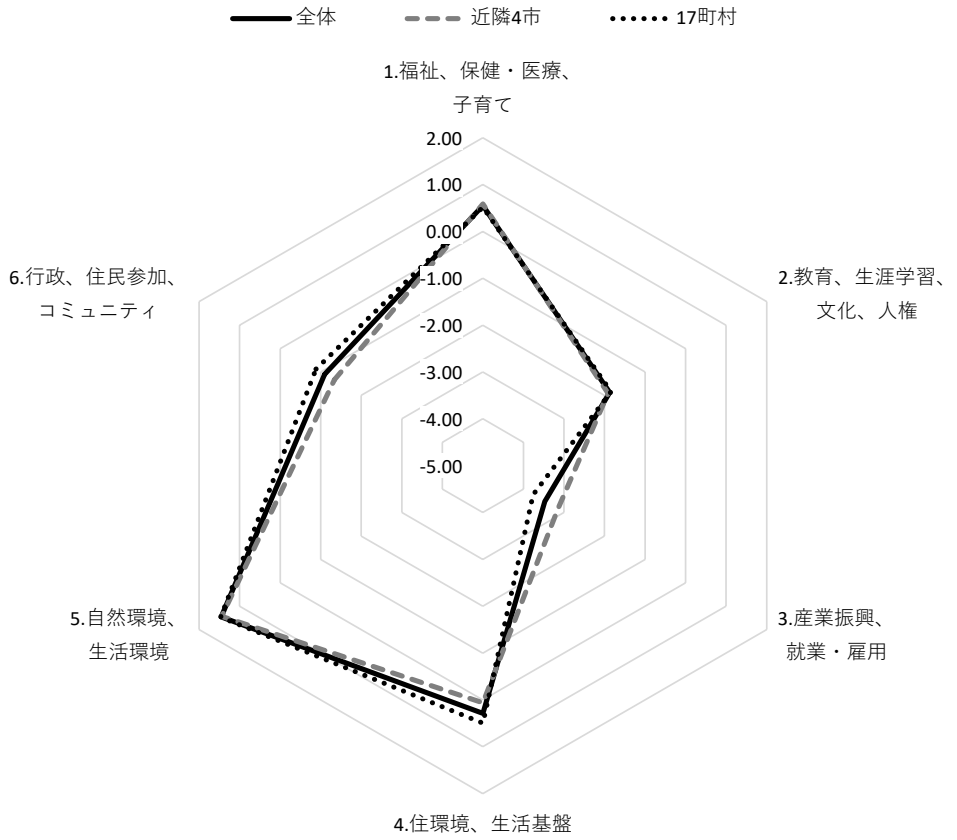
図表 164 各分野平均（年齢別②）



図表 165 各分野平均（現在の市町村での住居年数）



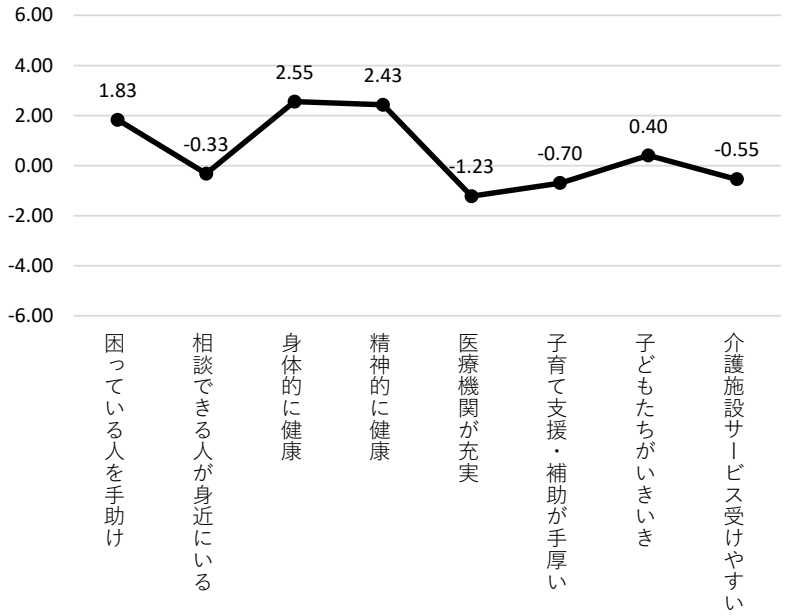
図表 166 各分野平均（近隣４市･17 町村別）



ii. 福祉、保健・医療、子育て

「福祉、保健・医療、子育て」分野の項目では、「身体的に健康」が 2.55 で最も高く、「医療機関が充実」が-1.23 で最も低くなっています。

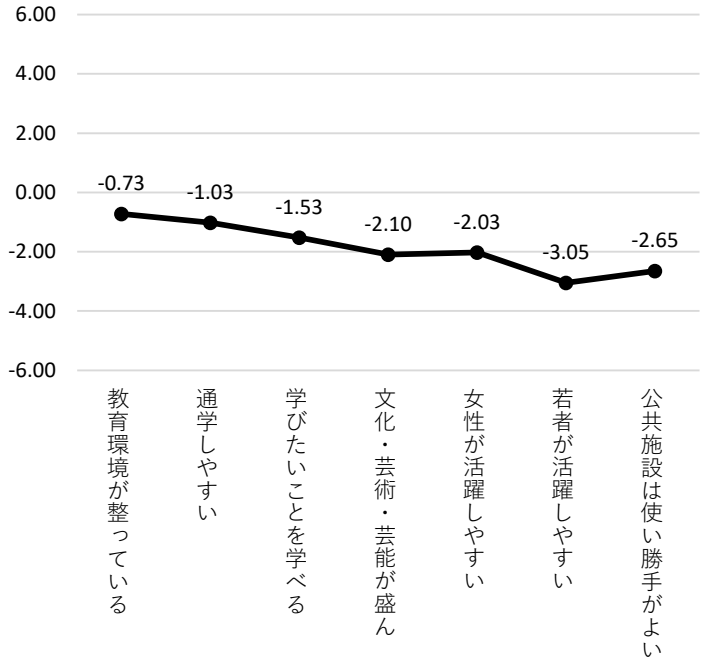
図表 167 福祉、保健・医療、子育て



iii. 教育、生涯学習、文化、人権

「教育、生涯学習、文化、人権」分野の項目では、「教育環境が整っている」が-0.73 で最も高く、「若者が活躍しやすい」が-3.05 で最も低くなっています。

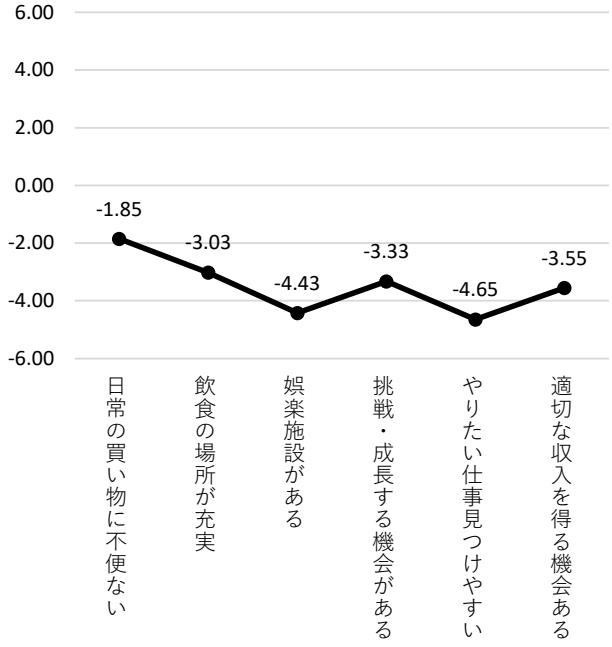
図表 168 教育、生涯学習、文化、人権



iv. 産業振興、就業・雇用

「産業振興、就業・雇用」分野の項目では、「日常の買い物に不便ない」が-1.85 で最も高く、「やりたい仕事見つけやすい」が-4.65 で最も低くなっています。

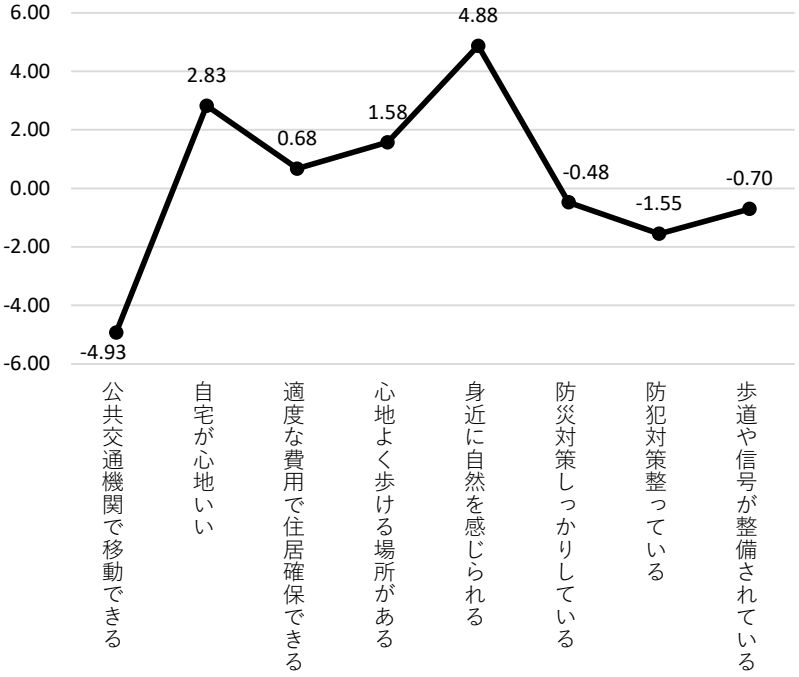
図表 169 産業振興、就業・雇用



v. 住環境、生活基盤

「住環境、生活基盤」分野の項目では、「身近に自然を感じられる」が 4.88 で最も高く、「公共交通機関で移動できる」が-4.98 で最も低くなっています。

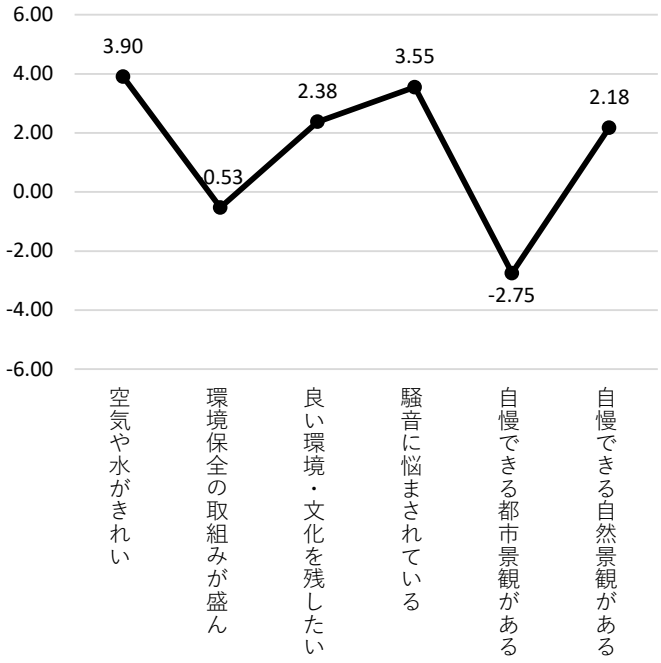
図表 170 住環境、生活基盤



vi. 自然環境、生活環境

「自然環境、生活環境」分野の項目では、「空気や水がきれい」が 3.90 で最も高く、「自慢できる都市景観がある」が-2.75 で最も低くなっています。

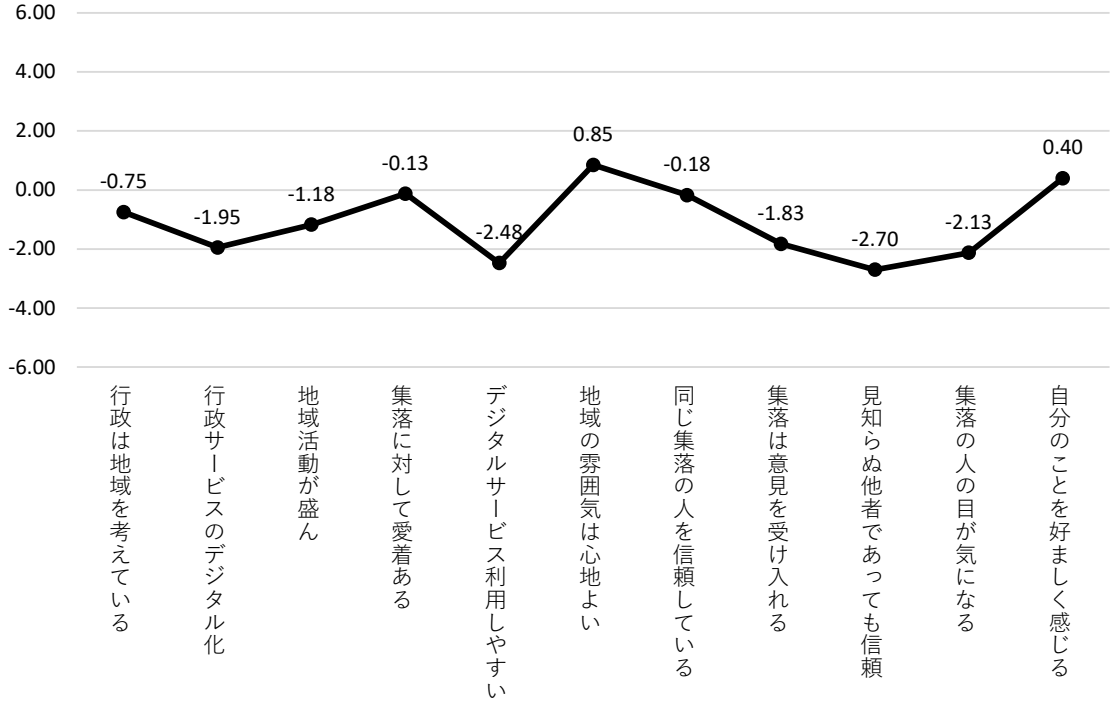
図表 171 自然環境、生活環境



vii. 行政、住民参加、コミュニティ

「行政、住民参加、コミュニティ」分野の項目では、「地域の雰囲気は心地よい」が 0.85 で最も高く、「デジタルサービス利用しやすい」が-2.48 で最も低くなっています。

図表 172 行政、住民参加、コミュニティ



IX. 資料編

アンケート調査票

(1) 町民アンケート

鋸南町まちづくりアンケート

あなたの声をお聞かせください

住民の皆様には、日頃から町政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

鋸南町では、10 年ごとに町政の基本となる総合計画を策定し、これに基づきまちづくりを進めています。総合計画は前期・後期各5年間の基本計画で構成されますが、現在、町では令和８年度からスタートする総合計画の後期基本計画の策定に着手しています。

計画策定にあたっては、住民の皆様のご意見をお聞きすることが重要と考え、このたびアンケート調査を実施させていただくことにいたしました。調査の実施にあたり、町内にお住まいの方 2,000 人を無作為にお選びしたところ、あなたを対象とさせていただくことになりました。

お答えいただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、町政運営以外の目的には一切使用いたしません。後期基本計画は、長期的なまちづくりの方向性を定める重要な計画ですので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年1月

鋸南町長 白石 治和

ご回答にあたってのお願い

1. あて名に書かれたご本人がお答えください。
2. ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
3. インターネットでもご回答いただけます。
   インターネットでの回答をご希望の方は、右記の2次元コードか下記URLよりアクセスしてご回答ください。
   https://questant.jp/q/AZ4JPH5S
   インターネットで回答された方は、郵送での回答は不要です。
4. ご回答は、次の要領で行ってください。
   ■あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
   ■回答の○の数は、（1つに○印）、（2つまで○印）などと指定していますので、それに合わせてください。
   ■ご自分の答えが選択肢の中にない場合は、「その他(　　)」を選び、(　　)内にその内容を具体的に記入してください。
   ■一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

※2月10日(月)までに、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函(またはインターネットで回答)してください。郵便の場合、切手は不要です。なお、この調査は、株式会社ちばぎん総合研究所に委託して実施しています。

※個人や団体等が特定できる内容や不適切な表現が含まれるご意見・ご提案は、公表を控えさせていただきます。

※この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課 企画財政室 電話 0470-55-4801 / FAX 0470-55-1342

1

鋸南町の住みやすさ等についておたずねします

問1　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1　住み良い	2　どちらかといえば住み良い
3　どちらともいえない	4　どちらかといえば住みにくい
5　住みにくい	

問2　あなたは、今後も鋸南町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

1　一生住み続けるつもりである 2　ある程度住み続けるつもりである	3　どこかへ移転するつもりである	4　どちらともいえない →問3へ

問2で1または2を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(2つまで○印)	問2で3を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(2つまで○印)
1　自然が豊かで環境が良いから	1　自然の減少や環境の悪化が進んでいるから
2　日常の買い物が便利だから	2　日常の買い物が不便だから
3　道路事情や交通の便が良いから	3　道路事情や交通の便が悪いから
4　近所づきあいが良好だから	4　近所づきあいが面倒だから
5　子育てに対する支援（施設含む）が充実しているから	5　子育てに対する支援（施設含む）が不十分だから
6　子どもの教育環境が良いから	6　子どもの教育のことが心配だから
7　近隣に適当な雇用の場が多いから	7　近隣に適当な雇用の場が少ないから
8　保健・医療分野のサービスや施設が整っているから	8　保健・医療分野のサービスや施設が不十分だから
9　福祉分野のサービスや施設が整っているから	9　福祉分野のサービスや施設が不十分だから
10　スポーツ・レジャー施設や文化施設が整っているから	10　スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分だから
11　上下水道などの生活環境施設が整っているから	11　上下水道などの生活環境施設の整備が遅れているから
12　住宅・宅地が確保しやすいから	12　住宅・宅地が確保しにくいから
13　その他 (　　)	13　その他 (　　)

問3　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に1つずつ記入してください。

分野	ご記入欄(各分野別に1つずつ)
1　歴史・文化・イベント	
2　自然・場所・施設	
3　特産品・みやげ品	

町の施策に対する満足度や重要度についておたずねします

問4　鋸南町では、これまで鋸南町総合計画に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

(1)あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

(2)あなたは、以下の項目について、今後どの程度重視していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

項目＼評価	(1)満足度						(2)重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		重視している	やや重視している	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
基本目標1 支えあい安心育む福祉のまち											
①地域福祉・ボランティア活動支援	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
②心身の健康づくり推進	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
③保険・年金制度の運用、医療体制整備	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
④子ども・子育て政策の充実	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑤高齢者支援、介護サービスの充実	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑥障害者支援	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
基本目標2 学びの意欲湧く教育のまち											
⑦学校教育の充実	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑧青少年の健全育成	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑨生涯学習・スポーツの振興	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑩都市間交流、災害時相互協力	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑪文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑫人権・多文化共生・消費者保護	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

項目＼評価	(1)満足度						(2)重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		重視している	やや重視している	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
基本目標3 活気あふれる産業のまち											
⑬農林業振興	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑭水産業振興	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑮商工業振興	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑯観光振興	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑰雇用対策と就労支援	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
基本目標4 利便性の高い生活しやすいまち											
⑱無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑲道路、橋梁、トンネルの整備	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
⑳公共交通網の整備	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉑住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉒上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉓地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉕防犯・交通安全対策の充実	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
基本目標5 豊かな自然を守る環境のまち											
㉖廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉗自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

項目＼評価	(1)満足度						(2)重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		重視している	やや重視している	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
基本目標6 創意工夫の住民主役のまち											
㉘広報・広聴体制の充実	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉙健全財政、公共施設の適正管理	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉚行政組織の効率化、人材育成の推進	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉛協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉜デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1
㉝近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	5	4	3	2	1	→	5	4	3	2	1

鋸南町のまちづくりについておたずねします

問5　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（3つまで○印）

1　若者・女性への就職・再就職支援
2　若者の雇用の場づくり
3　家庭での男女共同参画の推進
4　保育サービスの充実
5　学校教育の充実
6　地域での子育て支援や交流の充実
7　子育て家庭への経済的支援の充実
8　若い世代向けの住宅の確保
9　その他（具体的に：　　）
10　わからない

問6　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

1 既存の観光資源のさらなる活用
2 都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する
3 宿泊施設や観光施設を増やす
4 町に来るまでの交通手段を便利にする
5 地域内での移動手段を確保する
6 地域内での案内板などを整備する
7 農作業などを体験できる施設や指導できる人材を増やす
8 住民と都市住民が交流できる場を提供する
9 地域ぐるみで協力し合い受入体制の整備を図る
10 都市住民の受入に積極的な人を増やす
11 その他（具体的に：　　）
12 わからない

問7　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

1 他の地域から移住してきても定住するための仕事がない
2 地域内での移動のための交通手段が不便
3 医療機関（施設）が少ない
4 買い物、娯楽などの生活施設が少ない
5 他の地域から移住してきた住民を受け入れるサポート体制が整備されていない
6 他の地域から移住してきた住民に対する受け入れに地域住民が消極的
7 地域の調和が崩れる
8 近所に干渉されプライバシーが保てないと他の地域から移住してきた住民が思う
9 特に問題ないと思う
10 その他（具体的に：　　）
11 わからない

問8 あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。（3つまで○印）

1 美しい自然環境や景観が誇れるまち
2 安全・安心な住環境の整備を優先するまち
3 農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち
4 商業の振興や企業立地を推進するまち
5 観光や交流事業を進めるまち
6 保健・医療・福祉の充実したまち
7 保育・教育環境が充実したまち
8 生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発なまち
9 デジタルサービスの充実したＤＸ（注）が進んだまち
10 その他（具体的に：　　）
11 わからない

（注）ＤＸ：Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略語で、ＩＣＴ（情報通信技術）の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

問9 地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。鋸南町においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。（1つに○印）

1 今までどおりの行政サービスの種類や水準が維持されるなら、受益者の金銭的負担が増えるのはやむを得ない
2 受益者の金銭的負担を増やさずに、行政サービスの種類や水準を維持するべき
3 受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの種類が減るのは仕方ないが、水準は維持してほしい
4 受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの水準の低下は仕方ないが、種類は維持してほしい
5 受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの種類が減り、水準も低下するのはやむを得ない
6 その他（具体的に：　　）

問10 あなたは、鋸南町の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。（3つまで○印）

1 町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること
2 町が主催するイベント、講演会等の開催頻度や内容の見直し
3 公共施設の統廃合
4 公共施設の運営の民間・市民団体への委託
5 町有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など）
6 窓口サービスの向上
7 公共工事のコスト削減・適正化
8 公共料金の適正化
9 町税等の滞納金の徴収率の向上
10 周辺市町村との連携
11 情報公開の推進
12 その他（具体的に：　　）
13 現状のままでよい

鋸南町の強みや課題等についておたずねします

問11 あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

①強み

②課題

問12 あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域についておたずねします

問13　現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印)

とても幸せ										とても不幸
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問14　現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印)

とても満足										とても不満足
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問15　あなたの集落の人々は、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印) ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

とても幸せ										とても不幸
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問16　あなたは自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。次の中から最も近いものを選んでください。(○は1つ)。

非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
5	4	3	2	1

問17　下の表に示した(1)から(46)の各項目について、あなたはどの程度あてはまると思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 福祉、保健・医療、子育て					
(1)私は、同じ集落の人が困っていたら手助けをする	5	4	3	2	1
(2)私の暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	5	4	3	2	1
(3)私は、身体的に健康な状態である	5	4	3	2	1
(4)私は、精神的に健康な状態である	5	4	3	2	1
(5)私の暮らしている地域は、医療機関が充実している	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 福祉、保健・医療、子育て（続き）					
（6）私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	5	4	3	2	1
（7）私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	5	4	3	2	1
（8）私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	5	4	3	2	1
2. 教育、生涯学習、文化、人権					
（9）私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている	5	4	3	2	1
(10)私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	5	4	3	2	1
(11)私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	5	4	3	2	1
(12)私の暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	5	4	3	2	1
(13)私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
(14)私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
(15)私の暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	5	4	3	2	1
3. 産業振興、就業・雇用					
(16)私の暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	5	4	3	2	1
(17)私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している	5	4	3	2	1
(18)私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	5	4	3	2	1
(19)私の暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	5	4	3	2	1
(20)私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	5	4	3	2	1
(21)私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	5	4	3	2	1
4. 住環境、生活基盤					
(22)私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	5	4	3	2	1
(23)自宅には、心地のいい居場所がある	5	4	3	2	1
(24)私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
4. 住環境、生活基盤(続き)					
(25)私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	5	4	3	2	1
(26)私の暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	5	4	3	2	1
(27)私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	5	4	3	2	1
(28)私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい	5	4	3	2	1
(29)私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	5	4	3	2	1
5. 自然環境、生活環境					
(30)私の暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	5	4	3	2	1
(31)私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	5	4	3	2	1
(32)将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	5	4	3	2	1
(33)自宅の近辺では、騒音に悩まされている	5	4	3	2	1
(34)私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	5	4	3	2	1
(35)私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	5	4	3	2	1
6. 行政、住民参加、コミュニティ					
(36)私の暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	5	4	3	2	1
(37)私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	5	4	3	2	1
(38)私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである	5	4	3	2	1
(39)私は、暮らしている集落に対して愛着を持っている	5	4	3	2	1
(40)私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	5	4	3	2	1
(41)私の暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	5	4	3	2	1
(42)私は、同じ集落に住む人たちを信頼している	5	4	3	2	1
(43)私の暮らしている集落には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
6. 行政、住民参加、コミュニティ（続き）					
(44)私は、見知らぬ他者であっても信頼する	5	4	3	2	1
(45)私は、同じ集落の人が自分をどう思っているかが気になる	5	4	3	2	1
(46)自分のことを好ましく感じる	5	4	3	2	1

（次ページに続く）

あなたご自身のことについておたずねします

問18　あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1)あなたの性別		1 男性 2 女性 3 その他
(2)あなたの年齢		1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代 5 50歳代 6 60歳代 7 70歳代 8 80歳以上
(3)あなたの職業（主たるもの）	自営	1 農林業 2 水産業 3 商工業・サービス業等
	お勤め	4 農林業 5 水産業 6 商工業・サービス業等 7 公務員・団体職員
	その他	8 主婦・主夫（パートタイムを含む） 9 無職 10 学生
(4)あなたの就学先・勤務先		1 町内 2 町外 3 就学・勤務していない
(5)あなたの町内での居住年数（通算年数）		1 5年未満 2 5年以上10年未満 3 10年以上20年未満 4 20年以上
(6)あなたの居住地		1 勝山地区 2 保田地区 3 佐久間地区

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

2月10日(月)までに、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函(またはインターネットで回答)してください。郵便の場合、切手は不要です。

(2) 高校生アンケート

鋸南町まちづくりアンケート

あなたの声をお聞かせください

現在、鋸南町では、令和8年度からスタートする「鋸南町総合計画（後期基本計画）」を作っています。総合計画は、私たちが暮らす鋸南町を、将来どのような「まち」にしていくのか、そのためにどのようなことをしていくのかをまとめた重要な計画です。

鋸南町では、総合計画を作るにあたり、一般の住民の皆さまに対して行うアンケート調査に加え、これからの鋸南町を担う若い方のご意見をうかがい、今後のまちづくりに役立てるために、高校生や高校生と同年代の方を対象としたアンケート調査を行うこととしました。

調査は無記名で行い、お答えいただいた内容は他の人にはわからないようになっていますので、率直なご意見をお聞かせください。ご協力をお願いします。

令和7年1月

鋸南町長 白石 治和

ご回答にあたってのお願い

1. ご本人がお答えください。
2. ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
3. インターネットでもご回答いただけます。

   インターネットでの回答をご希望の方は、右記の2次元コードか下記URLよりアクセスしてご回答ください。

   https://questant.jp/q/HIVOGCAE

   インターネットで回答された方は、郵送での回答は不要です。
4. ご回答は、次の要領で行ってください。

   ■あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。

   ■回答の○の数は、（1つに○印）、（2つまで○印）などと指定していますので、それに合わせてください。

   ■ご自分の答えが選択肢の中にない場合は、「その他（　　）」を選び、（　　）内にその内容を具体的に記入してください。

   ■一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

※<u>2月10日(月)まで</u>に、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函（またはインターネットで回答）してください。郵便の場合、切手は不要です。なお、この調査は、株式会社ちばぎん総合研究所に委託して実施しています。

※この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課 企画財政室

電話 0470-55-4801 / FAX 0470-55-1342

1

あなたご自身のことについておたずねします

問1　あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1)性別	1　男性	2　女性	3　その他
(2)学年等	1　高校1年生	2　高校2年生	3　高校3年生
	4　その他		
(3)居住地	1　勝山地区	2　保田地区	3　佐久間地区
(4)居住経験	1　生まれてからずっと鋸南町に住んでいる		
	2　鋸南町の出身で、今も鋸南町に住んでいるが、過去に町外に住んでいたことがある		
	3　他の市町村から転入してきた		

今の鋸南町のことなどについておたずねします

問2　生活の利便性や子育て・教育環境、医療・福祉環境、自然環境などを総合的に考えて、今の鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1　住み良い	2　どちらかといえば住み良い
3　どちらともいえない	4　どちらかといえば住みにくい
5　住みにくい	

問3　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に1つずつお書きください。

分野	ご記入欄(各分野別に1つずつ)
1　歴史・文化・イベント	
2　自然・場所・施設	
3　特産品・みやげ品	

問4　あなたは、今の鋸南町が好きですか。(1つに○印)

1　好き	2　どちらともいえない	3　好きではない

問5　今の鋸南町にあったらいいなと思うモノやコトを3つお書きください。

1
2
3

問6　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。（3つまで○印）

1　美しい自然環境や景観が誇れるまち
2　安全・安心な住環境の整備を優先するまち
3　農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち
4　商業の振興や企業立地を推進するまち
5　観光や交流事業を進めるまち
6　保健・医療・福祉の充実したまち
7　保育・教育環境が充実したまち
8　生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発なまち
9　デジタルサービスの充実したＤＸ（注）が進んだまち
10　その他（具体的に：　　）
11　わからない

（注）ＤＸ：Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略語で、ＩＣＴ（情報通信技術）の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

問7　鋸南町のまちづくりについて、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

高校生の方	高校生以外の方
問8以下の質問にもお答えください。	アンケートは終了です。 ご協力いただきまして、ありがとうございました。

↓

あなたの進路や、将来、住む場所等についておたずねします

☞この後の質問は、高校生の方にうかがいます。

問8　現在、あなたが希望している高校卒業後の進路を教えてください。（1つに○印）

1　大学・短期大学へ進学
2　専門学校等へ進学
3　就職
4　家業を継ぐ
5　まだわからない

問9　あなたが将来、希望する業種(仕事内容)を教えてください。(3つまで○印)

1　農業・林業・漁業	2　建設業
3　製造業	4　電気・ガス・熱供給・水道業
5　情報通信業（ＩＴ関係、マスコミ関係含む）	6　運輸業・郵便業
7　卸売業・小売業	8　金融業・保険業
9　不動産業・物品賃貸業	10　宿泊業・飲食サービス業
11　娯楽業	12　教育・学習支援業
13　生活関連サービス業（美容関係含む）	14　医療・福祉業（介護関係含む）
15　公務員	16　まだわからない

問10　進学先や就職先の場所は、自宅から通える範囲の地域を希望しますか。(1つに○印)

1　はい（希望する）→問11へ

2　いいえ（希望しない）→問12へ

3　まだわからない　→アンケートは終了です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

☞問10で１を選んだ方にうかがいます。

問11　問10で「1　はい(希望する)」を選んだ理由は何ですか。(2つまで○印)

1　自宅から通える範囲に希望する進学先・就職先があるから

2　経済的に助かるから

3　家業を継ぐから

4　親などと一緒に暮らしたいから

5　親などの介護が必要だから

6　友人関係などのつながりを維持したいから

7　鋸南町は住みやすいまちだから

8　鋸南町に愛着があるから

9　自然環境が良い場所で生活したいから

10　生まれ育った地域を活性化したいから

11　その他（　　）

☞問10で 2 を選んだ方にうかがいます。

問12 問10で「2 いいえ(希望しない)」を選んだ理由は何ですか。(2 つまで○印)

1 自宅から通える範囲に希望する進学先・就職先がないから
2 一人暮らしがしたいから
3 交通機関や買い物などの利便性が高いまちで暮らしたいから
4 一度、鋸南町を出てみたいから
5 ほかに住んでみたいまちがあるから
6 自分の力を試せる場所に行きたいから
7 その他 (　　)

☞問10で 2 を選んだ方にうかがいます。

問13 進学・就職に伴い、鋸南町から引っ越した後、住みたい地域はどこですか。(1つに○印)

1 君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市
2 千葉市以北の千葉県内の市 (千葉市、船橋市、市川市、浦安市、柏市、松戸市等)
3 その他の千葉県内の市町村 →問13-1 へ
4 東京 23 区
5 23 区以外の東京都の市町村
6 その他 →問 13-2 へ
7 まだわからない

☞問13 で 3 を選んだ方にうかがいます。

問13-1 具体的な市町村名をご記入ください。

☞問13 で 6 を選んだ方にうかがいます。

問13-2 具体的な都道府県名をご記入ください。

☞問10で 2 を選んだ方にうかがいます。

問14 高校卒業後に進学や就職で鋸南町から引っ越した後、鋸南町に戻ってきたい(鋸南町にまた住みたい)と思いますか。(1つに○印)

1 鋸南町に戻ってきたいと思う →問15へ
2 鋸南町に戻ってきたいと思わない
3 わからない
→問17へ

☞問14で１を選んだ方にうかがいます。

問15　あなたは、いつ頃、鋸南町に戻ってきたい(鋸南町にまた住みたい)と思いますか。(1つに○印)

1　就職を機に戻ってきたい（進学した学校を卒業した後）
2　結婚や子育てを機に戻ってきたい
3　親などが年老いたら戻ってきたい
4　定年退職後に戻ってきたい
5　その他（　　）
6　わからない

☞問14で１を選んだ方にうかがいます。

問16　鋸南町に戻ってきたい(鋸南町にまた住みたい)と思う理由は何ですか。(２つまで○印)

1　希望する就職先があるから
2　経済的に助かるから
3　家業を継ぐから
4　親などと一緒に暮らしたいから
5　親などの介護が必要だから
6　友人関係などのつながりを維持したいから
7　鋸南町は住みやすいまちだから
8　鋸南町に愛着があるから
9　自然環境が良い場所で生活したいから
10　生まれ育った地域を活性化したいから
11　その他（　　）

(次ページに続く)

☞問14で２または３を選んだ方にうかがいます。

問17　将来的に鋸南町に戻る(鋸南町にまた住む)ためには、何が必要だと思いますか。(２つまで○印)

1　近隣に希望する就職先があること
2　道路事情や交通の便が良いこと（鉄道・バス・道路など）
3　日常の買い物が便利なこと
4　スポーツ・レジャー施設や文化施設が整っていること
5　学校などの教育施設が整っていること
6　保育所や幼稚園などの子育ての施設が整っていること
7　病院や介護施設が整っていること
8　上下水道などの生活環境施設が整っていること
9　手頃な価格で家を持てること
10　近所づきあいが良好なこと
11　自然が豊かで環境が良いこと
12　その他（　　）

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

２月10日(月)までに、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函(またはインターネットで回答)してください。郵便の場合、切手は不要です。

(3) 中学生アンケート

鋸南町まちづくりアンケート

あなたの声をお聞かせください

現在、鋸南町では、令和8年度からスタートする「鋸南町総合計画（後期基本計画）」を作っています。総合計画は、私たちが暮らす鋸南町を、将来どのような「まち」にしていくのか、そのためにどのようなことをしていくのかをまとめた重要な計画です。

鋸南町では、総合計画を作るにあたり、一般の住民の皆さまに対して行うアンケート調査に加え、これからの鋸南町を担う若い方のご意見をうかがい、今後のまちづくりに役立てるために、中学生や高校生を対象としたアンケート調査を行うこととしました。

調査は無記名で行い、お答えいただいた内容は他の人にはわからないようになっていますので、率直なご意見をお聞かせください。ご協力をお願いします。

令和7年1月

鋸南町長 白石 治和

ご記入にあたってのお願い

1. ご本人がお答えください。
2. ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
3. ご回答は、次の要領で行ってください。
   - ■あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
   - ■回答の○の数は、（1つに○印）、（2つまで○印）などと指定していますので、それに合わせてください。
   - ■ご自分の答えが選択肢の中にない場合は、「その他（　　）」を選び、（　　）内にその内容を具体的に記入してください。
   - ■一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

※調査票は、無記名のまま、回答用封筒に入れて封をし、2月10日（月）までに担任の先生に提出してください。

※この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課 企画財政室

電話 0470-55-4801 / FAX 0470-55-1342

今の鋸南町のことなどについておたずねします

問1　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1　住み良い	2　どちらかといえば住み良い
3　どちらともいえない	4　どちらかといえば住みにくい
5　住みにくい	

問2　あなたは、今後も鋸南町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

1　一生住み続けるつもりである 2　ある程度住み続けるつもりである	3　どこかへ引っ越すつもりである	4　どちらともいえない →問4へ

問2で1または2を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(2つまで○印)	問2で3を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(2つまで○印)
1　自然が豊かで環境が良いから	1　自然の減少や環境の悪化が進んでいるから
2　日常の買い物が便利だから	2　日常の買い物が不便だから
3　道路事情や交通の便が良いから（鉄道・バス・道路など）	3　道路事情や交通の便が悪いから（鉄道・バス・道路など）
4　親が住んでいるから	4　都会で生活してみたいから
5　友人が住んでいるから	5　一人暮らしがしたいから
6　家業を継ぐから	6　就職したい会社などが近くにないから
7　就職したい会社などが近くにあるから	7　保育所や幼稚園などの子育ての施設が整っていないから
8　保育所や幼稚園などの子育ての施設が整っているから	8　学校などの教育施設が整っていないから
9　学校などの教育施設が整っているから	9　病院や介護施設が整っていないから
10　病院や介護施設が整っているから	10　スポーツ・レジャー施設や文化施設が少ないから
11　スポーツ・レジャー施設や文化施設が整っているから	11　上下水道などの生活環境施設の整備が遅れているから
12　上下水道などの生活環境施設が整っているから	12　家を持つのが難しいから
13　家があるから・手頃な価格で家を持てるから	13　その他（　　）
14　その他（　　）	
→問4へ	→問3へ

☞問2で 3 を選んだ方にうかがいます。

問3 鋸南町から引っ越した後、住みたい地域はどこですか。(1つに○印)

1 君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市
2 千葉市以北の千葉県内の市（千葉市、船橋市、市川市、浦安市、柏市、松戸市等）
3 その他の千葉県内の市町村（市町村名：　　）
4 東京 23 区
5 23 区以外の東京都の市町村
6 その他（都道府県名：　　）
7 まだわからない

☞この後の質問は、すべての方にうかがいます。

問4 あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に 1 つずつ記入してください。

分野	ご記入欄(各分野別に 1 つずつ)
1 歴史・文化・イベント	
2 自然・場所・施設	
3 特産品・みやげ品	

問5 あなたは、今の鋸南町が好きですか。(1つに○印)

1 好き	2 どちらともいえない	3 好きではない

問6 今の鋸南町にあったらいいなと思うモノやコトを3つお書きください。

1
2
3

問7 鋸南町は、今後どのようなまちづくりに力を入れるべきだと思いますか。（5つまで○印）

1 自然環境を守る
2 ごみが道路や山などに捨てられるのを防ぐ
3 ごみを減らし、リサイクルや省資源の取り組みを進める
4 交通事故や犯罪が起きないようにする
5 災害が起きないようにするとともに、起こったときの備えをしておく
6 道路や歩道を整備する
7 水道や下水処理、ごみ処理など生活に必要なものを整備する
8 バスや鉄道を便利にする
9 農業や漁業を盛んにする
10 海や川、用水路等の汚染を防ぐ
11 お店を増やすなどして、にぎわいのあるまちにする
12 産業を盛んにして、働く場を増やす
13 もっと観光客が来るようにする
14 まちの名物（みやげ品や食べ物、料理など）を増やす
15 町外や海外の地域や人との交流を盛んにする
16 病院・医院や町民の健康づくりを支援する体制を充実する
17 お年寄りや障がいのある人が暮らしやすいまちにする
18 子どもを産み、育てやすいまちにする
19 公園や遊び場を増やす
20 子どもの教育に力を入れる
21 文化芸術やスポーツをもっと楽しめるようにする
22 イベント（行事、お祭り等）や地域の活動を充実する
23 学校でパソコンやデジタル教科書等をもっと利用できるようにする
24 町役場に行かなくてもスマートフォンやコンビニ等で様々な手続きができるようにする
25 その他（具体的に：　　）
26 わからない

問8 鋸南町のまちづくりについて、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

あなたご自身のことについておたずねします

問9　あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1)性別	1　男性	2　女性	3　その他
(2)学年	1　1年生	2　2年生	3　3年生
(3)居住地	1　勝山地区	2　保田地区	3　佐久間地区
(4)居住経験	1　生まれてからずっと鋸南町に住んでいる 2　鋸南町の出身で、今も鋸南町に住んでいるが、過去に町外に住んでいたことがある 3　他の市町村から転入してきた		

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。
ご記入いただきました調査票は、同封の回答用封筒に入れて**2月10日(月)まで**に担任の先生に提出してください。

(4) 職員アンケート

「鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略」策定に向けた

鋸南町職員アンケート

このアンケート調査は、鋸南町のまちづくりに関する町職員の皆さまのご意見やアイデアをお聞きし、令和 8 年度からスタートする「鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定及び今後の町政運営の参考とするため、全職員を対象に行うものです。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いします。

令和7年1月

総務企画課長

回答要領

1. 各設問の指示にしたがって回答してください。
2. この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課　企画財政室

あなたご自身のことについておたずねします

問1　あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1)性別	1 男性 2 女性	3 その他	
(2)年齢	1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代	5 50歳代 6 60歳代 7 70歳以上	
(3)勤続年数	1 5年未満 2 5～10年未満 3 10～15年未満	4 15～20年未満 5 20年以上	
(4)居住地域	1 町内	2 町外	
(5)所属部署	1 税務住民課、会計管理室 4 建設水道課 7 その他	2 総務企画課、議会事務局 5 保健福祉課	3 地域振興課 6 教育課

鋸南町の住みやすさ等についておたずねします（町外にお住まいの方もお答えください）

問2 鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1 住み良い	2 どちらかといえば住み良い
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば住みにくい
5 住みにくい	

問3 あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に1つずつ記入してください。

分野	ご記入欄(各分野別に1つずつ)
1 歴史・文化・イベント	
2 自然・場所・施設	
3 特産品・みやげ品	

総合計画についておたずねします

問4 総合計画に対するあなたの認識をお答えください。(1つに○印)

1 記載内容を意識しながら業務を行っている
2 記載内容は知っているが、あまり意識して業務を行っていない
3 存在は知っているが、あまり読んだことはない
4 存在は知っているが、読んだことはない
5 全く知らなかった

問5 あなたは総合計画をどの程度参照しますか。(1つに○印)

1 月に数回以上
2 月に1回程度 } →問6へ
3 年に数回程度
4 参照しない →問7へ

☞問5で1、2、3を選んだ方にうかがいます。

問6 どのようなときに総合計画を参照しますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 予算要求に向けて実施計画等を検討するとき
2 町民に町の取り組みや行政運営の考え方を説明するとき
3 事業評価など事業の進捗管理を行うとき
4 町議会での対応が必要になったとき
5 庁内の他の部署や他の自治体等から問い合わせがあったとき
6 その他（具体的に：　　）

☞問5で 4 を選んだ方にうかがいます。

問7 総合計画を参照しない理由は何ですか。(1つに○印)

1 担当業務に必要がないため
2 個別計画を参照すれば十分であるため
3 総合計画の使い方がわからないため
4 参照するきっかけがないため
5 その他（具体的に：　　）

☞以下の質問は全員の方にうかがいます。

問8 総合計画の施策の課題について、その解決に向けた取り組みとして特にどのような点が重要だと思いますか。(2つまで○印)

1 各部署が課題解決に向けた取り組みを計画的に行う
2 全職員が総合計画を確認する機会を設ける
3 総合計画・行政評価・予算を密接に連携させる
4 社会情勢の変化に合わせて、随時、事業計画・目標設定を見直す
5 町民と課題を共有し、共に取り組む
6 職員の適正配置・組織の統廃合を行い組織体制を整える
7 必要な財源を重点的に配分できるような仕組みを作る
8 庁内横断的な組織を作り集中的に取り組みを行う
9 ＰＤＣＡサイクルにより事業の統廃合を実施する
10 その他（具体的に：　　）

町の施策の達成度についておたずねします

問9　現行の鋸南町総合計画(前期基本計画)における、以下の各施策の達成度をどのようにお考えですか。
あてはまる番号1つに○印をつけてください。

項目＼評価	達成度				
	達成されている	ほぼ達成されている	どちらともいえない	やや不十分である	不十分である
基本目標1 支えあい安心育む福祉のまち					
①地域福祉・ボランティア活動支援	5	4	3	2	1
②心身の健康づくり推進	5	4	3	2	1
③保険・年金制度の運用、医療体制整備	5	4	3	2	1
④子ども・子育て政策の充実	5	4	3	2	1
⑤高齢者支援、介護サービスの充実	5	4	3	2	1
⑥障害者支援	5	4	3	2	1
基本目標2 学びの意欲湧く教育のまち					
⑦学校教育の充実	5	4	3	2	1
⑧青少年の健全育成	5	4	3	2	1
⑨生涯学習・スポーツの振興	5	4	3	2	1
⑩都市間交流、災害時相互協力	5	4	3	2	1
⑪文化・芸術の振興	5	4	3	2	1
⑫人権・多文化共生・消費者保護	5	4	3	2	1
基本目標3 支えあい安心育む福祉のまち					
⑬農林業振興	5	4	3	2	1
⑭水産業振興	5	4	3	2	1
⑮商工業振興	5	4	3	2	1
⑯観光振興	5	4	3	2	1
⑰雇用対策と就労支援	5	4	3	2	1

項目＼評価	達成度				
	達成されている	ほぼ達成されている	どちらともいえない	やや不十分である	不十分である
基本目標4 利便性の高い生活しやすいまち					
⑱無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	5	4	3	2	1
⑲道路、橋梁、トンネルの整備	5	4	3	2	1
⑳公共交通網の整備	5	4	3	2	1
㉑住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	5	4	3	2	1
㉒上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	5	4	3	2	1
㉓地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	5	4	3	2	1
㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	5	4	3	2	1
㉕防犯・交通安全対策の充実	5	4	3	2	1
基本目標5 豊かな自然を守る環境のまち					
㉖廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	5	4	3	2	1
㉗自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	5	4	3	2	1
基本目標6 創意工夫の住民主役のまち					
㉘広報・広聴体制の充実	5	4	3	2	1
㉙健全財政、公共施設の適正管理	5	4	3	2	1
㉚行政組織の効率化、人材育成の推進	5	4	3	2	1
㉛協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	5	4	3	2	1

鋸南町のまちづくりについておたずねします

問10　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（3つまで○印）

1　若者・女性への就職・再就職支援
2　若者の雇用の場づくり
3　家庭での男女共同参画の推進
4　保育サービスの充実
5　学校教育の充実
6　地域での子育て支援や交流の充実
7　子育て家庭への経済的支援の充実
8　若い世代向けの住宅の確保
9　その他（具体的に：　　）
10　わからない

問11　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

1　既存の観光資源のさらなる活用
2　都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する
3　宿泊施設や観光施設を増やす
4　町に来るまでの交通手段を便利にする
5　地域内での移動手段を確保する
6　地域内での案内板などを整備する
7　農作業などを体験できる施設や指導できる人材を増やす
8　住民と都市住民が交流できる場を提供する
9　地域ぐるみで協力し合い受入体制の整備を図る
10　都市住民の受入に積極的な人を増やす
11　その他（具体的に：　　）
12　わからない

問12　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1　他の地域から移住してきても定住するための仕事がない
2　地域内での移動のための交通手段が不便
3　医療機関（施設）が少ない
4　買い物、娯楽などの生活施設が少ない
5　他の地域から移住してきた住民を受け入れるサポート体制が整備されていない
6　他の地域から移住してきた住民に対する受け入れに地域住民が消極的
7　地域の調和が崩れる
8　近所に干渉されプライバシーが保てないと他の地域から移住してきた住民が思う
9　特に問題ないと思う
10　その他（具体的に：　　）
11　わからない

問13　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにすべきであると考えますか。(3つまで○印)

1　美しい自然環境や景観が誇れるまち
2　安全・安心な住環境の整備を優先するまち
3　農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち
4　商業の振興や企業立地を推進するまち
5　観光や交流事業を進めるまち
6　保健・医療・福祉の充実したまち
7　保育・教育環境が充実したまち
8　生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発なまち
9　デジタルサービスの充実したＤＸ（注）が進んだまち
10　その他（具体的に：　　）
11　わからない

(注) ＤＸ：Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略語で、ＩＣＴ（情報通信技術）の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

問14　地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。鋸南町においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにすべきであるとお考えですか。(1つに○印)

1　今までどおりの行政サービスの種類や水準が維持されるなら、受益者の金銭的負担が増えるのはやむを得ない

2　受益者の金銭的負担を増やさずに、行政サービスの種類や水準を維持するべき

3　受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの種類が減るのは仕方ないが、水準は維持するべき

4　受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの水準の低下は仕方ないが、種類は維持するべき

5　受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの種類が減り、水準も低下するのはやむを得ない

6　その他（具体的に：　　）

問15　あなたは、鋸南町の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。(3つまで○印)

1　町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること

2　町が主催するイベント、講演会等の開催頻度や内容の見直し

3　公共施設の統廃合

4　公共施設の運営の民間・市民団体への委託

5　町有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など）

6　窓口サービスの向上

7　公共工事のコスト削減・適正化

8　公共料金の適正化

9　町税等の滞納金の徴収率の向上

10　周辺市町村との連携

11　情報公開の推進

12　その他（具体的に：　　）

13　現状のままでよい

鋸南町の強みや課題等についておたずねします

問16 あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

①強み
②課題

問17 鋸南町のまちづくりや令和 8 年度からスタートする「鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略」について、ご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

事務の現状についておたずねします。

問18 現在の仕事に対して、やりがいや充実感を感じていますか。(1つに○印)

1 感じている	2 どちらかというと感じている
3 どちらかというと感じていない	4 感じていない

問19 今の仕事量は適切だと感じていますか。(1つに○印)

1 多い	2 どちらかというと多い
3 適切	4 どちらかというと少ない
5 少ない	

問20 町全体の職員数について、業務量に比してどのようにお考えですか。(1つに○印)

1 かなり多い	2 やや多い
3 妥当	4 やや少ない
5 かなり少ない	6 わからない
7 その他 (	)

問21　あなたが所属する課の職員数(会計年度任用職員を含む)について、業務量に比してどのようにお考えですか。(1つに○印)

1 かなり多い	2 やや多い
3 妥当	4 やや少ない →問 22 へ
5 かなり少ない →問 22 へ	6 わからない
7 その他（　　）	

☞問21で 4 または 5 を選んだ方にうかがいます。

問22　あなたが所属する課において職員は何人くらい不足しているとお考えですか。

□ 人

☞すべての方にうかがいます。

問23　あなた自身、日々の業務の中で、改革・改善を意識して取り組んでいますか。(1つに○印)

1 常に意識している	2 意識することがよくある
3 意識することはあまりない	4 意識することはない

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

(5) 転出者アンケート

鋸南町まちづくりアンケート

あなたの声をお聞かせください

住民の皆様には、日頃から町政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

鋸南町では、10 年ごとに町政の基本となる総合計画を策定し、これに基づきまちづくりを進めています。総合計画は前期・後期各5年間の基本計画で構成されますが、現在、町では令和８年度からスタートする総合計画の後期基本計画の策定に着手しています。

計画策定にあたっては、鋸南町の住民に加え、鋸南町から転出された方のご意見をお聞きすることが重要と考え、このたび転出者の方を対象としたアンケート調査を実施させていただくことにいたしました。

お答えいただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、町政運営以外の目的には一切使用いたしません。後期基本計画は、長期的なまちづくりの方向性を定める重要な計画ですので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年6月

鋸南町長 白石 治和

ご回答にあたってのお願い

1. あて名に書かれたご本人がお答えください。
2. ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
3. ご回答は、次の要領で行ってください。
   - ■あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
   - ■回答の○の数は、（1つに○印）、（2つまで○印）などと指定していますので、それに合わせてください。
   - ■ご自分の答えが選択肢の中にない場合は、「その他(　　)」を選び、(　　)内にその内容を具体的に記入してください。
   - ■一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、 その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

※6月30日(月)までに、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。切手は不要です。なお、この調査は、株式会社ちばぎん総合研究所に委託して実施しています。

※個人や団体等が特定できる内容や不適切な表現が含まれるご意見・ご提案は、公表を控えさせていただきます。

※この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課 企画財政室 電話 0470-55-4801 / FAX 0470-55-1342

鋸南町の住みやすさ等についておたずねします

問1 鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1 住み良い	2 どちらかといえば住み良い
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば住みにくい
5 住みにくい	

問2 あなたが、鋸南町で誇れると思ったものや大切にしたいと思ったものは何ですか。次の各分野別に1つずつ記入してください。

分野	ご記入欄(各分野別に1つずつ)
1 歴史・文化・イベント	
2 自然・場所・施設	
3 特産品・みやげ品	

町の施策に対する満足度についておたずねします

問3 鋸南町では、これまで鋸南町総合計画に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目について、あなたはどの程度満足していましたか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

評価 / 項目	満足度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である
基本目標1 支えあい安心育む福祉のまち					
①地域福祉・ボランティア活動支援	5	4	3	2	1
②心身の健康づくり推進	5	4	3	2	1
③保険・年金制度の運用、医療体制整備	5	4	3	2	1
④子ども・子育て政策の充実	5	4	3	2	1
⑤高齢者支援、介護サービスの充実	5	4	3	2	1
⑥障害者支援	5	4	3	2	1

項目＼評価	満足度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である
基本目標2 学びの意欲湧く教育のまち					
⑦学校教育の充実	5	4	3	2	1
⑧青少年の健全育成	5	4	3	2	1
⑨生涯学習・スポーツの振興	5	4	3	2	1
⑩都市間交流、災害時相互協力	5	4	3	2	1
⑪文化・芸術の振興	5	4	3	2	1
⑫人権・多文化共生・消費者保護	5	4	3	2	1
基本目標3 活気あふれる産業のまち					
⑬農林業振興	5	4	3	2	1
⑭水産業振興	5	4	3	2	1
⑮商工業振興	5	4	3	2	1
⑯観光振興	5	4	3	2	1
⑰雇用対策と就労支援	5	4	3	2	1
基本目標4 利便性の高い生活しやすいまち					
⑱無秩序な開発の抑制、町有地等の活用	5	4	3	2	1
⑲道路、橋梁、トンネルの整備	5	4	3	2	1
⑳公共交通網の整備	5	4	3	2	1
㉑住環境の整備、定住・移住の促進、空き家の活用	5	4	3	2	1
㉒上水道の水質管理、水道施設の維持、水道事業経営の効率化	5	4	3	2	1

項目＼評価	満足度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である
基本目標4 利便性の高い生活しやすいまち					
㉓地域消防力の維持、消防資機材の適正管理	5	4	3	2	1
㉔地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化	5	4	3	2	1
㉕防犯・交通安全対策の充実	5	4	3	2	1
基本目標5 豊かな自然を守る環境のまち					
㉖廃棄物の適正処理、リサイクルの推進	5	4	3	2	1
㉗自然環境の保全、省エネ・脱炭素化の推進	5	4	3	2	1
基本目標6 創意工夫の住民主役のまち					
㉘広報・広聴体制の充実	5	4	3	2	1
㉙健全財政、公共施設の適正管理	5	4	3	2	1
㉚行政組織の効率化、人材育成の推進	5	4	3	2	1
㉛協働のまちづくりの推進、地域コミュニティの維持	5	4	3	2	1
㉜デジタル技術活用による行政サービスの利便性向上・業務効率化	5	4	3	2	1
㉝近隣自治体との連携による業務効率化、行政サービス充実	5	4	3	2	1

鋸南町のまちづくりについておたずねします

問4　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたら良いと思いますか。（3つまで○印）

1 若者・女性への就職・再就職支援
2 若者の雇用の場づくり
3 家庭での男女共同参画の推進
4 保育サービスの充実
5 学校教育の充実
6 地域での子育て支援や交流の充実
7 子育て家庭への経済的支援の充実
8 若い世代向けの住宅の確保
9 その他（具体的に：　　）
10 わからない

問5　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

1 既存の観光資源のさらなる活用
2 都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する
3 宿泊施設や観光施設を増やす
4 町に来るまでの交通手段を便利にする
5 地域内での移動手段を確保する
6 地域内での案内板などを整備する
7 農作業などを体験できる施設や指導できる人材を増やす
8 住民と都市住民が交流できる場を提供する
9 地域ぐるみで協力し合い受入体制の整備を図る
10 都市住民の受入に積極的な人を増やす
11 その他（具体的に：　　）
12 わからない

問6　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 他の地域から移住してきても定住するための仕事がない
2 地域内での移動のための交通手段が不便
3 医療機関（施設）が少ない
4 買い物、娯楽などの生活施設が少ない
5 他の地域から移住してきた住民を受け入れるサポート体制が整備されていない
6 他の地域から移住してきた住民に対する受け入れに地域住民が消極的
7 地域の調和が崩れる
8 近所に干渉されプライバシーが保てないと他の地域から移住してきた住民が思う
9 特に問題ないと思う
10 その他（具体的に：　　）
11 わからない

問7　あなたは、今後、鋸南町が発展するためには、鋸南町をどのようなまちにすれば良いと考えますか。(3つまで○印)

1 美しい自然環境や景観が誇れるまち
2 安全・安心な住環境の整備を優先するまち
3 農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち
4 商業の振興や企業立地を推進するまち
5 観光や交流事業を進めるまち
6 保健・医療・福祉の充実したまち
7 保育・教育環境が充実したまち
8 生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発なまち
9 デジタルサービスの充実したＤＸ（注）が進んだまち
10 その他（具体的に：　　）
11 わからない

（注）ＤＸ：Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略語で、ＩＣＴ（情報通信技術）の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

鋸南町の強みや課題等についておたずねします

問8　あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

①強み
②課題

あなたご自身のことについておたずねします

問9　あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1)あなたの性別		1　男性 2　女性	3　その他
(2)あなたの年齢		1　10歳代 2　20歳代 3　30歳代 4　40歳代	5　50歳代 6　60歳代 7　70歳代 8　80歳以上
(3)あなたの職業（主たるもの）	自営	1　農林業 2　水産業 3　商工業・サービス業等	
	お勤め	4　農林業 5　水産業 6　商工業・サービス業等 7　公務員・団体職員	
	その他	8　主婦・主夫（パートタイムを含む） 9　無職 10　学生	
(4)あなたの鋸南町での居住年数（通算年数）		1　5年未満 2　5年以上10年未満 3　10年以上20年未満 4　20年以上	

(5)鋸南町から転出した理由	1 転勤・転職・就職 2 進学 3 結婚 4 子どもの学校の都合 5 退職 6 住宅の都合 7 親などの介護 8 その他（　　）
(6)現在の居住地	1 君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市 2 富津市、南房総市、館山市、鴨川市 3 千葉市以北の千葉県内の市（千葉市、船橋市、市川市、浦安市、柏市、松戸市等） 4 その他の千葉県内の市町村 5 東京23区 6 23区以外の東京都の市町村 7 神奈川県、埼玉県、茨城県の市町村 8 その他の関東地方の市町村 9 関東地方以外の市町村（　　）
(7)現在の勤務地（または就学地）	1 君津市、木更津市、袖ケ浦市、市原市 2 富津市、南房総市、館山市、鴨川市 3 千葉市以北の千葉県内の市（千葉市、船橋市、市川市、浦安市、柏市、松戸市等） 4 その他の千葉県内の市町村 5 東京23区 6 23区以外の東京都の市町村 7 神奈川県、埼玉県、茨城県の市町村 8 その他の関東地方の市町村 9 関東地方以外の市町村（　　）

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。
6月30日(月)までに、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

(6) 転入者アンケート

鋸南町まちづくりアンケート

あなたの声をお聞かせください

住民の皆様には、日頃から町政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

鋸南町では、10 年ごとに町政の基本となる総合計画を策定し、これに基づきまちづくりを進めています。総合計画は前期・後期各5年間の基本計画で構成されますが、現在、町では令和８年度からスタートする総合計画の後期基本計画の策定に着手しています。

計画策定にあたっては、最近、鋸南町に転入された方のご意見をお聞きすることが重要と考え、このたび令和７年１月以降に転入された方を対象としたアンケート調査を実施させていただくことにいたしました。

お答えいただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、町政運営以外の目的には一切使用いたしません。後期基本計画は、長期的なまちづくりの方向性を定める重要な計画ですので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年 6 月

鋸南町長 白石 治和

ご回答にあたってのお願い

1. あて名に書かれたご本人がお答えください。
2. ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
3. ご回答は、次の要領で行ってください。
   - ■あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで○印をつけてください。
   - ■回答の○の数は、（1つに○印）、（2つまで○印）などと指定していますので、それに合わせてください。
   - ■ご自分の答えが選択肢の中にない場合は、「その他(　　)」を選び、(　　)内にその内容を具体的に記入してください。
   - ■一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、 その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

※**6月30日(月)まで**に、調査票を返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。切手は不要です。なお、この調査は、株式会社ちばぎん総合研究所に委託して実施しています。

※個人や団体等が特定できる内容や不適切な表現が含まれるご意見・ご提案は、公表を控えさせていただきます。

※この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課 企画財政室 電話 0470-55-4801 / FAX 0470-55-1342

鋸南町の住みやすさ等についておたずねします

問1　鋸南町の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1　住み良い	2　どちらかといえば住み良い
3　どちらともいえない	4　どちらかといえば住みにくい
5　住みにくい	

問2　あなたは、今後も鋸南町に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

1　一生住み続けるつもりである 2　ある程度住み続けるつもりである	3　どこかへ移転するつもりである	4　どちらともいえない →問3へ

問2で1または2を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(2つまで○印)	問2で3を選んだ理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(2つまで○印)
1　自然が豊かで環境が良いから	1　自然の減少や環境の悪化が進んでいるから
2　日常の買い物が便利だから	2　日常の買い物が不便だから
3　道路事情や交通の便が良いから	3　道路事情や交通の便が悪いから
4　近所づきあいが良好だから	4　近所づきあいが面倒だから
5　子育てに対する支援（施設含む）が充実しているから	5　子育てに対する支援（施設含む）が不十分だから
6　子どもの教育環境が良いから	6　子どもの教育のことが心配だから
7　近隣に適当な雇用の場が多いから	7　近隣に適当な雇用の場が少ないから
8　保健・医療分野のサービスや施設が整っているから	8　保健・医療分野のサービスや施設が不十分だから
9　福祉分野のサービスや施設が整っているから	9　福祉分野のサービスや施設が不十分だから
10　スポーツ・レジャー施設や文化施設が整っているから	10　スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分だから
11　上下水道などの生活環境施設が整っているから	11　上下水道などの生活環境施設の整備が遅れているから
12　住宅・宅地が確保しやすいから	12　住宅・宅地が確保しにくいから
13　その他 (　　)	13　その他 (　　)

問3　あなたにとって、鋸南町の誇れるものや大切にしたいものは何ですか。次の各分野別に1つずつ記入してください。

分野	ご記入欄(各分野別に1つずつ)
1　歴史・文化・イベント	
2　自然・場所・施設	
3　特産品・みやげ品	

鋸南町のまちづくりについておたずねします

問4　あなたは、鋸南町が子育てしやすいまちになるために、どのようなことに力を入れたら良いと思いますか。（3つまで○印）

1 若者・女性への就職・再就職支援
2 若者の雇用の場づくり
3 家庭での男女共同参画の推進
4 保育サービスの充実
5 学校教育の充実
6 地域での子育て支援や交流の充実
7 子育て家庭への経済的支援の充実
8 若い世代向けの住宅の確保
9 その他（具体的に：　　）
10 わからない

問5　あなたは、観光客や来訪者が鋸南町にもっと訪れて滞在する機会を増やすにはどうすれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

1 既存の観光資源のさらなる活用
2 都市住民に町の魅力が伝わるように効果的に情報を発信する
3 宿泊施設や観光施設を増やす
4 町に来るまでの交通手段を便利にする
5 地域内での移動手段を確保する
6 地域内での案内板などを整備する
7 農作業などを体験できる施設や指導できる人材を増やす
8 住民と都市住民が交流できる場を提供する
9 地域ぐるみで協力し合い受入体制の整備を図る
10 都市住民の受入に積極的な人を増やす
11 その他（具体的に：　　）
12 わからない

問6　あなたは、他の地域から鋸南町に定住する際の問題点は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 他の地域から移住してきても定住するための仕事がない
2 地域内での移動のための交通手段が不便
3 医療機関（施設）が少ない
4 買い物、娯楽などの生活施設が少ない
5 他の地域から移住してきた住民を受け入れるサポート体制が整備されていない
6 他の地域から移住してきた住民に対する受け入れに地域住民が消極的
7 地域の調和が崩れる
8 近所に干渉されプライバシーが保てないと他の地域から移住してきた住民が思う
9 特に問題ないと思う
10 その他（具体的に：　　）
11 わからない

問7　あなたは、今後のまちづくりにおいて、鋸南町をどのようなまちにしたいと考えますか。（3つまで○印）

1 美しい自然環境や景観が誇れるまち
2 安全・安心な住環境の整備を優先するまち
3 農業・漁業や農山漁村環境を大切に守り育てるまち
4 商業の振興や企業立地を推進するまち
5 観光や交流事業を進めるまち
6 保健・医療・福祉の充実したまち
7 保育・教育環境が充実したまち
8 生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発なまち
9 デジタルサービスの充実したＤＸ（注）が進んだまち
10 その他（具体的に：　　）
11 わからない

（注）ＤＸ：Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略語で、ＩＣＴ（情報通信技術）の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

問8　地方自治体を取り巻く財政状況は依然として厳しく、これからのまちづくりは、限られた財源をより効果的に配分・活用していくことが求められています。鋸南町においても経費の削減や収入の確保に努めていますが、このような時代を迎え、これからの行政サービスのあり方について、どのようにお考えですか。(1つに○印)

1 今までどおりの行政サービスの種類や水準が維持されるなら、受益者の金銭的負担が増えるのはやむを得ない

2 受益者の金銭的負担を増やさずに、行政サービスの種類や水準を維持するべき

3 受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの種類が減るのは仕方ないが、水準は維持してほしい

4 受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの水準の低下は仕方ないが、種類は維持してほしい

5 受益者の金銭的負担を増やさない場合、行政サービスの種類が減り、水準も低下するのはやむを得ない

6 その他（具体的に：　　）

問9　あなたは、鋸南町の今後の行財政改革で優先的に行うべき項目は何だと思いますか。（3つまで○印）

1 町の助成金、補助金効果を検証して見直して、適正かつ効果的に運用すること

2 町が主催するイベント、講演会等の開催頻度や内容の見直し

3 公共施設の統廃合

4 公共施設の運営の民間・市民団体への委託

5 町有地（遊休地）や公共施設などの有効活用（売却・貸付など）

6 窓口サービスの向上

7 公共工事のコスト削減・適正化

8 公共料金の適正化

9 町税等の滞納金の徴収率の向上

10 周辺市町村との連携

11 情報公開の推進

12 その他（具体的に：　　）

13 現状のままで良い

鋸南町の強みや課題等についておたずねします

問10　あなたは鋸南町にどのような①強みや②課題があると考えますか。ご自由に記入してください。

①強み
②課題

問11　あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域についておたずねします

問12　現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印)

とても幸せ										とても不幸
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問13　現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印)

とても満足										とても不満足
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問14　あなたの集落の人々は、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印) ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

とても幸せ										とても不幸
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問15　あなたは自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。次の中から最も近いものを選んでください。(○は1つ)。

非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
5	4	3	2	1

問16　下の表に示した(1)から(46)の各項目について、あなたはどの程度あてはまると思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 福祉、保健・医療、子育て					
(1)私は、同じ集落の人が困っていたら手助けをする	5	4	3	2	1
(2)私の暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	5	4	3	2	1
(3)私は、身体的に健康な状態である	5	4	3	2	1
(4)私は、精神的に健康な状態である	5	4	3	2	1
(5)私の暮らしている地域は、医療機関が充実している	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 福祉、保健・医療、子育て（続き）					
（6）私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	5	4	3	2	1
（7）私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	5	4	3	2	1
（8）私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	5	4	3	2	1
2. 教育、生涯学習、文化、人権					
（9）私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている	5	4	3	2	1
(10)私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	5	4	3	2	1
(11)私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	5	4	3	2	1
(12)私の暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	5	4	3	2	1
(13)私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
(14)私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
(15)私の暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	5	4	3	2	1
3. 産業振興、就業・雇用					
(16)私の暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	5	4	3	2	1
(17)私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している	5	4	3	2	1
(18)私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	5	4	3	2	1
(19)私の暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	5	4	3	2	1
(20)私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	5	4	3	2	1
(21)私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	5	4	3	2	1
4. 住環境、生活基盤					
(22)私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	5	4	3	2	1
(23)自宅には、心地のいい居場所がある	5	4	3	2	1
(24)私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	5	4	3	2	1

(7) 県内自治体アンケート

まちづくりに関するアンケート

あなたの声をお聞かせください

現在、鋸南町では、町政の基本となる総合計画の策定に向けて、様々な基礎調査を行っています。このたび、その一環として、近隣の市や千葉県内の 17 の町村(鋸南町を含む)にお住まいの方を対象に、まちづくりや幸福度等に関するアンケートを行うこととしました。ご多用のところ恐縮ですが、ご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、お答えいただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、鋸南町の町政運営以外の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご回答いただきますようお願いいたします。

令和7年1月

鋸南町

※無作為に抽出した鋸南町の住民 2 千人の方には、この web アンケートと同様のアンケートを郵送でもお送りしています。調査票が郵送された方は、お手数をおかけし恐縮ですが、この web アンケートと郵送によるアンケートの両方にお答えいただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

※この調査についてのご不明な点は、下記までお問い合わせください。

鋸南町総務企画課 企画財政室

電話 0470-55-4801 / FAX 0470-55-1342

あなたご自身のことについておたずねします

問1　あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1)性別	1 男性 2 女性 3 その他	
(2)年齢	1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代 5 50歳代 6 60歳代 7 70歳代 8 80歳以上	
(3)お住まいの市町村	1 館山市 2 鴨川市 3 富津市 4 南房総市 5 鋸南町 6 酒々井町 7 栄町 8 神崎町 9 多古町 10 東庄町 11 芝山町 12 横芝光町 13 九十九里町 14 一宮町 15 睦沢町 16 長生村 17 白子町 18 長柄町 19 長南町 20 大多喜町 21 御宿町	
(4)職業(主たるもの)	自営	1 農林業 2 水産業 3 商工業・サービス業等
	お勤め	4 農林業 5 水産業 6 商工業・サービス業等 7 公務員・団体職員
	その他	8 主婦・主夫（パートタイムを含む） 9 無職 10 学生
(5)現在お住まいの市町村での居住年数(通算年数)	1 5年未満 2 5年以上10年未満 3 10年以上20年未満 4 20年以上	

お住まいの市町村の住みやすさについておたずねします

問2　お住まいの市町村の住みやすさについて、次の中から最も近いものを選んでください。(1つに○印)

1　住み良い	2　どちらかといえば住み良い
3　どちらともいえない	4　どちらかといえば住みにくい
5　住みにくい	

あなたの幸福感やあなたの住んでいる地域についておたずねします

問3　現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印)

とても幸せ									とても不幸
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問4　現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印)

とても満足									とても不満足
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問5　あなたの集落の人々は、どれぐらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。(いずれかの点数 1 つに○印) ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

とても幸せ									とても不幸
10 点	9 点	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点	0 点

問6　あなたは自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。次の中から最も近いものを選んでください。(○は1つ)。

非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
5	4	3	2	1

問7　下の表に示した(1)から(46)の各項目について、あなたはどの程度あてはまると思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 福祉、保健・医療、子育て					
(1)私は、同じ集落の人が困っていたら手助けをする	5	4	3	2	1
(2)私の暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	5	4	3	2	1
(3)私は、身体的に健康な状態である	5	4	3	2	1
(4)私は、精神的に健康な状態である	5	4	3	2	1
(5)私の暮らしている地域は、医療機関が充実している	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 福祉、保健・医療、子育て（続き）					
（6）私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	5	4	3	2	1
（7）私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	5	4	3	2	1
（8）私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	5	4	3	2	1
2. 教育、生涯学習、文化、人権					
（9）私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている	5	4	3	2	1
(10)私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	5	4	3	2	1
(11)私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	5	4	3	2	1
(12)私の暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	5	4	3	2	1
(13)私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
(14)私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
(15)私の暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	5	4	3	2	1
3. 産業振興、就業・雇用					
(16)私の暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	5	4	3	2	1
(17)私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している	5	4	3	2	1
(18)私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	5	4	3	2	1
(19)私の暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	5	4	3	2	1
(20)私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	5	4	3	2	1
(21)私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	5	4	3	2	1
4. 住環境、生活基盤					
(22)私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	5	4	3	2	1
(23)自宅には、心地のいい居場所がある	5	4	3	2	1
(24)私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
4. 住環境、生活基盤(続き)					
(25)私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	5	4	3	2	1
(26)私の暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	5	4	3	2	1
(27)私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	5	4	3	2	1
(28)私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい	5	4	3	2	1
(29)私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	5	4	3	2	1
5. 自然環境、生活環境					
(30)私の暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	5	4	3	2	1
(31)私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	5	4	3	2	1
(32)将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	5	4	3	2	1
(33)自宅の近辺では、騒音に悩まされている	5	4	3	2	1
(34)私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	5	4	3	2	1
(35)私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	5	4	3	2	1
6. 行政、住民参加、コミュニティ					
(36)私の暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	5	4	3	2	1
(37)私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	5	4	3	2	1
(38)私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである	5	4	3	2	1
(39)私は、暮らしている集落に対して愛着を持っている	5	4	3	2	1
(40)私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	5	4	3	2	1
(41)私の暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	5	4	3	2	1
(42)私は、同じ集落に住む人たちを信頼している	5	4	3	2	1
(43)私の暮らしている集落には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	5	4	3	2	1

	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
6. 行政、住民参加、コミュニティ（続き）					
(44)私は、見知らぬ他者であっても信頼する	5	4	3	2	1
(45)私は、同じ集落の人が自分をどう思っているかが気になる	5	4	3	2	1
(46)自分のことを好ましく感じる	5	4	3	2	1

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。